

熊本県子どもの生活に関する実態調査
調査報告書

平成30年3月
熊本県

目次

I 調査概要

1. 調査目的	2
2. 調査対象者	2
3. 調査内容	2
4. 調査方法	2
5. 調査期間	2
6. 回収状況	2
7. 調査結果の留意点	2
8. 調査協力	2

II 調査結果（単純集計：保護者）

1. 属性	3
2. 経済状況	6
3. 生活環境	12
4. 教育環境	16
5. 社会環境	18

III 調査結果（単純集計：子ども）

1. 属性	21
2. 生活環境	22
3. 教育環境	33
4. 社会環境	40

IV 調査結果（クロス集計：保護者）

1. 本調査における相対的貧困率	44
2. 属性	45
3. 経済状況	50
4. 生活環境	59
5. 教育環境	66
6. 社会環境	69

V 調査結果（クロス集計：子ども）

1. 属性	74
2. 生活環境	75
3. 教育環境	97
4. 社会環境	114

VI 調査結果分析、課題と方向性

1. 経済状況	121
2. 生活環境	122
3. 教育環境	123
4. 社会環境	124
5. まとめ	125

I 調査概要

1. 調査目的

熊本県では、「子どもの貧困対策の推進に関する法律」に基づき、子どもの貧困対策計画（以下「県計画」という。）を平成 27 年 3 月に策定し、①教育の支援、②生活の支援、③保護者に対する就労支援、④経済的支援を 4 つの柱として、貧困が世代を超えて連鎖することのないよう、子どもの貧困対策に取り組んでいます。

子どもの貧困をめぐる社会的な関心が高まる中、効果的な対策を進めるためには、行政、学校、自治会等が連携し、支援を要する方の把握や安定的な支援の提供が地域ごとに行われることが期待されているところです。

このため、本県では、県計画の実効性を高めるとともに市町村による取り組みを支援するため、全市町村域（熊本市を除く）における子どもの生活実態を把握するための調査を実施しました。

2. 調査対象者

市町村立小学校 5 年生の子ども及び保護者、同中学校 2 年生の子ども及び保護者（共に全数）

3. 調査内容

資料編の調査票のとおり

4. 調査方法

- ・ 調査票は市町村を通じ各学校に配付し、各学校から調査対象者に配付
- ・ 調査対象者は記入した調査票を各学校に提出し、各学校は提出された調査票を取りまとめるうえ市町村を通じて県に送付
- ・ 県は調査データを集計・分析し、市町村に調査結果を提供

5. 調査期間

平成 29 年 6 月 12 日（月）～平成 29 年 7 月 12 日（水）

6. 回収状況

		対象者数	回答数	回答率
小学校 5 年生	保護者	9,216	6,953	75.4%
	子ども	9,216	6,969	75.6%
	計	18,432	13,922	75.5%
中学校 2 年生	保護者	8,959	6,204	69.2%
	子ども	8,959	6,215	69.4%
	計	17,918	12,419	69.3%
不明 (回答なし)	保護者		626	
	子ども		559	
	計		1,185	
全 体	保護者	18,175	13,783	75.8%
	子ども	18,175	13,743	75.6%
	計	36,350	27,526	75.7%

※不明（回答なし）：調査票への記入に際し、小学生又は中学生の選択がなかった回答者のこと

7. 調査結果の留意点

- ・ 本報告書内のグラフや表の値は、有効回答数に対するそれぞれの回答割合（小数第 2 位を四捨五入）を示しています。そのため、合計値が 100.0%にならない場合があります。
- ・ 各設問における考察について、小学校 5 年生や中学校 2 年生の子どもなどの回答者種別で回答傾向に差異等が見られない場合は、回答者全体の傾向等を記載しています。
- ・ 経済状況別クロス集計は、A票の間 2-1（世帯人数）及び間 15（世帯合計所得）のいずれも回答した方を母数としており、世帯類型別は、それらに加え A票の間 2-2（世帯同居者の種別）も回答した方を母数としているため、各全体数は異なります。

8. 調査協力

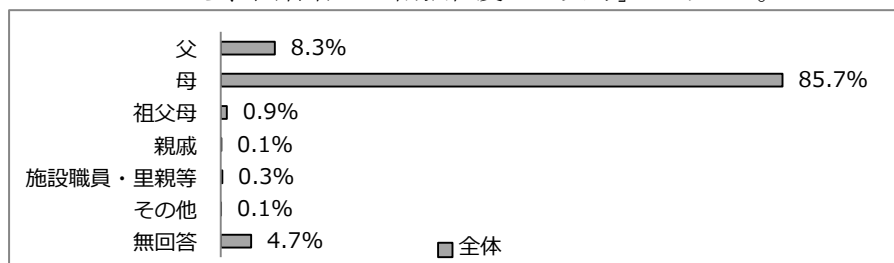
公立大学法人熊本県立大学総合管理学部 准教授 三田 知実 研究室

II 調査結果（単純集計：保護者）

1. 属性

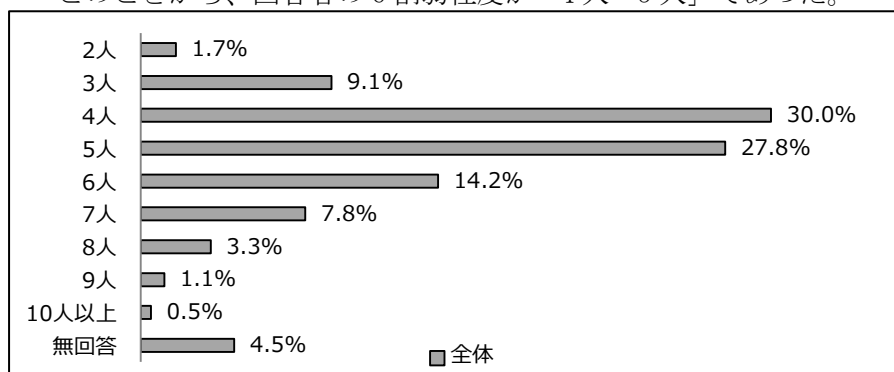
■問1 この調査に回答いただいている方は、お子さんに対してどのようなお立場（続柄）になりますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

- ・ 回答者全体では、「母」が85.7%で最も高く、「父」が8.3%、「祖父母」が0.9%、「施設職員・里親等」が0.3%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の9割強程度が「父母」であった。



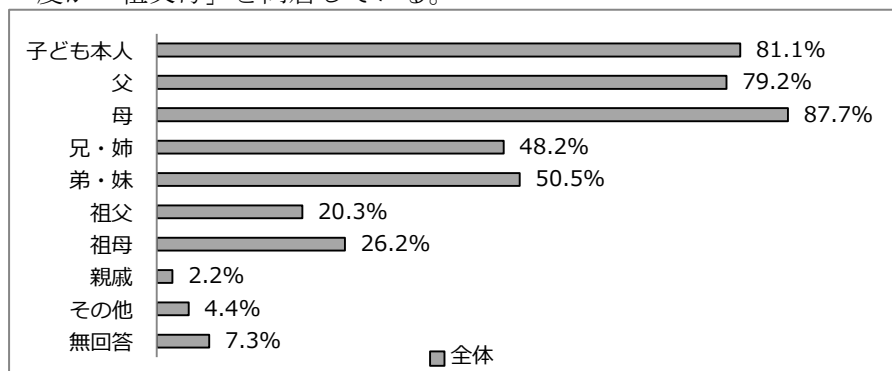
問2-1 世帯の人数は何人ですか。（あなたとお子さんを含めた人数について、あてはまる番号1つに○をつけてください）

- ・ 回答者全体では、「4人」が30.0%で最も高く、「5人」が27.8%、「6人」が14.2%、「3人」が9.1%、「7人」が7.8%、「8人」が3.3%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の6割弱程度が「4人～5人」であった。



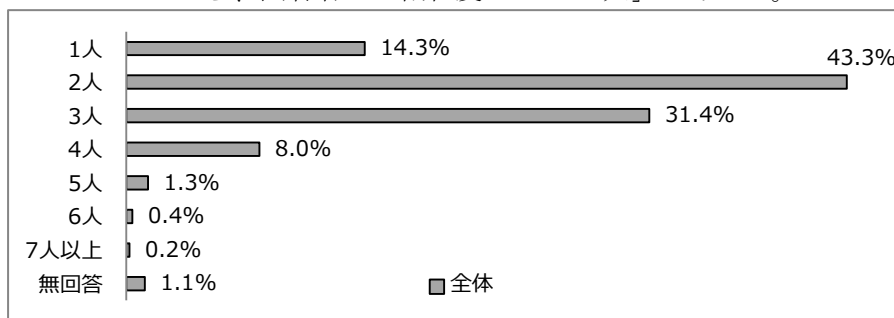
問2-2 世帯で同居する方（単身赴任や出張などで一時的に別居している場合を含む）を選んでください。（お子さんからみた続柄で、あてはまる番号全てに○をつけてください）

- ・ 回答者全体では、「母」が87.7%で最も高く、「父」が79.2%、「弟・妹」が50.5%、「兄・姉」が48.2%、「祖母」が26.2%、「祖父」が20.3%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の子どもの5割程度が「兄弟姉妹」と同居し、2割から2割強程度が「祖父母」と同居している。



問 2-3 世帯員のうち、18歳未満の子どもの数は何人ですか。(お子さんを含めた人数について、あてはまる番号1つに○をつけてください)

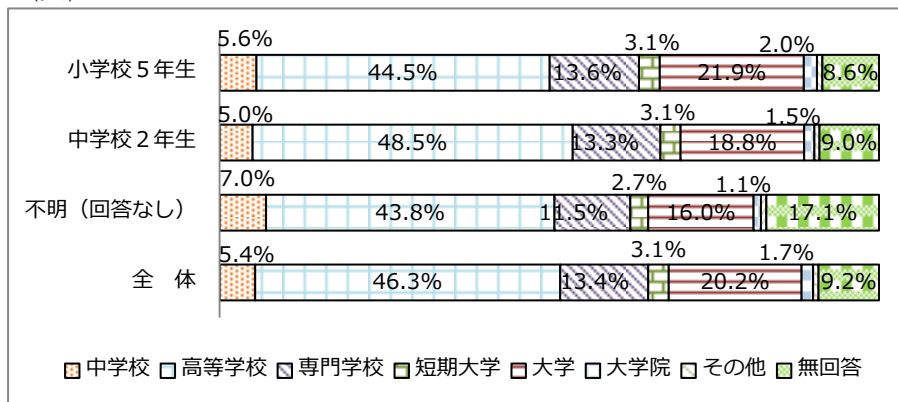
- ・ 回答者全体では、「2人」が43.3%で最も高く、「3人」が31.4%、「1人」が14.3%、「4人」が8.0%、「5人」が1.3%、「6人」が0.4%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の7割程度が「2～3人」であった。



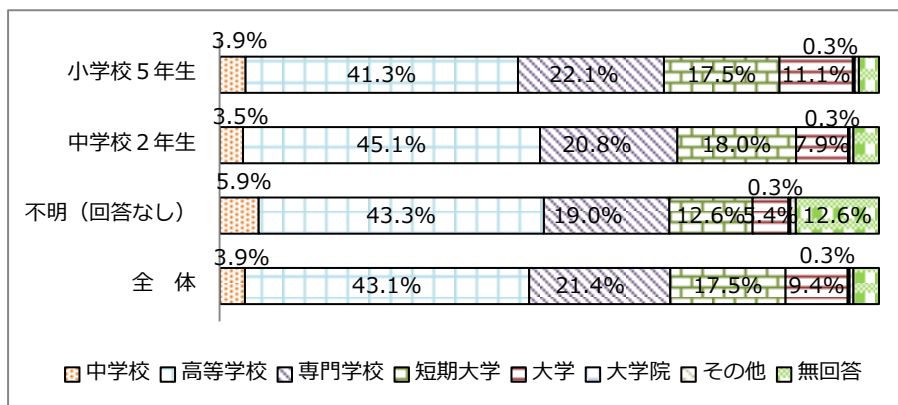
■ 問 12 お子さんの父母の最終学歴を教えてください。(父母それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 父について、回答者全体では、「高等学校」が46.3%で最も高く、「大学」が20.2%、「専門学校」が13.4%、「中学」が5.4%、「短期大学」が3.1%の順に高くなっている。
- ・ 母について、回答者全体では、「高等学校」が43.1%で最も高く、「専門学校」が21.4%、「短期大学」が17.5%、「大学」が9.4%、「中学」が3.9%の順に高くなっている。
- ・ このことから、父について、回答者の5割程度が「中学校～高等学校」、1割強程度が「専門学校～短期大学」、2割程度が「大学～大学院」であった。
- ・ また、母について、回答者の5割弱程度が「中学校～高等学校」、4割程度が「専門学校～短期大学」、1割程度が「大学～大学院」であり、父母間で最終学歴に差が見られた。

(父)

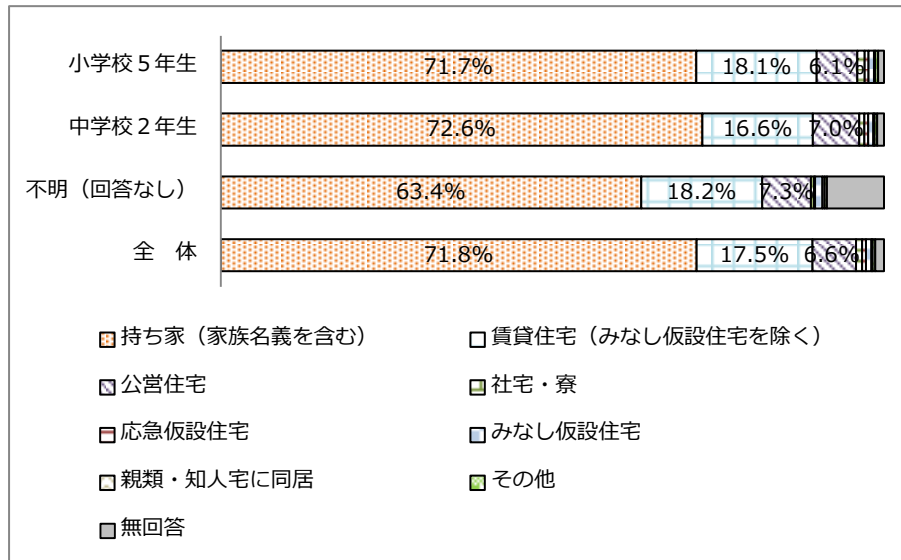


(母)



■問 13 あなたの住居は、次のどれにあてはまりますか。(あてはまる番号 1 つに ^{まる}○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「持ち家（家族名義を含む）」が 71.8%で最も高く、「賃貸住宅（みなし仮設住宅を除く）」が 17.5%、「公営住宅」が 6.6%、「社宅・寮」が 0.9%、「みなし仮設住宅」が 0.8%、「応急仮設住宅」が 0.6%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の 7 割程度が「持ち家（家族名義を含む）」、2 割強程度が「賃貸住宅（みなし仮設住宅を除く）、公営住宅」であった。

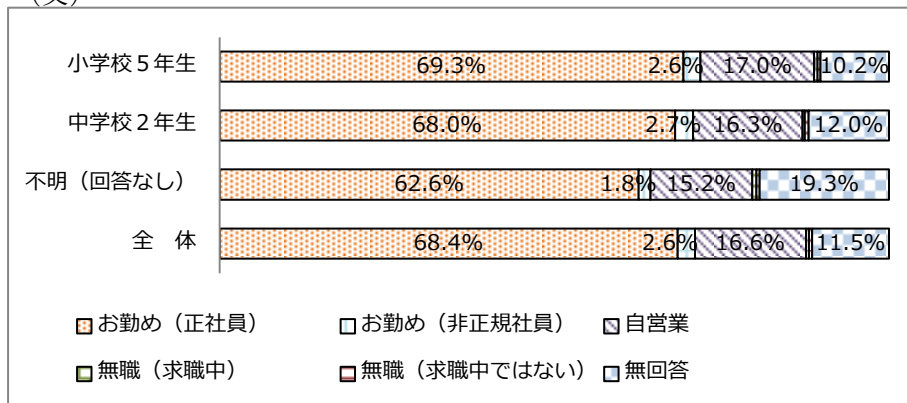


2. 経済状況

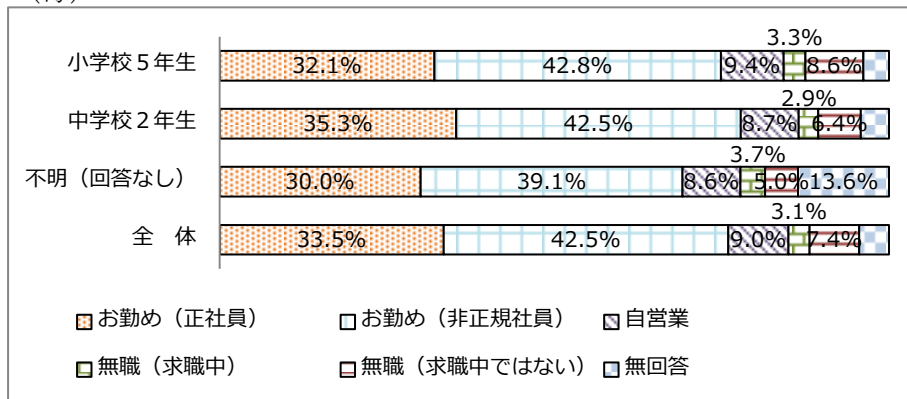
■問 14 お子さんの父母の現在の就業状況を教えてください。(父母それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 父について、回答者全体では、「お勤め(正社員)」が68.4%で最も高く、「自営業」が16.6%、「お勤め(非正規社員)」が2.6%、「無職(求職中)」が0.5%、「無職(求職中ではない)」が0.5%の順に高くなっている。
- ・ 母について、回答者全体では、「お勤め(非正規社員)」が42.5%で最も高く、「お勤め(正社員)」が33.5%、「自営業」が9.0%、「無職(求職中ではない)」が7.4%、「無職(求職中)」が3.1%の順に高くなっている。
- ・ このことから、父は回答者の9割弱程度が「就業中」、母も回答者の8割強程度が「就業中」であるが、「お勤め」の場合の父母の非正規率は大きく異なる。

(父)

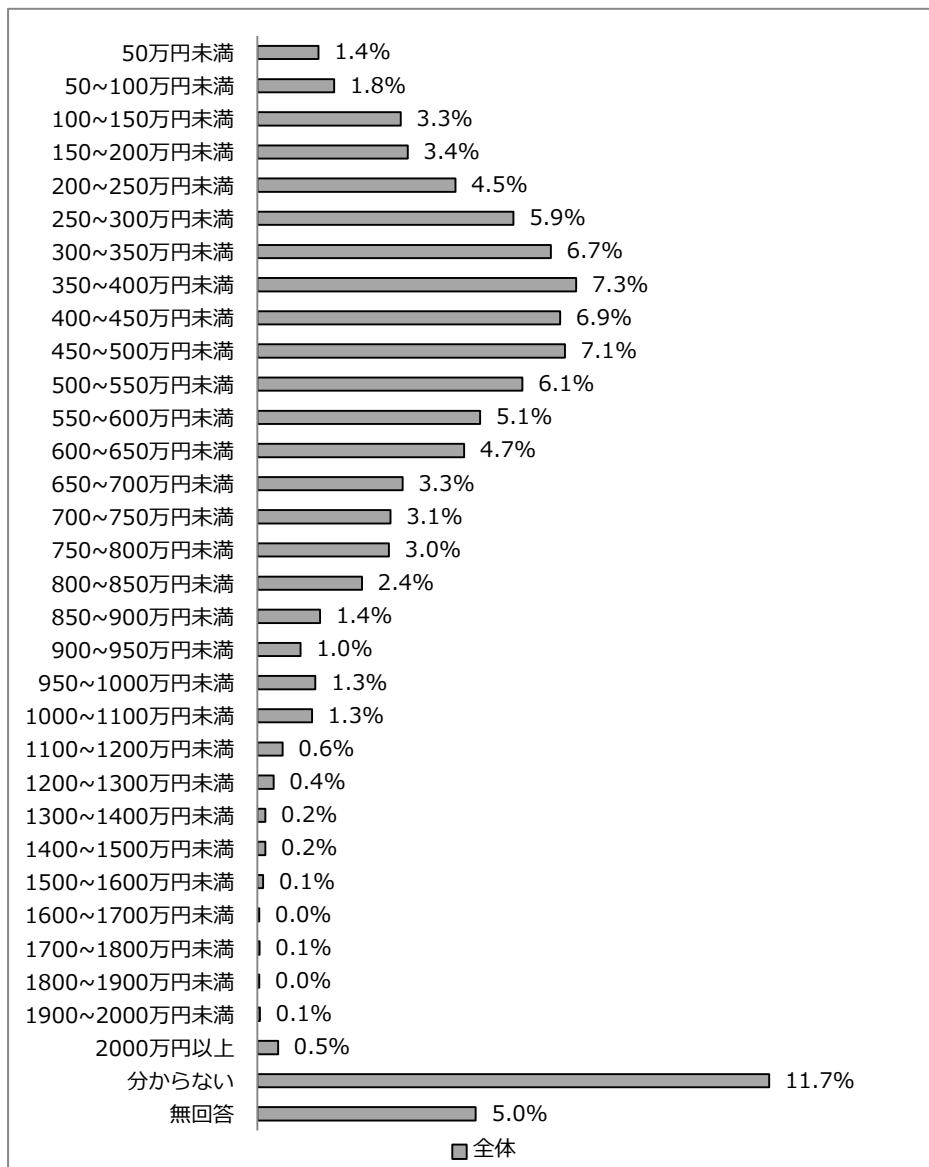


(母)



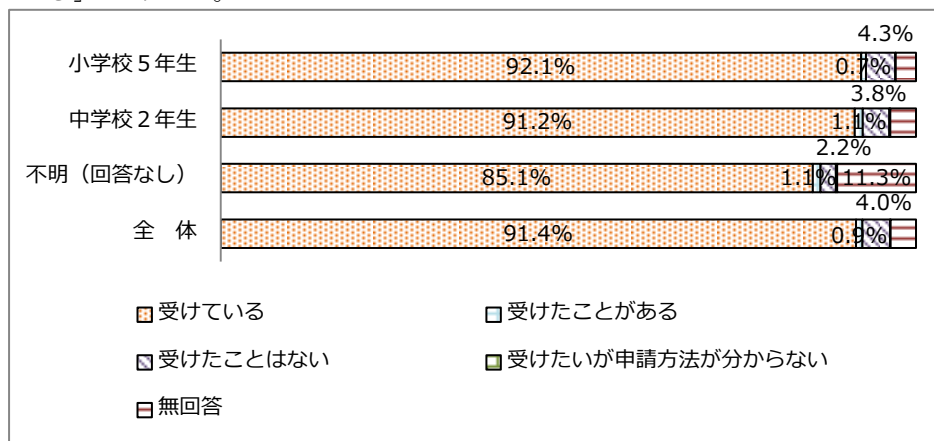
■問 15 前年(2016年)の世帯全員を合わせた所得合計(収入から税や保険料を支払った後の額)はおおよそいくらでしたか。(あてはまる番号1つ^{まる}に○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「350～400万円未満」が7.3%で最も高く、「450～500万円未満」が7.1%、「400～450万円未満」が6.9%、「300～350万円未満」が6.7%、「500～550万円未満」が6.1%、「250～300万円未満」が5.9%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の4割が「250～550万円」であった。

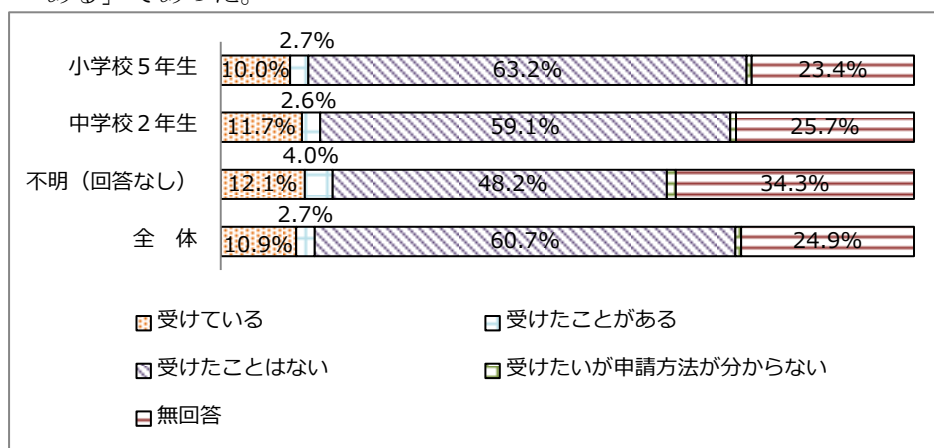


■問 16 あなたの世帯では、以下の手当や援助等を受けていますか。(①～⑤の項目それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

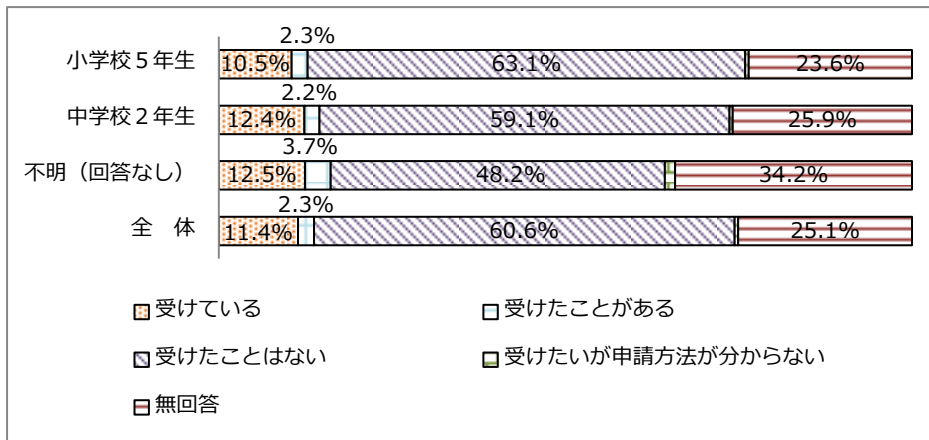
- ・ 児童手当について、回答者全体では、「受けている」が 91.4%で最も高く、「受けたことはない」が 4.0%、「受けたことがある」が 0.9%、「受けたいが申請方法が分からない」が 0.1%の順に高くなっている。
- ・ このことから、児童手当について、回答者の 9 割程度が「受けている、受けたことがある」であった。



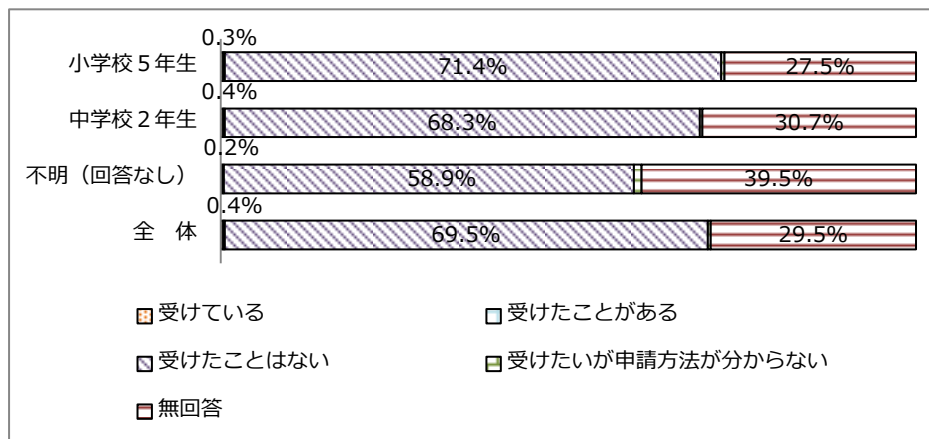
- ・ 就学援助費について、回答者全体では、「受けたことはない」が 60.7%で最も高く、「受けている」が 10.9%、「受けたことがある」が 2.7%、「受けたいが申請方法が分からない」が 0.8%の順に高くなっている。
- ・ このことから、就学援助費について、回答者の 1 割程度が「受けている、受けたことがある」であった。



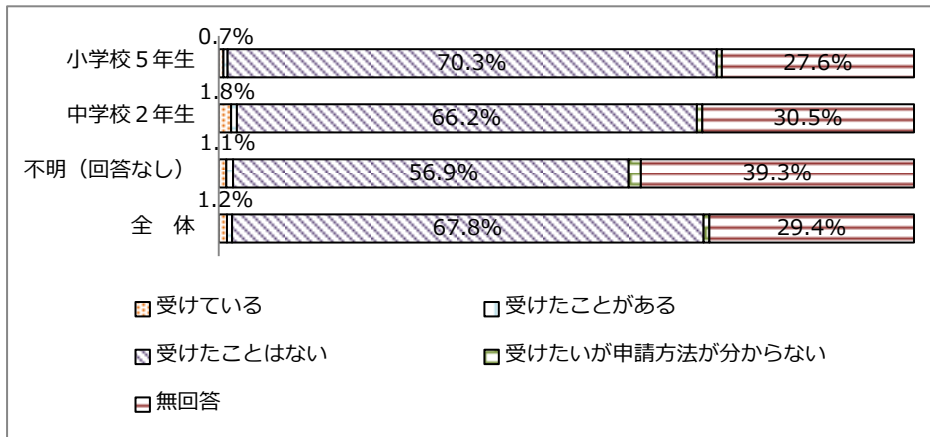
- ・ 児童扶養手当について、回答者全体では、「受けたことはない」が60.6%で最も高く、「受けている」が11.4%、「受けたことがある」が2.3%、「受けたいが申請方法が分からない」が0.5%の順に高くなっている。
- ・ このことから、児童扶養手当について、回答者の1割程度が「受けている、受けたことがある」であった。



- ・ 生活保護について、回答者全体では、「受けたことはない」が69.5%で最も高く、「受けたいが申請方法が分からない」が0.5%、「受けている」が0.4%、「受けたことがある」が0.2%の順に高くなっている。

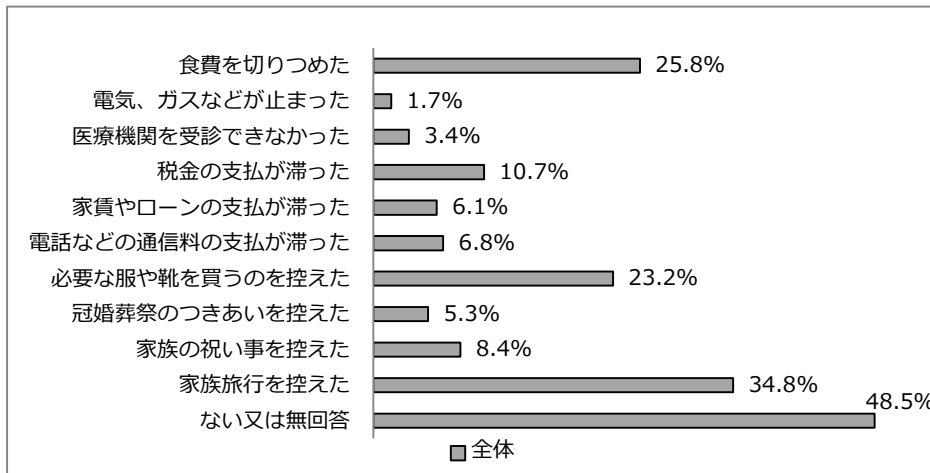


- 行政からの貸付金について、回答者全体では、「受けたことはない」が67.8%で最も高く、「受けている」が1.2%、「受けたことがある」が0.7%、「受けたことがある」が0.7%の順に高くなっている。



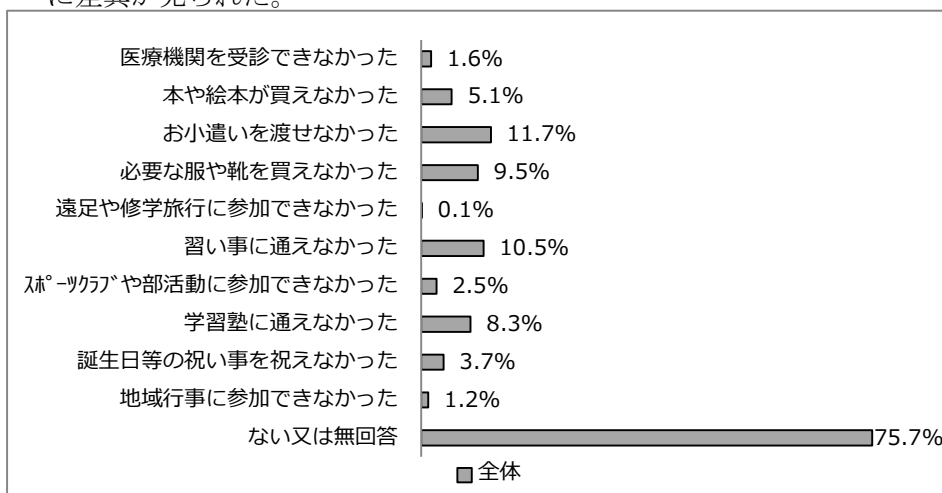
■ 問 17 あなたの世帯では、経済的理由で、次のような経験をしたことがありますか。おおむね直近1年の間でお考えください。(あてはまる番号^{まる}全てに○をつけてください)

- 回答者全体では、「家族旅行を控えた」が34.8%で最も高く、「食費を切りつめた」が25.8%、「必要な服や靴を買うのを控えた」が23.2%、「税金の支払が滞った」が10.7%、「家族の祝い事を控えた」が8.4%、「電話などの通信料の支払が滞った」が6.8%、「家賃やローンの支払が滞った」が6.1%、「冠婚葬祭のつきあいを控えた」が5.3%、「医療機関を受診できなかった」が3.4%、「電気、ガスなどが止まった」が1.7%の順に高くなっている。



■問 18 あなたの世帯では、経済的理由で、お子さんが希望したにもかかわらず、次のような経験をしたことがありますか。おおむね直近1年の間でお考えください。(あてはまる番号^{まる}全てに○をつけてください)

- 回答者全体では、「お小遣いを渡せなかった」が11.7%で最も高く、「習い事に通えなかった」が10.5%、「必要な服や靴を買えなかった」が9.5%、「学習塾に通えなかった」が8.3%、「本や絵本を買えなかった」が5.1%、「誕生日等の祝い事を祝えなかった」が3.7%の順に高くなっている。
- なお、回答割合が高い上位3項目について、小学校5年生の保護者は、「習い事に通えなかった」が10.9%で最も高く、「お小遣いを渡せなかった」が10.1%、「必要な服や靴を買えなかった」が8.5%の順に高くなっているのに対し、中学校2年生の保護者は、「お小遣いを渡せなかった」が13.4%で最も高く、「必要な服や靴を買えなかった」が10.7%、「習い事に通えなかった」が9.9%の順に高く、小学校5年生と中学校2年生の保護者とで回答傾向に差異が見られた。

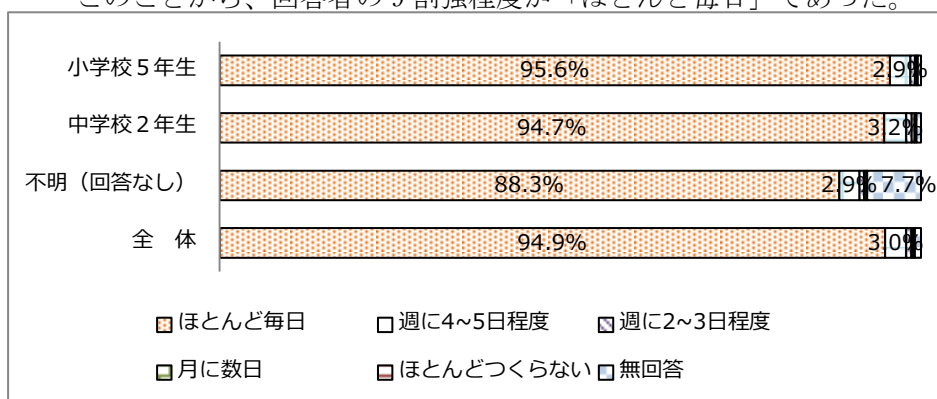


	小学校5年生		中学校2年生		不明(回答なし)		全体	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
医療機関を受診できなかった	87	1.3%	117	1.9%	20	3.2%	224	1.6%
本や絵本が買えなかった	399	5.8%	267	4.3%	35	5.6%	701	5.1%
お小遣いを渡せなかった	699	10.1%	828	13.4%	81	12.9%	1,608	11.7%
必要な服や靴を買えなかった	591	8.5%	663	10.7%	52	8.3%	1,306	9.5%
遠足や修学旅行に参加できなかった	6	0.1%	7	0.1%	1	0.2%	14	0.1%
習い事に通えなかった	756	10.9%	614	9.9%	68	10.9%	1,438	10.5%
スポーツクラブや部活動に参加できなかった	200	2.9%	130	2.1%	20	3.2%	350	2.5%
学習塾に通えなかった	466	6.7%	611	9.9%	60	9.6%	1,137	8.3%
誕生日等の祝い事を祝えなかった	224	3.2%	267	4.3%	24	3.8%	515	3.7%
地域行事に参加できなかった	83	1.2%	70	1.1%	7	1.1%	160	1.2%
ない又は無回答	5,350	77.1%	4,591	74.2%	473	75.6%	10,414	75.7%
計	6,938		6,184		626		13,748	

3. 生活環境

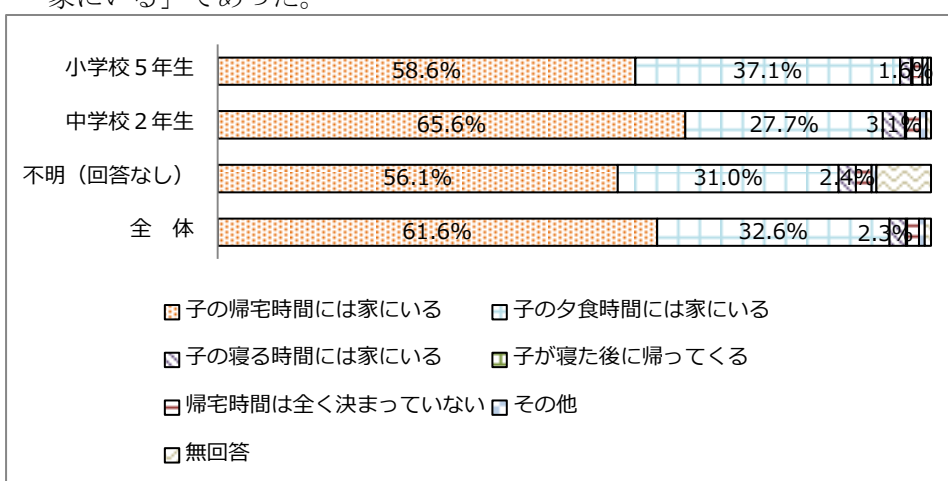
■問3 あなたの世帯では、お子さんの保護者の方が食事をどのくらいつくりですか。(保護者には、お子さんの父母のほか、祖父母や親戚などを含みます。1日に1食でも、目玉焼きなどの簡単な料理を含めて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「ほとんど毎日」が94.9%で最も高く、「週に4～5日程度」が3.0%、「週に2～3日程度」が0.7%、「月に数日」が0.3%、「ほとんどつくりません」が0.2%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の9割強程度が「ほとんど毎日」であった。



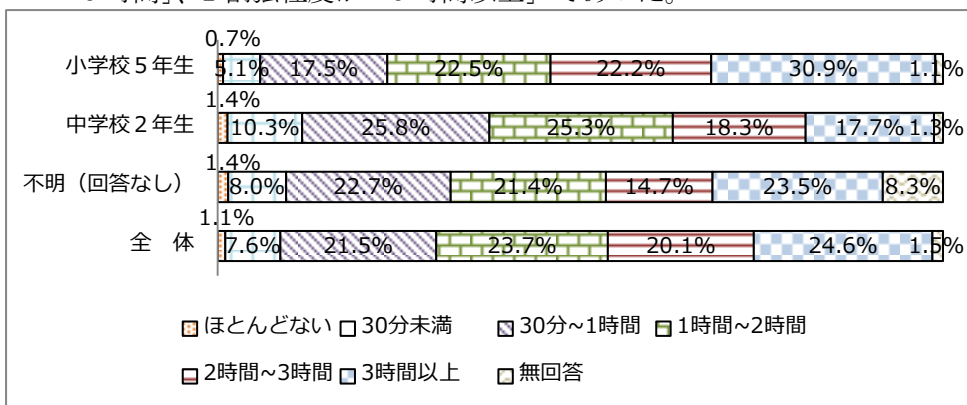
■問4 あなたの世帯で、お子さんの保護者の方が家にいる時間帯で多いものを選んでください。(保護者には、お子さんの父母のほか、祖父母や親戚などを含みます。あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「子の帰宅時には家にいる」が61.6%で最も高く、「子の夕食時には家にいる」が32.6%、「子の寝る時には家にいる」が2.3%、「帰宅時間は全く決まっていない」が1.7%、「その他」が0.8%、「子が寝た後に帰ってくる」が0.2%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の9割強程度が「子の帰宅時には家にいる、子の夕食時には家にいる」であった。

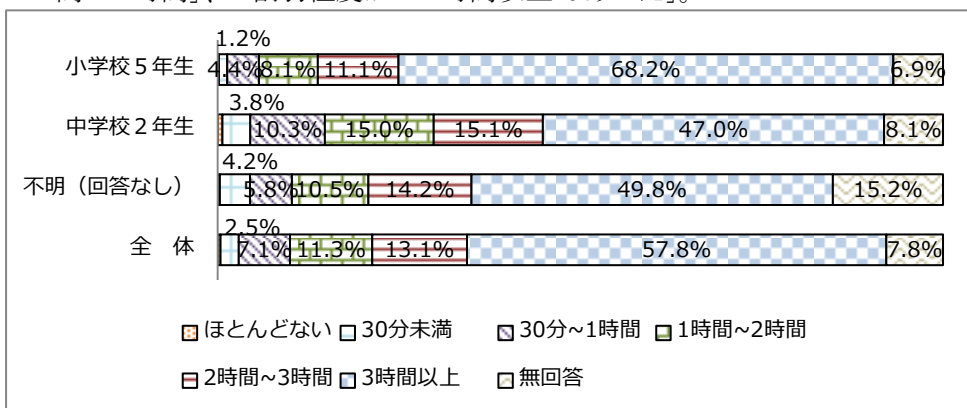


■問5 あなたがお子さんと一緒に遊びや料理、会話をする時間は、1日あたりどのくらいですか。(平日、休日それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

- 平日について、回答者全体では、「3時間以上」が24.6%で最も高く、「1時間～2時間」が23.7%、「30分～1時間」が21.5%、「2時間～3時間」が20.1%、「30分未満」が7.6%、「ほとんどない」が1.1%の順に高くなっている。
- このことから、平日について、回答者の3割程度が「1時間未満」、4割程度が「1時間～3時間」、2割強程度が「3時間以上」であった。



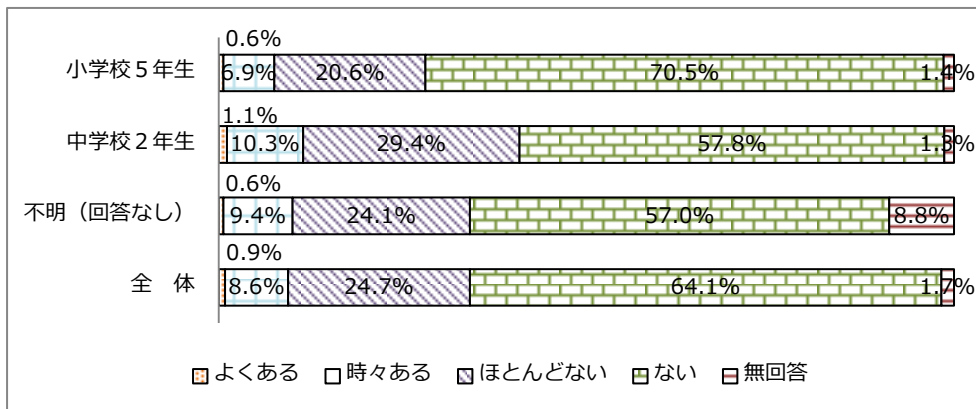
- 休日について、回答者全体では、「3時間以上」が57.8%で最も高く、「2時間～3時間」が13.1%、「1時間～2時間」が11.3%、「30分～1時間」が7.1%、「30分未満」が2.5%、「ほとんどない」が0.4%の順に高くなっている。
- このことから、休日について、回答者の1割程度が「1時間未満」、2割強程度が「1時間～3時間」、6割弱程度が「3時間以上」であった。



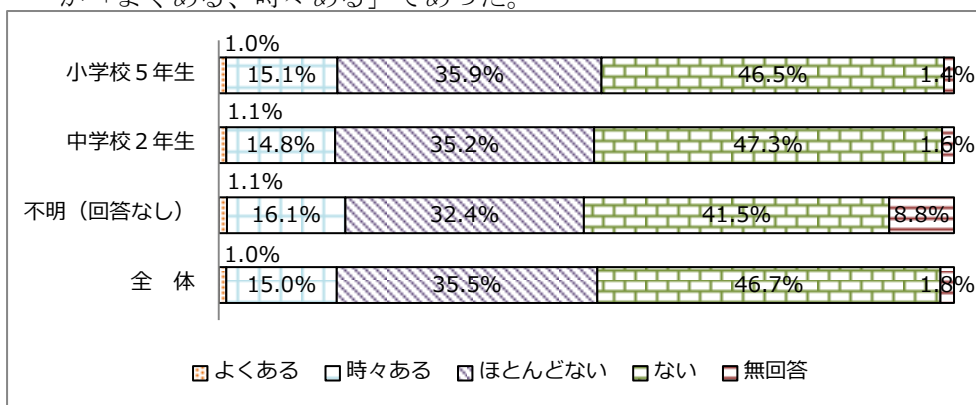
- なお、平日の回答割合が高い上位4項目について、小学校5年生の保護者は、「3時間以上」が30.9%で最も高く、「1時間～2時間」が22.5%、「2時間～3時間」が22.2%、「30分～1時間未満」が17.5%の順に高くなっているのに対し、中学校2年生の保護者は、「30分～1時間未満」が25.8%で最も高く、「1時間～2時間」が25.3%、「2時間～3時間」が18.3%、「3時間以上」が17.7%の順に高くなっている。
- このことから、親子間における会話等の時間は、小学生5年生で長く、中学校2年生で短い傾向があり、小学校5年生と中学校2年生の保護者とで回答傾向に差異が見られた。

■問 6 あなたの世帯では、以下のようなことがどの程度ありますか（①～③の項目それぞれについて、あてはまる番号^{まる}1つに○をつけてください）

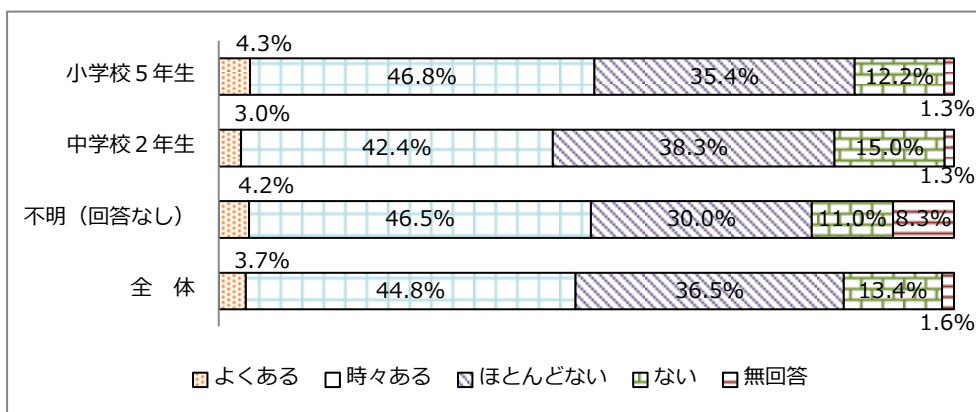
- ・ 子どもだけで夜間に留守番をする頻度について、回答者全体では、「ない」が64.1%で最も高く、「ほとんどない」が24.7%、「時々ある」が8.6%の順に高くなっている。
- ・ このことから、子どもだけで夜間に留守番をする頻度について、回答者の1割程度が「よくある、時々ある」であった。



- ・ 子どもの前で保護者が大喧嘩をする頻度について、回答者全体では、「ない」が46.7%で最も高く、「ほとんどない」が35.5%、「時々ある」が15.0%の順に高くなっている。
- ・ このことから、子どもの前で保護者が大喧嘩をする頻度について、回答者の1割強程度が「よくある、時々ある」であった。

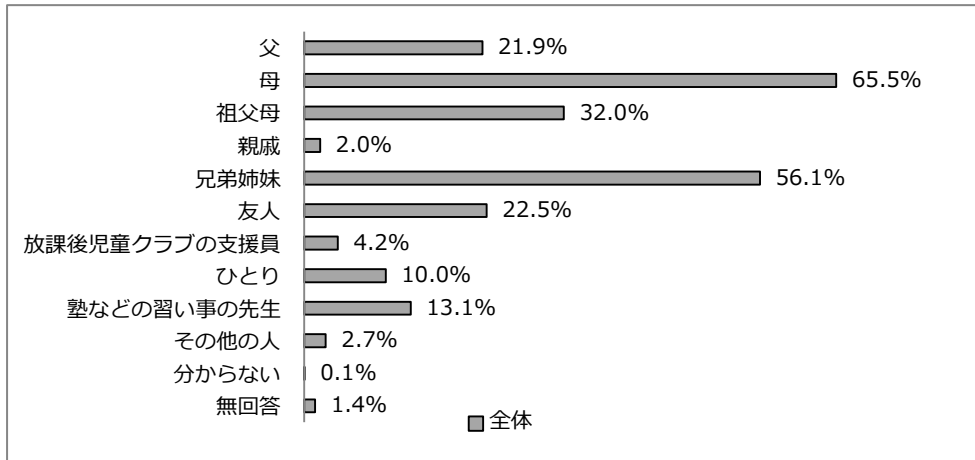


- ・ 保護者の不安やイライラ等の感情を子どもに向けてしまう頻度について、回答者全体では、「時々ある」が44.8%で最も高く、「ほとんどない」が36.5%、「ない」が13.4%の順に高くなっている。
- ・ このことから、保護者の不安やイライラ等の感情を子どもに向けてしまう頻度について、回答者の5割弱程度が「よくある、時々ある」であった。



■問7 あなたのお子さんは、学校が終わってから夕食までの間、主に誰と過ごしていますか。(あてはまる番号^{まる}全てに○をつけてください)

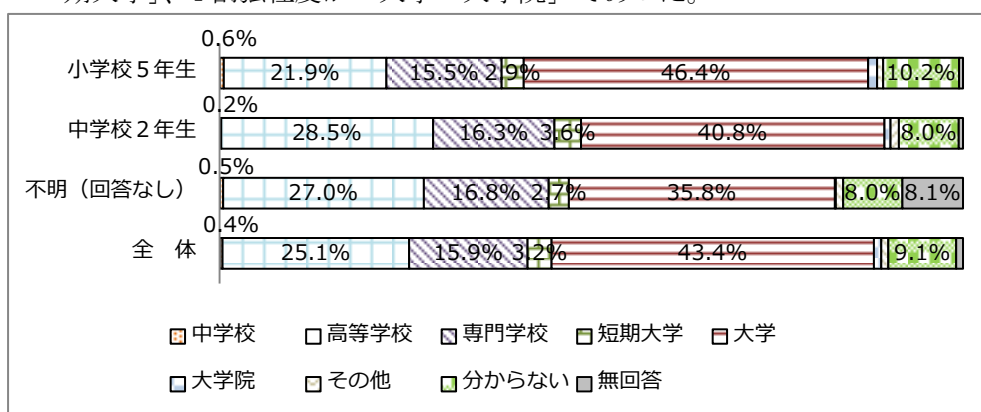
- ・ 回答者全体では、「母」が65.5%で最も高く、「兄弟姉妹」が56.1%、「祖父母」が32.0%、「友人」が22.5%、「父」が21.9%、「塾などの習い事の先生」が13.1%、「ひとり」が10.0%、「放課後児童クラブの支援員」が4.2%の順に高くなっている。



4. 教育環境

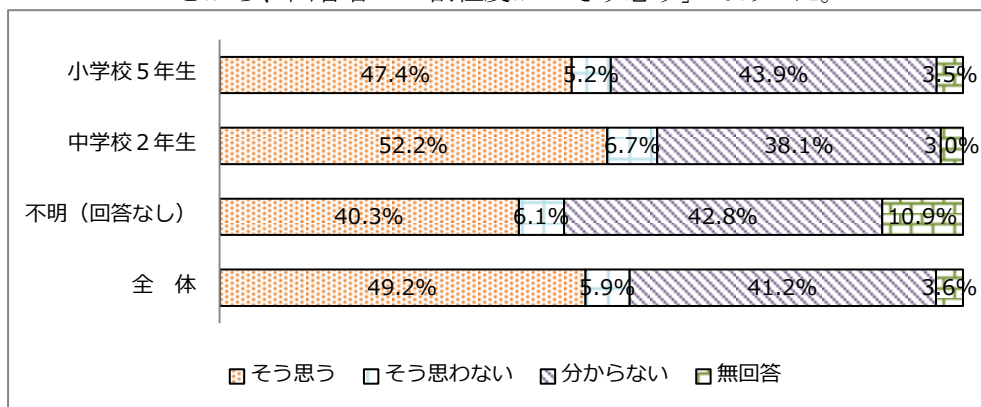
■問8 あなたは、お子さんをどの学校まで進学させたいと希望されていますか。(あてはまる番号1つまるに○をつけてください)

- 回答者全体では、「大学」が43.4%で最も高く、「高等学校」が25.1%、「専門学校」が15.9%、「分からない」が9.1%、「短期大学」が3.2%、「大学院」が1.0%、「その他」が1.0%、「中学校」が0.4%の順に高くなっている。
- このことから、回答者の2割強程度が「中学校～高等学校」、2割程度が「専門学校～短期大学」、4割強程度が「大学～大学院」であった。



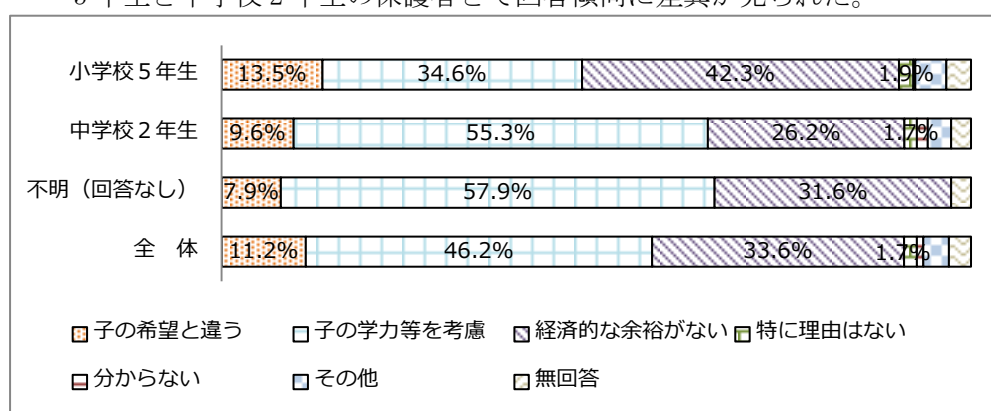
■問9-1 あなたは、問8で回答した希望どおり、お子さんが進学できそうだとお考えですか。(あてはまる番号1つまるに○をつけてください)

- 回答者全体では、「そう思う」が49.2%で最も高く、「分からない」が41.2%、「そう思わない」が5.9%の順に高くなっている。
- このことから、回答者の5割程度が「そう思う」であった。



■問 9-2 問 9-1 で「2. そう思わない」と回答した方にお尋ねします。それ以外の方は、問 10 にお進みください。その理由について教えてください。(あてはまる番号 に○をつけてください)

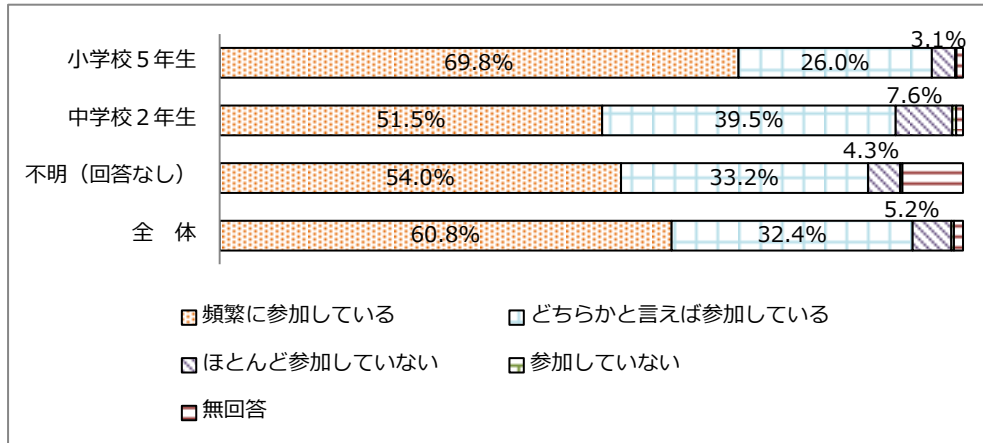
- ・ 回答者全体では、「子の学力等を考慮」が 46.2%で最も高く、「経済的な余裕がない」が 33.6%、「子の希望と違う」が 11.2%、「その他」が 3.4%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の 6 割弱程度が「子の希望と違う、子の学力等を考慮」の子ども自身に関する要因であるのに対し、3 割程度が「経済的な余裕がない」の保護者（世帯）に関する要因であった。
- ・ なお、回答割合が高い上位 2 項目について、小学校 5 年生の保護者は、「経済的な余裕がない」が 42.3%で最も高く、次いで「子の学力等を考慮」が 34.6%の順に高くなっているのに対し、中学校 2 年生の保護者は、「子の学力等を考慮」が 55.3%で最も高く、次いで「経済的な余裕がない」が 26.2%の順に高くなっている。
- ・ このことから、小学校 5 年生は「経済的な余裕がない」の保護者（世帯）に関する要因が高く、中学校 2 年生は「子の学力等を考慮」の子ども自身に関する要因が高く、小学校 5 年生と中学校 2 年生の保護者とで回答傾向に差異が見られた。



5. 社会環境

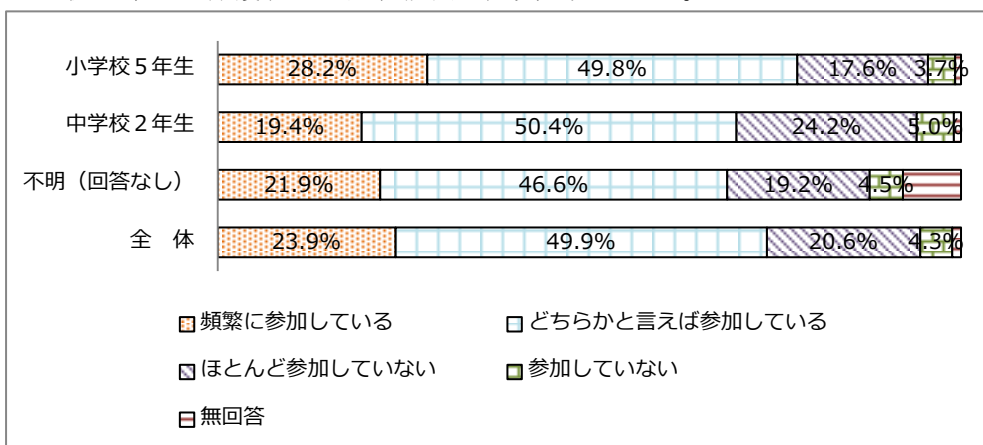
■問 10 あなたは、授業参観や運動会など、お子さんの学校行事にどの程度参加していますか。(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「頻繁に参加している」が 60.8%で最も高く、「どちらかと言えば参加している」が 32.4%、「ほとんど参加していない」が 5.2%、「参加していない」が 0.4%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の 9 割程度が「頻繁に参加している、どちらかと言えば参加している」であった。
- ・ なお、小学校 5 年生と比較し、中学校 2 年生において保護者の参加率が低下している。



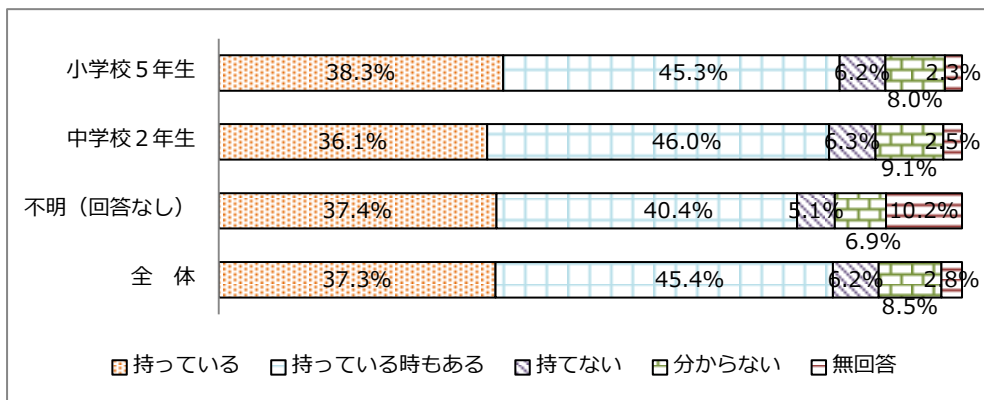
■問 11 あなたは、地区の祭りなど、地域の行事にどの程度参加していますか。(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「どちらかと言えば参加している」が 49.9%で最も高く、「頻繁に参加している」が 23.9%、「ほとんど参加していない」が 20.6%、「参加していない」が 4.3%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の 7 割程度が「頻繁に参加している、どちらかと言えば参加している」、2 割強程度が「ほとんど参加していない、参加していない」であった。
- ・ なお、回答割合が高い上位 3 項目について、小学校 5 年生と中学校 2 年生の保護者のいずれも「どちらかと言えば参加している」が最も高い (小学校 5 年生 : 49.8%、中学校 2 年生 : 50.4%) が、小学校 5 年生の保護者は、「頻繁に参加している」が 28.2%、「ほとんど参加していない」が 17.6%の順に高くなっているのに対し、中学校 2 年生の保護者は、「ほとんど参加していない」が 24.2%、「頻繁に参加している」が 19.4%の順に高く、小学校 5 年生と比較し、中学校 2 年生において保護者の参加率が低下しており、小学校 5 年生と中学校 2 年生の保護者とで回答傾向に差異が見られた。



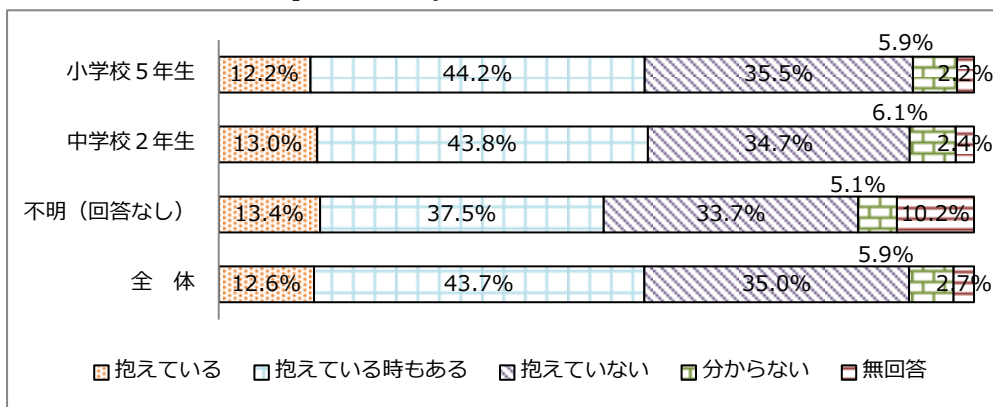
■問 19 あなたは、自分の将来に対して前向きな希望を持っていますか。(あてはまる番号 に○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「持っている時もある」が 45.4%で最も高く、「持っている」が 37.3%、「分からない」が 8.5%、「持てない」が 6.2%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の 8 割程度が「持っている、持っている時もある」、1 割弱で「持てない」であった。



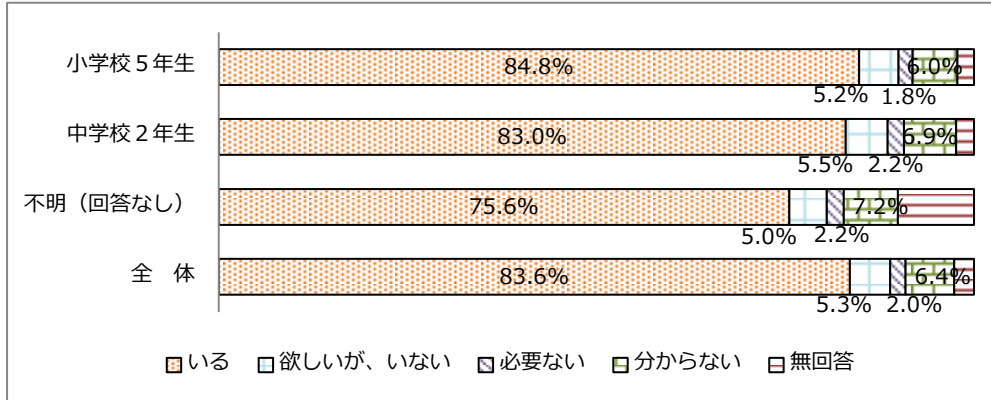
■問 20 あなたは、自分だけでは解決することが難しい大きな悩みなどを抱えていますか (あてはまる番号 に○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「抱えている時もある」が 43.7%で最も高く、「抱えていない」が 35.0%、「抱えている」が 12.6%、「分からない」が 5.9%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の 5 割強程度が「抱えている、抱えている時もある」、3 割強程度が「抱えていない」であった。



■問21 あなたは、悩みや子育ての相談などをできる人はいますか。(あてはまる番号1つ
 まる
 に○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「いる」が83.6%で最も高く、「分からない」が6.4%、「欲しいが、いない」が5.3%、「必要ない」が2.0%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の8割程度が「いる」、1割弱程度が「欲しいが、いない」であった。



Ⅲ 調査結果（単純集計：子ども）

1. 属性

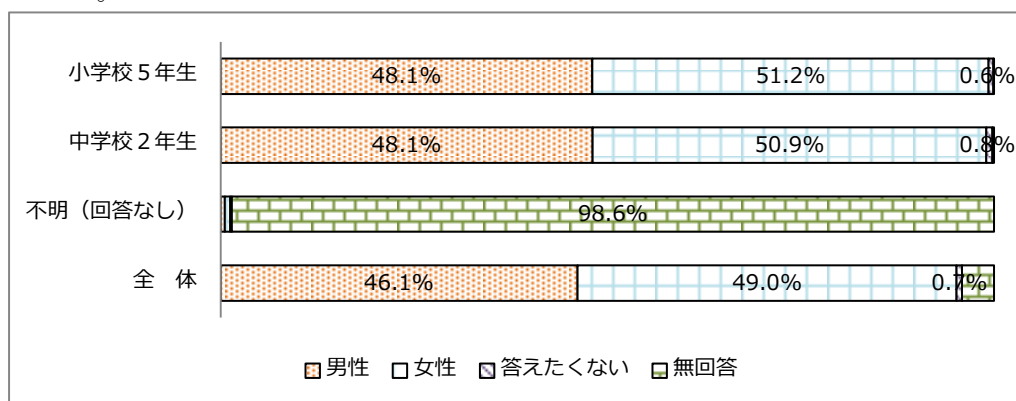
■ 問1 あなたはしょうがくせい小学生ですか、それともちゅうがくせい中学生ですか。（あてはまる番号ほんごう1つまるに○をつけてください）

- 回答者全体では、「小学校5年生」が50.7%、「中学校2年生」が45.2%、「無回答」が4.1%であった。

	小学校5年生		中学校2年生		無回答		計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
小学校5年生	6,969	100.0%					6,969	100%
中学校2年生			6,215	100.0%			6,215	100%
不明（回答なし）					559	100.0%	559	100%
全体	6,969	50.7%	6,215	45.2%	559	4.1%	13,743	100%

■ 問2 あなたのせいべつ性別について、あてはまる番号ほんごう1つまるに○をつけてください

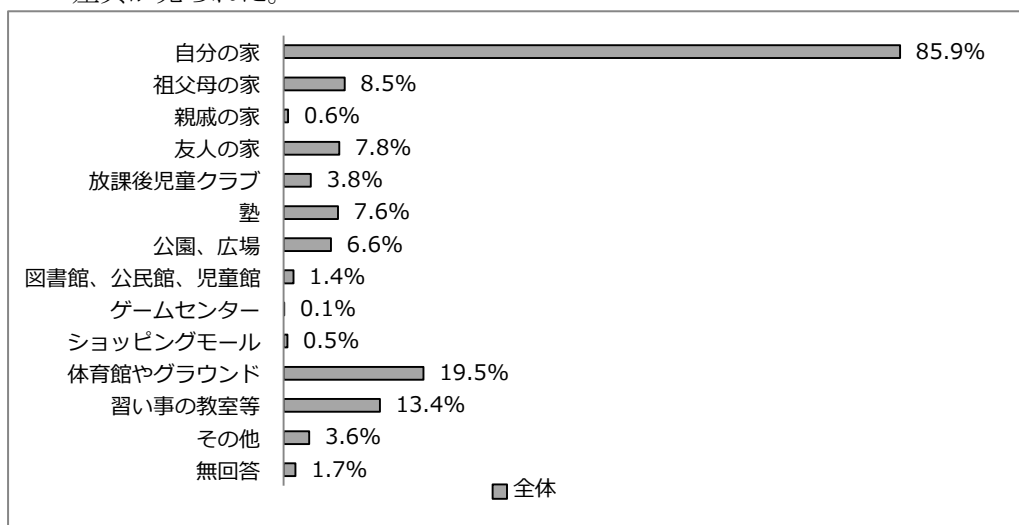
- 回答者全体では、「女性」が49.0%、「男性」が46.1%、「答えたくない」が0.7%であった。



2. 生活環境

■問11 あなたは、^{がっこう}学校が終わってから^お夕食までの間、^{ゆうしょく}主に^{あいだ}どこで^{おも}過ごして^すいますか。
 (あてはまる^{ばんごう}番号^{すべ}全てに○をつけてください)

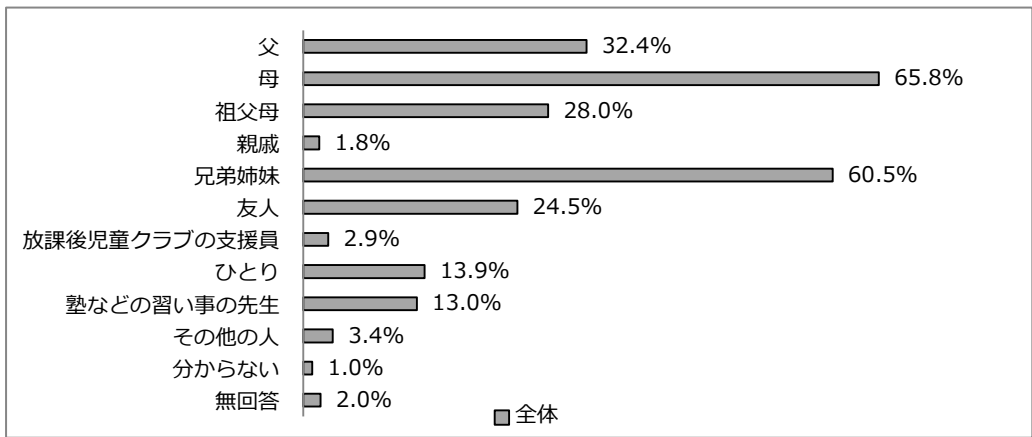
- 回答者全体では、「自分の家」が85.9%で最も高く、「体育館やグラウンド」が19.5%、「習い事の教室等」が13.4%、「祖父母の家」が8.5%、「友人の家」が7.8%、「塾」が7.6%の順に高くなっている。
- なお、回答割合が高い上位5項目について、小学校5年生と中学校2年生の子どものいずれも「自分の家」が最も高い（小学校5年生：88.8%、中学校2年生：84.8%）が、小学校5年生の子どもは、「習い事の教室等」が19.3%、「体育館やグラウンド」が13.5%、「友人の家」が12.9%、「祖父母の家」が11.6%の順に高くなっているのに対し、中学校2年生の子どもは、「体育館やグラウンド」が26.7%、「塾」が8.2%、「習い事の教室等」が7.1%、「祖父母の家」が5.2%の順に高く、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。



	小学校5年生		中学校2年生		不明（回答なし）		全体	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
自分の家	6,185	88.8%	5,273	84.8%	352	63.0%	11,810	85.9%
祖父母の家	806	11.6%	325	5.2%	38	6.8%	1,169	8.5%
親戚の家	56	0.8%	27	0.4%	4	0.7%	87	0.6%
友人の家	897	12.9%	139	2.2%	32	5.7%	1,068	7.8%
放課後児童クラブ	422	6.1%	86	1.4%	15	2.7%	523	3.8%
塾	502	7.2%	509	8.2%	32	5.7%	1,043	7.6%
公園、広場	766	11.0%	111	1.8%	31	5.5%	908	6.6%
図書館、公民館、児童館	153	2.2%	28	0.5%	7	1.3%	188	1.4%
ゲームセンター	7	0.1%	3	0.0%	0	0.0%	10	0.1%
ショッピングモール	39	0.6%	30	0.5%	2	0.4%	71	0.5%
体育館やグラウンド	944	13.5%	1,657	26.7%	81	14.5%	2,682	19.5%
習い事の教室等	1,348	19.3%	442	7.1%	57	10.2%	1,847	13.4%
その他	224	3.2%	251	4.0%	15	2.7%	490	3.6%
無回答	47	0.7%	29	0.5%	151	27.0%	227	1.7%
計	6,969		6,215		559		13,743	

■ 問 1 2 あなたは、^{がっこう}学校が終わってから^{ゆうしょく}夕食までの^{あいだ}間、^{おも}主に誰と^{たれ}過ごして^すいますか。(あてはまる^{ばんごう}番号^{すべ}全てに○をつけてください)

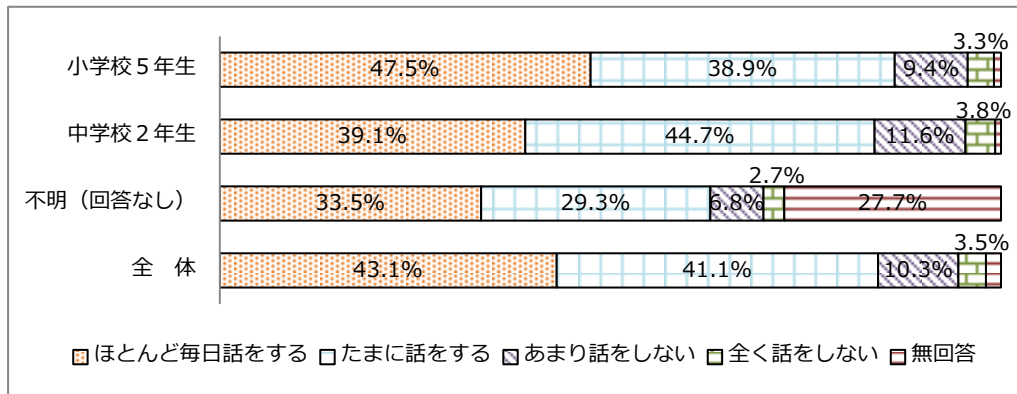
- ・ 回答者全体では、「母」が 65.8%で最も高く、「兄弟姉妹」が 60.5%、「父」が 32.4%、「祖父母」が 28.0%、「友人」が 24.5%、「ひとり」が 13.9%、「塾などの習い事の先生」が 13.0%の順に高くなっている。
- ・ なお、回答割合が高い上位 7 項目について、小学校 5 年生と中学校 2 年生の子どものいずれも「母」が最も高く（小学校 5 年生：68.2%、中学校 2 年生：64.8%）、次いで「兄弟姉妹」が高い（小学校 5 年生：64.3%、中学校 2 年生：57.8%）が、小学校 5 年生の子どものは、「祖父母」が 33.2%、「父」が 31.2%、「友人」が 25.0%、「塾などの習い事の先生」が 16.2%、「ひとり」が 12.1%の順に高くなっているのに対し、中学校 2 年生の子どものは、「父」が 34.5%、「友人」が 24.4%、「祖父母」が 23.0%、「ひとり」が 16.3%、「塾などの習い事の先生」が 9.8%の順に高く、小学校 5 年生と中学校 2 年生の子どもの間で回答傾向に差異が見られた。



	小学校 5 年生		中学校 2 年生		不明 (回答なし)		全体	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
父	2,171	31.2%	2,147	34.5%	132	23.6%	4,450	32.4%
母	4,750	68.2%	4,025	64.8%	265	47.4%	9,040	65.8%
祖父母	2,312	33.2%	1,427	23.0%	110	19.7%	3,849	28.0%
親戚	156	2.2%	89	1.4%	6	1.1%	251	1.8%
兄弟姉妹	4,484	64.3%	3,593	57.8%	239	42.8%	8,316	60.5%
友人	1,745	25.0%	1,518	24.4%	102	18.2%	3,365	24.5%
放課後児童クラブの支援員	312	4.5%	72	1.2%	10	1.8%	394	2.9%
ひとり	844	12.1%	1,014	16.3%	50	8.9%	1,908	13.9%
塾などの習い事の先生	1,129	16.2%	607	9.8%	49	8.8%	1,785	13.0%
その他の人	193	2.8%	259	4.2%	13	2.3%	465	3.4%
分からない	38	0.5%	98	1.6%	6	1.1%	142	1.0%
無回答	69	1.0%	52	0.8%	152	27.2%	273	2.0%
計	6,969		6,215		559		13,743	

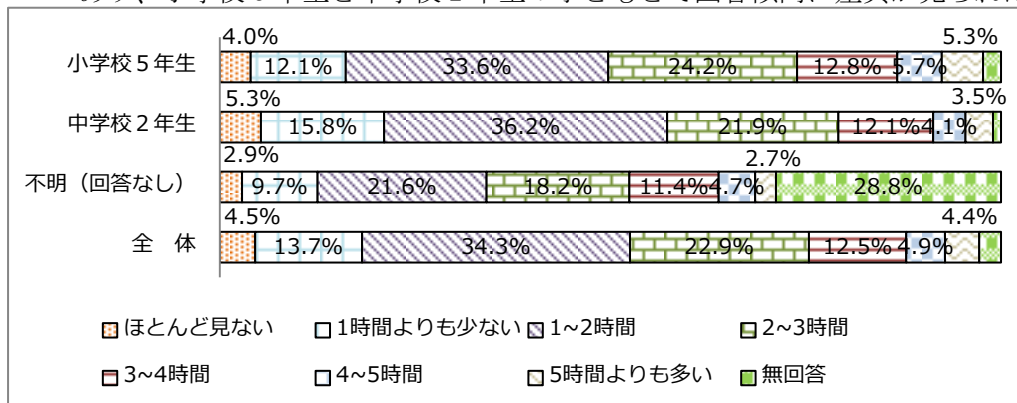
■問13 あなたは、保護者の方と学校のできごとについて話をしますか。(保護者には、あなたの父母のほか、祖父母や親戚などの大人を含みます。あてはまる番号1つに○をつけてください)

- 回答者全体では、「ほとんど毎日話をする」が43.1%で最も高く、「たまに話をする」が41.1%、「あまり話をしない」が10.3%、「全く話をしない」が3.5%の順に高くなっている。
- このことから、回答者の4割程度が「ほとんど毎日話をする」、同じく4割程度が「たまに話をする」、1割程度が「あまり話をしない、全く話をしない」であった。
- なお、回答割合が高い上位2項目について、小学校5年生の子どもは、「ほとんど毎日話をする」が47.5%で最も高く、「たまに話をする」が38.9%の順に高くなっているのに対し、中学校2年生の子どもは、「たまに話をする」が44.7%で最も高く、「ほとんど毎日話をする」が39.1%の順に高くなっている。
- このことから、保護者との会話の時間は、小学校5年生で長く、中学校2年生で短い傾向があり、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。



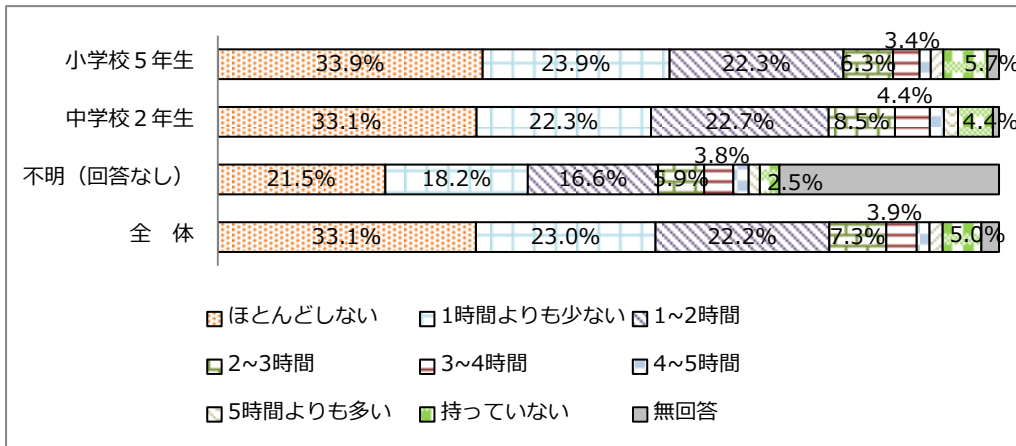
■問14 あなたは、平日(月～金曜日)は、何時間くらいテレビを見ますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- 回答者全体では、「1～2時間」が34.3%で最も高く、「2～3時間」が22.9%、「1時間よりも少ない」が13.7%、「3～4時間」が12.5%の順に高くなっている。
- このことから、回答者の2割弱程度が「1時間未満」、6割弱程度が「1～3時間」、2割程度が「3時間以上」であった。
- なお、回答割合が高い上位4項目について、小学校5年生と中学校2年生の子どもいずれも「1～2時間」が最も高く(小学校5年生:33.6%、中学校2年生:36.2%)、次いで「2～3時間」が高い(小学校5年生:24.2%、中学校2年生:21.9%)が、小学校5年生の子どもは、「3～4時間」が12.8%、「1時間よりも少ない」が12.1%の順に高くなっているのに対し、中学校2年生の子どもは、「1時間よりも少ない」が15.8%で、「3～4時間」が12.1%の順に高くなっている。
- このことから、テレビの視聴時間は、小学校5年生で長く、中学校2年生で短い傾向があり、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。



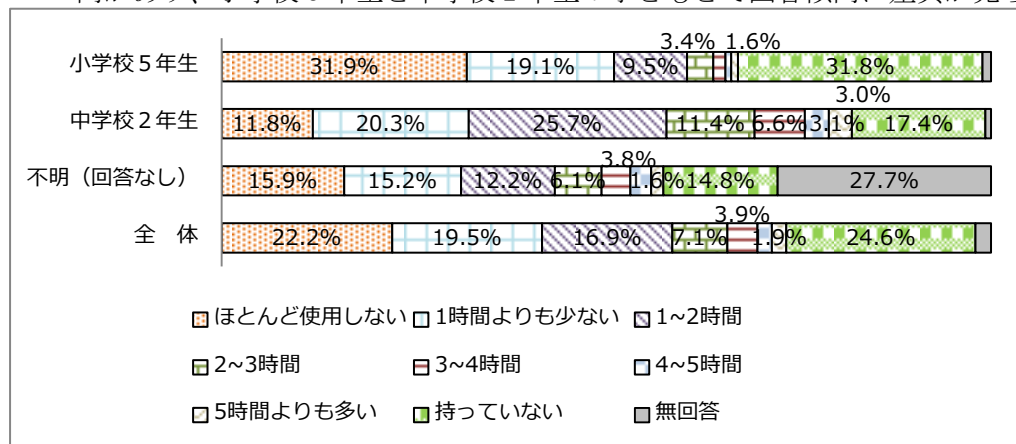
■ 問 1 5 あなたは、平日（月～金曜日）は、何時間くらいゲームをしますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

- ・ 回答者全体では、「ほとんどしない」が33.1%で最も高く、「1時間よりも少ない」が23.0%、「1～2時間」が22.2%、「2～3時間」が7.3%、「3～4時間」が5.0%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の5割強程度が「1時間未満」、3割程度が「1～3時間」、1割弱程度が「3時間以上」であった。なお、ゲームをする時間は、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異は見られなかった。



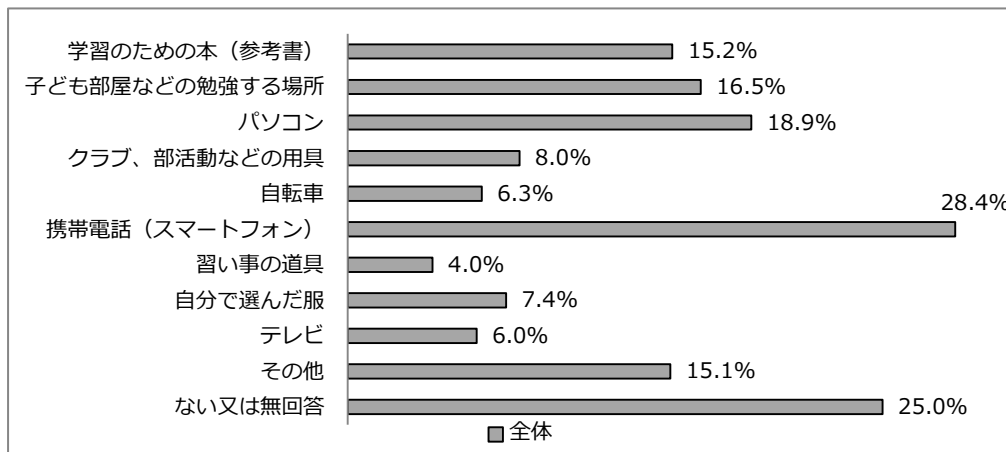
■ 問 1 6 あなたは、平日（月～金曜日）は、何時間くらい携帯電話（スマートフォン）を使用しますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

- ・ 回答者全体では、「持っていない」が24.6%で最も高く、「ほとんど使用しない」が22.2%、「1時間よりも少ない」が19.5%、「1～2時間」が16.9%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の4割程度が「1時間未満」、2割強程度が「1～3時間」、1割弱程度が「3時間以上」であった。また、2割強程度が「持っていない」であった。
- ・ なお、回答割合が高い上位4項目について、小学校5年生の子どもは、「ほとんど使用しない」が31.9%で最も高く、「持っていない」が31.8%、「1時間よりも少ない」が19.1%、「1～2時間」が9.5%の順に高くなっているのに対し、中学校2年生の子どもは、「1～2時間」が25.7%で最も高く、「1時間よりも少ない」が20.3%、「持っていない」が17.4%、「ほとんど使用しない」が11.8%の順に高くなっている。
- ・ このことから、携帯電話等の使用時間は、小学校5年生で短く、中学校2年生で長い傾向があり、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。



■ 問 17 あなたが自分にとって必要と思っても、持っていないものはありますか。(あてはまる番号全てに○をつけてください)

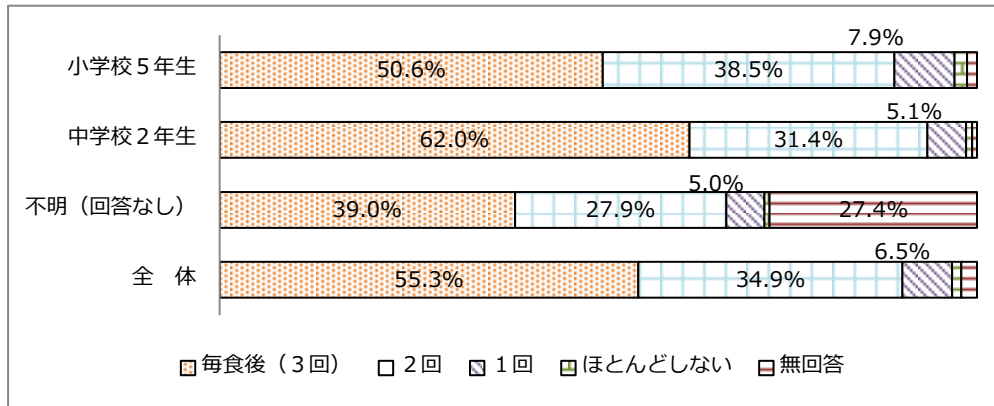
- ・ 回答者全体では、「携帯電話(スマートフォン)」が 28.4%で最も高く、「パソコン」が 18.9%、「子ども部屋などの勉強する場所」が 16.5%、「学習のための本(参考書)」が 15.2%、「その他」が 15.1%の順に高くなっている。
- ・ なお、回答割合が高い上位 5 項目について、小学校 5 年生と中学校 2 年生の子どもがいずれも「携帯電話(スマートフォン)」が最も高く(小学校 5 年生: 26.3%、中学校 2 年生: 31.6%)、次いで「パソコン」が高い(小学校 5 年生: 17.7%、中学校 2 年生: 20.5%)が、小学校 5 年生の子どもは、「子ども部屋などの勉強する場所」が 17.6%、「その他」が 15.9%、「学習のための本(参考書)」が 13.1%の順に高くなっているのに対し、中学校 2 年生の子どもは、「学習のための本(参考書)」が 17.7%、「子ども部屋などの学習する場所」が 15.7%、「その他」が 14.7%の順に高く、小学校 5 年生と中学校 2 年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。



	小学校 5 年生		中学校 2 年生		不明(回答なし)		全体	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
学習のための本(参考書)	914	13.1%	1,098	17.7%	75	13.4%	2,087	15.2%
子ども部屋などの勉強する場所	1,225	17.6%	974	15.7%	71	12.7%	2,270	16.5%
パソコン	1,231	17.7%	1,271	20.5%	93	16.6%	2,595	18.9%
クラブ、部活動などの用具	472	6.8%	598	9.6%	34	6.1%	1,104	8.0%
自転車	531	7.6%	302	4.9%	29	5.2%	862	6.3%
携帯電話(スマートフォン)	1,831	26.3%	1,965	31.6%	109	19.5%	3,905	28.4%
習い事の道具	339	4.9%	190	3.1%	16	2.9%	545	4.0%
自分で選んだ服	408	5.9%	579	9.3%	31	5.5%	1,018	7.4%
テレビ	392	5.6%	408	6.6%	29	5.2%	829	6.0%
その他	1,107	15.9%	914	14.7%	54	9.7%	2,075	15.1%
ない又は無回答	1,952	28.0%	1,243	20.0%	243	43.5%	3,438	25.0%
計	6,969		6,215		559		13,743	

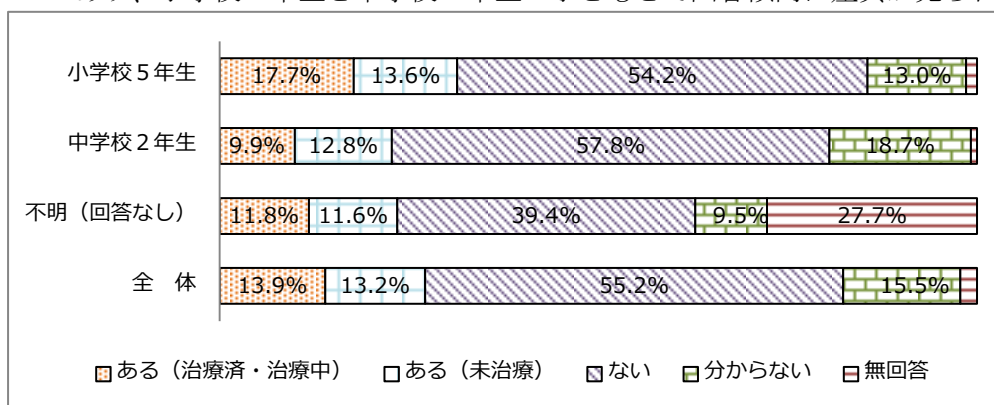
■ 問 18 あなたは、毎日どのくらい歯磨きをしますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「毎食後（3回）」が55.3%で最も高く、「2回」が34.9%、「1回」が6.5%、「ほとんどしない」が1.2%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の5割強程度が「毎食後（3回）」、3割強程度が「2回」、1割弱程度が「1回以下」であった。
- ・ なお、小学校5年生で歯磨きの頻度が低く、中学校2年生で高い傾向があり、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。



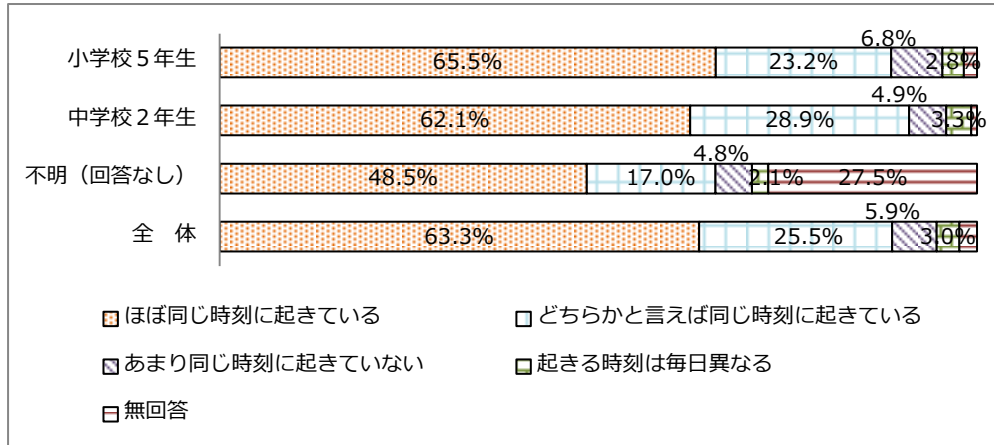
■ 問 19 あなたには、現在むし歯がありますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「ない」が55.2%で最も高く、「分からない」が15.5%、「ある（治療済・治療中）」が13.9%、「ある（未治療）」が13.2%の順に高くなっている。
- ・ なお、回答割合が高い上位4項目について、小学校5年生と中学校2年生の子どもいずれも「ない」が最も高い（小学校5年生：54.2%、中学校2年生：57.8%）が、小学校5年生の子どもは、「ある（治療済・治療中）」が17.7%、「ある（未治療）」が13.6%、「分からない」が13.0%の順に高くなっているのに対し、中学校2年生の子どもは、「分からない」が18.7%、「ある（未治療）」が12.8%、「ある（治療済・治療中）」が9.9%の順に高くなっている。
- ・ このことから、小学校5年生でむし歯になった割合が高く、中学校2年生で低い傾向があり、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。



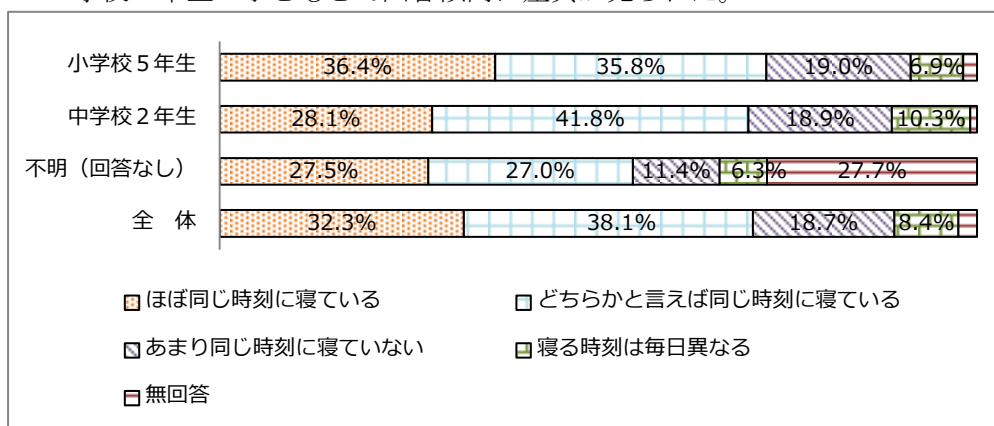
■ 問 2 0 あなたは、平日（月～金曜日）は、ほぼ同じ時刻に起きていますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

- ・ 回答者全体では、「ほぼ同じ時刻に起きている」が 63.3%で最も高く、「どちらかと言えば同じ時刻に起きている」が 25.5%、「あまり同じ時刻に起きていない」が 5.9%、「起きる時刻は毎日異なる」が 3.0%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の9割弱程度が「同じ時刻に起きている」、1割弱程度が「同じ時刻に起きていない、起きる時刻は毎日異なる」であった。



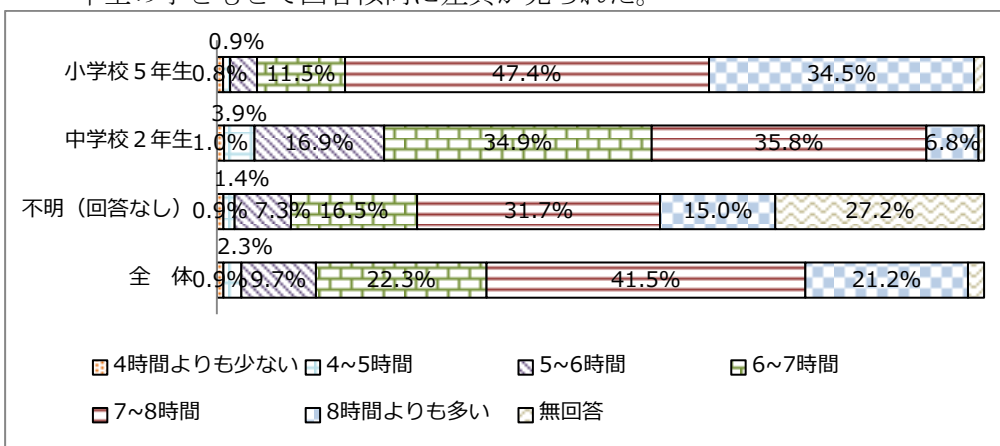
■ 問 2 1 あなたは、平日（月～金曜日）は、ほぼ同じ時刻に寝ていますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

- ・ 回答者全体では、「どちらかと言えば同じ時刻に寝ている」が 38.1%で最も高く、「ほぼ同じ時刻に寝ている」が 32.3%、「あまり同じ時刻に寝ていない」が 18.7%、「寝る時刻は毎日異なる」が 8.4%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の7割程度が「同じ時刻に寝ている」、3割弱程度が「同じ時刻に寝ていない、寝る時刻は毎日異なる」であった。
- ・ なお、回答割合が高い上位2項目について、小学校5年生の子どもは、「ほぼ同じ時刻に寝ている」が 36.4%で最も高く、次いで「どちらかと言えば同じ時刻に寝ている」が 35.8%であるのに対し、中学校2年生の子どもは、「どちらかと言えば同じ時刻に寝ている」が 41.8%で最も高く、次いで「ほぼ同じ時刻に寝ている」が 28.1%であり、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。



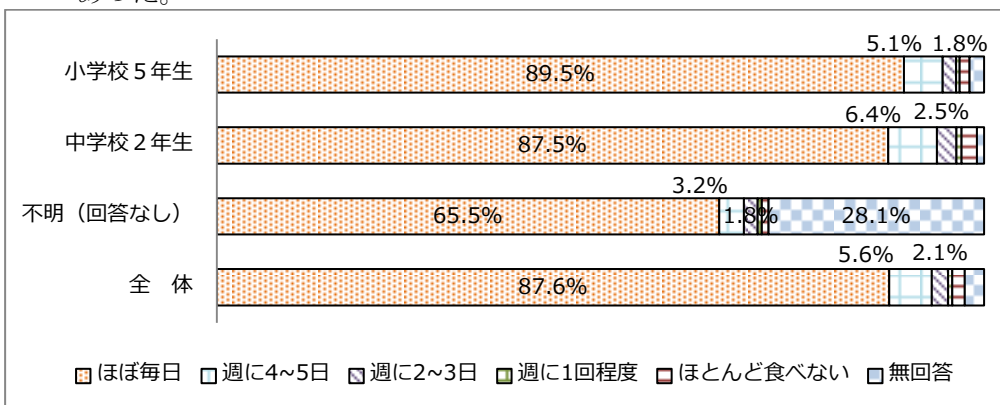
■ 問 2 2 あなたは、平日（月～金曜日）は、平均して何時間くらい寝ていますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

- ・ 回答者全体では、「7～8時間」が41.5%で最も高く、「6～7時間」が22.3%、「8時間よりも多い」が21.2%、「5～6時間」が9.7%、「4～5時間」が2.3%、「4時間よりも少ない」が0.9%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の1割程度が「6時間未満」、6割程度が「6～8時間」、2割程度が「8時間以上」であった。
- ・ なお、回答割合が高い上位4項目について、小学校5年生と中学校2年生の子どものいずれも「7～8時間」が最も高い（小学校5年生：47.4%、中学校2年生：35.8%）、が、小学校5年生の子どもは、「8時間よりも多い」が34.5%、「6～7時間」が11.5%、「5～6時間」が3.5%の順に高くなっているのに対し、中学校2年生の子どもは、「6～7時間」が34.9%、「5～6時間」が16.9%、「8時間よりも多い」が6.8%の順に高くなっている。
- ・ このことから、小学校5年生で「7時間以上寝ている」が8割程度となっているのに対し、中学校2年生で「7時間未満」が5割強程度となっており、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。



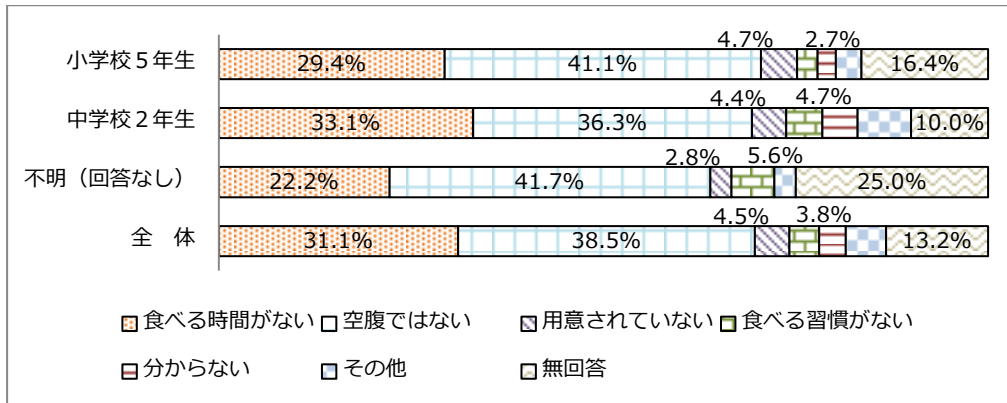
■ 問 2 3-1 あなたは、週にどのくらい朝食を食べますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

- ・ 回答者全体では、「ほぼ毎日」が87.6%で最も高く、「週に4～5日」が5.6%、「週に2～3日」が2.1%、「ほとんど食べない」が1.6%、「週に1回程度」が0.5%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の9割弱程度が「ほぼ毎日」、1割程度が「ほぼ毎日ではない」であった。



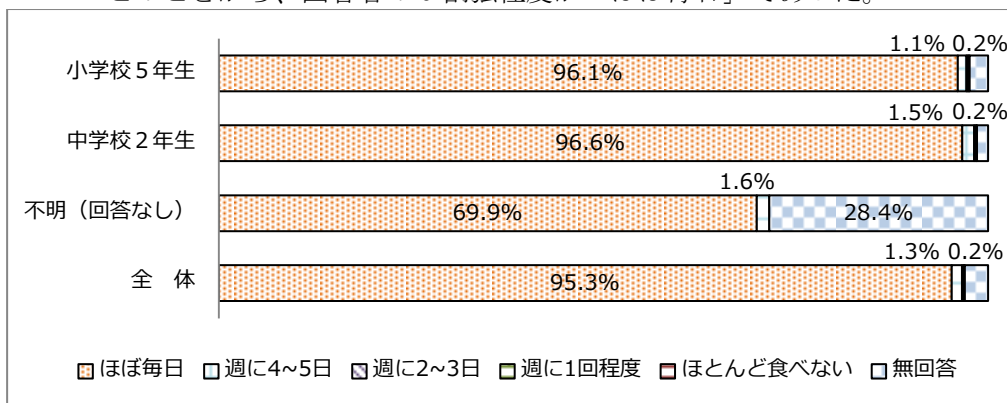
■問23-2 問23-1で「1. ほぼ毎日」と回答した方以外にお尋ねします。それ以外の方は、問24-1にお進みください。あなたが朝食を食べない理由を教えてください。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「空腹ではない」が38.5%で最も高く、「食べる時間がない」が31.1%、「その他」が5.3%、「用意されていない」が4.5%、「食べる習慣がない」が3.8%、「分からない」が3.5%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の3割程度が「食べる時間がない」、4割弱程度が「空腹ではない」、1割程度が「用意されていない、食べる習慣がない」であった。
- ・ なお、回答割合が高い上位6項目について、小学校5年生と中学校2年生の子どもいずれも「空腹ではない」が最も高く(小学校5年生:41.1%、中学校2年生:36.3%)、次いで「食べる時間がない」が高い(小学校5年生:29.4%、中学校2年生:33.1%)が、小学校5年生の子どもは、「用意されていない」が4.7%、「その他」が3.4%、「食べる習慣がない」が2.7%、「分からない」が2.3%の順に高くなっているのに対し、中学校2年生の子どもは、「その他」が6.9%、「食べる習慣がない」が4.7%、「分からない」が4.6%、「用意されていない」が4.4%の順に高く、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。



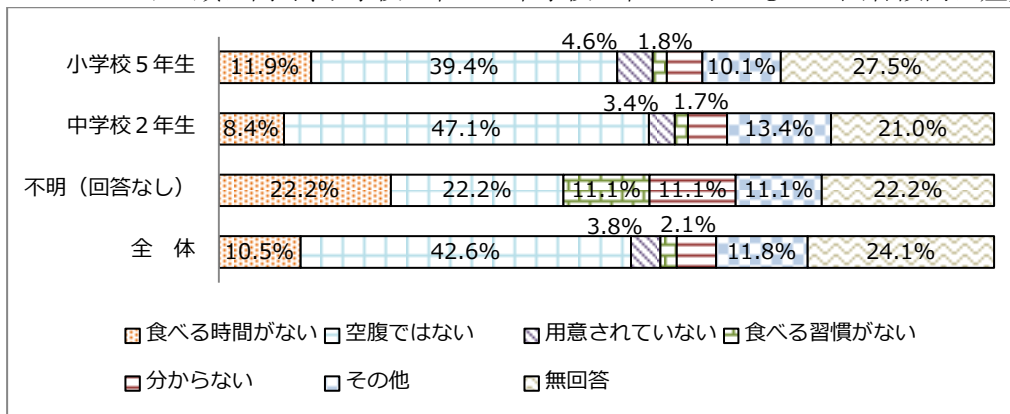
■問24-1 あなたは、週にどのくらい夕食を食べますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「ほぼ毎日」が95.3%で最も高く、「週に4~5日」が1.3%、「週に2~3日」が0.2%、「週に1回程度」が0.1%、「ほとんど食べない」が0.1%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の9割強程度が「ほぼ毎日」であった。



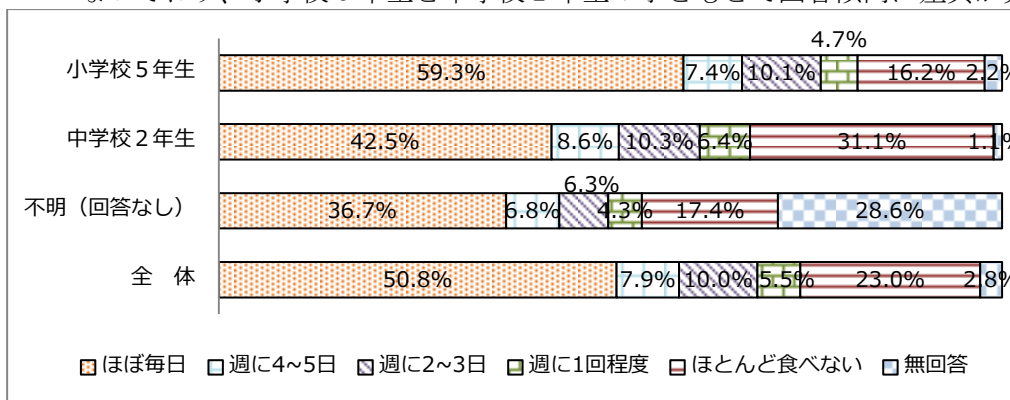
■問24-2 問24-1で「1. ほぼ毎日」と回答した方以外にお尋ねします。それ以外の方は、問25にお進みください。あなたが夕食を食べない理由を教えてください。
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「空腹ではない」が42.6%で最も高く、「その他」が11.8%、「食べる時間がない」が10.5%、「分からない」が5.1%、「用意されていない」が3.8%、「食べる習慣がない」が2.1%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の1割程度が「食べる時間がない」、4割程度が「空腹ではない」、1割程度が「用意されていない、食べる習慣がない」であった。
- ・ なお、回答割合が高い上位3項目について、小学校5年生と中学校2年生の子どもいずれも「空腹ではない」が最も高い(小学校5年生:39.4%、中学校2年生:47.1%)が、小学校5年生の子どもは、「食べる時間がない」が11.9%、「その他」が10.1%の順に高くなっているのに対し、中学校2年生の子どもは、「その他」が13.4%、「食べる時間がない」が8.4%の順に高く、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。



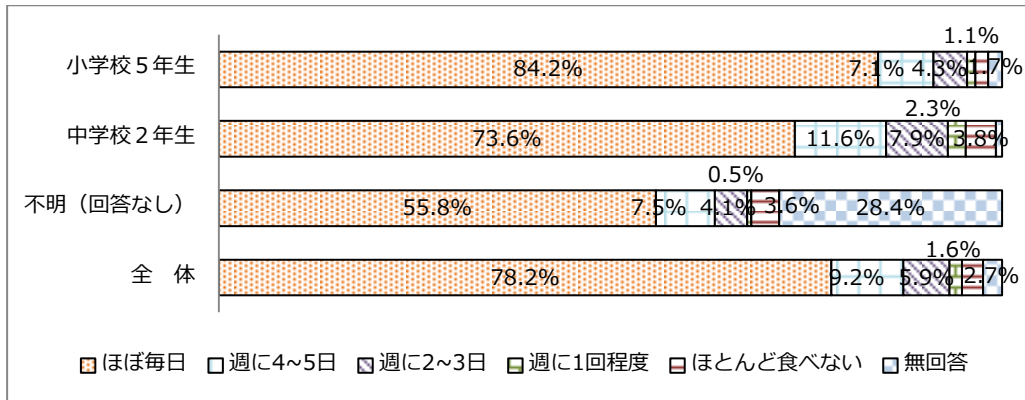
■問25 あなたは、週にどのくらい保護者の方と一緒に朝食を食べますか。(保護者には、あなたの父のほかに、祖父母や親戚などの大人を含みます。あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「ほぼ毎日」が50.8%で最も高く、「ほとんど食べない」が23.0%、「週に2~3日」が10.0%、「週に4~5日」が7.9%、「週に1回程度」が5.5%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の5割程度が「ほぼ毎日」、1割程度が「週に4~5日」、1割強程度が「週に1~3日」、2割程度が「ほとんど食べない」であった。
- ・ なお、保護者と一緒に朝食を食べる頻度は、小学校5年生で高く、中学校2年生で低くなっており、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。



■問26 あなたは、週にどのくらい保護者の方と一緒に夕食を食べますか。(保護者には、あなたの父母のほか、祖父母や親戚などの大人を含みます。あてはまる番号1つに○をつけてください)

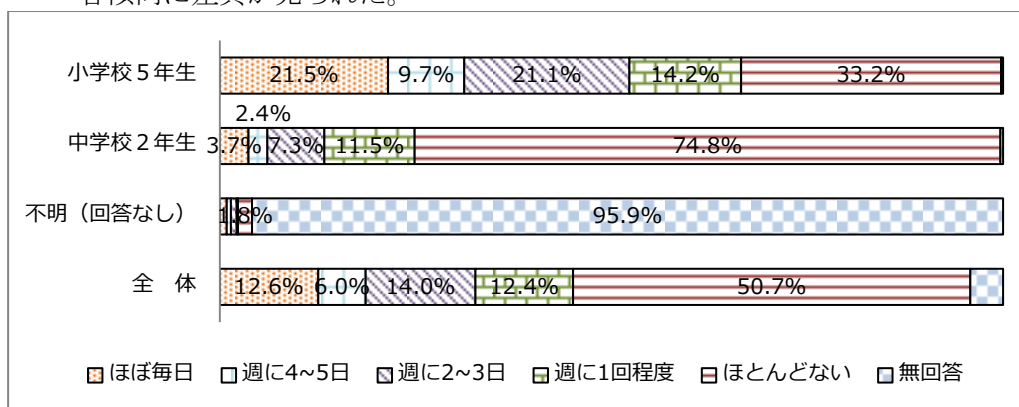
- ・ 回答者全体では、「ほぼ毎日」が78.2%で最も高く、「週に4～5日」が9.2%、「週に2～3日」が5.9%、「ほとんど食べない」が2.7%、「週に1回程度」が1.6%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の8割弱程度が「ほぼ毎日」、1割程度が「週に4～5日」、1割弱程度が「週に1～3日」であった。
- ・ なお、保護者と一緒に夕食を食べる頻度は、小学校5年生で高く、中学校2年生で低くなっており、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。



3. 教育環境

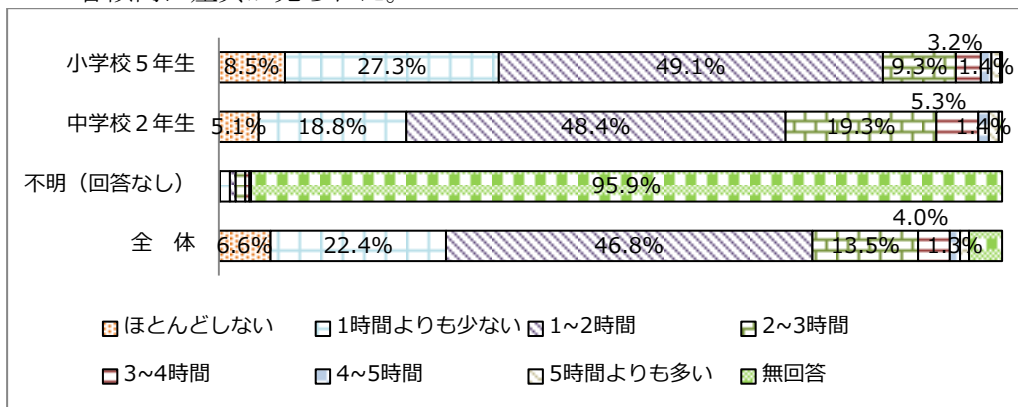
■問3 あなたは、週にどのくらい保護者の方に宿題(勉強)を見てもらいますか。(保護者には、あなたの父母のほか、祖父母や親戚などの大人を含みます。あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「ほとんどない」が50.7%で最も高く、「週に2～3日」が14.0%、「ほぼ毎日」が12.6%、「週に1回程度」が12.4%、「週に4～5日」が6.0%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の2割弱程度が「ほぼ毎日、週に4～5日」、2割強程度が「週に1～3日」、5割程度が「ほとんどない」であった。
- ・ なお、回答割合が高い上位4項目について、小学校5年生と中学校2年生のいずれも「ほとんどない」が最も高い(小学校5年生:33.2%、中学校2年生:74.8%)が、小学校5年生は、「ほぼ毎日」が21.5%、「週に2～3日」が21.1%、「週に1回程度」が14.2%の順に高くなっているのに対し、中学校2年生は、「週に1回程度」が11.5%、「週に2～3日」が7.3%、「ほぼ毎日」が3.7%の順に高くなっている。
- ・ このことから、保護者に宿題(勉強)を見てもらう頻度は、小学校5年生で高く、中学校2年生で低くなっており、小学校5年生で「週に1回以上」が6割強程度であるのに対し、中学校2年生で2割強程度であるなど、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。



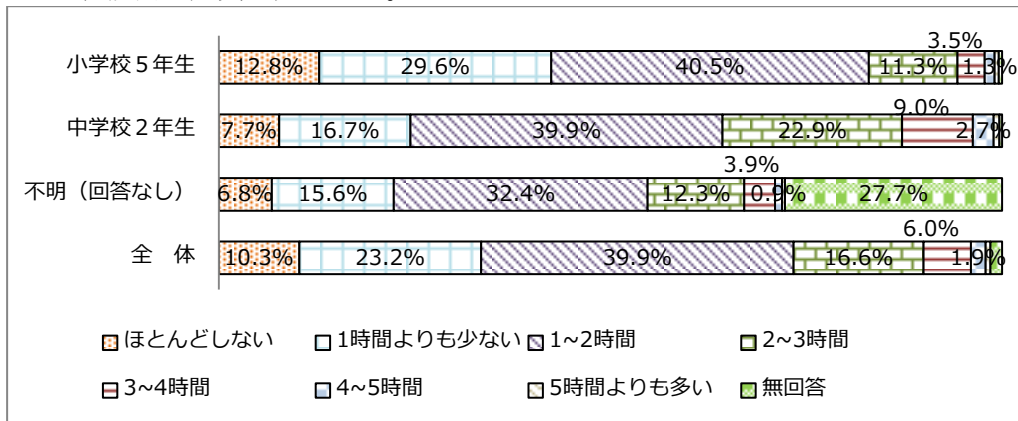
■ 問4 あなたは、平日（月～金曜日）は、学校の授業以外にどれくらい勉強しますか。
 （塾での勉強時間を含めて、あてはまる番号1つに○をつけてください）

- ・ 回答者全体では、「1～2時間」が46.8%で最も高く、「1時間よりも少ない」が22.4%、「2～3時間」が13.5%、「ほとんどしない」が6.6%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の3割程度が「1時間未満」、6割程度が「1～3時間」、1割弱程度が「3時間以上」であった。
- ・ なお、回答割合が高い上位5項目について、小学校5年生と中学校2年生のいずれも「1～2時間」が最も高い（小学校5年生：49.1%、中学校2年生：48.4%）が、小学校5年生は、「1時間よりも少ない」が27.3%、「2～3時間」が9.3%、「ほとんどしない」が8.5%、「3～4時間」が3.2%の順に高くなっているのに対し、中学校2年生は、「2～3時間」が19.3%、「1時間よりも少ない」が18.8%、「3～4時間」が5.3%、「ほとんどしない」が5.1%の順に高くなっている。
- ・ このことから、平日における学校の授業以外での勉強時間は、小学校5年生で短く、中学校2年生で長くなっており、小学校5年生で「2時間以上」が1割強程度であるのに対し、中学校2年生で2割強程度であるなど、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。



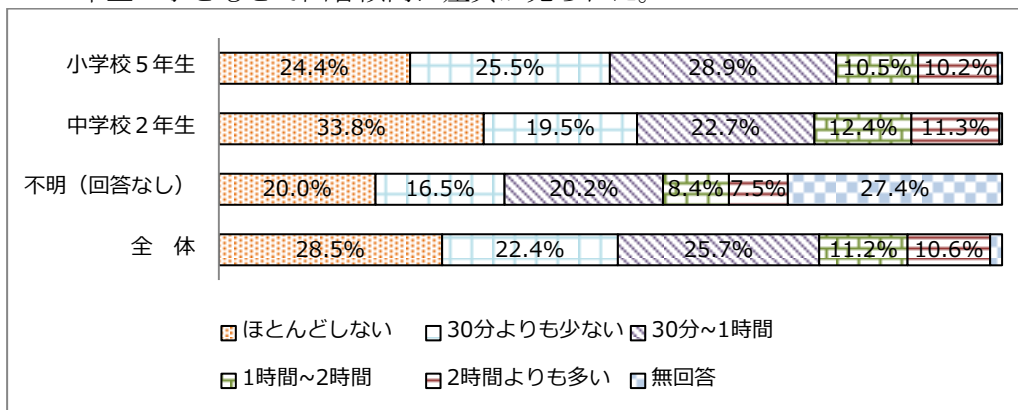
■問5 あなたは、休日（土日、祝日）は、どれくらい勉強しますか。（塾での勉強時間を含めて、あてはまる番号1つに○をつけてください）

- ・ 回答者全体では、「1～2時間」が39.9%で最も高く、「1時間よりも少ない」が23.2%、「2～3時間」が16.6%、「ほとんどしない」が10.3%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の3割程度が「1時間未満」、6割弱程度が「1～3時間」、1割弱程度が「3時間以上」であった。
- ・ なお、回答割合が高い上位5項目について、小学校5年生と中学校2年生の子どもいずれも「1～2時間」が最も高い（小学校5年生：40.5%、中学校2年生：39.9%）が、小学校5年生の子どもは、「1時間よりも少ない」が29.6%、「ほとんどしない」が12.8%、「2～3時間」が11.3%、「3～4時間」が3.5%の順に高くなっているのに対し、中学校2年生の子どもは、「2～3時間」が22.9%、「1時間よりも少ない」が16.7%、「3～4時間」が9.0%、「ほとんどしない」が7.7%の順に高くなっている。
- ・ このことから、休日における学校の授業以外での勉強時間は、小学校5年生で短く、中学校2年生で長くなっており、小学校5年生で「2時間以上」が1割強程度であるのに対し、中学校2年生で3割強程度であるなど、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。



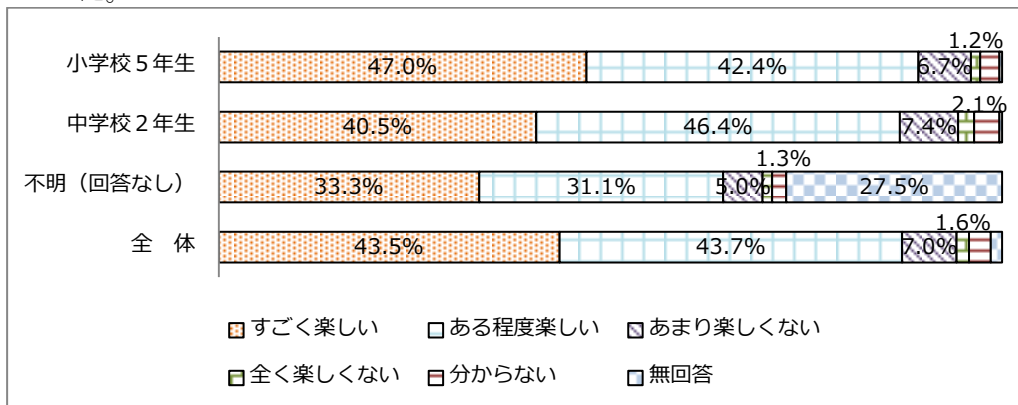
■ 問6 あなたは、週にどのくらい読書（マンガや雑誌を除き、あてはまる番号1つ）に○をつけてください

- 回答者全体では、「ほとんどしない」が28.5%で最も高く、「30分～1時間」が25.7%、「30分よりも少ない」が22.4%、「1時間～2時間」が11.2%、「2時間よりも多い」が10.6%の順に高くなっている。
- このことから、回答者の5割程度が「30分未満」、3割強程度が「30分～2時間」、1割程度が「2時間以上」であった。
- なお、回答割合が高い上位3項目について、小学校5年生の子どもは、「30分～1時間」が28.9%で最も高く、「30分よりも少ない」が25.5%、「ほとんどしない」が24.4%の順に高くなっているのに対し、中学校2年生の子どもは、「ほとんどしない」が33.8%で最も高く、「30分～1時間」が22.7%、「30分よりも少ない」が19.5%の順に高くなっている。
- また、長時間の読書は中学校2年生の割合が高いが、短時間の読書は小学校5年生の割合が高く、中学校2年生で「ほとんどしない」割合が高いなど、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。



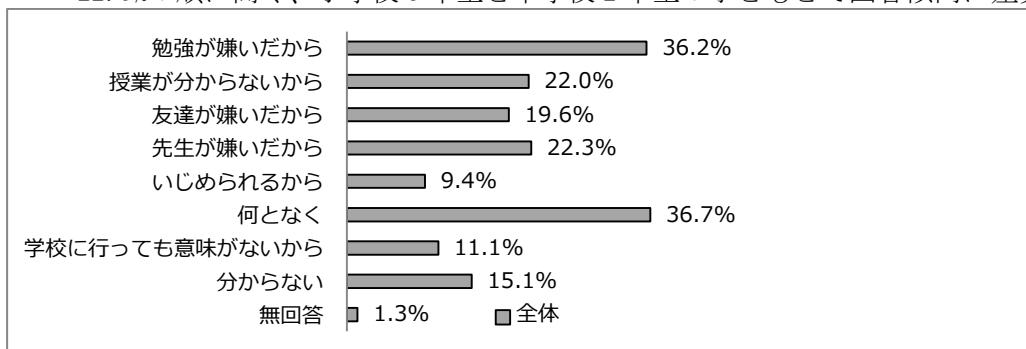
■ 問7-1 あなたは、学校は楽しいと思えますか。（あてはまる番号1つ）に○をつけてください

- 回答者全体では、「ある程度楽しい」が43.7%で最も高く、「すごく楽しい」が43.5%、「あまり楽しくない」が7.0%、「分からない」が2.8%、「全く楽しくない」が1.6%の順に高くなっている。
- このことから、回答者の9割弱程度が「楽しい」、1割弱程度が「楽しくない」であった。
- なお、回答割合が高い上位2項目について、小学校5年生の子どもは、「すごく楽しい」が47.0%で最も高く、次いで「ある程度楽しい」が42.4%の順に高くなっているのに対し、中学校2年生の子どもは、「ある程度楽しい」が46.4%で最も高く、次いで「すごく楽しい」が40.5%の順に高く、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。



■ 問7-2 問7-1で「3. あまり楽しくない」、「4. 全く楽しくない」、「5. 分からない」と回答した方にお尋ねします。それ以外の方は、問8にお進みください。あなたがそう思う理由を教えてください。(あてはまる番号全てに○をつけてください)

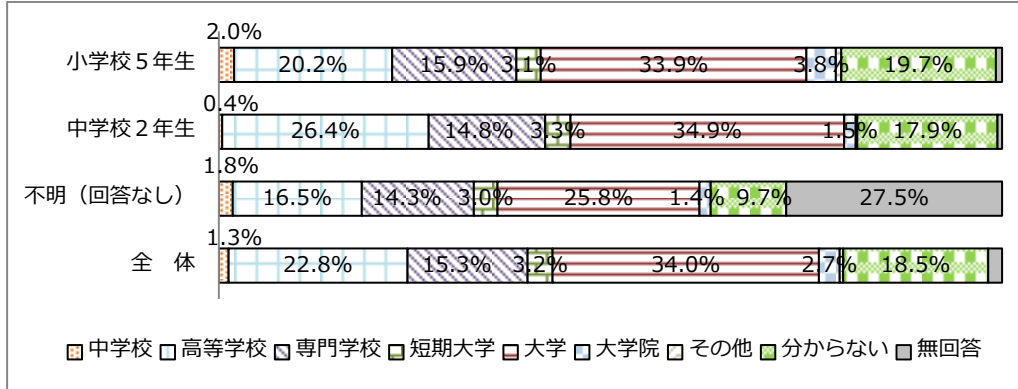
- 回答者全体では、「何となく」が36.7%で最も高く、「勉強が嫌いだから」が36.2%、「先生が嫌いだから」が22.3%、「授業が分からないから」が22.0%、「友達が嫌いだから」が19.6%の順に高くなっている。
- なお、回答割合が高い上位5項目について、小学校5年生の子どもは、「勉強が嫌いだから」が36.1%で最も高く、「何となく」が32.0%、「授業が分からないから」が19.6%、「友達が嫌いだから」が16.6%、「分からない」が16.0%の順に高くなっているのに対し、中学校2年生の子どもは、「何となく」が40.8%で最も高く、「勉強が嫌いだから」が35.7%、「先生が嫌いだから」が28.7%、「授業が分からないから」が24.2%、「友達が嫌いだから」が22.9%の順に高く、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。



	小学校5年生		中学校2年生		不明(回答なし)		全体	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
勉強が嫌いだから	260	36.1%	282	35.7%	22	48.9%	564	36.2%
授業が分からないから	141	19.6%	191	24.2%	10	22.2%	342	22.0%
友達が嫌いだから	120	16.6%	181	22.9%	4	8.9%	305	19.6%
先生が嫌いだから	113	15.7%	227	28.7%	7	15.6%	347	22.3%
いじめられるから	105	14.6%	38	4.8%	4	8.9%	147	9.4%
何となく	231	32.0%	322	40.8%	18	40.0%	571	36.7%
学校に行っても意味がないから	57	7.9%	113	14.3%	2	4.4%	172	11.1%
分からない	115	16.0%	114	14.4%	6	13.3%	235	15.1%
無回答	10	1.4%	8	1.0%	2	4.4%	20	1.3%
計	721		790		45		1,556	

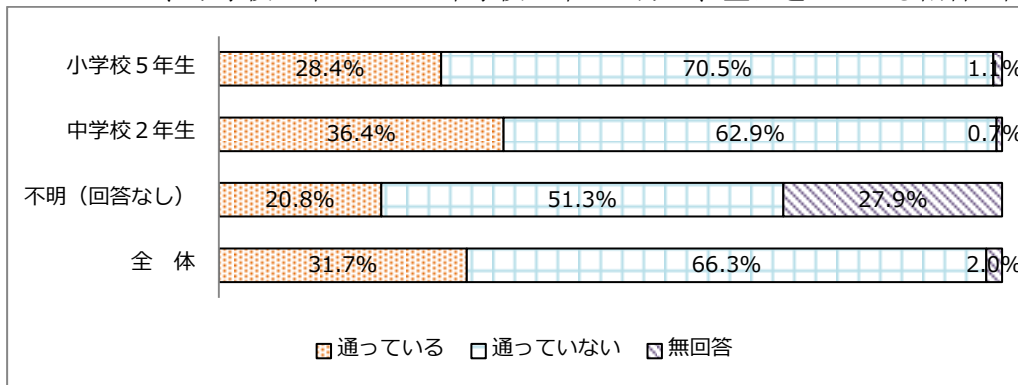
■ 問8 あなたは、将来どの学校まで進学したいですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「大学」が34.0%で最も高く、「高等学校」が22.8%、「分からない」が18.5%、「専門学校」が15.3%、「短期大学」が3.2%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の2割強程度が「中学校～高等学校」、2割弱程度が「専門学校～短期大学」、3割強程度が「大学～大学院」であった。



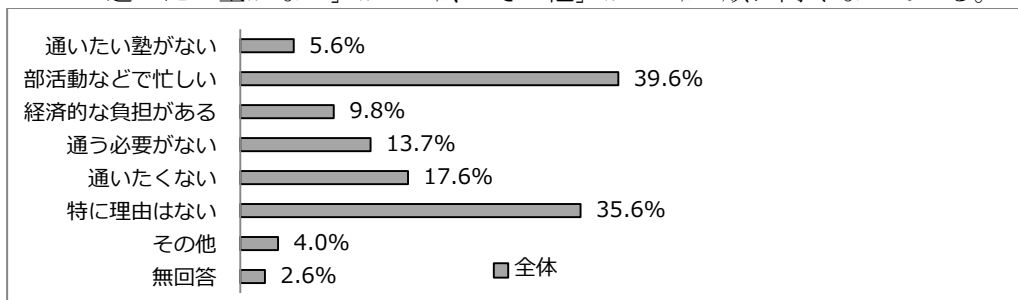
■ 問9-1 あなたは、塾(家庭教師や通信制の家庭学習教材を含みます。)に通っていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「通っていない」が66.3%で最も高く、「通っている」が31.7%、「無回答」が2.0%の順に高くなっている。
- ・ また、小学校5年生に比べ中学校2年生の方が、塾に通っている割合が高かった。



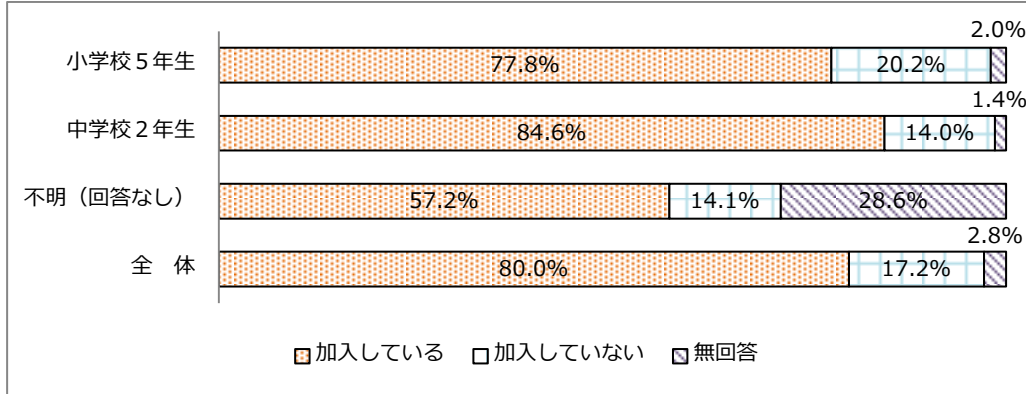
■ 問9-2 問9-1で「2. 通っていない」と回答した方にお尋ねします。それ以外の方は、問10-1にお進みください。塾に通っていない理由を教えてください。(あてはまる番号全てに○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「部活動などで忙しい」が39.6%で最も高く、「特に理由はない」が35.6%、「通いたくない」が17.6%、「通う必要がない」が13.7%、「経済的な負担がある」が9.8%、「通いたい塾がない」が5.6%、「その他」が4.0%の順に高くなっている。



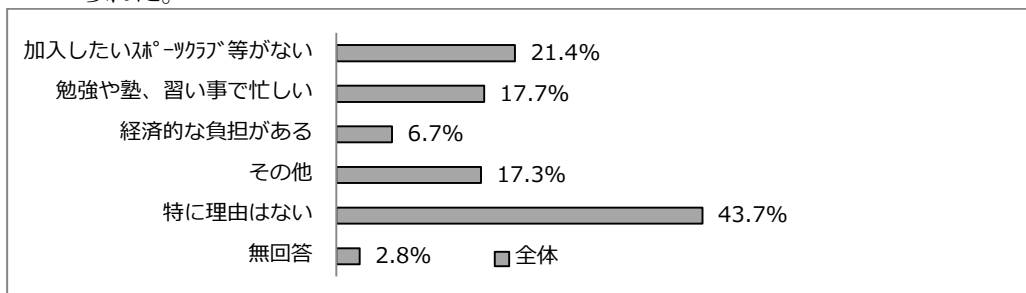
■ 問10-1 あなたは、スポーツクラブや部活動に加入していますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「加入している」が80.0%で最も高く、「加入していない」が17.2%、「無回答」が2.8%の順に高くなっている。
- ・ また、小学校5年生に比べ中学校2年生の方が、スポーツクラブ等に加入している割合が高かった。



■ 問10-2 問10-1で「2. 加入していない」と回答した方にお尋ねします。それ以外の方は、問11にお進みください。加入していない理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「特に理由はない」が43.7%で最も高く、「加入したいスポーツクラブ等がない」が21.4%、「勉強や塾、習い事で忙しい」が17.7%、「その他」が17.3%、「経済的な負担がある」が6.7%の順に高くなっている。
- ・ なお、回答割合が高い上位5項目について、小学校5年生と中学校2年生の子どもいずれも「特に理由はない」が最も高く(小学校5年生:43.7%、中学校2年生:43.7%)、次いで「加入したいスポーツクラブ等がない」が高い(小学校5年生:20.1%、中学校2年生:23.9%)が、小学校5年生の子どもは、「勉強や塾、習い事で忙しい」が19.6%、「その他」が16.2%、「経済的な負担がある」が6.9%の順に高くなっているのに対し、中学校2年生の子どもは、「その他」が19.3%、「勉強や塾、習い事で忙しい」が14.8%、「経済的な負担がある」が6.2%の順に高く、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。

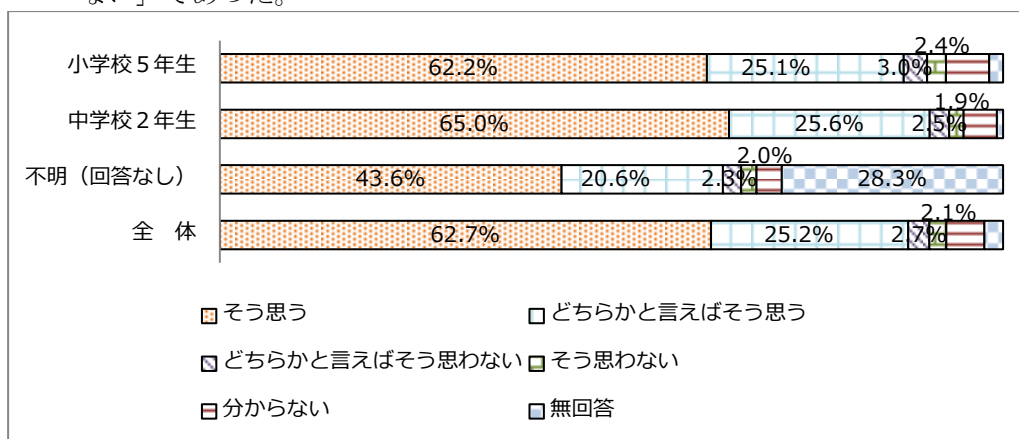


	小学校5年生		中学校2年生		不明(回答なし)		全体	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
加入したいスポーツクラブ等がない	284	20.1%	208	23.9%	12	15.2%	504	21.4%
勉強や塾、習い事で忙しい	276	19.6%	129	14.8%	12	15.2%	417	17.7%
経済的な負担がある	98	6.9%	54	6.2%	5	6.3%	157	6.7%
その他	228	16.2%	168	19.3%	12	15.2%	408	17.3%
特に理由はない	616	43.7%	380	43.7%	36	45.6%	1,032	43.7%
無回答	36	2.6%	25	2.9%	5	6.3%	66	2.8%
計	1,411		870		79		2,360	

4. 社会環境

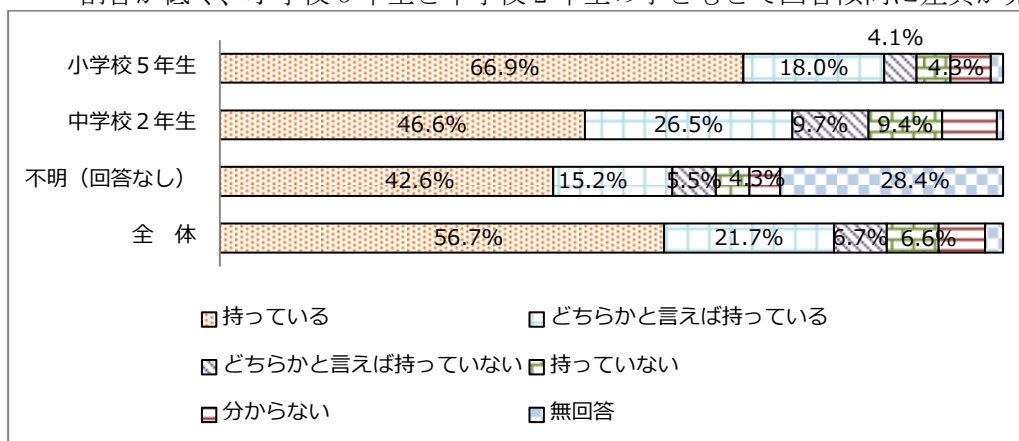
■問27 あなたは、将来のためにも、今、勉強やスポーツ・特技を頑張りたいと思いますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- 回答者全体では、「そう思う」が62.7%で最も高く、「どちらかと言えばそう思う」が25.2%、「分からない」が4.9%、「どちらかと言えばそう思わない」が2.7%、「そう思わない」が2.1%の順に高くなっている。
- このことから、回答者の9割弱程度が「そう思う」、1割程度が「そう思わない、分からない」であった。



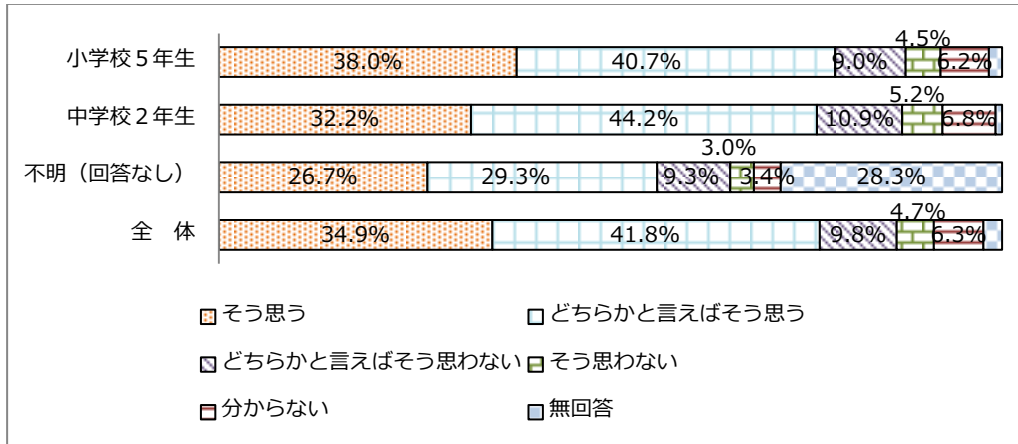
■問28 あなたは、将来の夢・希望や目標を持っていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- 回答者全体では、「持っている」が56.7%で最も高く、「どちらかと言えば持っている」が21.7%、「どちらかと言えば持っていない」が6.7%、「持っていない」が6.6%、「分からない」が5.9%の順に高くなっている。
- このことから、回答者の8割弱程度が「持っている」、1割程度が「持っていない」であった。
- なお、回答割合が高い上位5項目について、小学校5年生と中学校2年生の子どもいずれも「持っている」が最も高く(小学校5年生:66.9%、中学校2年生:46.6%)、次いで「どちらかと言えば持っている」が高い(小学校5年生:18.0%、中学校2年生:26.5%)が、小学校5年生の子どもは、「分からない」が5.1%、「持っていない」が4.3%、「どちらかと言えば持っていない」が4.1%の順に高くなっているのに対し、中学校2年生の子どもは、「どちらかと言えば持っていない」が9.7%、「持っていない」が9.4%、「分からない」が7.0%の順に高くなっている。
- このことから、小学校5年生に比べ中学校2年生の方が、夢・希望や目標を持っている割合が低く、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。



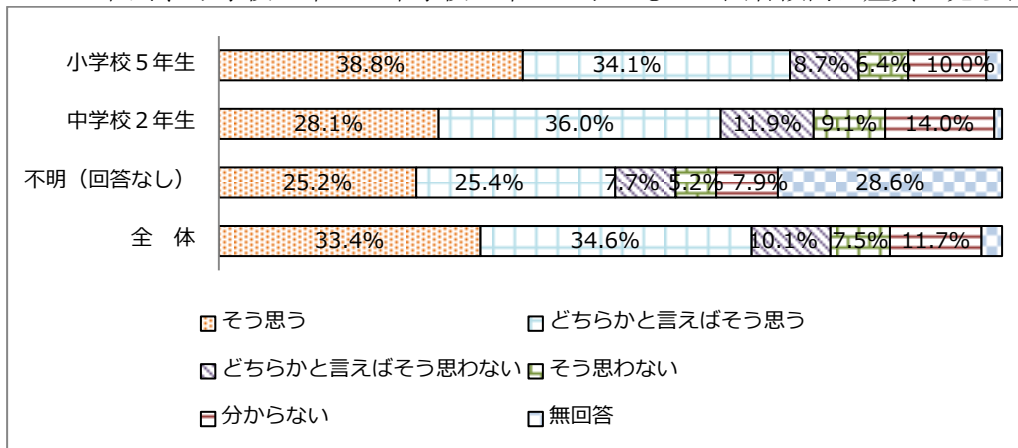
■ 問29 あなたは、難しいことでも失敗を恐れず何かに挑戦したいと思いますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「どちらかと言えばそう思う」が41.8%で最も高く、「そう思う」が34.9%、「どちらかと言えばそう思わない」が9.8%、「分からない」が6.3%、「そう思わない」が4.7%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の8割弱程度が「そう思う」、1割強程度が「そう思わない」であった。
- ・ なお、小学校5年生に比べ中学校2年生の方が、挑戦したいと思う割合が低く、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。



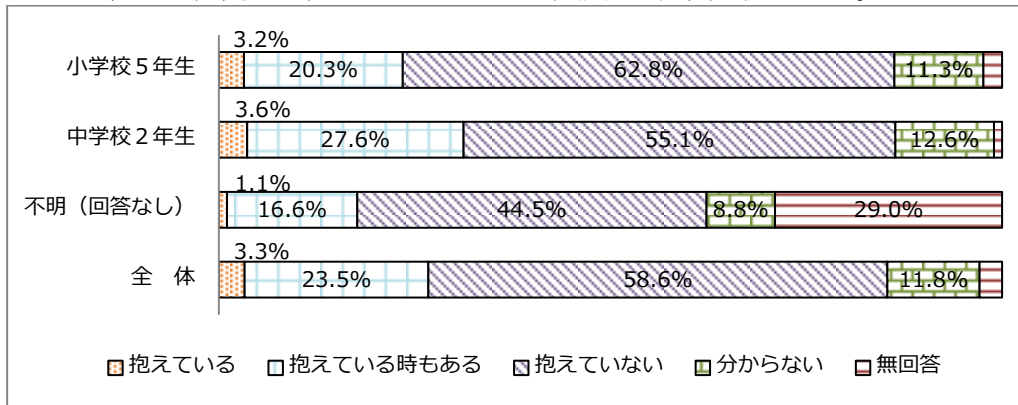
■ 問30 あなたは、自分には良いところがあると思いますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「どちらかと言えばそう思う」が34.6%で最も高く、「そう思う」が33.4%、「分からない」が11.7%、「どちらかと言えばそう思わない」が10.1%、「そう思わない」が7.5%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の7割弱程度が「そう思う」、2割弱程度が「そう思わない」であった。
- ・ なお、回答割合が高い上位2項目について、小学校5年生の子どもは、「そう思う」が38.8%で最も高く、次いで「どちらかと言えばそう思う」が34.1%であるのに対し、中学校2年生の子どもは、「どちらかと言えばそう思う」が36.0%で最も高く、次いで「そう思う」が28.1%の順に高くなっている。
- ・ また、小学校5年生に比べ中学校2年生の方が、自分には良いところがあると思う割合が低く、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。



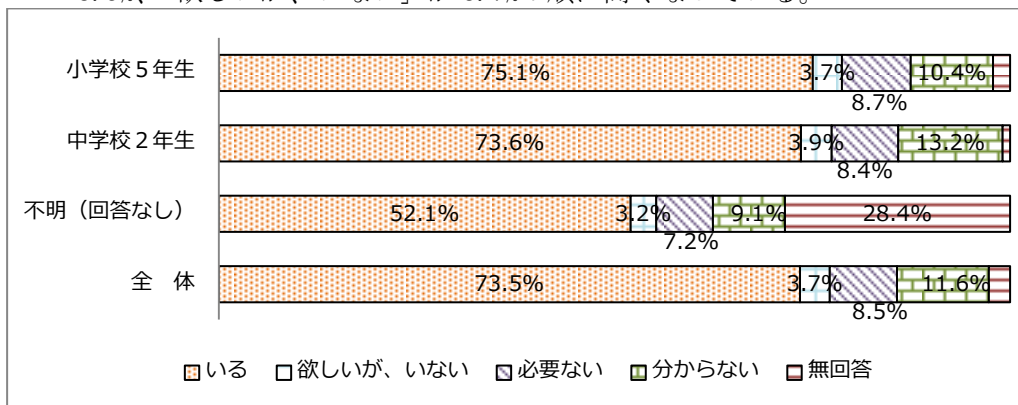
■問31 あなたは、自分だけでは解決することが難しい大きな悩みなどを抱えていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「抱えていない」が58.6%で最も高く、「抱えている時もある」が23.5%、「分からない」が11.8%、「抱えている」が3.3%の順に高くなっている。
- ・ このことから、回答者の3割弱程度が「抱えている、抱えている時もある」、6割弱程度が「抱えていない」であった。
- ・ なお、小学校5年生に比べ中学校2年生の方が、悩みを抱えている割合が高く、小学校5年生と中学校2年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。



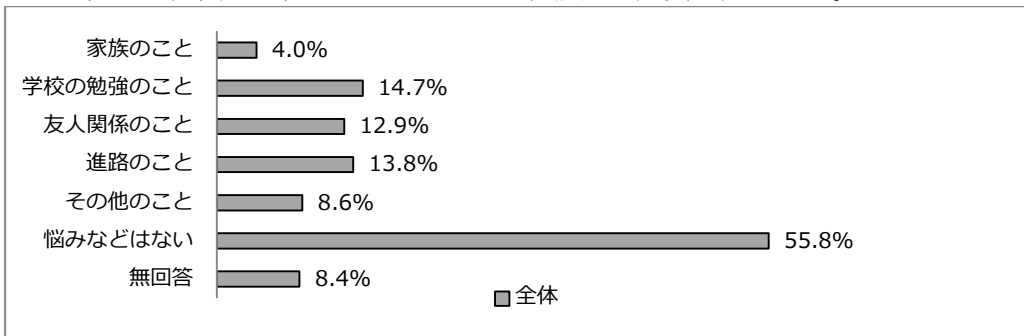
■問32 あなたは、悩み等を相談できる人はいますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「いる」が73.5%で最も高く、「分からない」が11.6%、「必要ない」が8.5%、「欲しいが、いない」が3.7%の順に高くなっている。



■問33 あなたが今悩んでいる事や心配な事、困っている事や誰かに相談したいと思っ
ていることがあれば教えてください。(あてはまる番号全てに○をつけてください)

- ・ 回答者全体では、「悩みなどはない」が 55.8%で最も高く、「学校の勉強」が 14.7%、「進路」が 13.8%、「友人関係」が 12.9%、「その他」が 8.6%の順に高くなっている。
- ・ なお、回答割合が高い上位 5 項目について、小学校 5 年生と中学校 2 年生の子どものいずれも「悩みなどはない」が最も高い(小学校 5 年生：62.5%、中学校 2 年生：49.7%) が、小学校 5 年生の子どもは、「友人関係」が 12.7%、「学校の勉強」が 10.2%、「その他」が 7.6%、「進路」が 4.7%の順に高くなっているのに対し、中学校 2 年生の子どもは、「進路」が 24.3%、「学校の勉強」が 20.0%、「友人関係」が 13.4%、「その他」が 10.1%の順に高く、小学校 5 年生と中学校 2 年生の子どもとで回答傾向に差異が見られた。

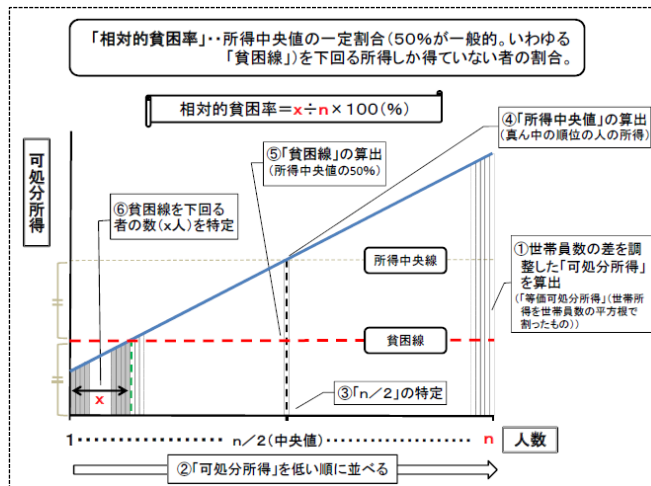


	小学校5年生		中学校2年生		不明(回答なし)		全体	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
家族のこと	260	3.7%	273	4.4%	16	2.9%	549	4.0%
学校の勉強のこと	714	10.2%	1,245	20.0%	67	12.0%	2,026	14.7%
友人関係のこと	888	12.7%	830	13.4%	51	9.1%	1,769	12.9%
進路のこと	327	4.7%	1,509	24.3%	59	10.6%	1,895	13.8%
その他のこと	532	7.6%	626	10.1%	29	5.2%	1,187	8.6%
悩みなどはない	4,355	62.5%	3,090	49.7%	221	39.5%	7,666	55.8%
無回答	581	8.3%	377	6.1%	190	34.0%	1,148	8.4%
計	6,969		6,215		559		13,743	

IV 調査結果（クロス集計：保護者）

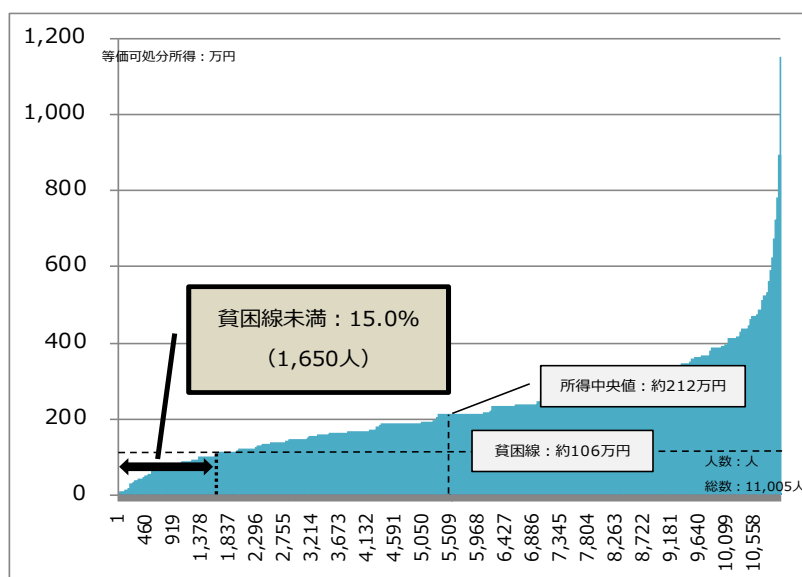
1. 本調査における相対的貧困率

- 本調査において世帯全員を合わせた所得を調査しているが、当該所得のみで世帯の困窮状態を測ることはできず、多面的に測る指標として、国民生活基礎調査における相対的貧困率の算出手法に沿って、「等価可処分所得」及びそれを基に区分した困窮度を用いている。
- 国民生活基礎調査における相対的貧困率は、一定基準（貧困線）を下回る等価可処分所得しか得ていない者の割合のことである。貧困線とは、等価可処分所得（世帯の可処分所得（収入から税金・社会保険料等を除いたいわゆる手取り収入）を世帯人員の平方根で割って調整した所得）の中央値の半分の額をいい、OECD（経済協力開発機構）の作成基準に基づき算出されている。（具体的な算出方法は以下のとおり）



- 上記算出手法に沿って本調査における相対的貧困率を算出した結果、貧困線を下回る者の割合は15.0%となり、ひとり親世帯※では43.8%であった。なお、調査対象者や調査手法等が異なるため単純に比較できるものではないが、参考として、平成28年国民生活基礎調査における全国の子どもの貧困率は13.9%、大人が一人の世帯では50.8%となっている。

※ 本調査におけるひとり親世帯は、母子世帯（子どもの母と同居し、父と同居していないと回答した世帯）及び父子世帯（子どもの父と同居し、母と同居していないと回答した世帯）を合わせた世帯のこと



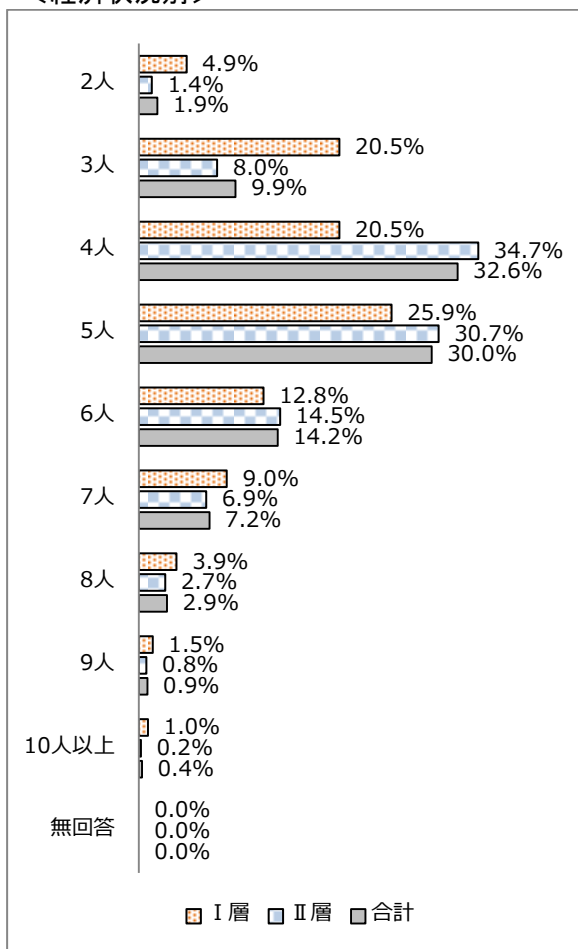
- 以下、本調査における経済状況とのクロス集計においては、貧困線を下回る層（15.0%）に属する回答者をI層、それ以外の回答者をII層と区分し、集計・分析を行っている。

2. 属 性

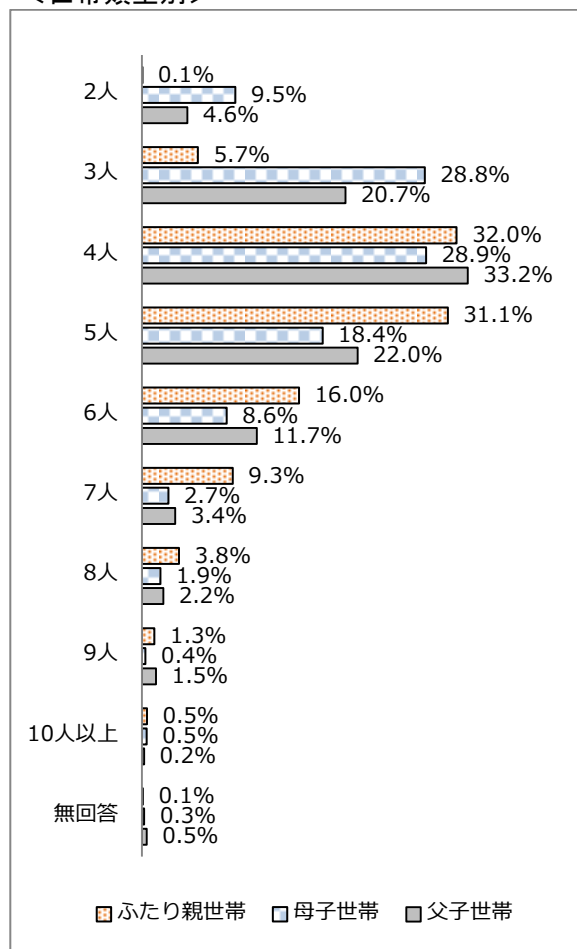
問2-1 世帯の人数は何人ですか。(あなたとお子さんを含めた人数について、あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層では「2人」～「3人」の割合が高く、II層では「4人」～「5人」の割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、ふたり親世帯では「5人」～「7人」、母子世帯では「2人」～「3人」、父子世帯では「2人」～「6人」の割合が高くなっている。

<経済状況別>



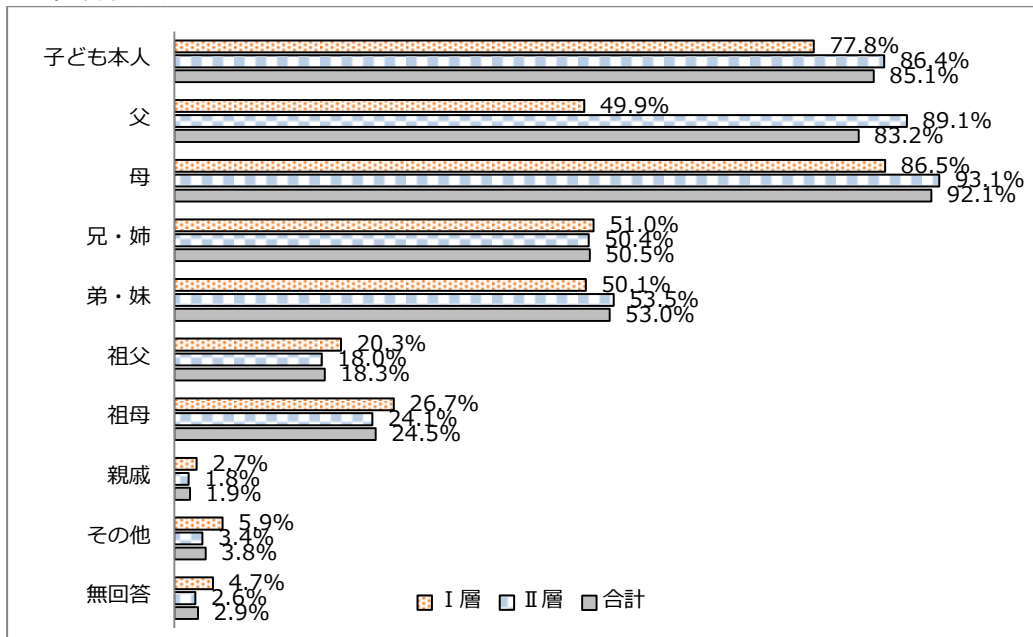
<世帯類型別>



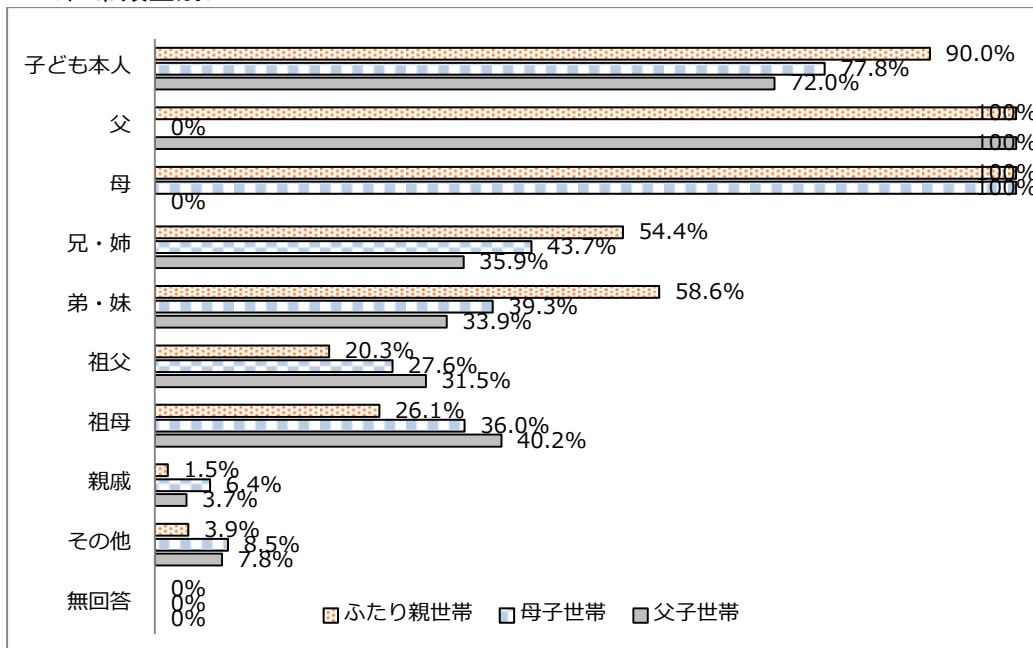
問 2-2 世帯で同居する方（単身赴任や出張などで一時的に別居している場合を含む）を選んでください。（お子さんからみた続柄で、あてはまる番号^{まる}全てに○をつけてください）

- ・ 経済状況別に I 層と II 層の間で差が大きい項目に着目すると、I 層では「父」又は「母」が同居していない（母子世帯又は父子世帯、特に母子世帯が多い）、「弟・妹」と同居していない割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯では「兄・姉」又は「弟・妹」と同居していない割合が高く、「祖父」又は「祖母」と同居している割合が高くなっており、特に父子世帯において顕著である。

<経済状況別>



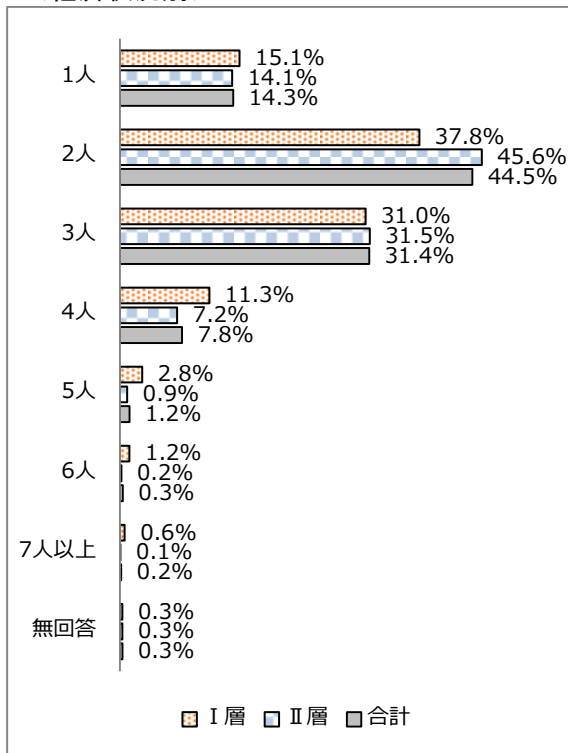
<世帯類型別>



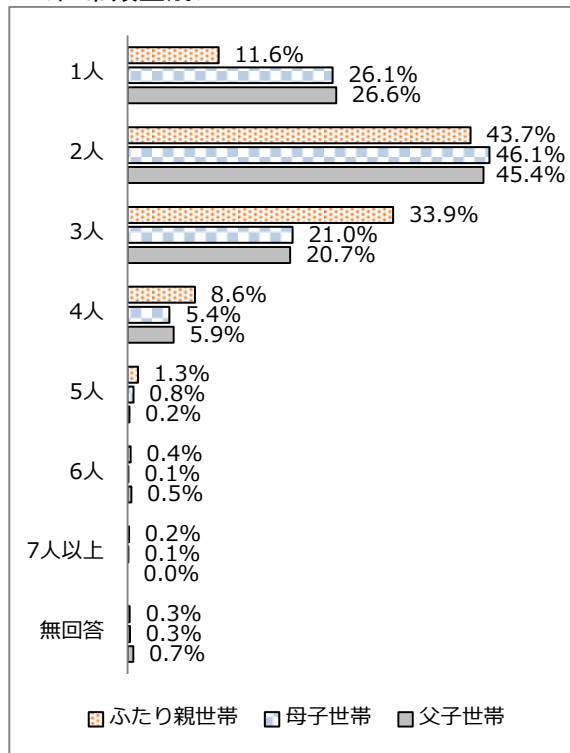
問 2-3 世帯員のうち、18歳未満の子どもは何人ですか。(お子さんを含めた人数について、あてはまる番号^{まる}1つに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にⅠ層とⅡ層の間で差が大きい項目に着目すると、Ⅰ層では「4人」の割合が高く、Ⅱ層では「2人」の割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、ふたり親世帯では「3人」の割合が高く、母子世帯及び父子世帯では「1人」の割合が高くなっている。
- ・ このことから、子どもの人数は、ふたり親世帯、ひとり親世帯（母子世帯及び父子世帯）とも「2人」が最も多いが、経済状況を踏まえた場合、これに加えて「子ども1人」のひとり親世帯と、「多子」のふたり親世帯も加わることが特徴的な傾向とすることができる。

<経済状況別>



<世帯類型別>

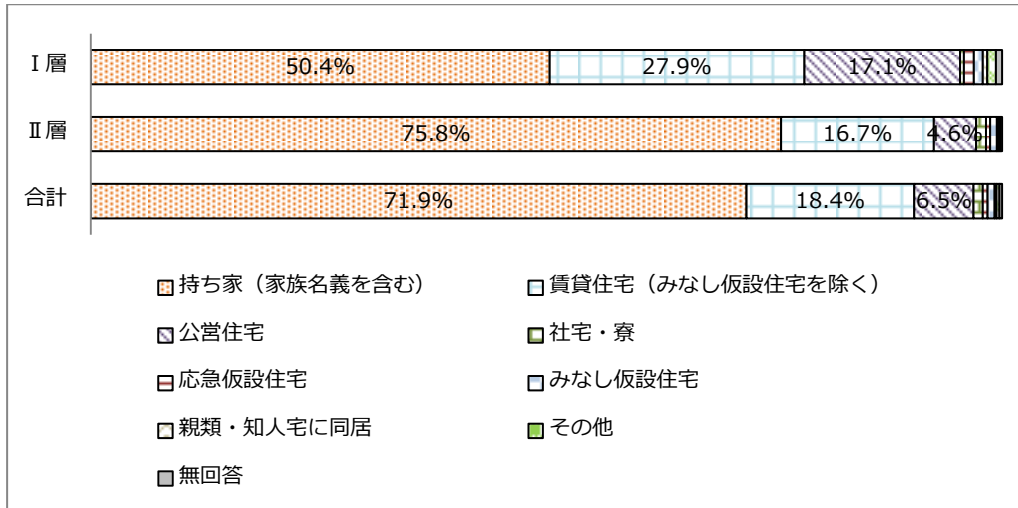


■問 12 お子さんの父母の最終学歴を教えてください。(父母それぞれについて、あてはまる番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 132 133 134 135 136 137 138 139 140 141 142 143 144 145 146 147 148 149 150 151 152 153 154 155 156 157 158 159 160 161 162 163 164 165 166 167 168 169 170 171 172 173 174 175 176 177 178 179 180 181 182 183 184 185 186 187 188 189 190 191 192 193 194 195 196 197 198 199 200 201 202 203 204 205 206 207 208 209 210 211 212 213 214 215 216 217 218 219 220 221 222 223 224 225 226 227 228 229 230 231 232 233 234 235 236 237 238 239 240 241 242 243 244 245 246 247 248 249 250 251 252 253 254 255 256 257 258 259 260 261 262 263 264 265 266 267 268 269 270 271 272 273 274 275 276 277 278 279 280 281 282 283 284 285 286 287 288 289 290 291 292 293 294 295 296 297 298 299 300 301 302 303 304 305 306 307 308 309 310 311 312 313 314 315 316 317 318 319 320 321 322 323 324 325 326 327 328 329 330 331 332 333 334 335 336 337 338 339 340 341 342 343 344 345 346 347 348 349 350 351 352 353 354 355 356 357 358 359 360 361 362 363 364 365 366 367 368 369 370 371 372 373 374 375 376 377 378 379 380 381 382 383 384 385 386 387 388 389 390 391 392 393 394 395 396 397 398 399 400 401 402 403 404 405 406 407 408 409 410 411 412 413 414 415 416 417 418 419 420 421 422 423 424 425 426 427 428 429 430 431 432 433 434 435 436 437 438 439 440 441 442 443 444 445 446 447 448 449 450 451 452 453 454 455 456 457 458 459 460 461 462 463 464 465 466 467 468 469 470 471 472 473 474 475 476 477 478 479 480 481 482 483 484 485 486 487 488 489 490 491 492 493 494 495 496 497 498 499 500 501 502 503 504 505 506 507 508 509 510 511 512 513 514 515 516 517 518 519 520 521 522 523 524 525 526 527 528 529 530 531 532 533 534 535 536 537 538 539 540 541 542 543 544 545 546 547 548 549 550 551 552 553 554 555 556 557 558 559 560 561 562 563 564 565 566 567 568 569 570 571 572 573 574 575 576 577 578 579 580 581 582 583 584 585 586 587 588 589 590 591 592 593 594 595 596 597 598 599 600 601 602 603 604 605 606 607 608 609 610 611 612 613 614 615 616 617 618 619 620 621 622 623 624 625 626 627 628 629 630 631 632 633 634 635 636 637 638 639 640 641 642 643 644 645 646 647 648 649 650 651 652 653 654 655 656 657 658 659 660 661 662 663 664 665 666 667 668 669 670 671 672 673 674 675 676 677 678 679 680 681 682 683 684 685 686 687 688 689 690 691 692 693 694 695 696 697 698 699 700 701 702 703 704 705 706 707 708 709 710 711 712 713 714 715 716 717 718 719 720 721 722 723 724 725 726 727 728 729 730 731 732 733 734 735 736 737 738 739 740 741 742 743 744 745 746 747 748 749 750 751 752 753 754 755 756 757 758 759 760 761 762 763 764 765 766 767 768 769 770 771 772 773 774 775 776 777 778 779 780 781 782 783 784 785 786 787 788 789 790 791 792 793 794 795 796 797 798 799 800 801 802 803 804 805 806 807 808 809 810 811 812 813 814 815 816 817 818 819 820 821 822 823 824 825 826 827 828 829 830 831 832 833 834 835 836 837 838 839 840 841 842 843 844 845 846 847 848 849 850 851 852 853 854 855 856 857 858 859 860 861 862 863 864 865 866 867 868 869 870 871 872 873 874 875 876 877 878 879 880 881 882 883 884 885 886 887 888 889 890 891 892 893 894 895 896 897 898 899 900 901 902 903 904 905 906 907 908 909 910 911 912 913 914 915 916 917 918 919 920 921 922 923 924 925 926 927 928 929 930 931 932 933 934 935 936 937 938 939 940 941 942 943 944 945 946 947 948 949 950 951 952 953 954 955 956 957 958 959 960 961 962 963 964 965 966 967 968 969 970 971 972 973 974 975 976 977 978 979 980 981 982 983 984 985 986 987 988 989 990 991 992 993 994 995 996 997 998 999 1000 1001 1002 1003 1004 1005 1006 1007 1008 1009 1010 1011 1012 1013 1014 1015 1016 1017 1018 1019 1020 1021 1022 1023 1024 1025 1026 1027 1028 1029 1030 1031 1032 1033 1034 1035 1036 1037 1038 1039 1040 1041 1042 1043 1044 1045 1046 1047 1048 1049 1050 1051 1052 1053 1054 1055 1056 1057 1058 1059 1060 1061 1062 1063 1064 1065 1066 1067 1068 1069 1070 1071 1072 1073 1074 1075 1076 1077 1078 1079 1080 1081 1082 1083 1084 1085 1086 1087 1088 1089 1090 1091 1092 1093 1094 1095 1096 1097 1098 1099 1100 1101 1102 1103 1104 1105 1106 1107 1108 1109 1110 1111 1112 1113 1114 1115 1116 1117 1118 1119 1120 1121 1122 1123 1124 1125 1126 1127 1128 1129 1130 1131 1132 1133 1134 1135 1136 1137 1138 1139 1140 1141 1142 1143 1144 1145 1146 1147 1148 1149 1150 1151 1152 1153 1154 1155 1156 1157 1158 1159 1160 1161 1162 1163 1164 1165 1166 1167 1168 1169 1170 1171 1172 1173 1174 1175 1176 1177 1178 1179 1180 1181 1182 1183 1184 1185 1186 1187 1188 1189 1190 1191 1192 1193 1194 1195 1196 1197 1198 1199 1200 1201 1202 1203 1204 1205 1206 1207 1208 1209 1210 1211 1212 1213 1214 1215 1216 1217 1218 1219 1220 1221 1222 1223 1224 1225 1226 1227 1228 1229 1230 1231 1232 1233 1234 1235 1236 1237 1238 1239 1240 1241 1242 1243 1244 1245 1246 1247 1248 1249 1250 1251 1252 1253 1254 1255 1256 1257 1258 1259 1260 1261 1262 1263 1264 1265 1266 1267 1268 1269 1270 1271 1272 1273 1274 1275 1276 1277 1278 1279 1280 1281 1282 1283 1284 1285 1286 1287 1288 1289 1290 1291 1292 1293 1294 1295 1296 1297 1298 1299 1300 1301 1302 1303 1304 1305 1306 1307 1308 1309 1310 1311 1312 1313 1314 1315 1316 1317 1318 1319 1320 1321 1322 1323 1324 1325 1326 1327 1328 1329 1330 1331 1332 1333 1334 1335 1336 1337 1338 1339 1340 1341 1342 1343

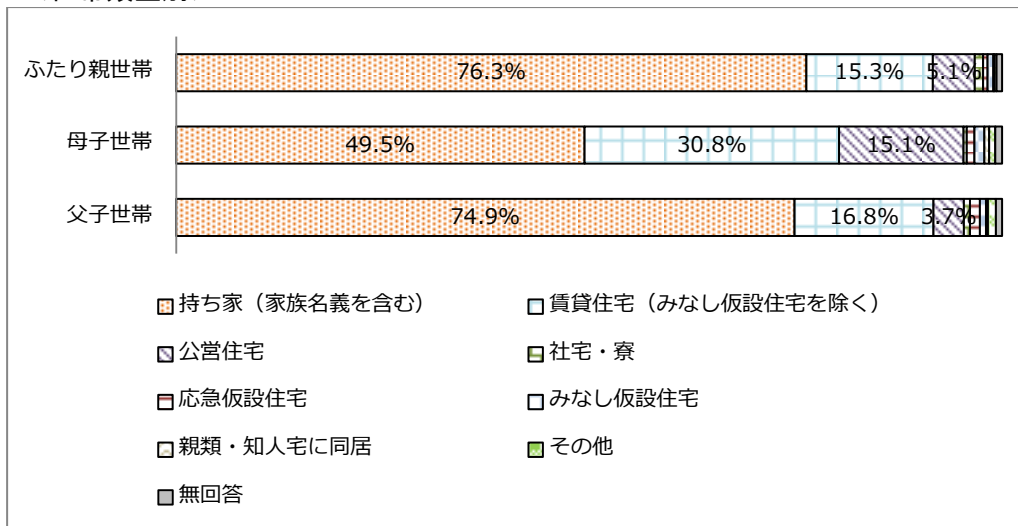
問 13 あなたの住居は、次のどれにあてはまりますか。(あてはまる番号 1つに○をつけてください)

- ・ 経済状況別に I 層と II 層の間で差が大きい項目に着目すると、I 層では「賃貸住宅（みなし仮設住宅を除く）」、「公営住宅」の割合が高く、II 層では「持ち家（家族名義を含む）」の割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、ふたり親世帯及び父子世帯では「持ち家（家族名義を含む）」の割合が高く、母子世帯では「賃貸住宅（みなし仮設住宅を除く）」、「公営住宅」の割合が高くなっている。

<経済状況別>



<世帯類型別>



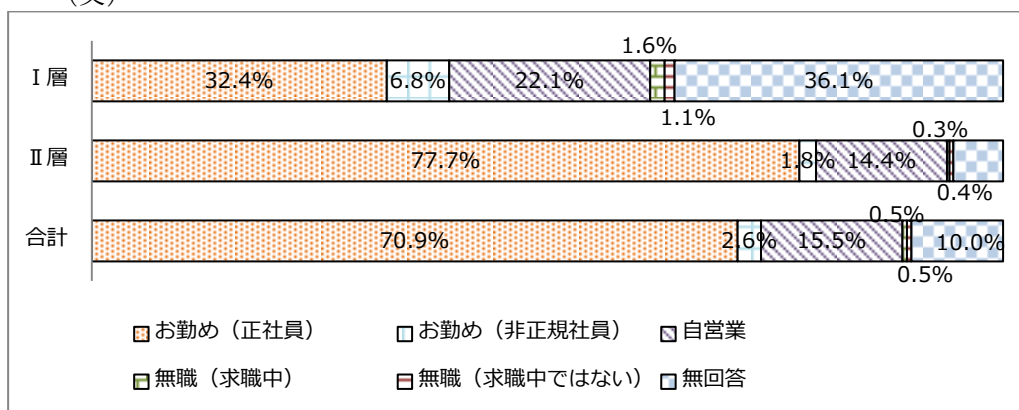
3. 経済状況

■問 14 お子さんの父母の現在の就業状況を教えてください。(父母それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

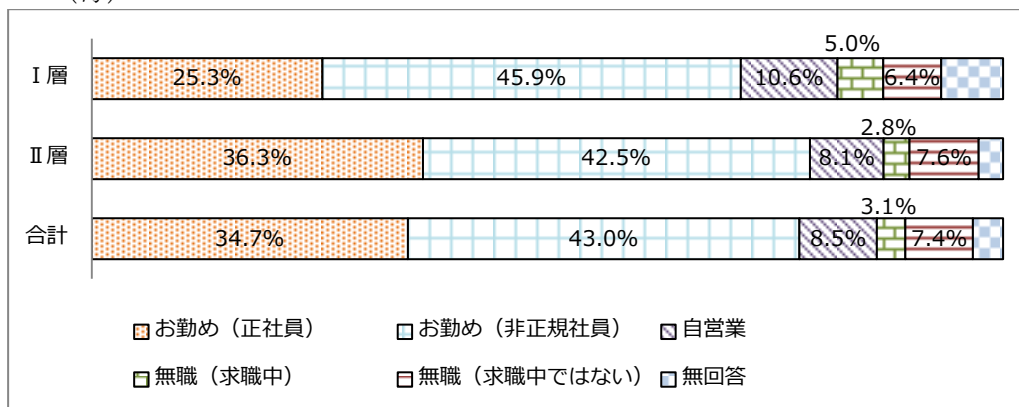
- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、父について、I層では「お勤め(非正規社員)」、「自営業」の割合が高く、II層では「お勤め(正社員)」の割合が高くなっている。
- ・ また、母について、I層では「お勤め(非正規社員)」の割合が高く、II層では「お勤め(正社員)」の割合が高くなっているが、II層でも「お勤め(非正規社員)」の割合が高くなっている。
- ・ なお、世帯類型別について、母子世帯又は父子世帯では父又は母と同居していないためか、母子世帯における父や父子世帯における母の就業状況の「無回答」の割合が高い。そのため、本報告書における記載は省略する。

<経済状況別>

(父)



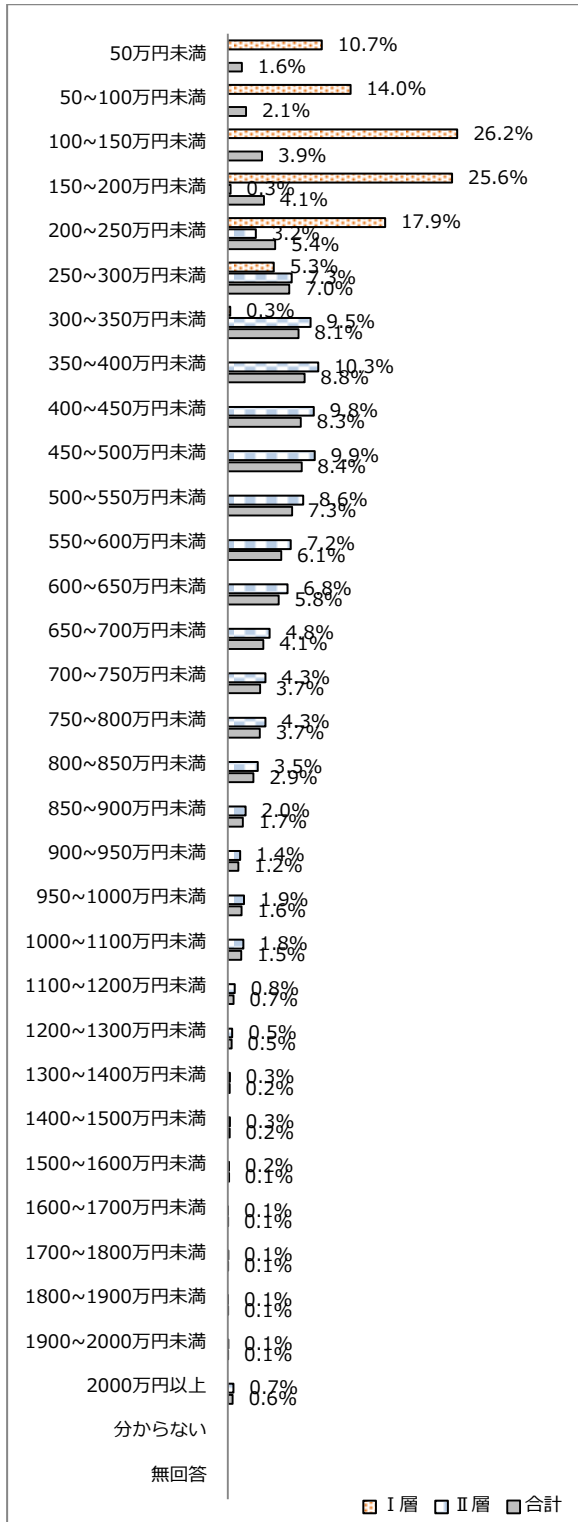
(母)



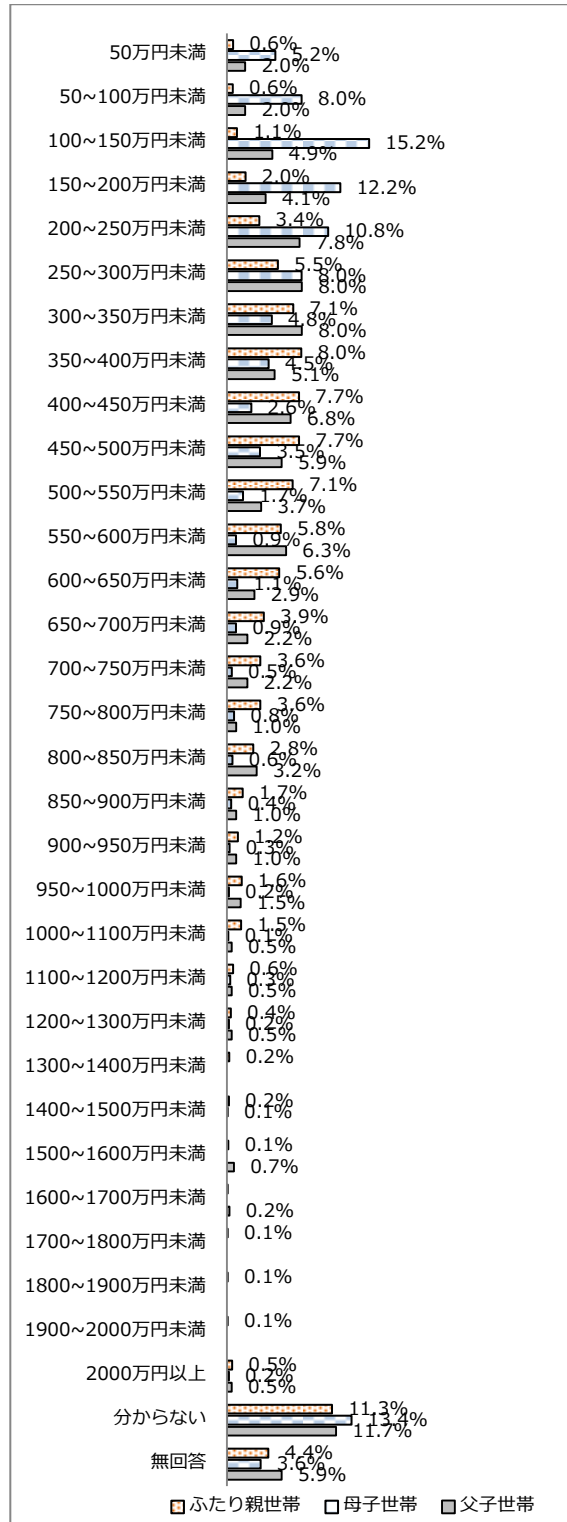
■問 15 前年(2016年)の世帯全員を合わせた所得合計(収入から税や保険料を支払った後の額)はおよそいくらでしたか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 経済状況別に I 層と II 層の間で差が大きい項目に着目すると、I 層では「50 万円未満」～「200～250 万円未満」の割合が高く、「350～400 万円未満」以上の区分では該当者が存在しない。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯では「50 万円未満」～「150～200 万円未満」の割合が高くなっている。
- ・ また、ふたり親世帯、父子世帯、母子世帯の順に所得が高い傾向が見られる。

<経済状況別>



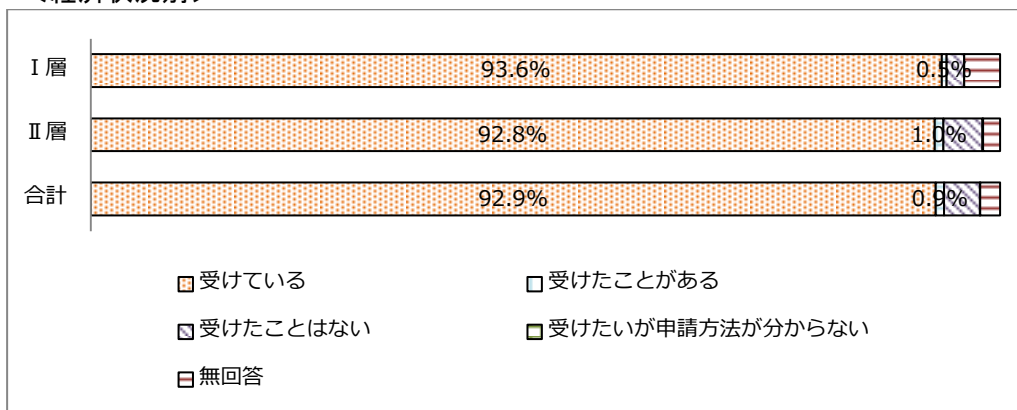
<世帯類型別>



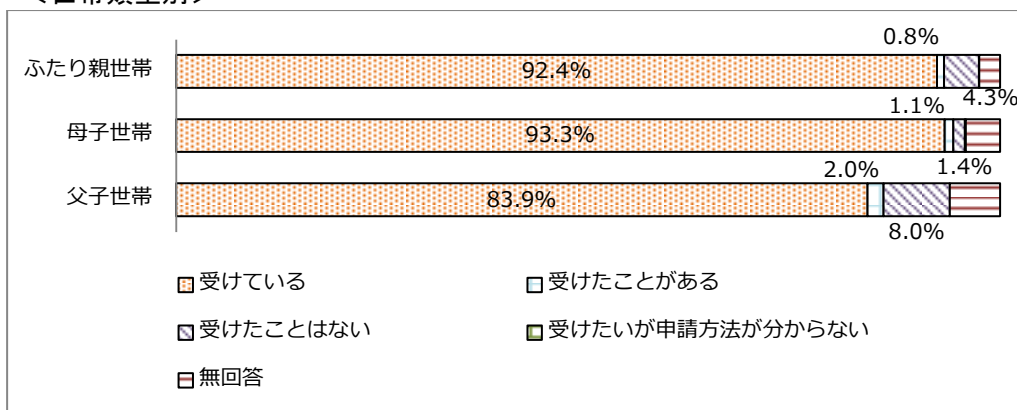
■問 16 あなたの世帯では、以下の手当や援助等を受けていますか。(①～⑤の項目それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 児童手当について、経済状況別において顕著な差は見られなかった。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、父子世帯では「受けている」の割合が低くなっている。

<経済状況別>

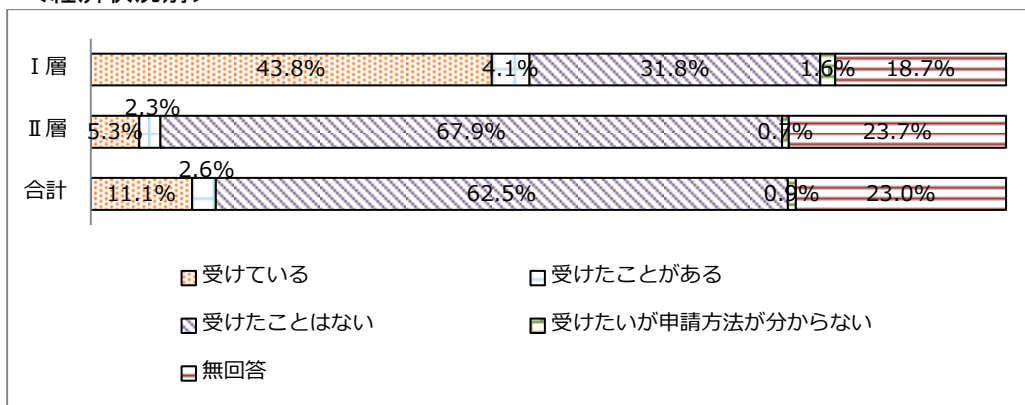


<世帯類型別>

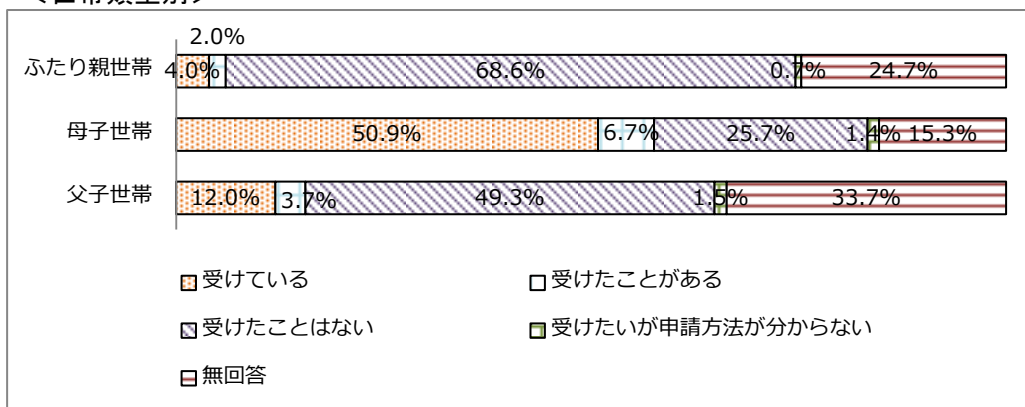


- ・ 就学援助費について、経済状況別にⅠ層とⅡ層の間で差が大きい項目に着目すると、Ⅰ層で「受けている」の割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯で「受けている」、「受けたことがある」の割合が高くなっている。特に母子世帯で5割程度が「受けている」と回答するなど、母子世帯において顕著である。
- ・ また、父子世帯は、ふたり親世帯に比べ「受けている」割合は高いが、母子世帯に比べ圧倒的に割合が低くなっている。

<経済状況別>

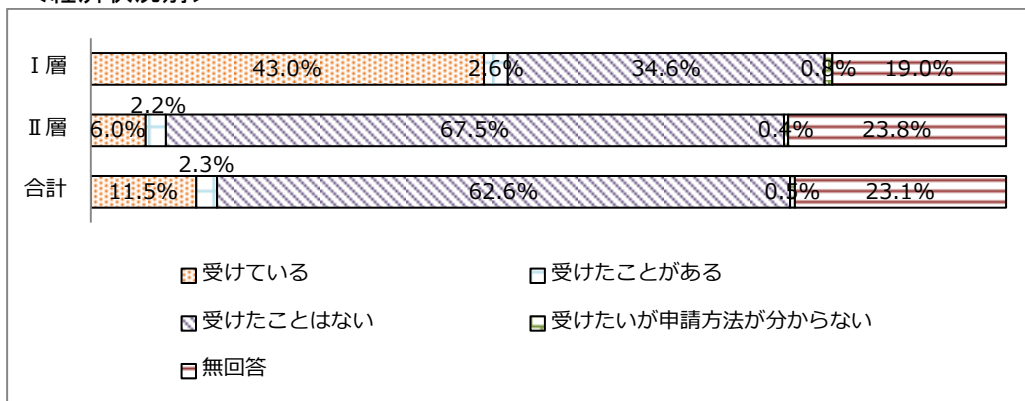


<世帯類型別>

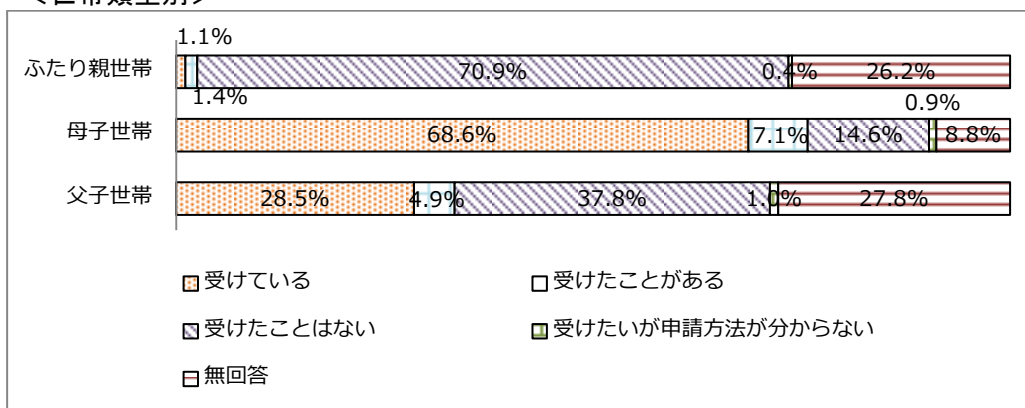


- ・ 児童扶養手当について、経済状況別に I 層と II 層の間で差が大きい項目に着目すると、I 層で「受けている」の割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別に母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯で 7 割弱程度が「受けている」と回答するなど、母子世帯において割合が高くなっている。なお、児童扶養手当が主に母子世帯又は父子世帯を対象とするものであるため、ふたり親世帯の記載は省略する。

<経済状況別>

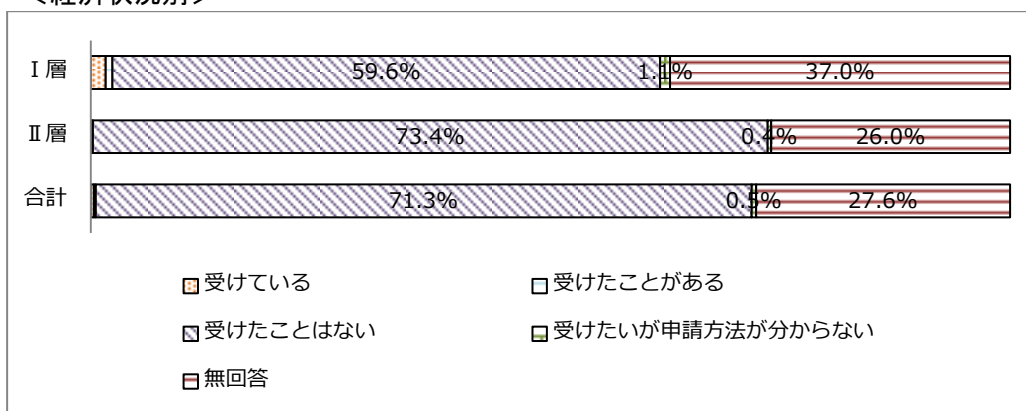


<世帯類型別>

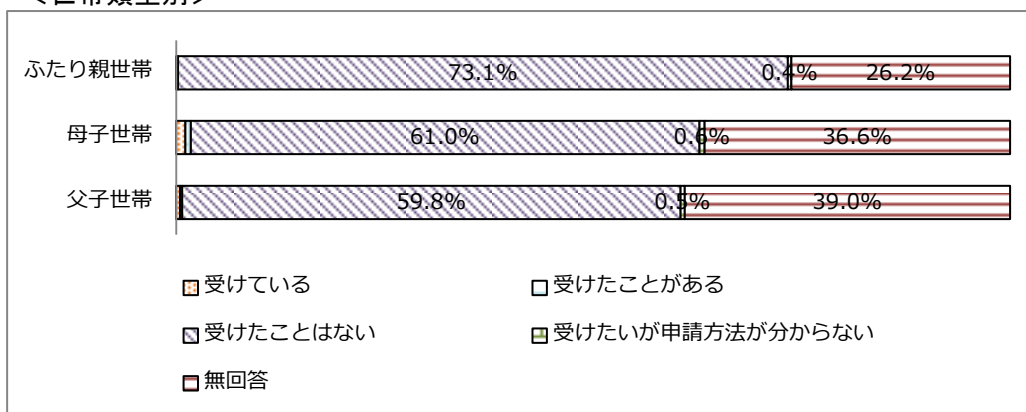


- ・ 生活保護について、経済状況別にⅠ層とⅡ層の間で差が大きい項目に着目すると、Ⅰ層で「受けたことがない」の割合が低くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯で「受けたことがない」の割合が低くなっている。

<経済状況別>

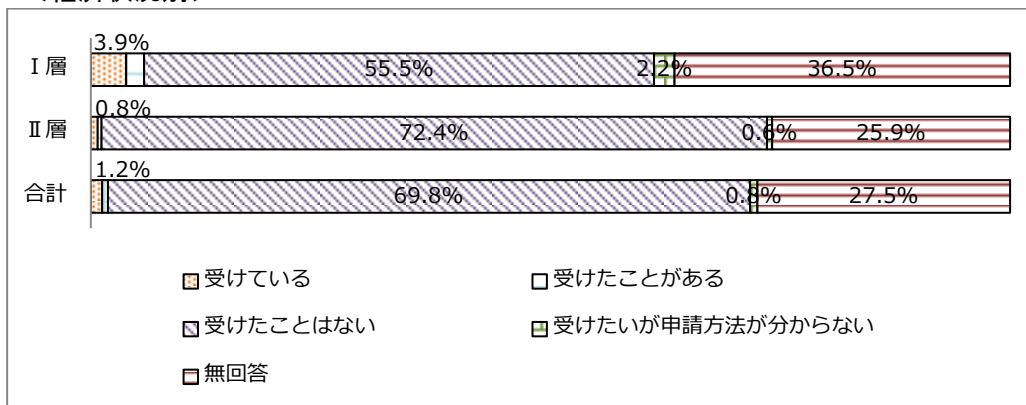


<世帯類型別>

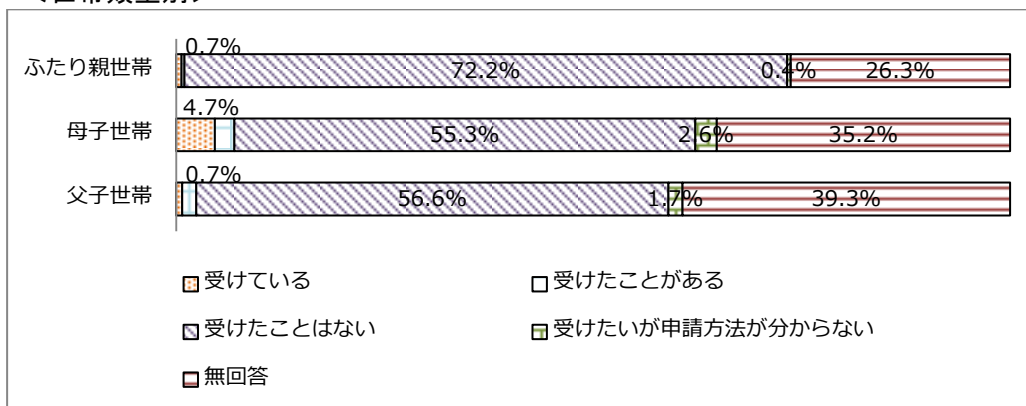


- 行政からの貸付金について、経済状況別にⅠ層とⅡ層の間で差が大きい項目に着目すると、Ⅰ層で「受けたことがない」の割合が低くなっている。
- 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯で「受けている」の割合が高く、母子世帯及び父子世帯で「受けたことがない」の割合が低くなっている。

<経済状況別>



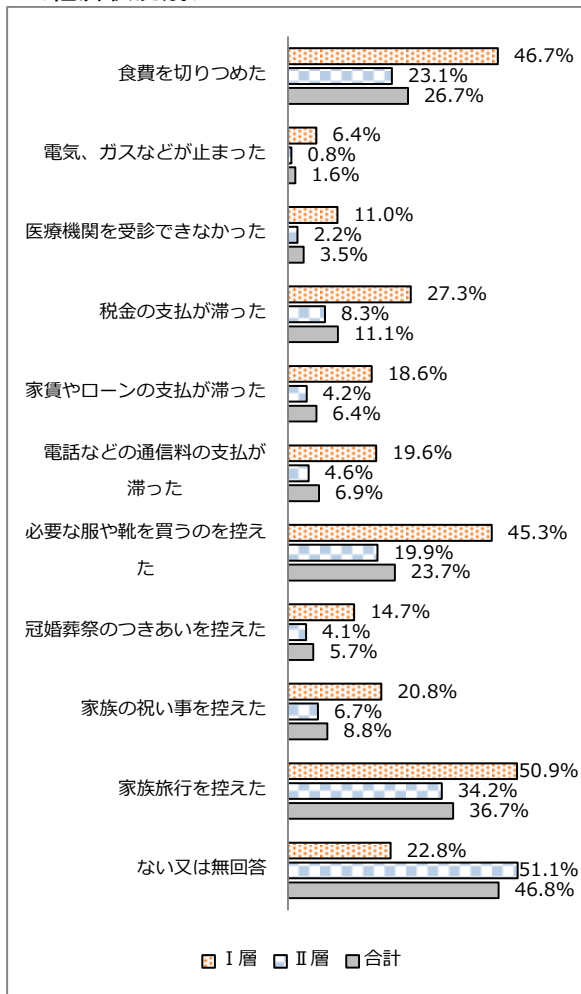
<世帯類型別>



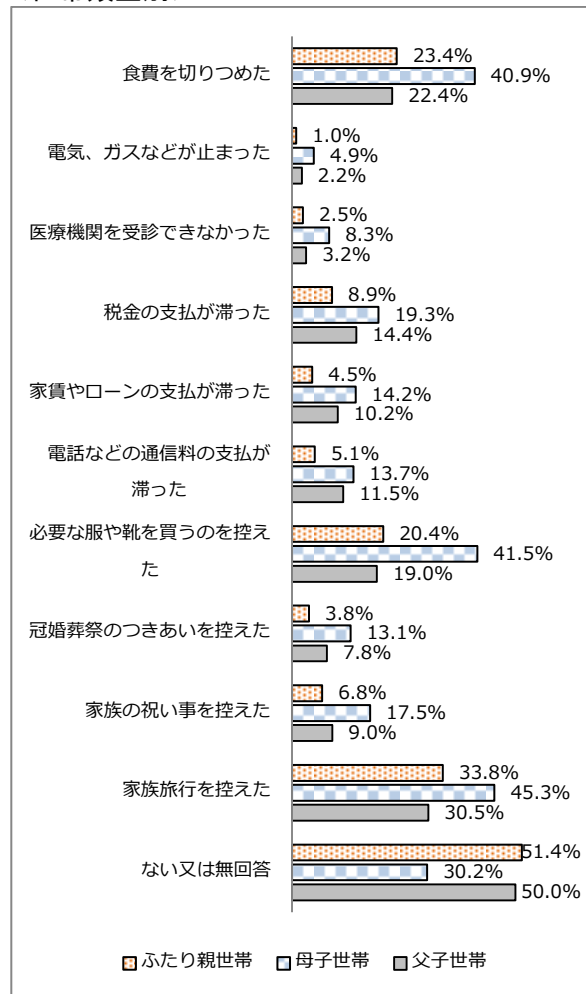
■問 17 あなたの世帯では、経済的理由で、次のような経験をしたことがありますか。お
 むね直近1年の間でお考えください。(あてはまる番号^{まる}全てに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層において全ての項目でII層よりも割合が高くなっているが、特に、I層で「電気、ガスなどが止まった」が6.4%、「医療機関を受診できなかった」が11.0%、「必要な服や靴を買うのを控えた」が45.3%存在するなど、経済的な困難が、生活の基盤である衣食住や健康を守るための医療などの局面で大きな影響を与えていることが分かる。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯において全ての項目でふたり親世帯や父子世帯よりも割合が高くなっており、上記経済状況別と同じ状況が見られる。

<経済状況別>



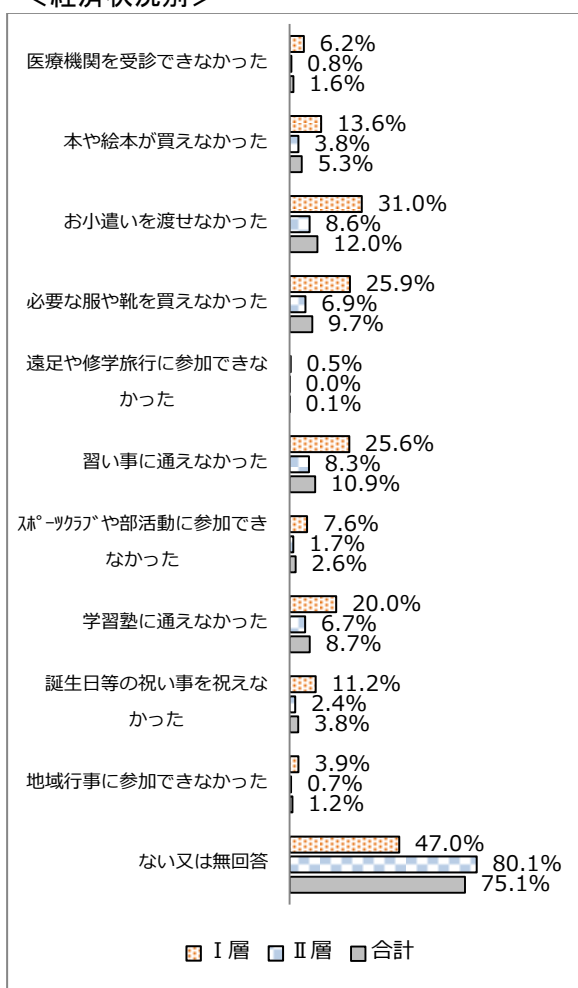
<世帯類型別>



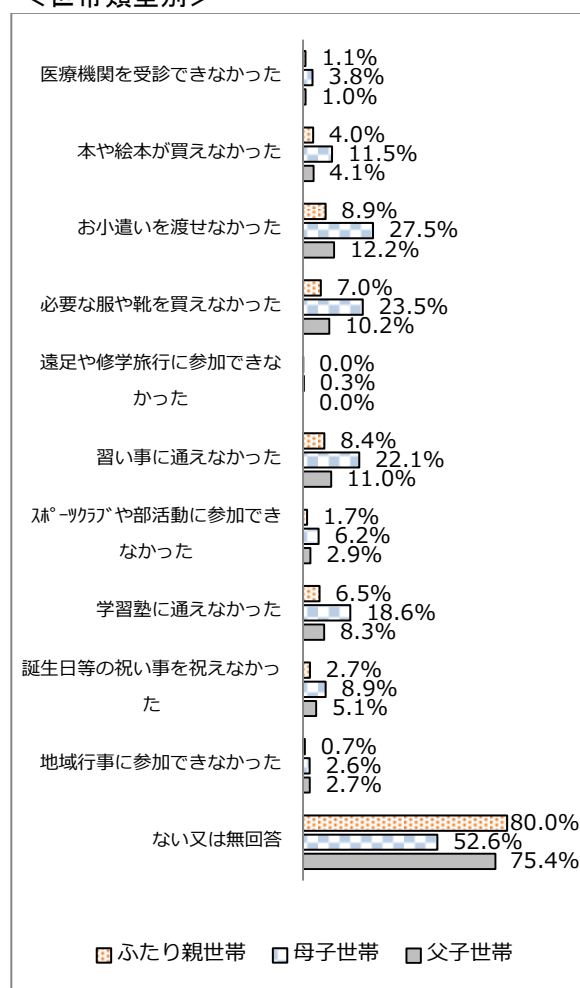
■問 18 あなたの世帯では、経済的理由で、お子さんが希望したにもかかわらず、次のような経験をしたことがありますか。おおむね直近1年の間でお考えください。(あてはまる番号^{まる}全てに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層において全ての項目でII層よりも割合が高くなっているが、特に、I層で「医療機関を受診できなかった」が6.2%、「誕生日等の祝い事を祝えなかった」が11.2%、「本や絵本が買えなかった」が13.6%、「学習塾に通えなかった」が20.0%、「習い事に通えなかった」が25.6%、「必要な服や靴を買えなかった」が25.9%存在するなど、経済的な困難が、生活の基盤である衣食住や健康を守るための医療、子どもの学習・文化的環境などの局面で大きな影響を与えていることが分かる。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯において全ての項目でふたり親世帯や父子世帯よりも割合が高くなっており、上記経済状況別と同じ状況が見られる。

<経済状況別>



<世帯類型別>

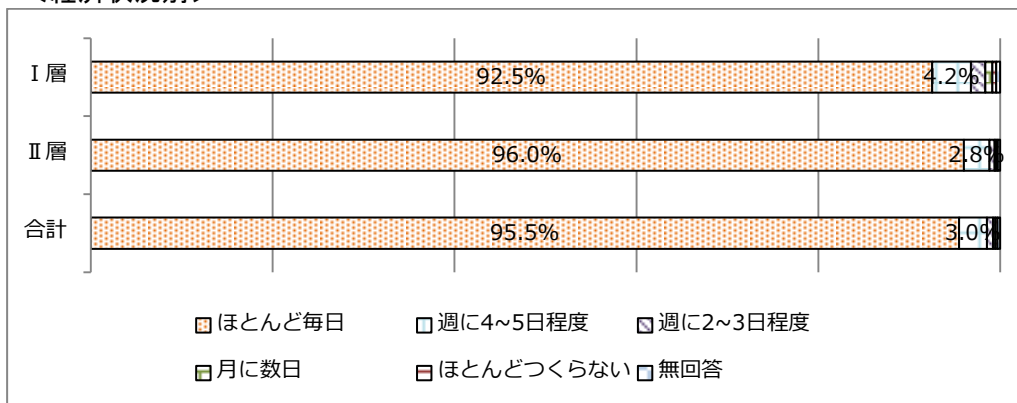


4. 生活環境

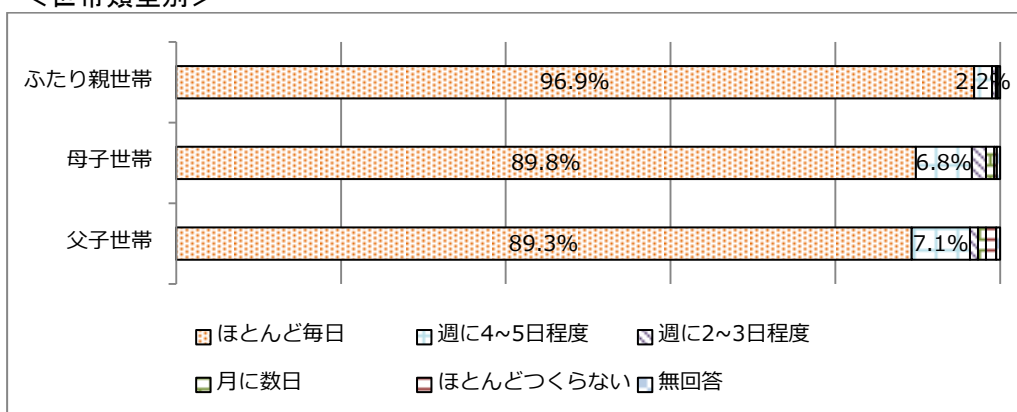
■問3 あなたの世帯では、お子さんの保護者の方が食事をどのくらいつくりですか。(保護者には、お子さんの父母のほか、祖父母や親戚などを含みます。1日に1食でも、目玉焼きなどの簡単な料理を含めて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「ほとんど毎日」の割合が低かった。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯では、「ほとんど毎日」の割合が低くなっている。

<経済状況別>



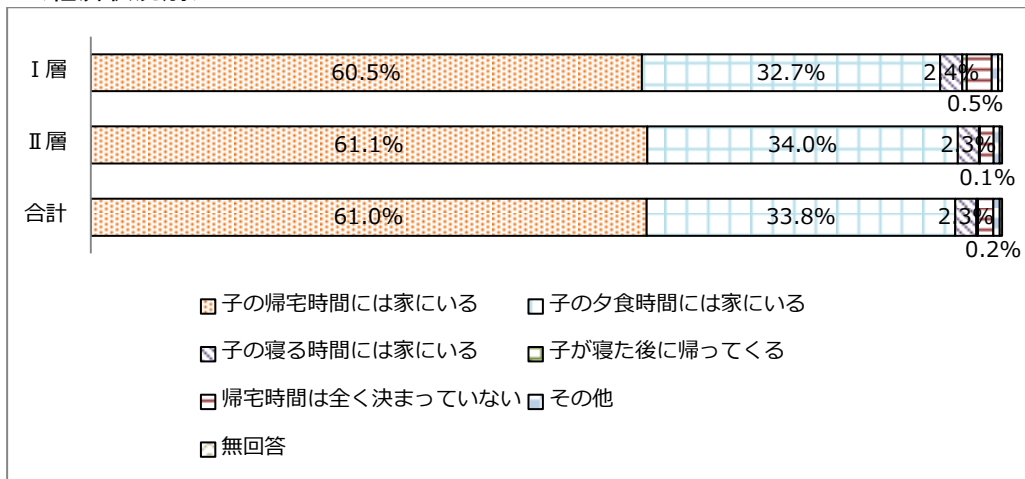
<世帯類型別>



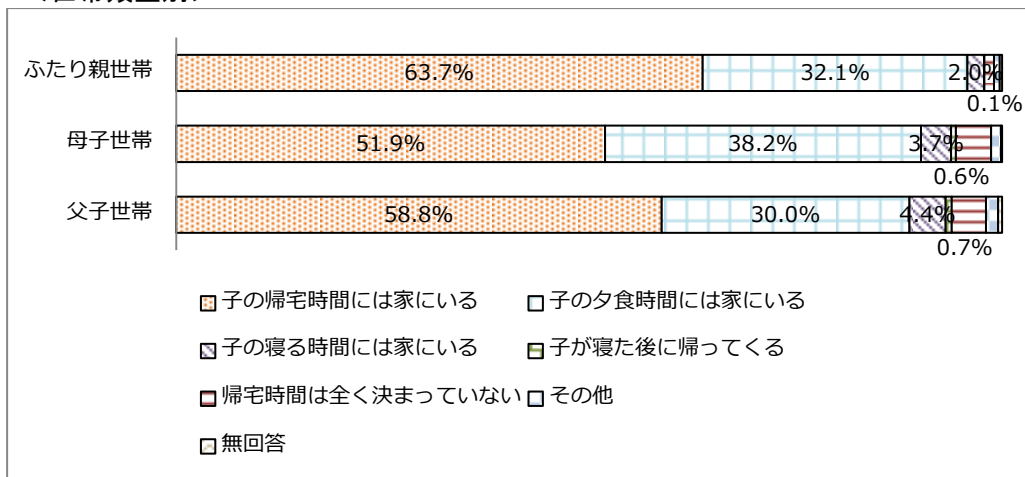
■問 4 あなたの世帯で、お子さんの保護者の方が家にいる時間帯で多いものを選んでください。(保護者には、お子さんの父母のほか、祖父母や親戚などを含みます。あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にⅠ層とⅡ層の間で差が大きい項目に着目すると、顕著な差は見られなかった。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯では、「子の帰宅時間には家にいる」の割合が低くなっているのみならず、「子の夕食時間には家にいる」までを合わせた割合も低くなっている。

<経済状況別>



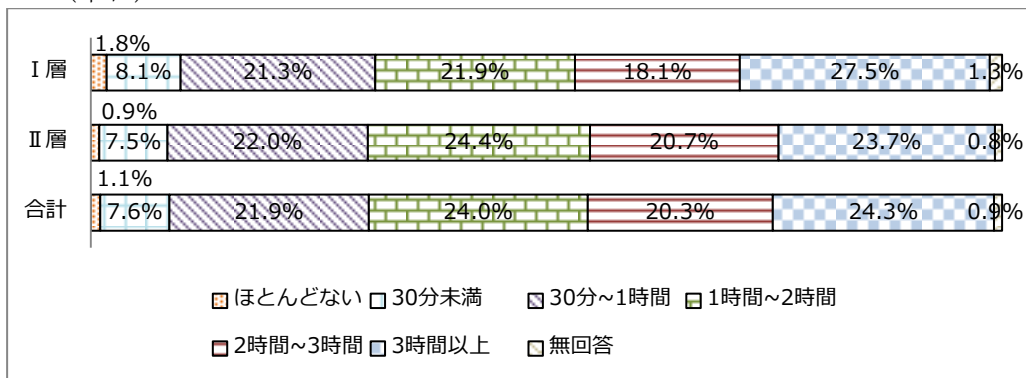
<世帯類型別>



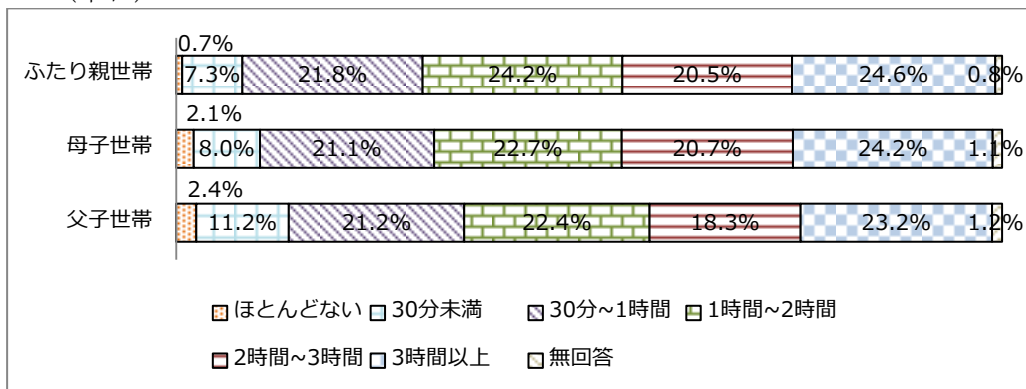
■問5 あなたがお子さんと一緒に遊びや料理、会話をする時間は、1日あたりどのくらいですか。(平日、休日それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、平日について、I層で「3時間以上」の割合が高かった。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、平日について、父子世帯で「ほとんどない」、「30分未満」を合わせた割合が高くなっている。

<経済状況別>
(平日)



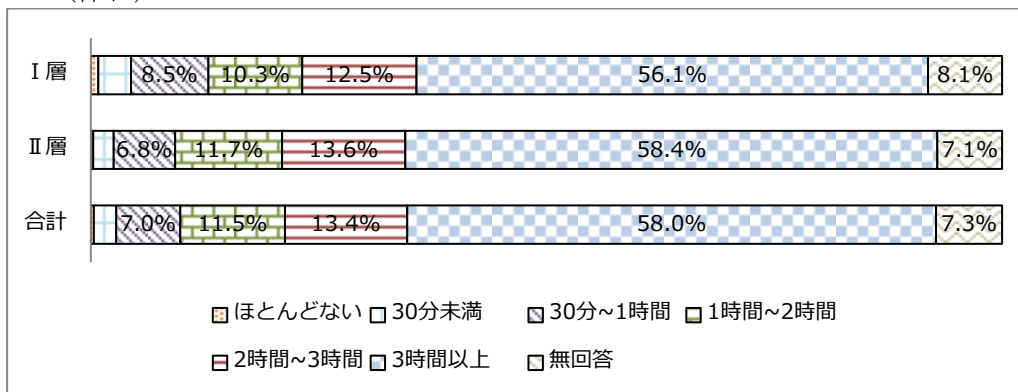
<世帯類型別>
(平日)



- ・ 経済状況別にⅠ層とⅡ層の間で差が大きい項目に着目すると、休日について、顕著な差は見られなかった。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、休日について、父子世帯で「3時間以上」の割合が低くなっている。

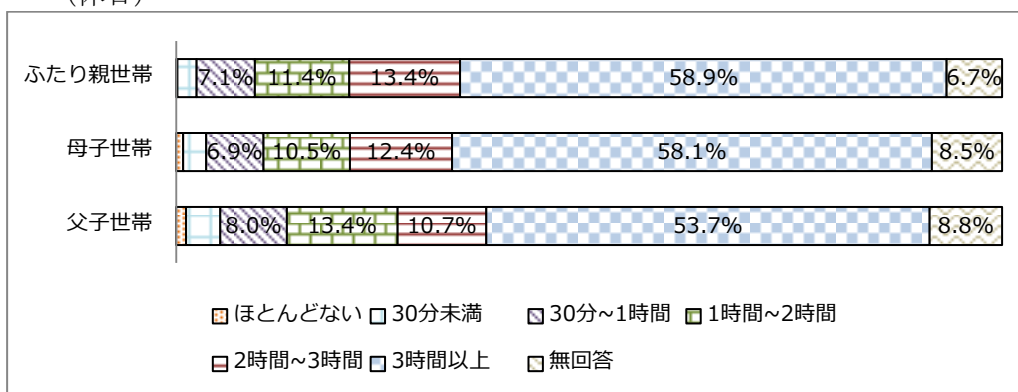
<経済状況別>

(休日)



<世帯類型別>

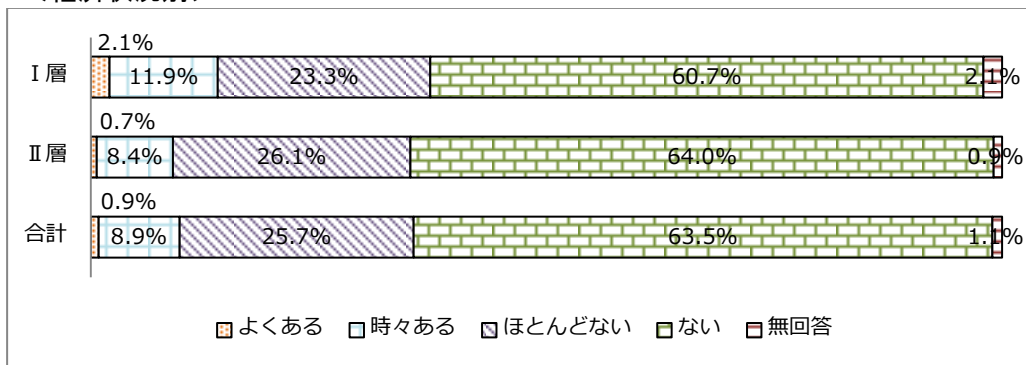
(休日)



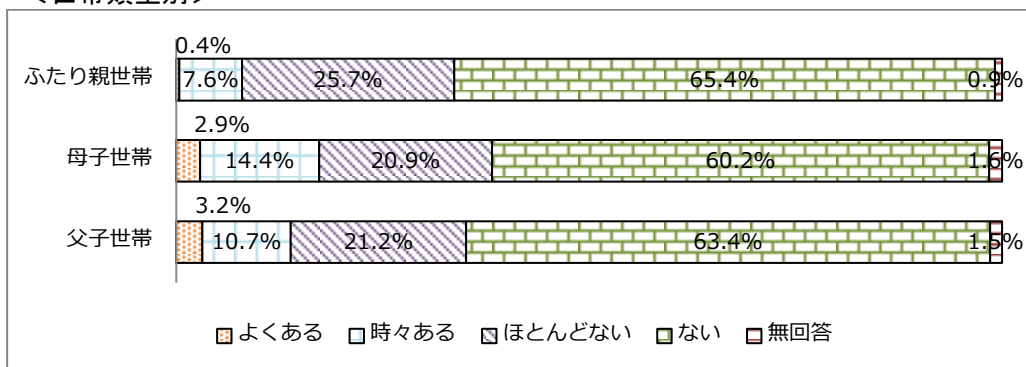
■問 6 あなたの世帯では、以下のようなことがどの程度ありますか（①～③の項目それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください）

- ・ 子どもだけで夜間に留守番をする頻度について、経済状況別にⅠ層とⅡ層の間で差が大きい項目に着目すると、Ⅰ層で「よくある」、「時々ある」を合わせた割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯で上記経済状況別と同じ状況が推察される。

<経済状況別>

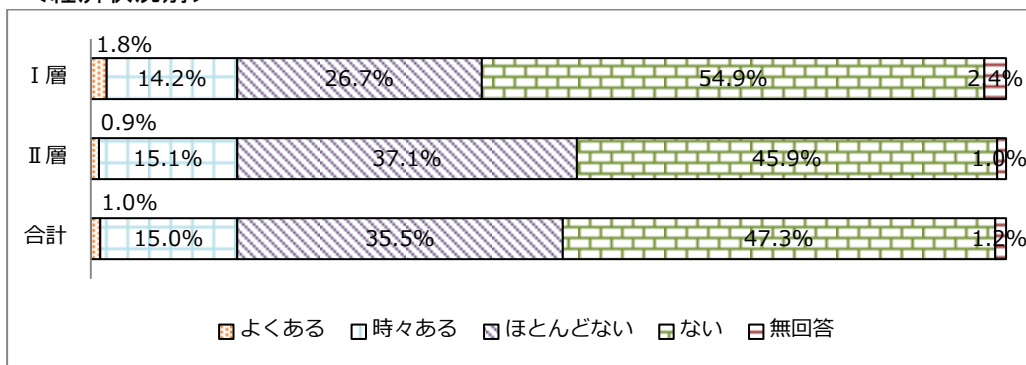


<世帯類型別>



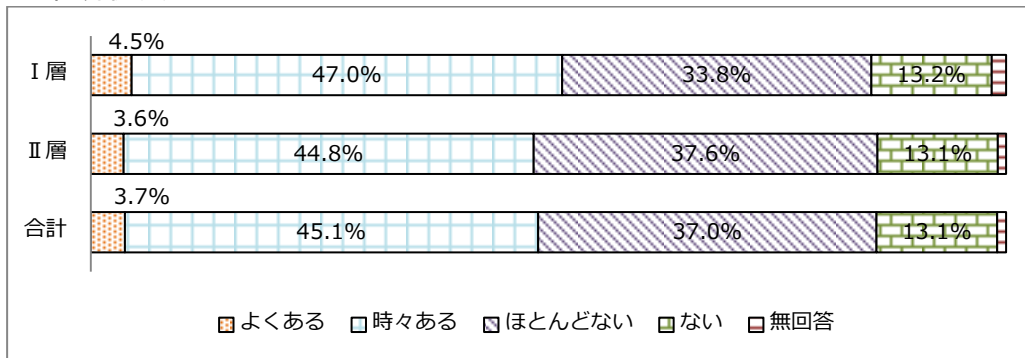
- ・ 子どもの前で保護者が大喧嘩をする頻度について、経済状況別にⅠ層とⅡ層の間で差が大きい項目に着目すると、「ほとんどない」、「ない」の比率に違いが見られた。
- ・ なお、世帯類型別について、母子世帯（又は父子世帯）では父（又は母）と同居していないためか、子どもの前で保護者が大喧嘩をする頻度の「ない」の割合が高い。そのため、本報告書における記載は省略する。

<経済状況別>

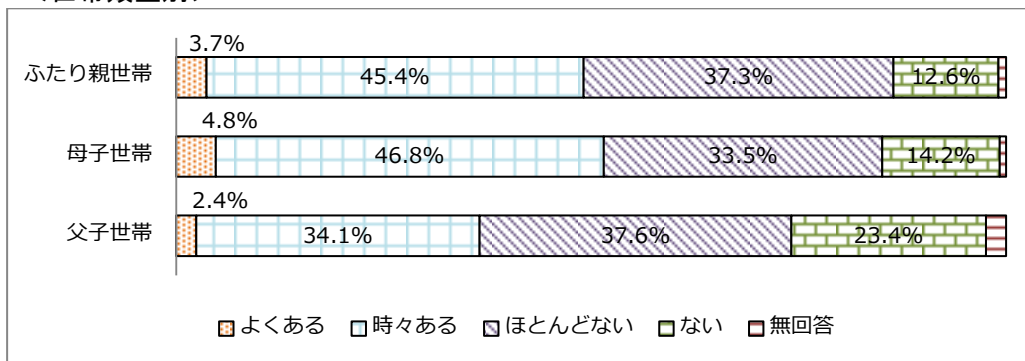


- ・ 保護者の不安やイライラ等の感情を子どもに向けてしまう頻度について、経済状況別に I 層と II 層の間で差が大きい項目に着目すると、I 層で「よくある」、「時々ある」を合わせた割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、ふたり親世帯及び母子世帯で「よくある」、「時々ある」を合わせた割合が高くなっている。

<経済状況別>



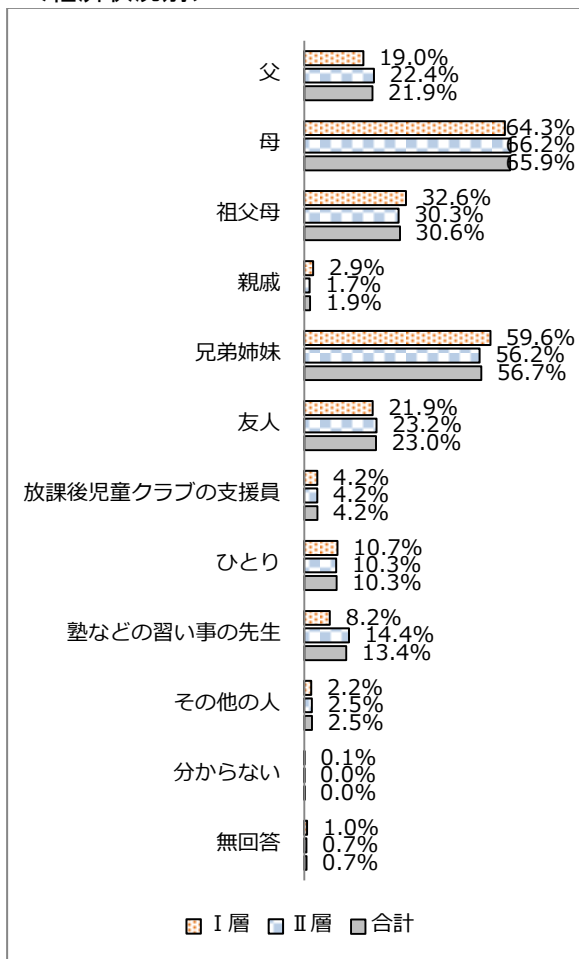
<世帯類型別>



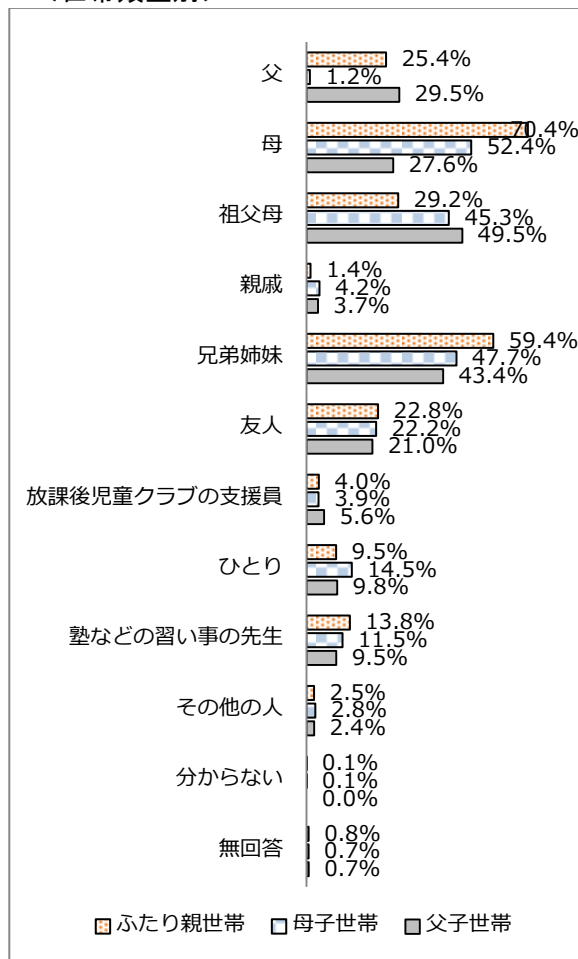
■問7 あなたのお子さんは、学校が終わってから夕食までの間、主に誰と過ごしていますか。(あてはまる番号^{まる}全てに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「塾などの習い事の先生」の割合が低く、「兄弟姉妹」の割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、ふたり親世帯で「母」、「兄弟姉妹」の割合が高く、母子世帯及び父子世帯で「祖父母」の割合が高くなっている。さらに、母子世帯で「ひとり」の割合が高くなっている。

<経済状況別>



<世帯類型別>

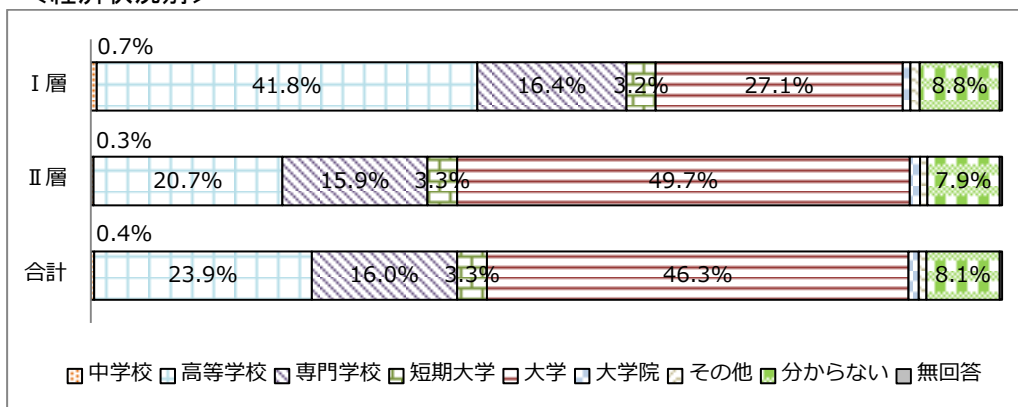


5. 教育環境

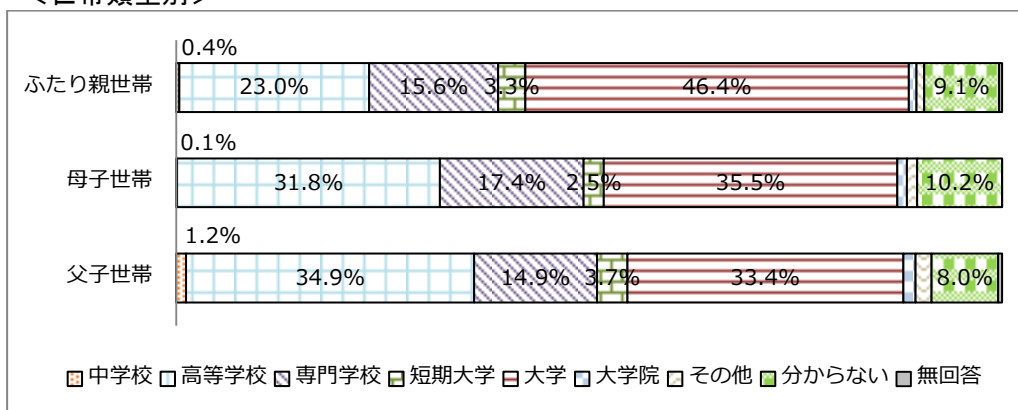
■問8 あなたは、お子さんをどの学校まで進学させたいと希望されていますか。(あてはまる番号1つまるに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「高等学校」の割合が高く、II層で「大学」の割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯で「高等学校」の割合が高く、ふたり親世帯で「大学」の割合が高くなっている。

<経済状況別>



<世帯類型別>

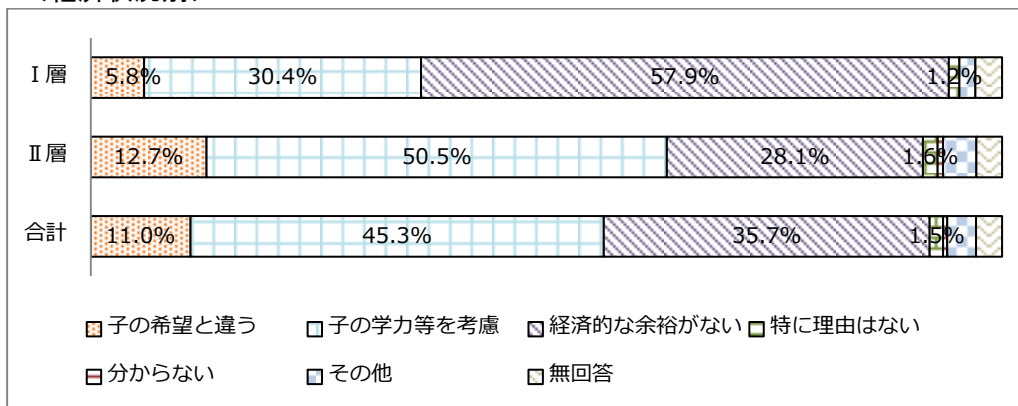


■問 9-1 あなたは、問 8 で回答した希望どおり、お子さんが進学できそうだとお考えですか。(あてはまる番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 132 133 134 135 136 137 138 139 140 141 142 143 144 145 146 147 148 149 150 151 152 153 154 155 156 157 158 159 160 161 162 163 164 165 166 167 168 169 170 171 172 173 174 175 176 177 178 179 180 181 182 183 184 185 186 187 188 189 190 191 192 193 194 195 196 197 198 199 200 201 202 203 204 205 206 207 208 209 210 211 212 213 214 215 216 217 218 219 220 221 222 223 224 225 226 227 228 229 230 231 232 233 234 235 236 237 238 239 240 241 242 243 244 245 246 247 248 249 250 251 252 253 254 255 256 257 258 259 260 261 262 263 264 265 266 267 268 269 270 271 272 273 274 275 276 277 278 279 280 281 282 283 284 285 286 287 288 289 290 291 292 293 294 295 296 297 298 299 300 301 302 303 304 305 306 307 308 309 310 311 312 313 314 315 316 317 318 319 320 321 322 323 324 325 326 327 328 329 330 331 332 333 334 335 336 337 338 339 340 341 342 343 344 345 346 347 348 349 350 351 352 353 354 355 356 357 358 359 360 361 362 363 364 365 366 367 368 369 370 371 372 373 374 375 376 377 378 379 380 381 382 383 384 385 386 387 388 389 390 391 392 393 394 395 396 397 398 399 400 401 402 403 404 405 406 407 408 409 410 411 412 413 414 415 416 417 418 419 420 421 422 423 424 425 426 427 428 429 430 431 432 433 434 435 436 437 438 439 440 441 442 443 444 445 446 447 448 449 450 451 452 453 454 455 456 457 458 459 460 461 462 463 464 465 466 467 468 469 470 471 472 473 474 475 476 477 478 479 480 481 482 483 484 485 486 487 488 489 490 491 492 493 494 495 496 497 498 499 500 501 502 503 504 505 506 507 508 509 510 511 512 513 514 515 516 517 518 519 520 521 522 523 524 525 526 527 528 529 530 531 532 533 534 535 536 537 538 539 540 541 542 543 544 545 546 547 548 549 550 551 552 553 554 555 556 557 558 559 560 561 562 563 564 565 566 567 568 569 570 571 572 573 574 575 576 577 578 579 580 581 582 583 584 585 586 587 588 589 590 591 592 593 594 595 596 597 598 599 600 601 602 603 604 605 606 607 608 609 610 611 612 613 614 615 616 617 618 619 620 621 622 623 624 625 626 627 628 629 630 631 632 633 634 635 636 637 638 639 640 641 642 643 644 645 646 647 648 649 650 651 652 653 654 655 656 657 658 659 660 661 662 663 664 665 666 667 668 669 670 671 672 673 674 675 676 677 678 679 680 681 682 683 684 685 686 687 688 689 690 691 692 693 694 695 696 697 698 699 700 701 702 703 704 705 706 707 708 709 710 711 712 713 714 715 716 717 718 719 720 721 722 723 724 725 726 727 728 729 730 731 732 733 734 735 736 737 738 739 740 741 742 743 744 745 746 747 748 749 750 751 752 753 754 755 756 757 758 759 760 761 762 763 764 765 766 767 768 769 770 771 772 773 774 775 776 777 778 779 780 781 782 783 784 785 786 787 788 789 790 791 792 793 794 795 796 797 798 799 800 801 802 803 804 805 806 807 808 809 810 811 812 813 814 815 816 817 818 819 820 821 822 823 824 825 826 827 828 829 830 831 832 833 834 835 836 837 838 839 840 841 842 843 844 845 846 847 848 849 850 851 852 853 854 855 856 857 858 859 860 861 862 863 864 865 866 867 868 869 870 871 872 873 874 875 876 877 878 879 880 881 882 883 884 885 886 887 888 889 890 891 892 893 894 895 896 897 898 899 900 901 902 903 904 905 906 907 908 909 910 911 912 913 914 915 916 917 918 919 920 921 922 923 924 925 926 927 928 929 930 931 932 933 934 935 936 937 938 939 940 941 942 943 944 945 946 947 948 949 950 951 952 953 954 955 956 957 958 959 960 961 962 963 964 965 966 967 968 969 970 971 972 973 974 975 976 977 978 979 980 981 982 983 984 985 986 987 988 989 990 991 992 993 994 995 996 997 998 999 1000 1001 1002 1003 1004 1005 1006 1007 1008 1009 1010 1011 1012 1013 1014 1015 1016 1017 1018 1019 1020 1021 1022 1023 1024 1025 1026 1027 1028 1029 1030 1031 1032 1033 1034 1035 1036 1037 1038 1039 1040 1041 1042 1043 1044 1045 1046 1047 1048 1049 1050 1051 1052 1053 1054 1055 1056 1057 1058 1059 1060 1061 1062 1063 1064 1065 1066 1067 1068 1069 1070 1071 1072 1073 1074 1075 1076 1077 1078 1079 1080 1081 1082 1083 1084 1085 1086 1087 1088 1089 1090 1091 1092 1093 1094 1095 1096 1097 1098 1099 1100 1101 1102 1103 1104 1105 1106 1107 1108 1109 1110 1111 1112 1113 1114 1115 1116 1117 1118 1119 1120 1121 1122 1123 1124 1125 1126 1127 1128 1129 1130 1131 1132 1133 1134 1135 1136 1137 1138 1139 1140 1141 1142 1143 1144 1145 1146 1147 1148 1149 1150 1151 1152 1153 1154 1155 1156 1157 1158 1159 1160 1161 1162 1163 1164 1165 1166 1167 1168 1169 1170 1171 1172 1173 1174 1175 1176 1177 1178 1179 1180 1181 1182 1183 1184 1185 1186 1187 1188 1189 1190 1191 1192 1193 1194 1195 1196 1197 1198 1199 1200 1201 1202 1203 1204 1205 1206 1207 1208 1209 1210 1211 1212 1213 1214 1215 1216 1217 1218 1219 1220 1221 1222 1223 1224 1225 1226 1227 1228 1229 1230 1231 1232 1233 1234 1235 1236 1237 1238 1239 1240 1241 1242 1243 1244 1245 1246 1247 1248 1249 1250 1251 1252 1253 1254 1255 1256 1257 1258 1259 1260 1261 1262 1263 1264 1265 1266 1267 1268 1269 1270 1271 1272 1273 1274 1275 1276 1277 1278 1279 1280 1281 1282 1283 1284 1285 1286 1287 1288 1289 1290 1291 1292 1293 1294 1295 1296 1297 1298 1299 1300 1301 1302 1303 1304 1305 1306 1307 1308 1309 1310 1311 1312 1313 1314 1315 1316 1317 1318 1319 1320 1321 1322 1323 1324 1325 1326 1327 1328 1329 1330 1331 1332 1333 1334 1335 1336 1337 1338 1339 1340 1341 1342

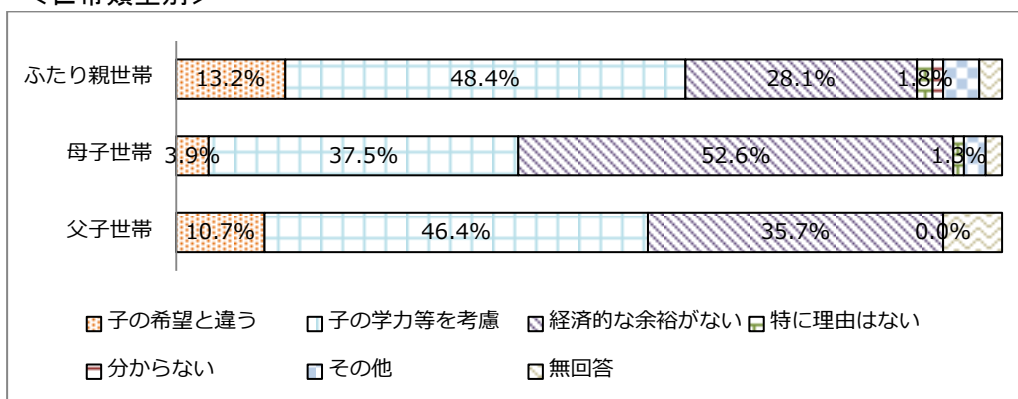
■問 9-2 問 9-1 で「2. そう思わない」と回答した方にお尋ねします。それ以外の方は、問 10 にお進みください。その理由について教えてください。(あてはまる番号 に○をつけてください)

- ・ 経済状況別に I 層と II 層の間で差が大きい項目に着目すると、I 層で「経済的な余裕がない」の割合が高く、II 層で「子の希望と違う」、「子の学力等を考慮」の割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯で「経済的な余裕がない」の割合が高く、ふたり親世帯及び父子世帯で「子の希望と違う」、「子の学力等を考慮」の割合が高くなっている。

<経済状況別>



<世帯類型別>

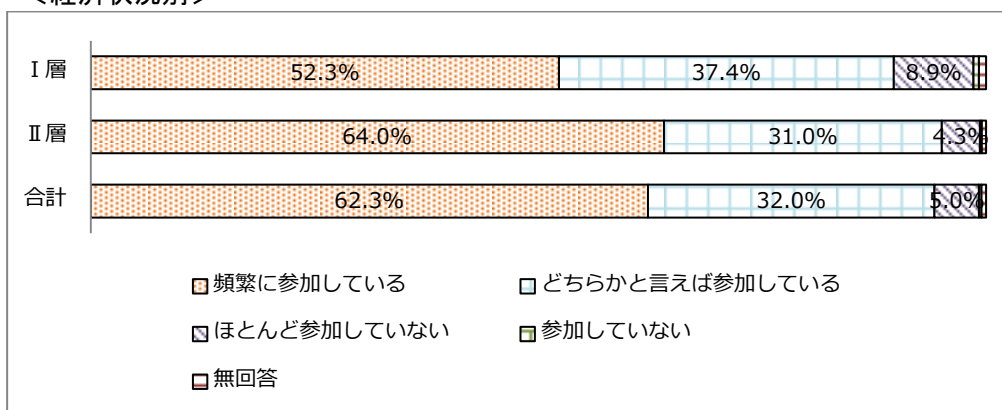


6. 社会環境

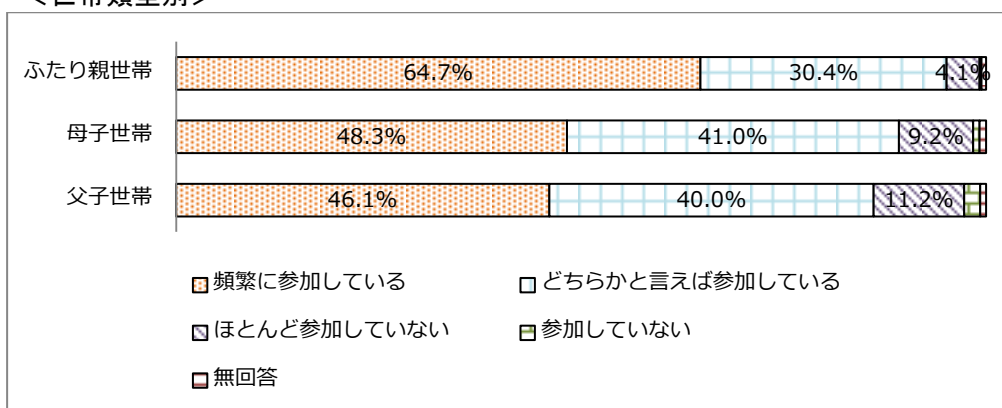
■問 10 あなたは、授業参観や運動会など、お子さんの学校行事にどの程度参加していますか。(あてはまる番号 に ^{まる}○をつけてください)

- ・ 経済状況別に I 層と II 層の間で差が大きい項目に着目すると、I 層で「頻繁に参加している」、「どちらかと言えば参加している」を合わせた割合が低くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯で上記経済状況別と同じ状況が見られる。

<経済状況別>



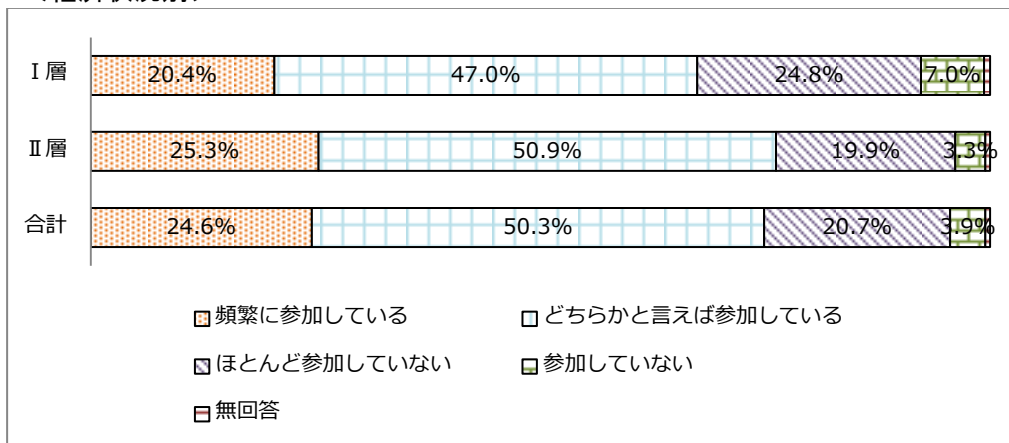
<世帯類型別>



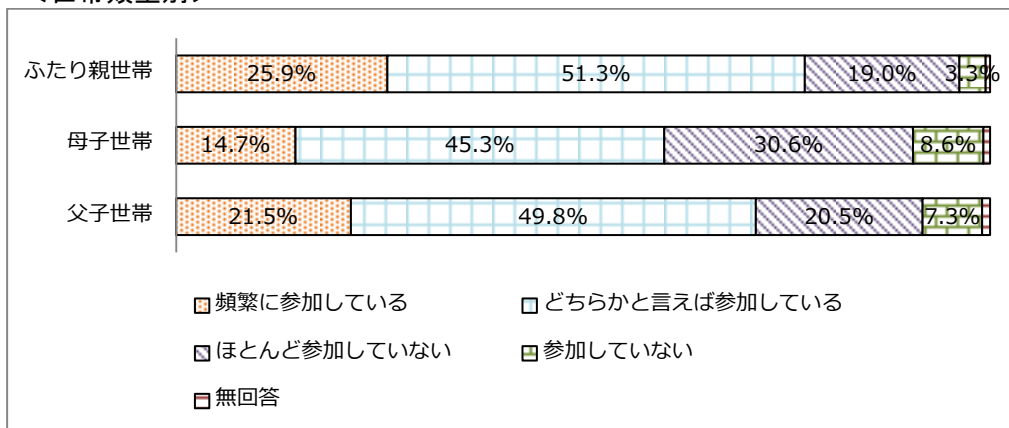
■問 11 あなたは、地区の祭りなど、地域の行事にどの程度参加していますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にⅠ層とⅡ層の間で差が大きい項目に着目すると、Ⅰ層で「頻繁に参加している」、「どちらかと言えば参加している」を合わせた割合が低くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯で上記経済状況別と同じ状況が見られ、特に母子世帯において顕著である。

<経済状況別>



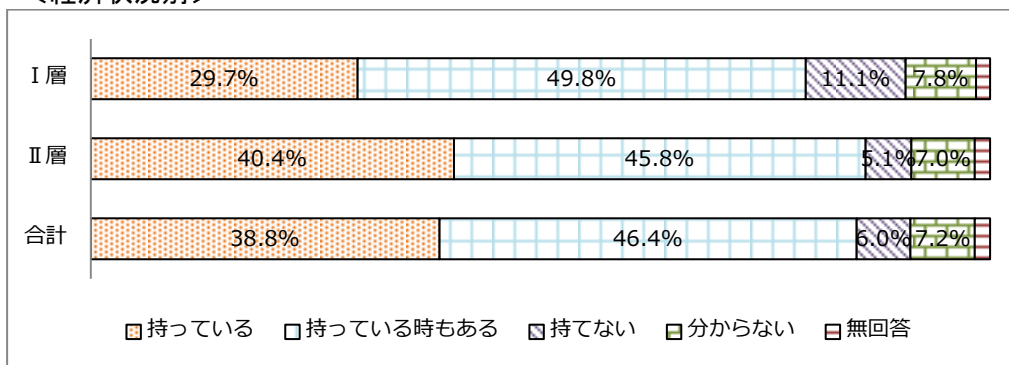
<世帯類型別>



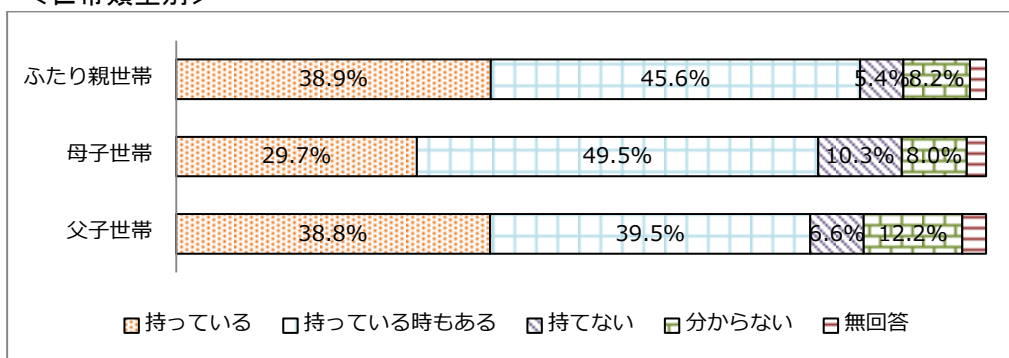
■問 19 あなたは、自分の将来に対して前向きな希望を持っていますか。(あてはまる番号
1つ^{まる}に○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「持てない」の割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯で「持てない」の割合が高くなっている。

<経済状況別>



<世帯類型別>

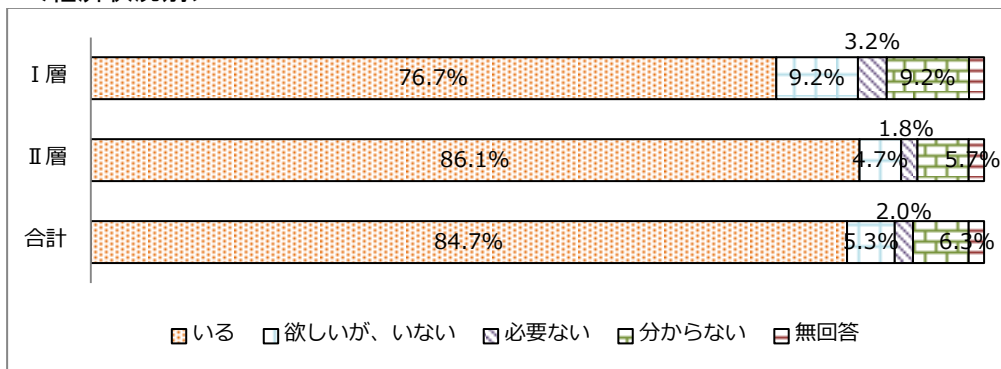


■問 20 あなたは、自分だけでは解決することが難しい大きな悩みなどを抱えていますか
 (あてはまる番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 132 133 134 135 136 137 138 139 140 141 142 143 144 145 146 147 148 149 150 151 152 153 154 155 156 157 158 159 160 161 162 163 164 165 166 167 168 169 170 171 172 173 174 175 176 177 178 179 180 181 182 183 184 185 186 187 188 189 190 191 192 193 194 195 196 197 198 199 200 201 202 203 204 205 206 207 208 209 210 211 212 213 214 215 216 217 218 219 220 221 222 223 224 225 226 227 228 229 230 231 232 233 234 235 236 237 238 239 240 241 242 243 244 245 246 247 248 249 250 251 252 253 254 255 256 257 258 259 260 261 262 263 264 265 266 267 268 269 270 271 272 273 274 275 276 277 278 279 280 281 282 283 284 285 286 287 288 289 290 291 292 293 294 295 296 297 298 299 300 301 302 303 304 305 306 307 308 309 310 311 312 313 314 315 316 317 318 319 320 321 322 323 324 325 326 327 328 329 330 331 332 333 334 335 336 337 338 339 340 341 342 343 344 345 346 347 348 349 350 351 352 353 354 355 356 357 358 359 360 361 362 363 364 365 366 367 368 369 370 371 372 373 374 375 376 377 378 379 380 381 382 383 384 385 386 387 388 389 390 391 392 393 394 395 396 397 398 399 400 401 402 403 404 405 406 407 408 409 410 411 412 413 414 415 416 417 418 419 420 421 422 423 424 425 426 427 428 429 430 431 432 433 434 435 436 437 438 439 440 441 442 443 444 445 446 447 448 449 450 451 452 453 454 455 456 457 458 459 460 461 462 463 464 465 466 467 468 469 470 471 472 473 474 475 476 477 478 479 480 481 482 483 484 485 486 487 488 489 490 491 492 493 494 495 496 497 498 499 500 501 502 503 504 505 506 507 508 509 510 511 512 513 514 515 516 517 518 519 520 521 522 523 524 525 526 527 528 529 530 531 532 533 534 535 536 537 538 539 540 541 542 543 544 545 546 547 548 549 550 551 552 553 554 555 556 557 558 559 560 561 562 563 564 565 566 567 568 569 570 571 572 573 574 575 576 577 578 579 580 581 582 583 584 585 586 587 588 589 590 591 592 593 594 595 596 597 598 599 600 601 602 603 604 605 606 607 608 609 610 611 612 613 614 615 616 617 618 619 620 621 622 623 624 625 626 627 628 629 630 631 632 633 634 635 636 637 638 639 640 641 642 643 644 645 646 647 648 649 650 651 652 653 654 655 656 657 658 659 660 661 662 663 664 665 666 667 668 669 670 671 672 673 674 675 676 677 678 679 680 681 682 683 684 685 686 687 688 689 690 691 692 693 694 695 696 697 698 699 700 701 702 703 704 705 706 707 708 709 710 711 712 713 714 715 716 717 718 719 720 721 722 723 724 725 726 727 728 729 730 731 732 733 734 735 736 737 738 739 740 741 742 743 744 745 746 747 748 749 750 751 752 753 754 755 756 757 758 759 760 761 762 763 764 765 766 767 768 769 770 771 772 773 774 775 776 777 778 779 780 781 782 783 784 785 786 787 788 789 790 791 792 793 794 795 796 797 798 799 800 801 802 803 804 805 806 807 808 809 810 811 812 813 814 815 816 817 818 819 820 821 822 823 824 825 826 827 828 829 830 831 832 833 834 835 836 837 838 839 840 841 842 843 844 845 846 847 848 849 850 851 852 853 854 855 856 857 858 859 860 861 862 863 864 865 866 867 868 869 870 871 872 873 874 875 876 877 878 879 880 881 882 883 884 885 886 887 888 889 890 891 892 893 894 895 896 897 898 899 900 901 902 903 904 905 906 907 908 909 910 911 912 913 914 915 916 917 918 919 920 921 922 923 924 925 926 927 928 929 930 931 932 933 934 935 936 937 938 939 940 941 942 943 944 945 946 947 948 949 950 951 952 953 954 955 956 957 958 959 960 961 962 963 964 965 966 967 968 969 970 971 972 973 974 975 976 977 978 979 980 981 982 983 984 985 986 987 988 989 990 991 992 993 994 995 996 997 998 999 1000 1001 1002 1003 1004 1005 1006 1007 1008 1009 1010 1011 1012 1013 1014 1015 1016 1017 1018 1019 1020 1021 1022 1023 1024 1025 1026 1027 1028 1029 1030 1031 1032 1033 1034 1035 1036 1037 1038 1039 1040 1041 1042 1043 1044 1045 1046 1047 1048 1049 1050 1051 1052 1053 1054 1055 1056 1057 1058 1059 1060 1061 1062 1063 1064 1065 1066 1067 1068 1069 1070 1071 1072 1073 1074 1075 1076 1077 1078 1079 1080 1081 1082 1083 1084 1085 1086 1087 1088 1089 1090 1091 1092 1093 1094 1095 1096 1097 1098 1099 1100 1101 1102 1103 1104 1105 1106 1107 1108 1109 1110 1111 1112 1113 1114 1115 1116 1117 1118 1119 1120 1121 1122 1123 1124 1125 1126 1127 1128 1129 1130 1131 1132 1133 1134 1135 1136 1137 1138 1139 1140 1141 1142 1143 1144 1145 1146 1147 1148 1149 1150 1151 1152 1153 1154 1155 1156 1157 1158 1159 1160 1161 1162 1163 1164 1165 1166 1167 1168 1169 1170 1171 1172 1173 1174 1175 1176 1177 1178 1179 1180 1181 1182 1183 1184 1185 1186 1187 1188 1189 1190 1191 1192 1193 1194 1195 1196 1197 1198 1199 1200 1201 1202 1203 1204 1205 1206 1207 1208 1209 1210 1211 1212 1213 1214 1215 1216 1217 1218 1219 1220 1221 1222 1223 1224 1225 1226 1227 1228 1229 1230 1231 1232 1233 1234 1235 1236 1237 1238 1239 1240 1241 1242 1243 1244 1245 1246 1247 1248 1249 1250 1251 1252 1253 1254 1255 1256 1257 1258 1259 1260 1261 1262 1263 1264 1265 1266 1267 1268 1269 1270 1271 1272 1273 1274 1275 1276 1277 1278 1279 1280 1281 1282 1283 1284 1285 1286 1287 1288 1289 1290 1291 1292 1293 1294 1295 1296 1297 1298 1299 1300 1301 1302 1303 1304 1305 1306 1307 1308 1309 1310 1311 1312 1313 1314 1315 1316 1317 1318 1319 1320 1321 1322 1323 1324 1325 1326 1327 1328 1329 1330 1331 1332 1333 1334 1335 1336 1337 1338 1339 1340 1341 1342 1343

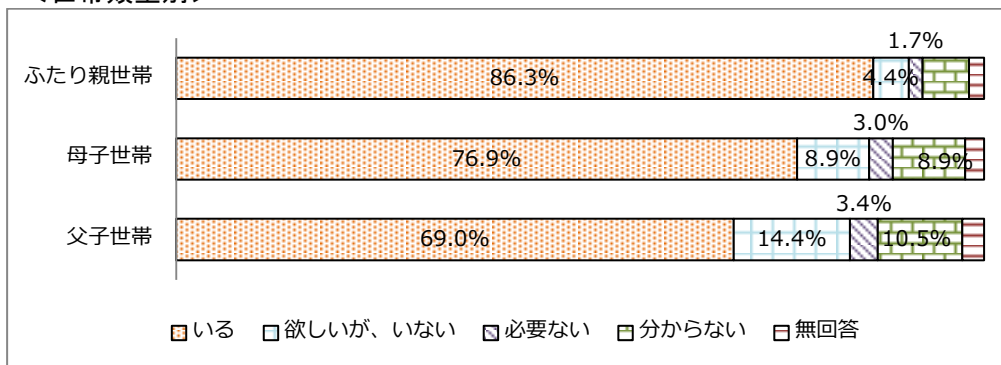
■問21 あなたは、悩みや子育ての相談などをできる人はいますか。(あてはまる番号1つ
まる
 に○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「いる」の割合が低く、「欲しいが、いない」の割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯で「いる」の割合が低く、「欲しいが、いない」の割合が高くなっており、特に父子世帯において顕著である。

<経済状況別>



<世帯類型別>



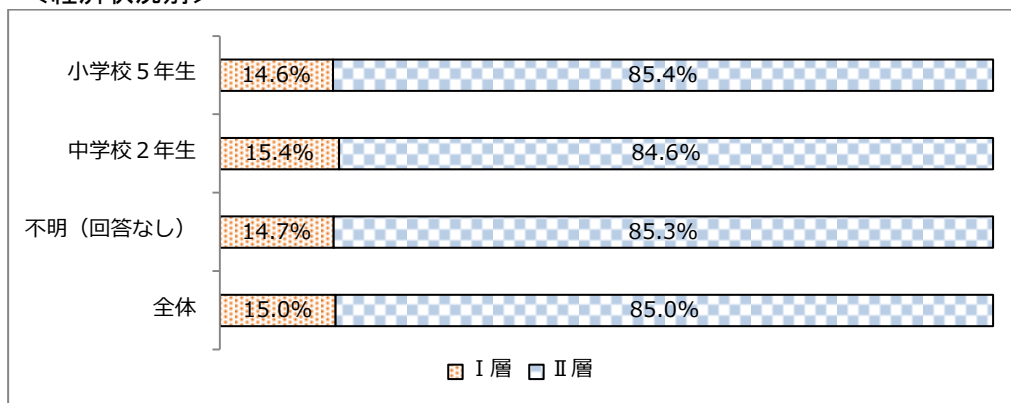
V 調査結果（クロス集計：子ども）

1. 属性

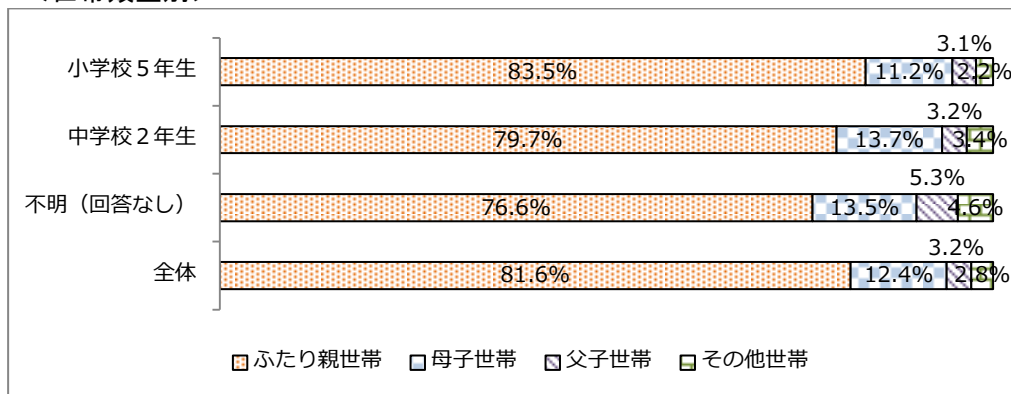
■問1 あなたはと小学生ですか、それともしょうがくせい中学生ですか。（あてはまる番号ほんごう1つに○をつけまるてください）

- ・ 経済状況別において、回答者全体では、「I層」が15.0%、「II層」が85.0%であった。
- ・ 世帯類型別において、回答者全体では、「ふたり親世帯」が81.6%、「母子世帯」が12.4%、「父子世帯」が3.2%、「その他世帯」が2.8%であった。
- ・ なお、I層について、小学校5年生に比べ中学校2年生の割合が若干高くなっているが、偶然によるものか、あるいは例えば子どもが成長し専業主婦の母が就業したこと等により世帯所得が増えて格差が拡大したのか、又は保護者の平均年齢が小学校5年生の保護者よりも相対的に高くなったことによる格差拡大なのかなど様々な要因が考えられるが、はっきりしたことは分からない。

<経済状況別>



<世帯類型別>

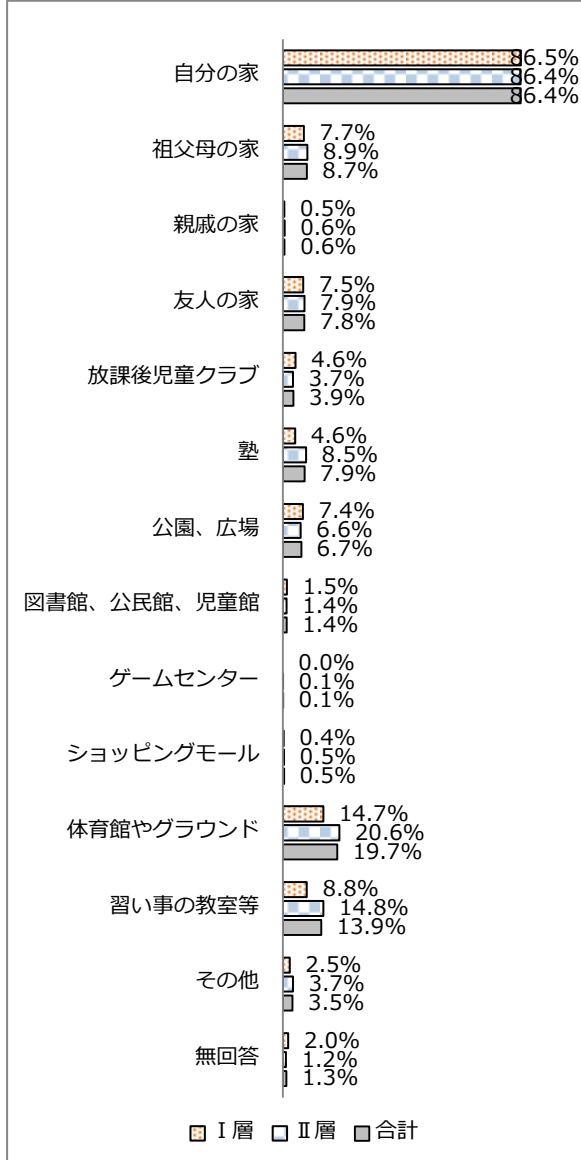


2. 生活環境

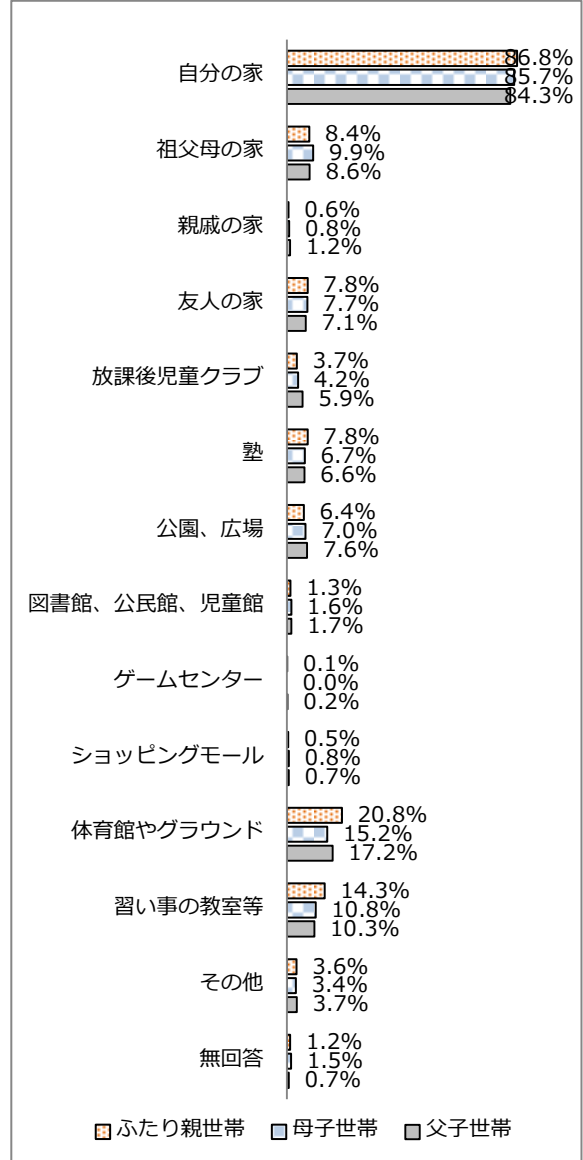
■問11 あなたは、^{がっこう}学校が終わってから^お夕食までの間、^{ゆうしょく}主に^{あいだ}どこで^{おも}過ごしていますか。
 (あてはまる^{ばんごう}番号^{すべ}全てに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「塾」、「体育館やグラウンド」、「習い事の教室等」の割合が低くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯で「体育館やグラウンド」、「習い事の教室等」の割合が低くなっている。

<経済状況別>



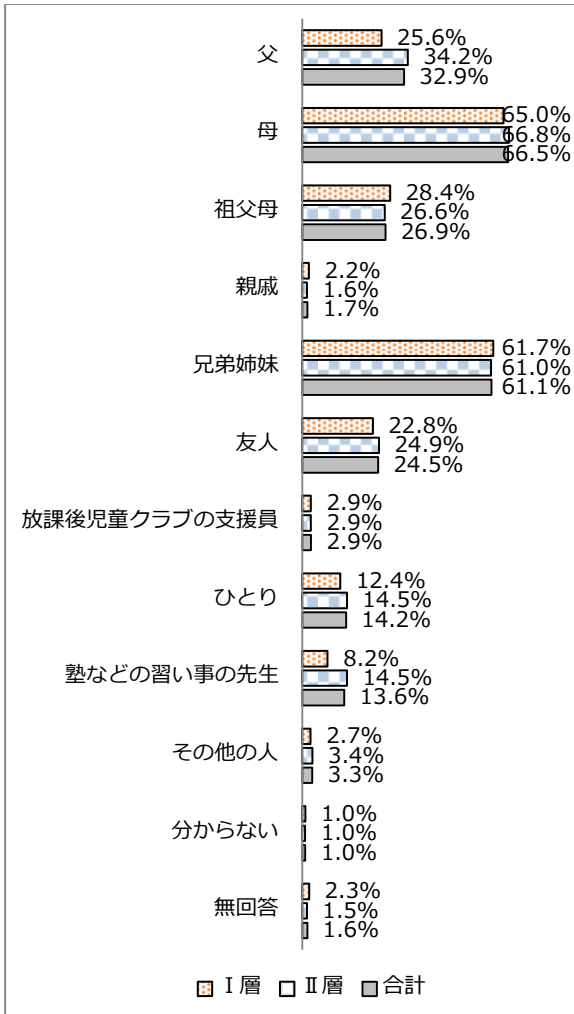
<世帯類型別>



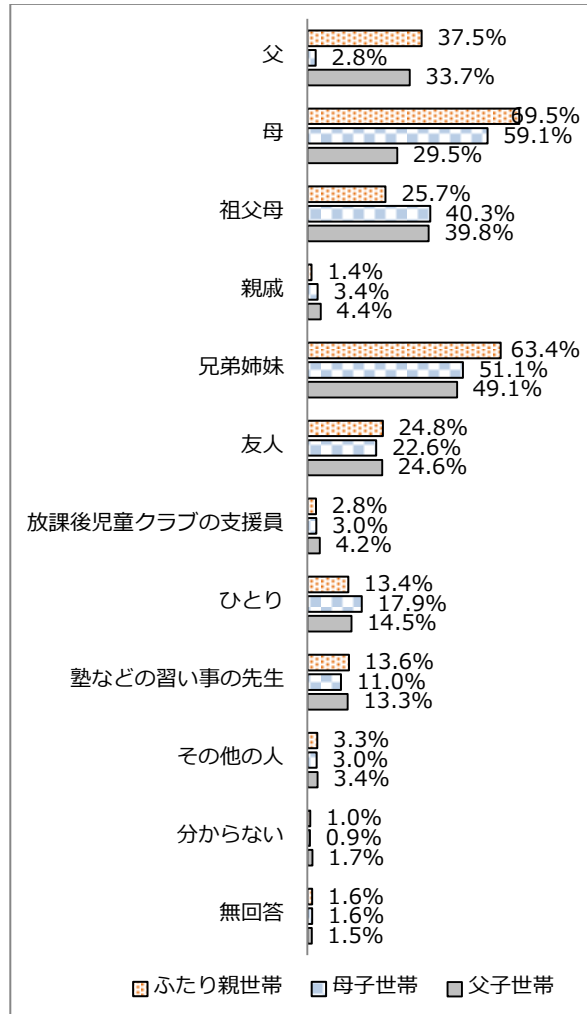
■ 問 1 2 あなたは、^{がっこう}学校が終わってから^{ゆうしょく}夕食までの^{あいだ}間、主に誰と^{おも}過ごして^{たれ}いますか。(あ^ててはまる番号^{ばんごう}すべてに○をつけてください)

- ・ 経済状況別に I 層と II 層の間で差が大きい項目に着目すると、I 層で「塾などの習い事の先生」の割合が低くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、ふたり親世帯で「兄弟姉妹」の割合が高く、「祖父母」の割合が低くなっているのに対し、母子世帯で「ひとり」の割合が高くなっている。

<経済状況別>



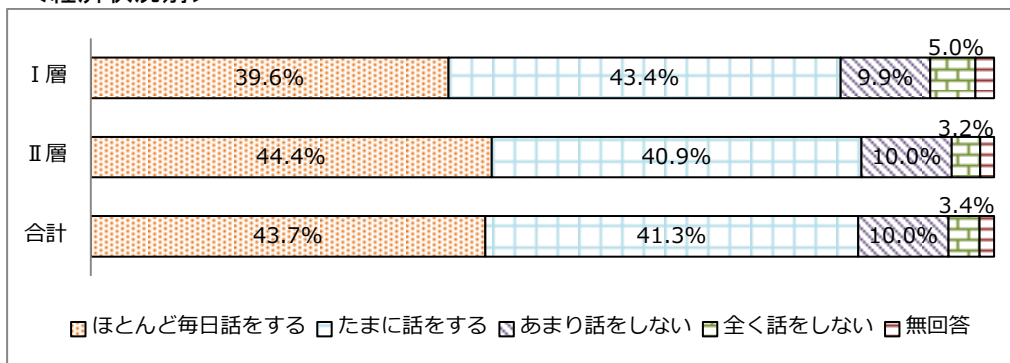
<世帯類型別>



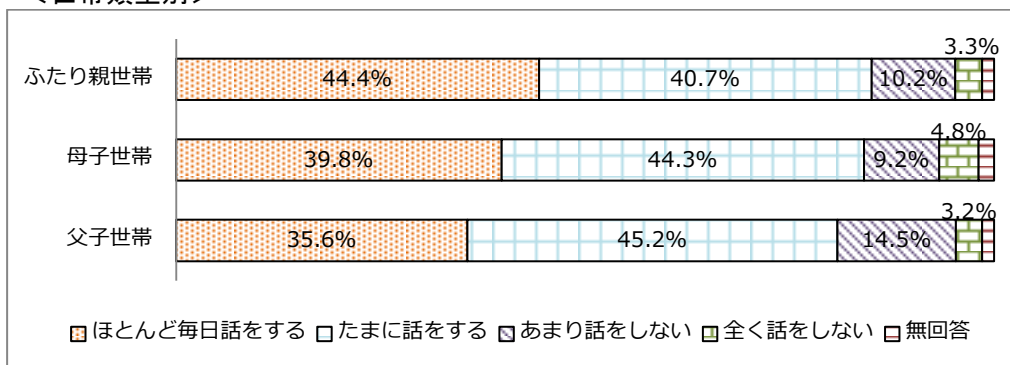
■ 問 1 3 あなたは、保護者の方と学校のできごとについて話をしますか。(保護者には、あなたの父母のほか、祖父母や親戚などの大人を含みます。あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 経済状況別に I 層と II 層の間で差が大きい項目に着目すると、I 層で「ほとんど毎日話をする」の割合が低くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯で「ほとんど毎日話をする」の割合が低くなっており、特に父子世帯において顕著である。
- ・ 全世帯において保護者との会話の頻度と子どもの自己実現の意識の関係性を見ると、保護者との会話の頻度が高いほど、子どもの自己実現の意識が高くなっている。
- ・ また、本調査におけるひとり親世帯の約 4 割程度が I 層であること、とりわけ、ひとり親世帯の中でも約 8 割を占める母子世帯においても、上記の全世帯における保護者の会話の頻度と子どもの自己実現の意識の関係性と同じ傾向が見られた。以下、子どもの自己実現の意識と生活環境等との関係性や、保護者の関わりと子どもの自己実現の意識の関係性について、世帯の経済状況による差異があるのかどうかを確認するため、母子世帯における状況をいくつかの設問で集計・分析した。

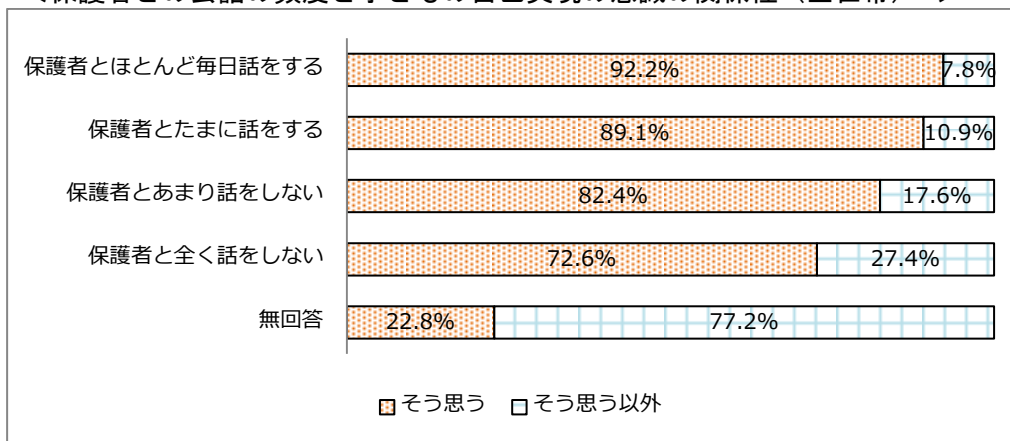
<経済状況別>



<世帯類型別>

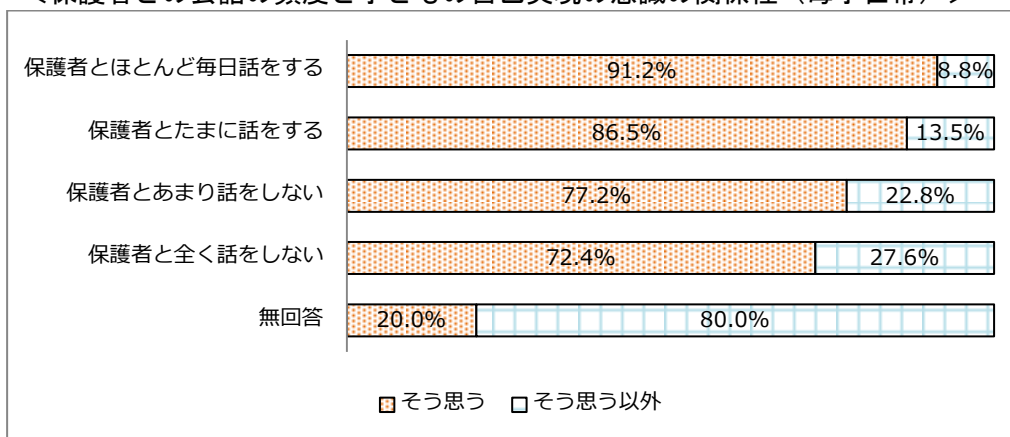


<保護者との会話の頻度と子どもの自己実現の意識の関係性（全世帯）※>



※ 調査票（子ども）問 27「将来のためにも、今、勉強やスポーツ等を頑張りたいと思うか」について、「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」の回答者を『そう思う』に分類し、それ以外の回答者を『そう思う以外』に分類（以下、同じ）。

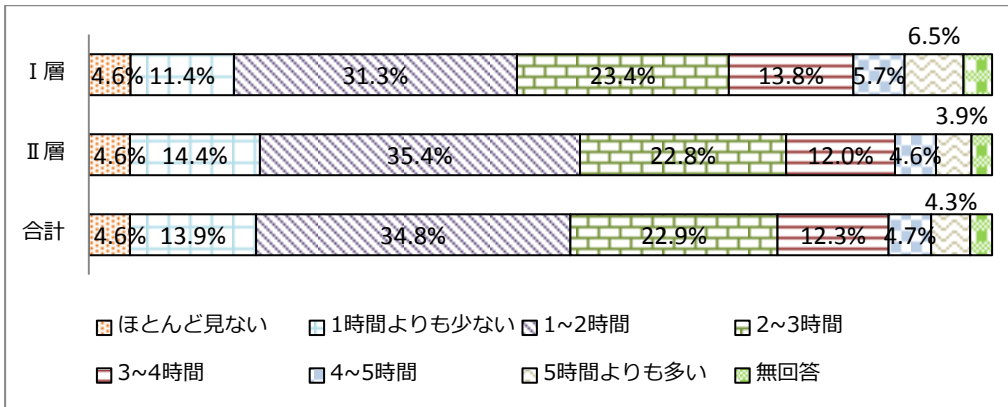
<保護者との会話の頻度と子どもの自己実現の意識の関係性（母子世帯）>



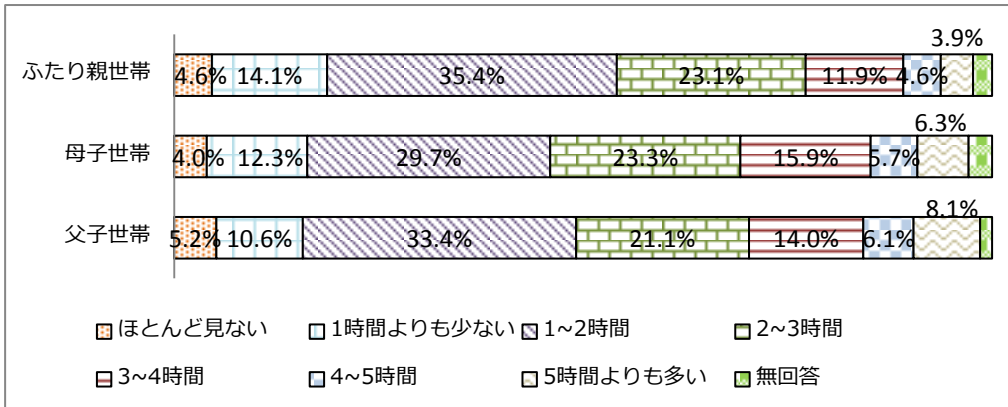
■ 問14 あなたは、平日（月～金曜日）は、何時間くらいテレビを見ますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「ほとんど見ない」～「1～2時間」を合わせた割合が低く、「2～3時間」～「5時間よりも多い」を合わせた割合が高くなっており、視聴時間が長くなるにつれて、I層の割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯で「ほとんど見ない」～「1～2時間」を合わせた割合が低く、「2～3時間」～「5時間よりも多い」を合わせた割合が高くなっており、視聴時間が長くなるにつれて、母子世帯及び父子世帯の割合が高くなっている。
- ・ 全世帯において自己実現の意識別で差が大きい項目に着目すると、「そう思う」層で「ほとんど見ない」～「1～2時間」を合わせた割合が高くなっている。

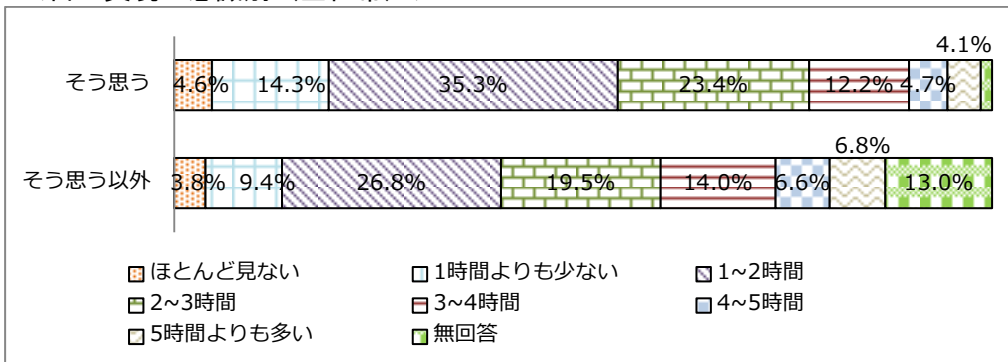
<経済状況別>



<世帯類型別>



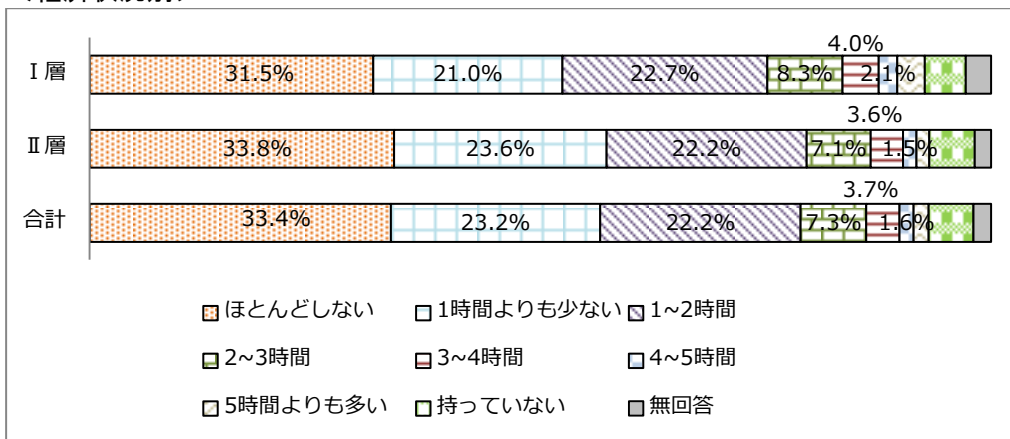
<自己実現の意識別（全世帯）>



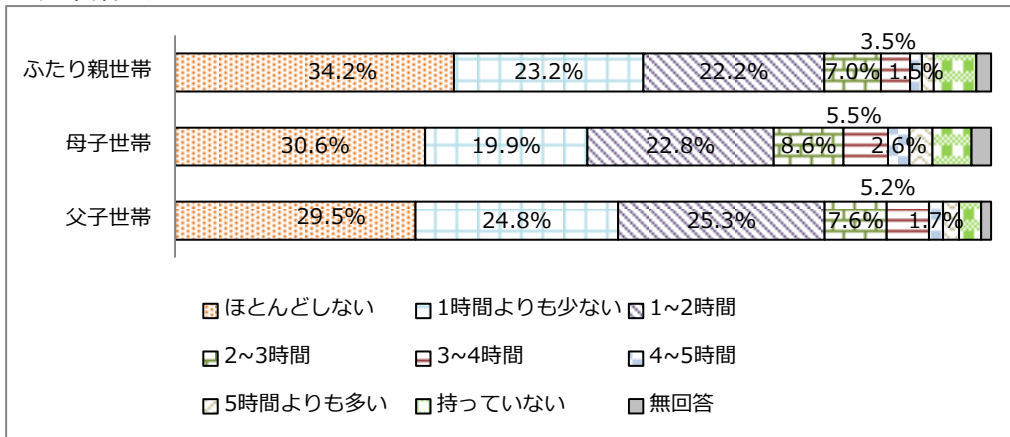
■ 問15 あなたは、平日（月～金曜日）は、何時間くらいゲームをしますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「ほとんどしない」～「1～2時間」を合わせた割合が低く、「2～3時間」～「5時間よりも多い」を合わせた割合が高く、ゲームをする時間が長くなるにつれて、I層の割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯で「ほとんどしない」～「1～2時間」を合わせた割合が低く、「2～3時間」～「5時間よりも多い」を合わせた割合が高くなっている。また、ゲームをする時間が長くなるにつれて、母子世帯及び父子世帯の割合が高くなっている。
- ・ 全世帯において自己実現の意識別で差が大きい項目に着目すると、「そう思う以外」層で上記I層と同じ傾向が見られる。

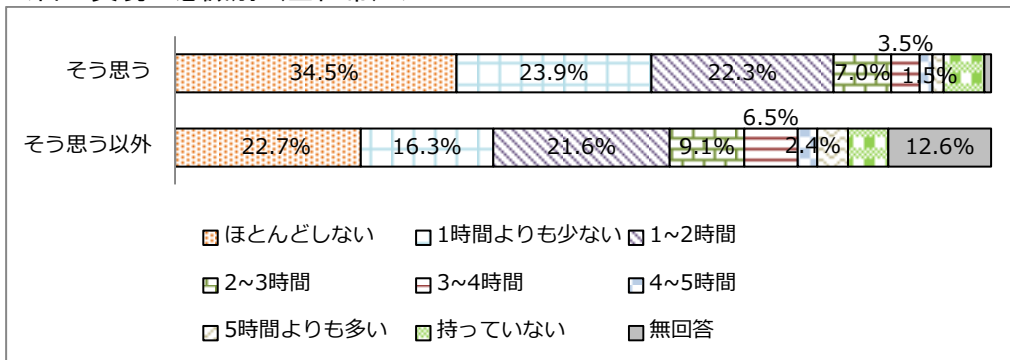
<経済状況別>



<世帯類型別>



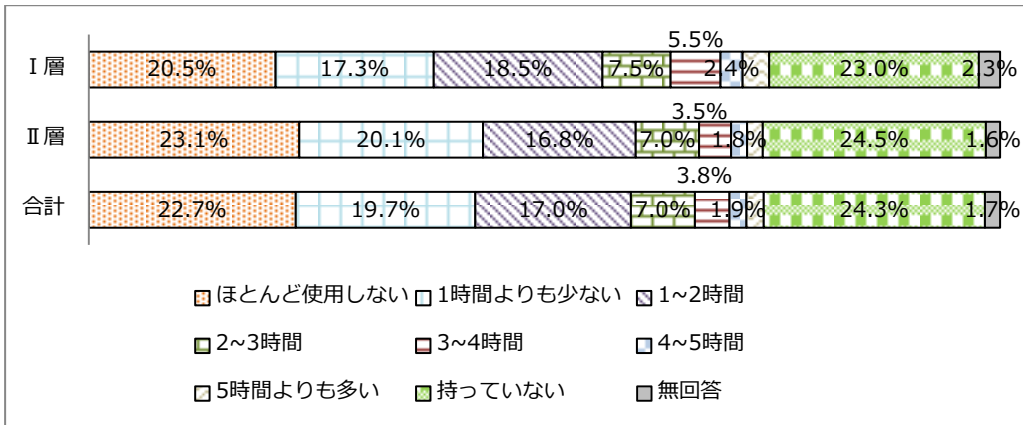
<自己実現の意識別（全世帯）>



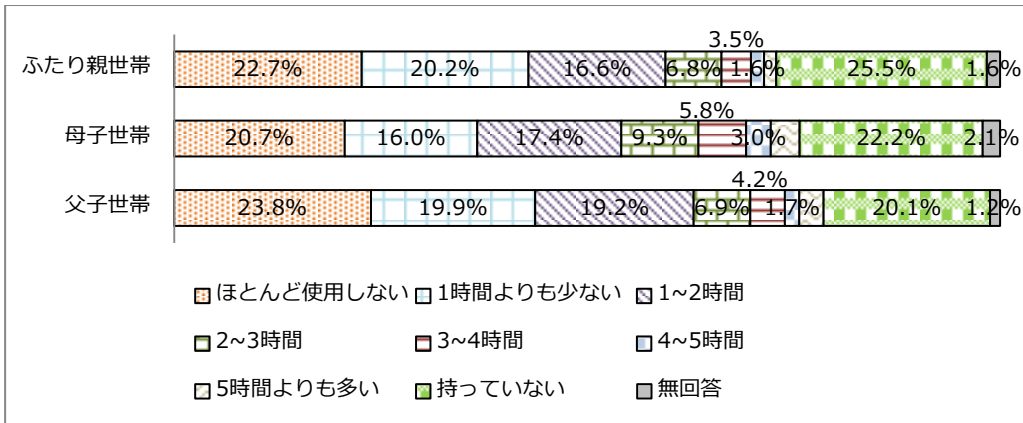
■ 問16 あなたは、平日（月～金曜日）は、何時間くらい携帯電話（スマートフォン）を使用しますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「ほとんど使用しない」～「1～2時間」を合わせた割合が低く、「2～3時間」～「5時間よりも多い」を合わせた割合が高く、使用する時間が長くなるにつれて、I層の割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯で上記I層と同じ傾向が見られる。また、母子世帯及び父子世帯で「持っていない」の割合が低くなっている。
- ・ 全世帯において自己実現の意識別で差が大きい項目に着目すると、「そう思う」層で「ほとんど使用しない」～「1～2時間」を合わせた割合が高くなっている。また、「そう思う以外」層で「持っていない」、「無回答」の割合が高くなっている。

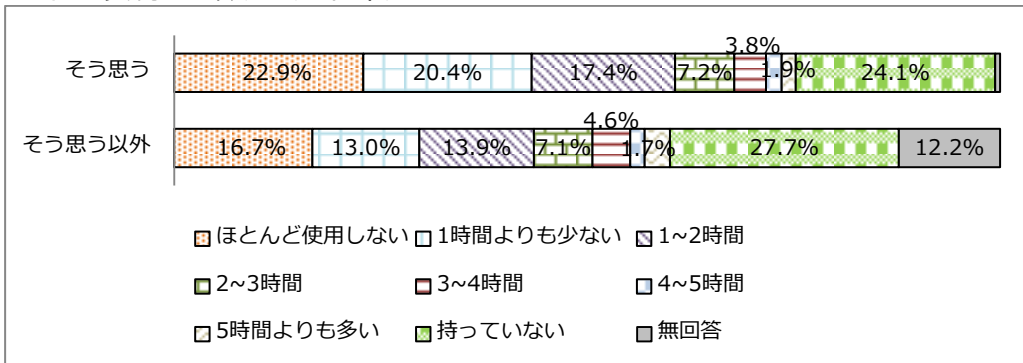
<経済状況別>



<世帯類型別>



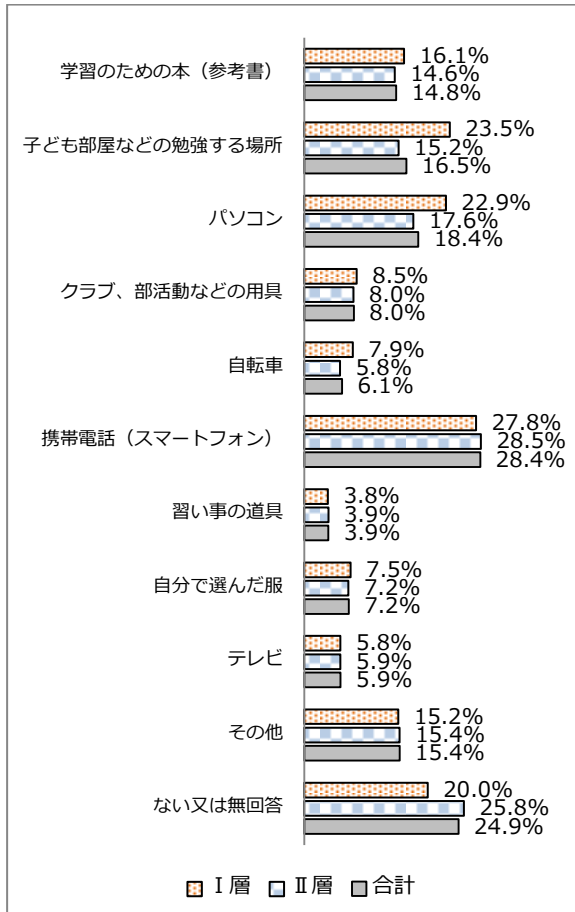
<自己実現の意識別（全世帯）>



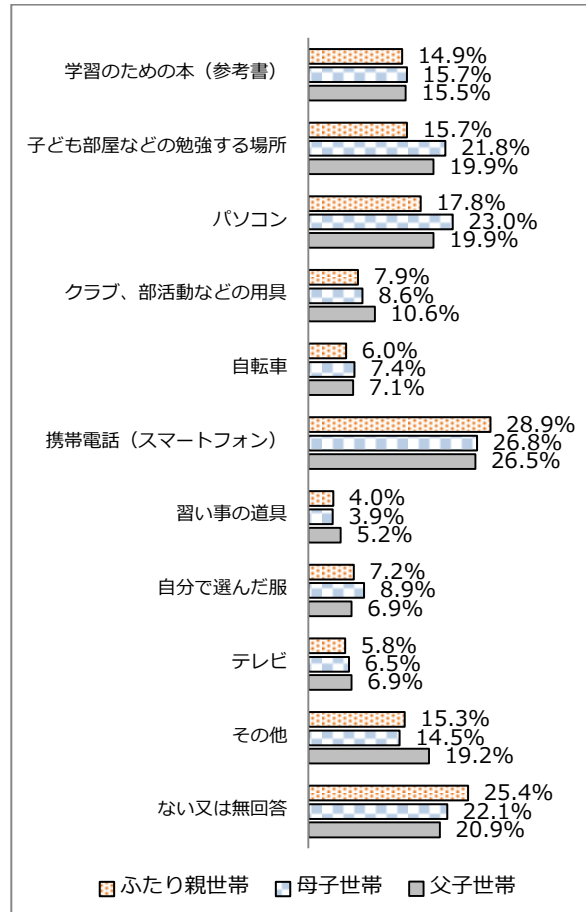
■ 問 17 あなたが自分にとって必要と思っても、持っていないものはありますか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

- ・ 経済状況別に I 層と II 層の間で差が大きい項目に着目すると、ほぼ全ての項目で I 層の割合が高くなっているが、特に、I 層で「子ども部屋などの勉強する場所」、「パソコン」の割合が高く、「ない又は無回答」の割合が低くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯で「子ども部屋などの勉強する場所」の割合が高く、母子世帯で「パソコン」の割合が高くなっている。また、父子世帯で「その他」の割合が高く、「ない又は無回答」の割合が低くなっている。

<経済状況別>



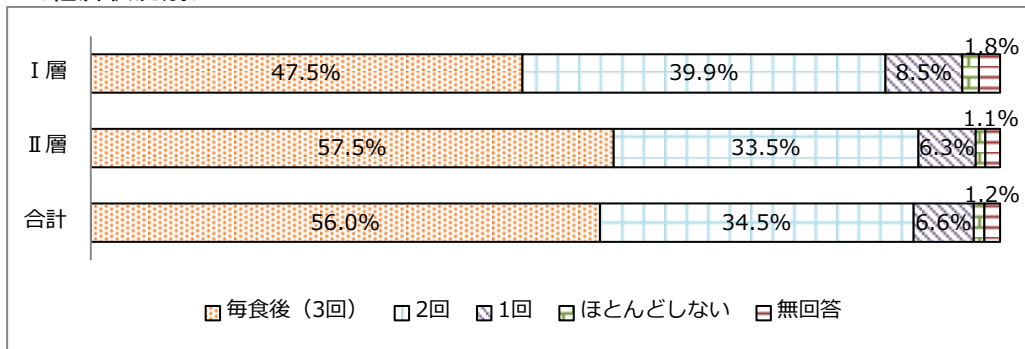
<世帯類型別>



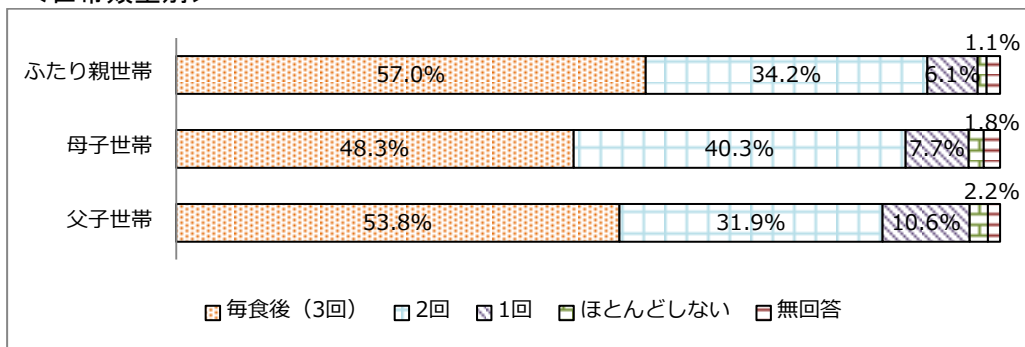
■ 問18 あなたは、毎日どのくらい歯磨きをしますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「毎食後(3回)」の割合が低く、「2回」までを合わせた割合も低くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯で「毎食後(3回)」の割合が低く、「2回」までを合わせた割合も低くなっており、特に父子世帯において顕著である。また、父子世帯で「1回」の割合が高くなっている。
- ・ 全世帯において自己実現の意識別で差が大きい項目に着目すると、「そう思う」層で「毎食後(3回)」の割合が高く、「2回」までを合わせた割合も高くなっている。

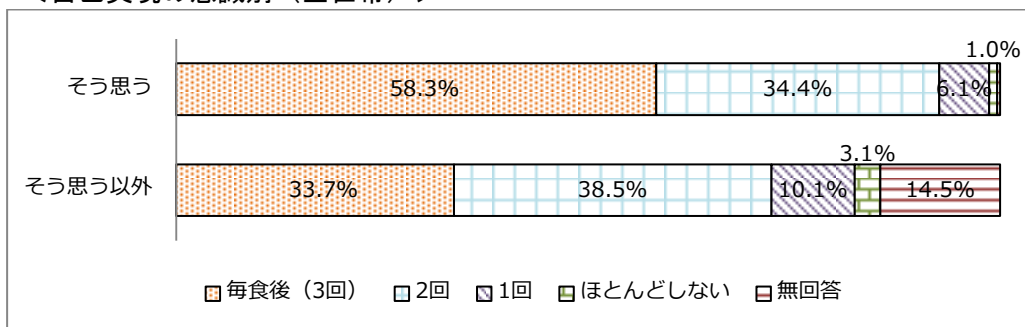
<経済状況別>



<世帯類型別>



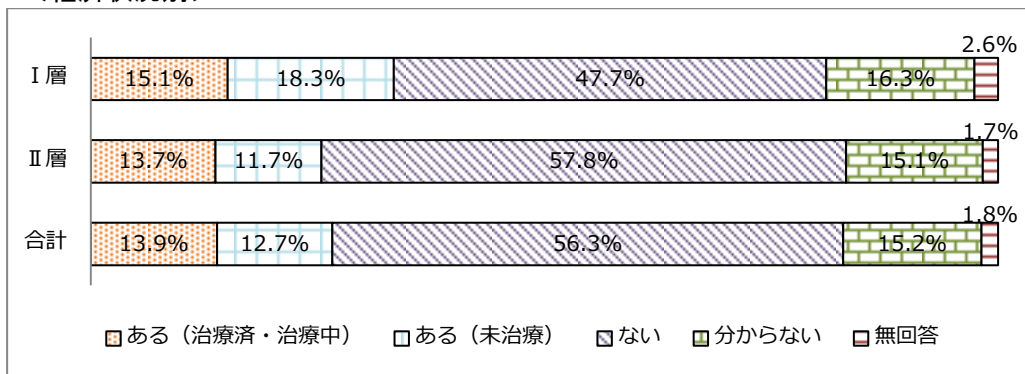
<自己実現の意識別(全世帯)>



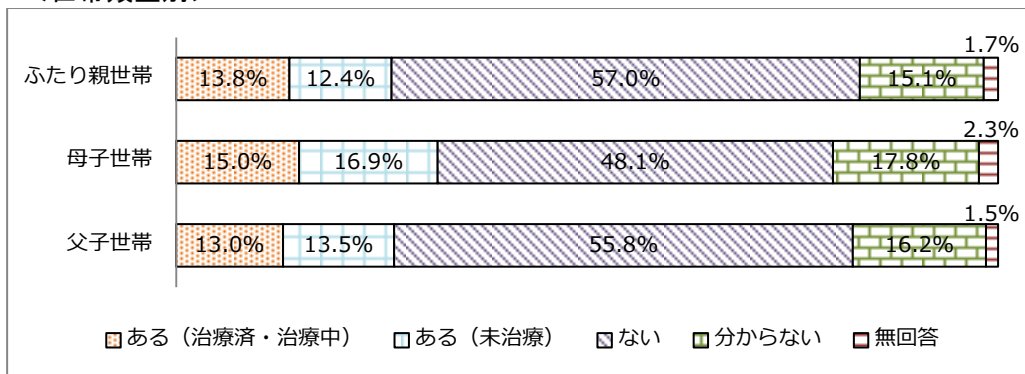
■ 問 19 あなたには、^{げんざい}現在むし歯が^ぼありますか。(あてはまる番号^{ばんごう}1つに^{まる}○をつけてください)

- ・ 経済状況別にⅠ層とⅡ層の間で差が大きい項目に着目すると、Ⅰ層で「ある（未治療）」の割合が高く、「ない」の割合が低くなっており、問 18 の歯磨きの回数との相関が見られる。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯で「ある（未治療）」の割合が高く、「ない」の割合が低くなっており、上記経済状況別と同じく、歯磨きの回数との相関が見られる。
- ・ 全世帯において自己実現の意識別で差が大きい項目に着目すると、「そう思う」層で「ない」の割合が高くなっている。また、「そう思う以外」層で「無回答」の割合が高くなっている。

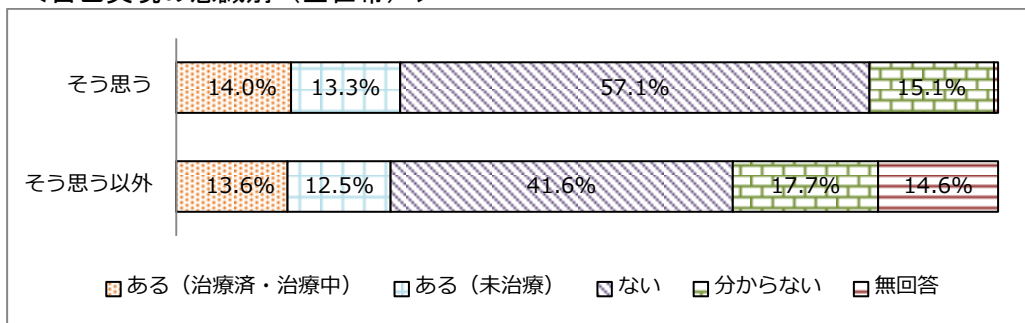
<経済状況別>



<世帯類型別>



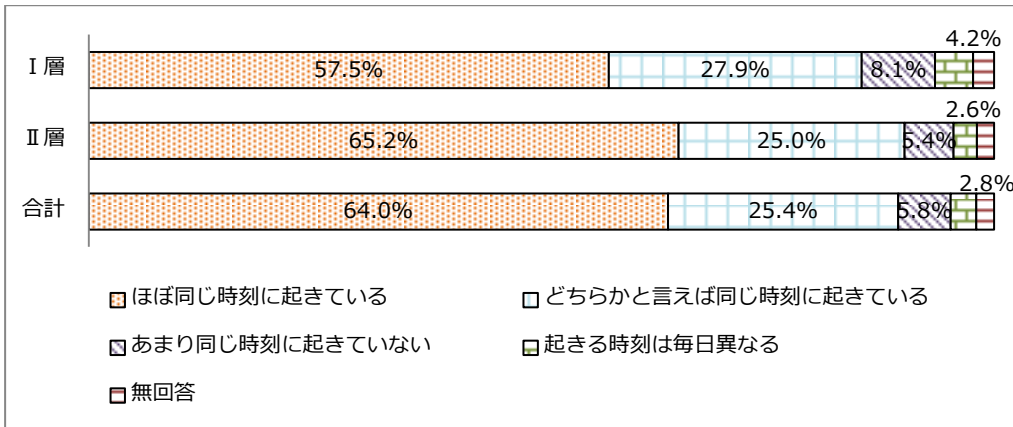
<自己実現の意識別（全世帯）>



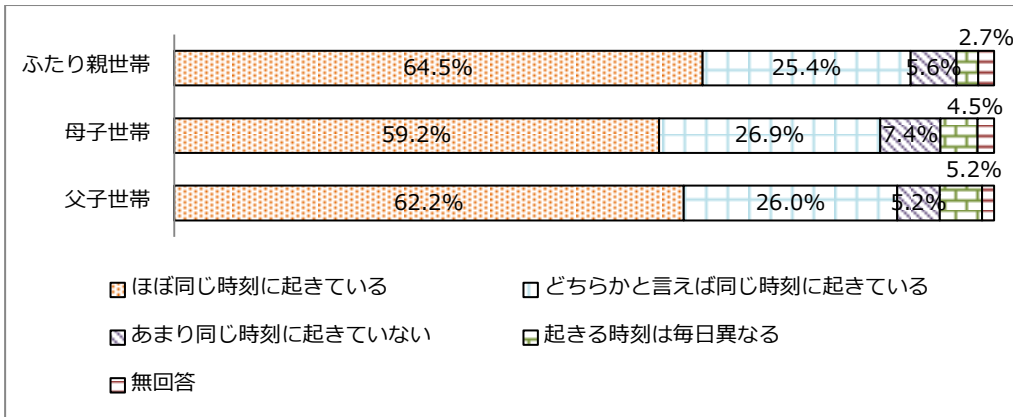
■ 問20 あなたは、平日（月～金曜日）は、ほぼ同じ時刻に起きていますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「ほぼ同じ時刻に起きている」、「どちらかと言えば同じ時刻に起きている」を合わせた割合が低く、「あまり同じ時刻に起きていない」、「起きる時刻は毎日異なる」を合わせた割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯で「ほぼ同じ時刻に起きている」、「どちらかと言えば同じ時刻に起きている」を合わせた割合が低く、「あまり同じ時刻に起きていない」、「起きる時刻は毎日異なる」を合わせた割合が高くなっている。
- ・ 全世帯において自己実現の意識別で差が大きい項目に着目すると、「そう思う以外」層で上記I層と同じ傾向が見られ、母子世帯においても同様であった。

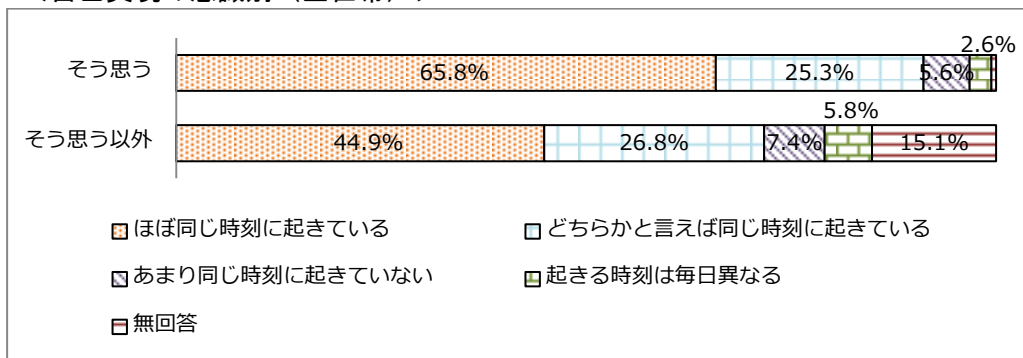
<経済状況別>



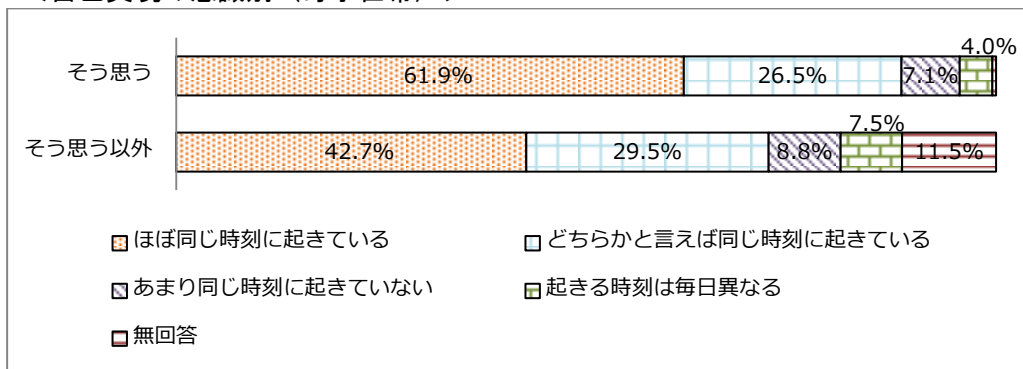
<世帯類型別>



<自己実現の意識別（全世帯）>



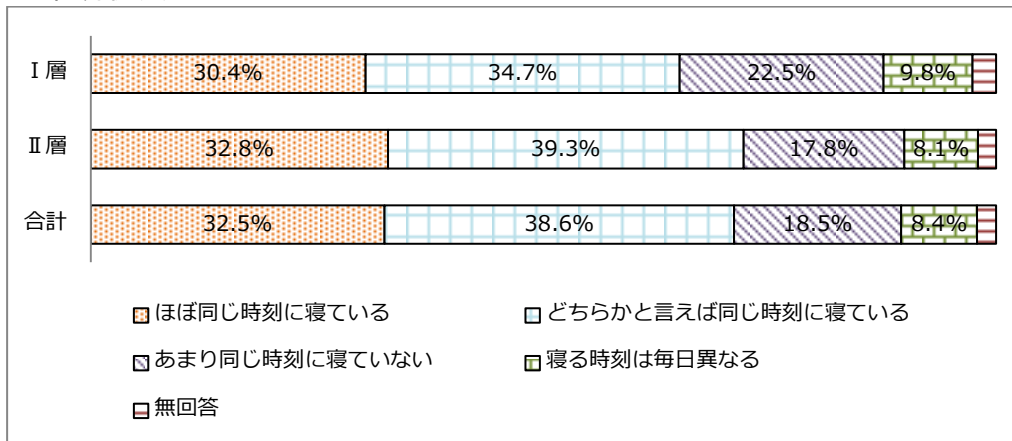
<自己実現の意識別（母子世帯）>



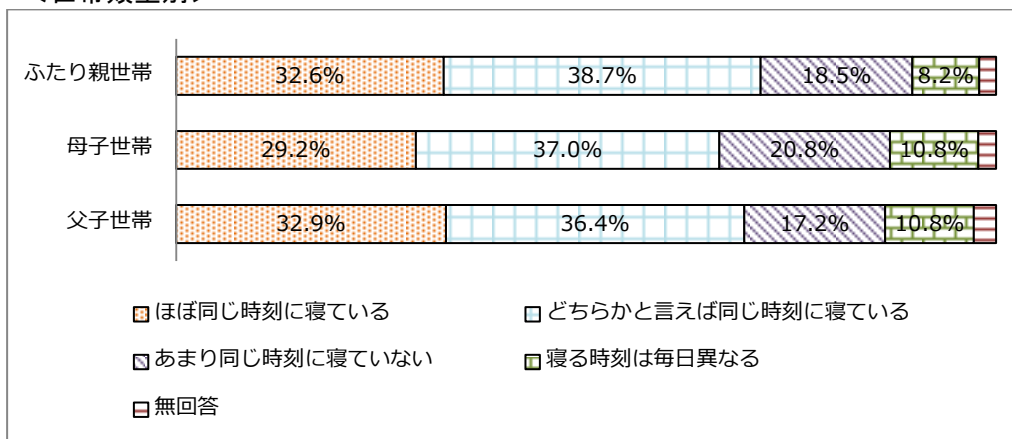
■ 問 2 1 あなたは、平日（月～金曜日）は、ほぼ同じ時刻に寝ていますか。（あてはまる番号
1つに○をつけてください）

- ・ 経済状況別にⅠ層とⅡ層の間で差が大きい項目に着目すると、Ⅰ層で「ほぼ同じ時刻に寝ている」、「どちらかと言えば同じ時刻に寝ている」を合わせた割合が低く、「あまり同じ時刻に寝ていない」、「寝る時刻は毎日異なる」を合わせた割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯で上記Ⅰ層と同じ傾向が見られる。
- ・ 全世帯において自己実現の意識別で差が大きい項目に着目すると、「そう思う以外」層で上記Ⅰ層と同じ傾向が見られる。

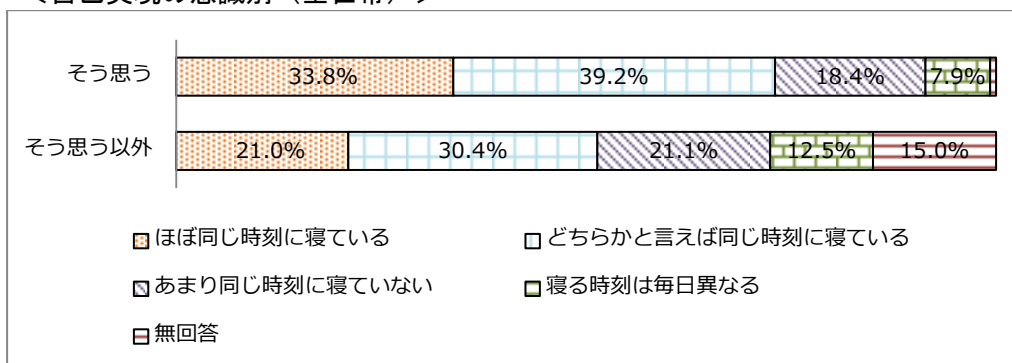
<経済状況別>



<世帯類型別>



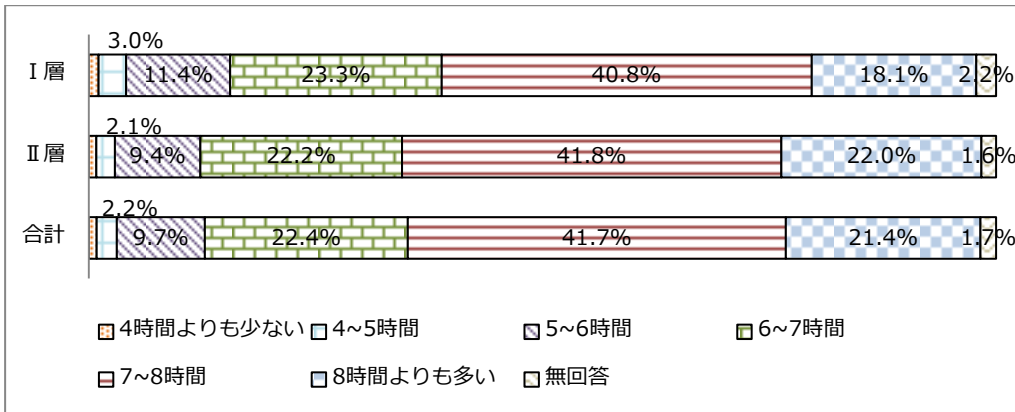
<自己実現の意識別（全世帯）>



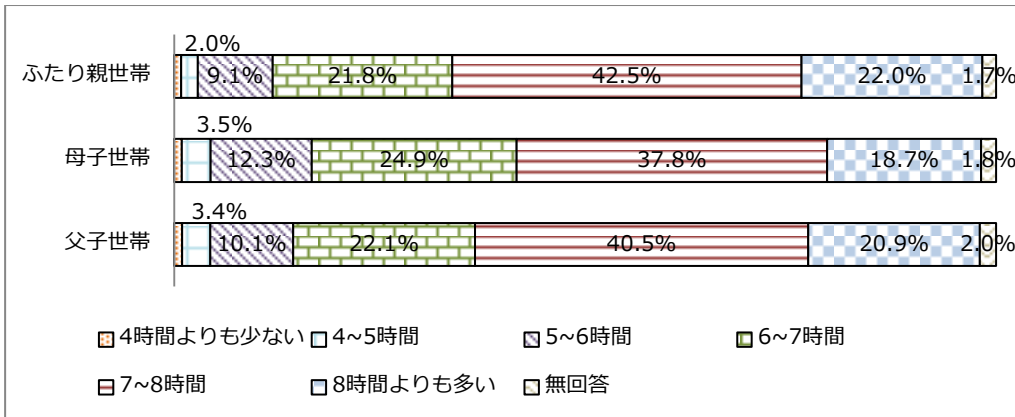
■ 問22 あなたは、平日（月～金曜日）は、平均して何時間くらい寝ていますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「4時間よりも少ない」～「6～7時間」を合わせた割合が高く、「7～8時間」、「8時間よりも多い」を合わせた割合が低くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯で「4時間よりも少ない」～「6～7時間」を合わせた割合が高く、「7～8時間」、「8時間よりも多い」を合わせた割合が低くなっている。
- ・ 全世帯において自己実現の意識別で差が大きい項目に着目すると、「そう思う」層で「7～8時間」、「8時間よりも多い」を合わせた割合が高くなっている。また、「そう思う以外」層で「無回答」の割合が高くなっている。

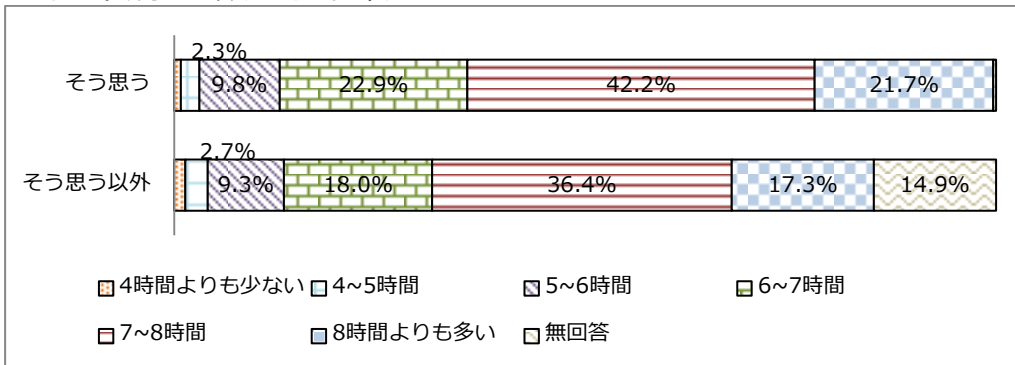
<経済状況別>



<世帯類型別>



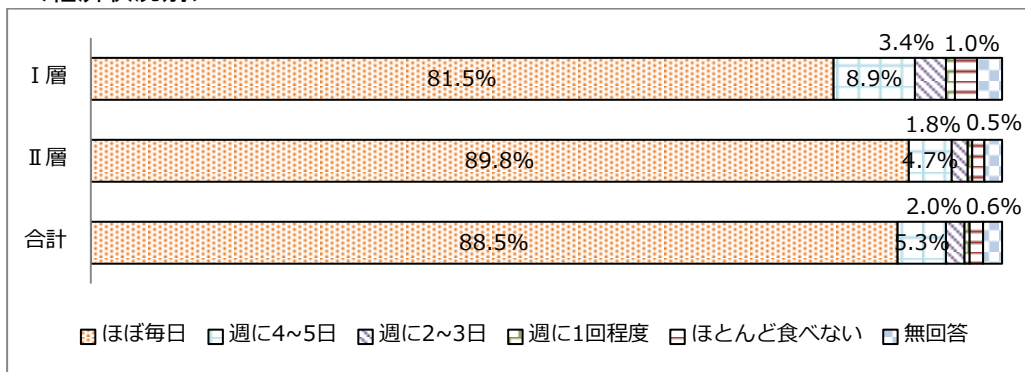
<自己実現の意識別（全世帯）>



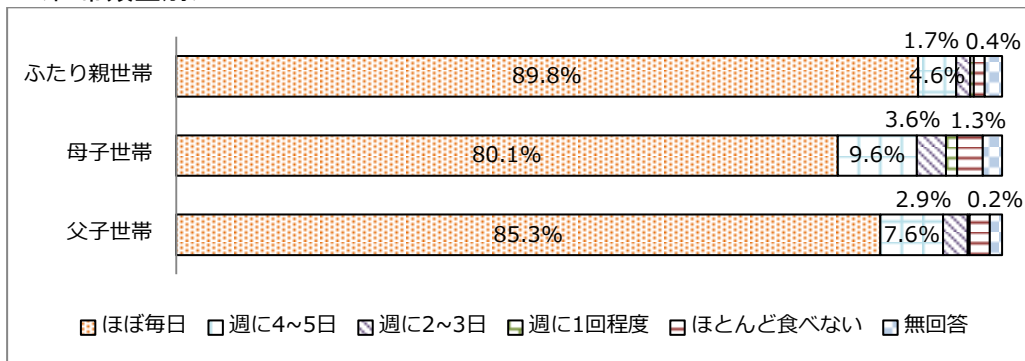
■ 問23-1 あなたは、週にどのくらい朝食を食べますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「ほぼ毎日」、「週に4～5日」を合わせた割合が低く、摂取頻度が低くなるにつれてI層の割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯で「ほぼ毎日」の割合が低くなっている。また、摂取頻度が低くなるにつれて母子世帯及び父子世帯の割合が高く、特に「ほぼ毎日ではない」割合が母子世帯で高くなっている。
- ・ 全世帯において自己実現の意識別で差が大きい項目に着目すると、「そう思う」層で「ほぼ毎日」の割合が高くなっている。また、「そう思う以外」層で「無回答」の割合が高くなっており、母子世帯においても同様であった。

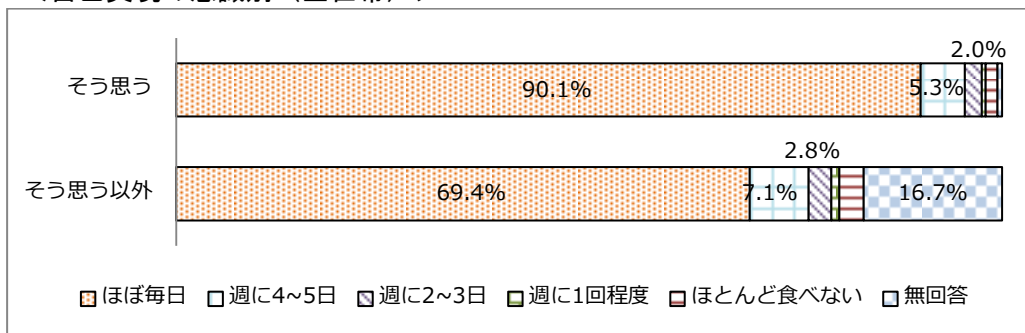
<経済状況別>



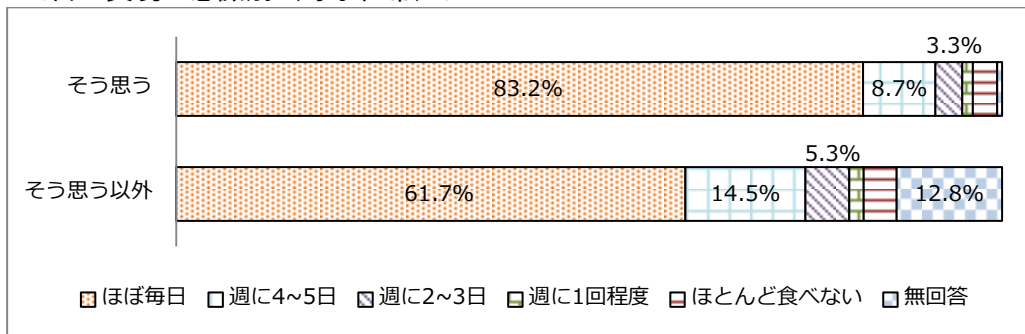
<世帯類型別>



<自己実現の意識別（全世帯）>



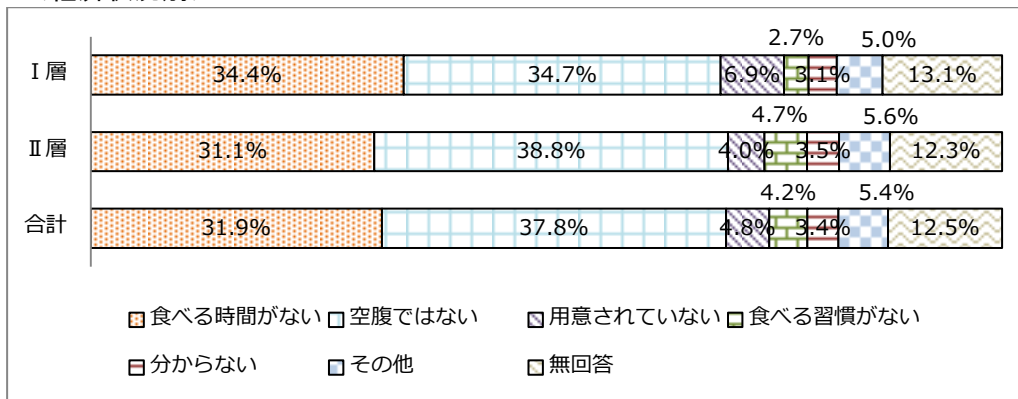
<自己実現の意識別（母子世帯）>



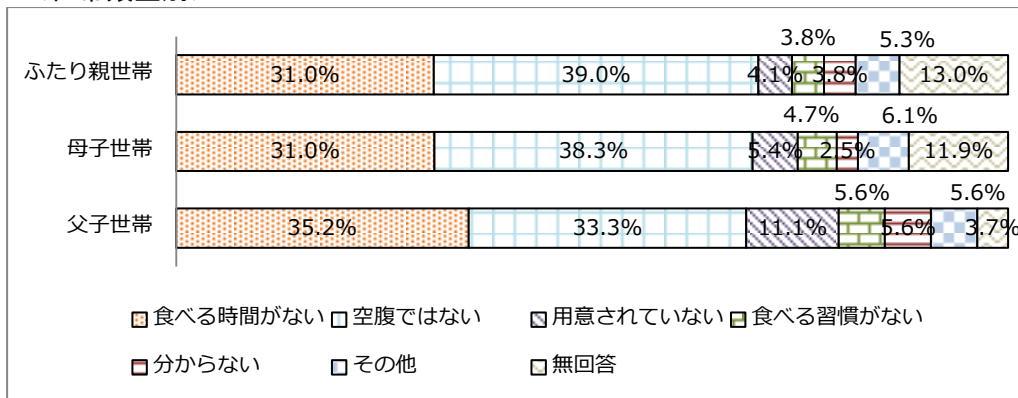
■ 問23-2 問23-1で「1. ほぼ毎日」と回答した方以外にお尋ねします。それ以外の方は、問24-1にお進みください。あなたが朝食を食べない理由を教えてください。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「食べる時間がない」の割合が高く、II層で「空腹ではない」の割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、父子世帯で「食べる時間がない」、「用意されていない」の割合が高く、ふたり親世帯及び母子世帯で「空腹ではない」の割合が高くなっている。
- ・ 全世帯において自己実現の意識別で差が大きい項目に着目すると、「そう思う」層で「食べる時間がない」の割合が高く、「そう思う以外」層で「分からない」の割合が高くなっている。

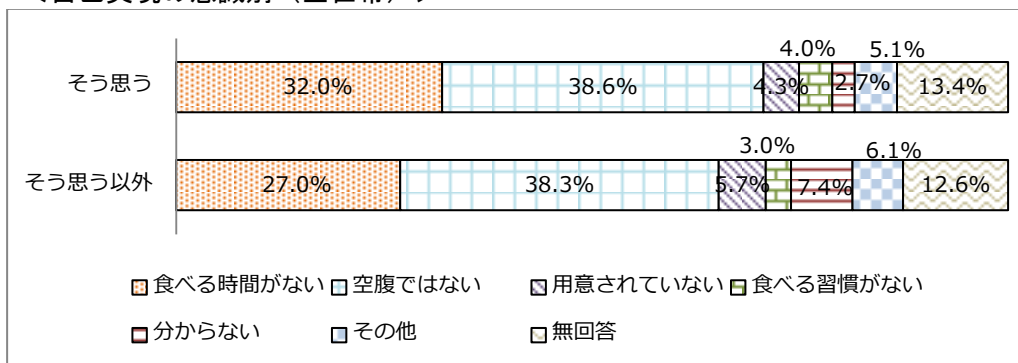
<経済状況別>



<世帯類型別>



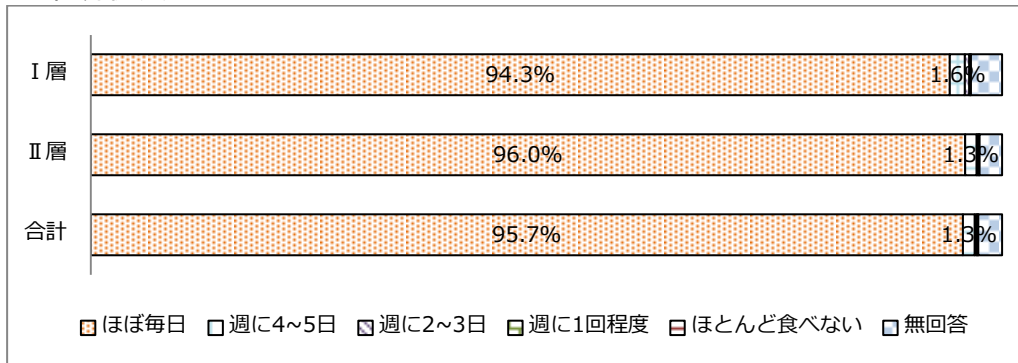
<自己実現の意識別（全世帯）>



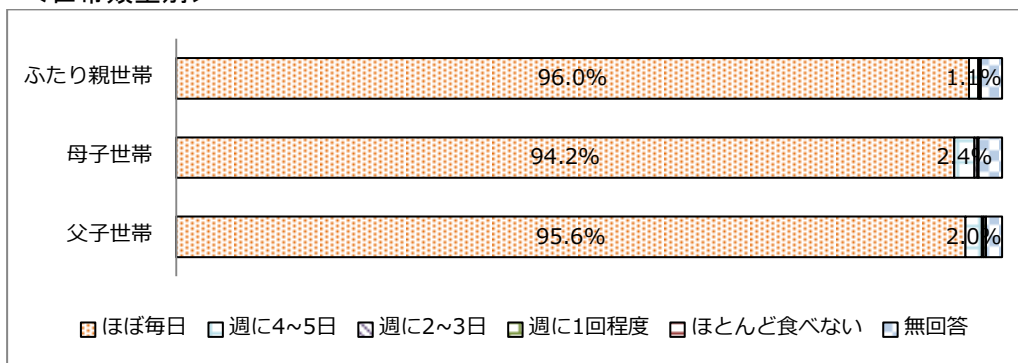
■ 問24-1 あなたは、週にどのくらい夕食を食べますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 各項目において、経済状況別、世帯類型別、のいずれも顕著な差はみられなかった。
- ・ 全世帯において自己実現の意識別で差が大きい項目に着目すると、「そう思う」層で「ほぼ毎日」の割合が高くなっている。また、「そう思う以外」層で「無回答」の割合が高くなっている。

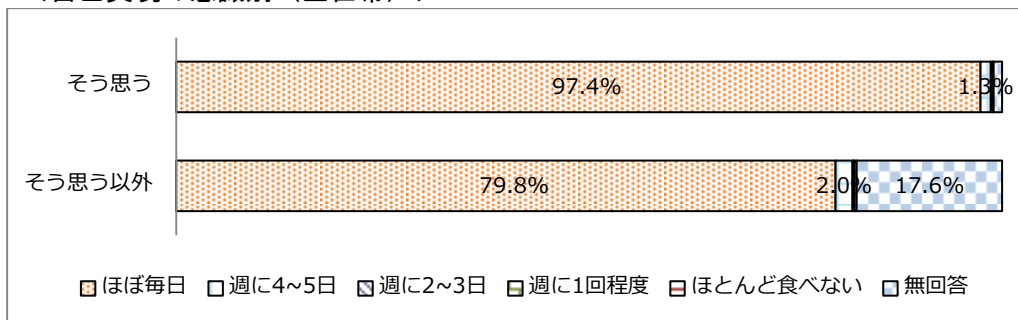
<経済状況別>



<世帯類型別>



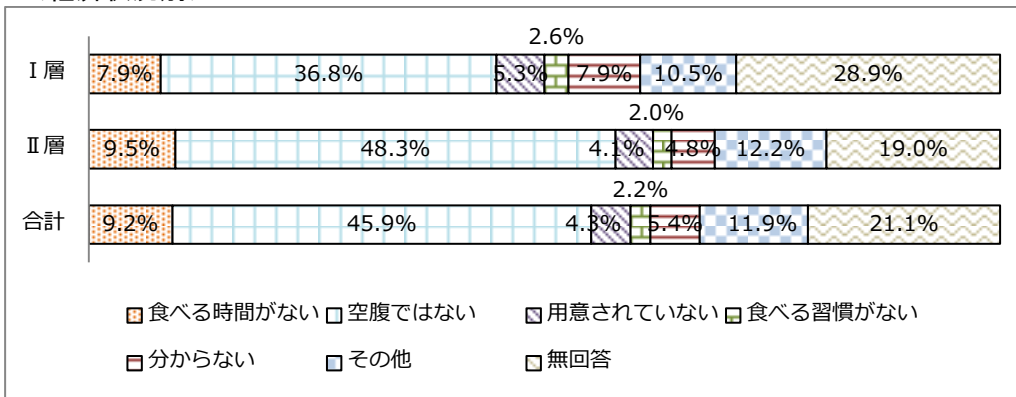
<自己実現の意識別（全世帯）>



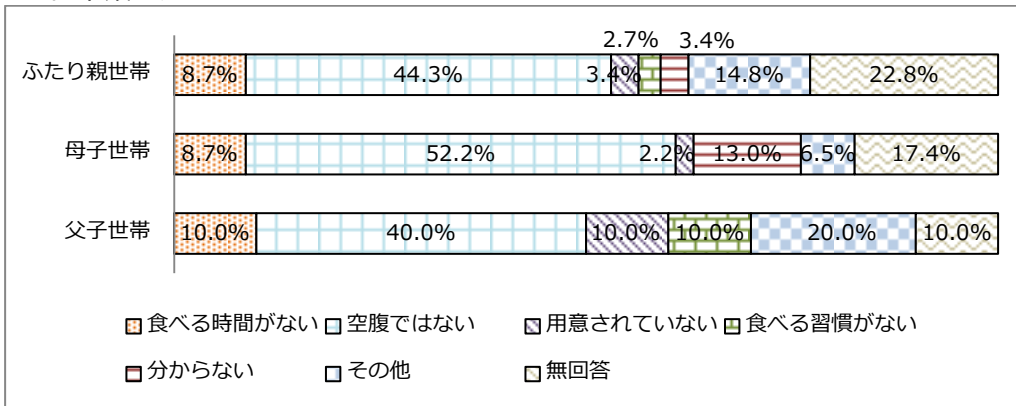
■ 問24-2 問24-1で「1. ほぼ毎日」と回答した方以外にお尋ねします。それ以外の方は、問25にお進みください。あなたが夕食を食べない理由を教えてください。
 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、II層で「空腹ではない」の割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、父子世帯で「用意されていない」、「食べる習慣がない」の割合が高く、母子世帯で「空腹ではない」、「分からない」の割合が高くなっている。
- ・ 全世帯において自己実現の意識別で差が大きい項目に着目すると、「そう思う以外」層で「空腹ではない」の割合が高くなっている。

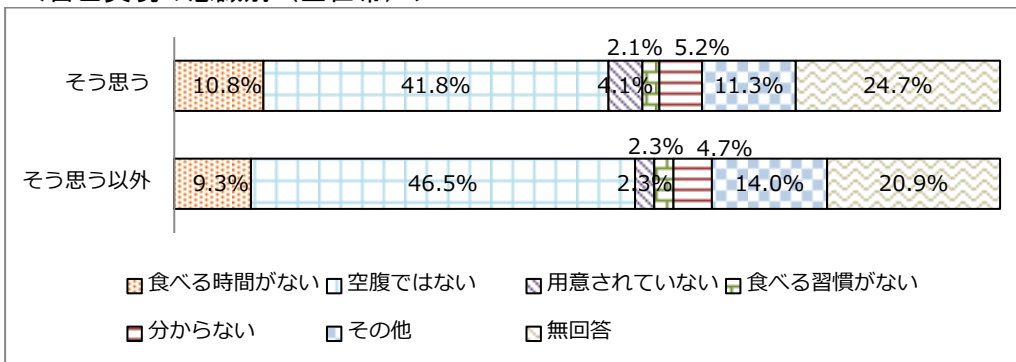
<経済状況別>



<世帯類型別>



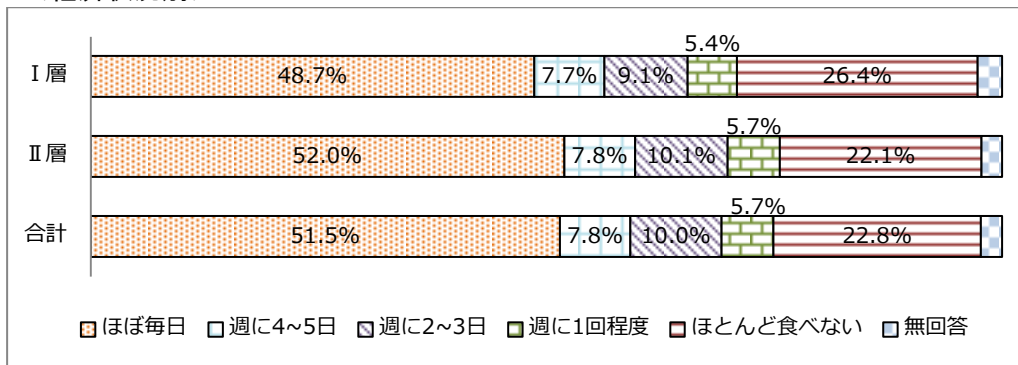
<自己実現の意識別（全世帯）>



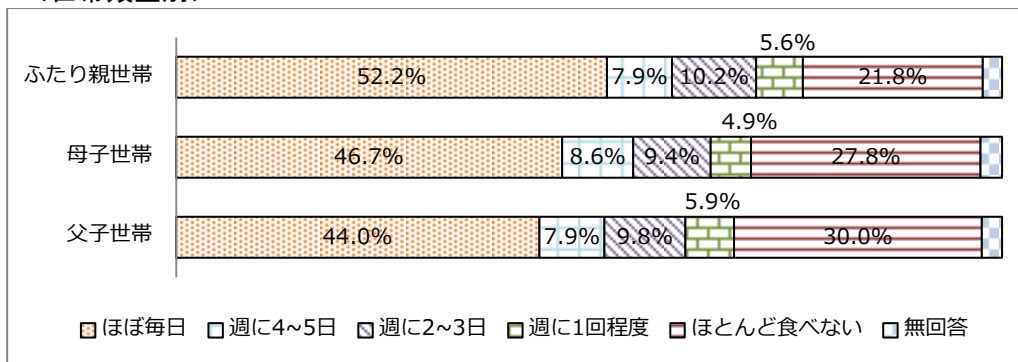
■ 問25 あなたは、週にどのくらい保護者の方と一緒に朝食を食べますか。(保護者には、あなたの父母のほか、祖父母や親戚などの大人を含みます。あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「ほぼ毎日」の割合が低く、「ほとんど食べない」の割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯で「ほぼ毎日」の割合が低く、「ほとんど食べない」の割合が高く、特に父子世帯で保護者と一緒に朝食を摂る頻度が低くなっている。
- ・ 全世帯において保護者と一緒に朝食を食べる頻度と子どもの自己実現の意識の関係性を見ると、保護者との朝食の摂取頻度が高いほど、子どもの自己実現の意識が高くなっており、母子世帯においても同様であった。

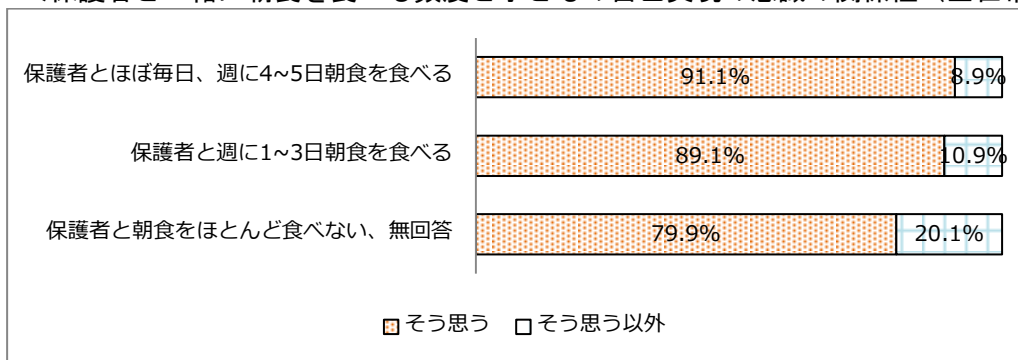
<経済状況別>



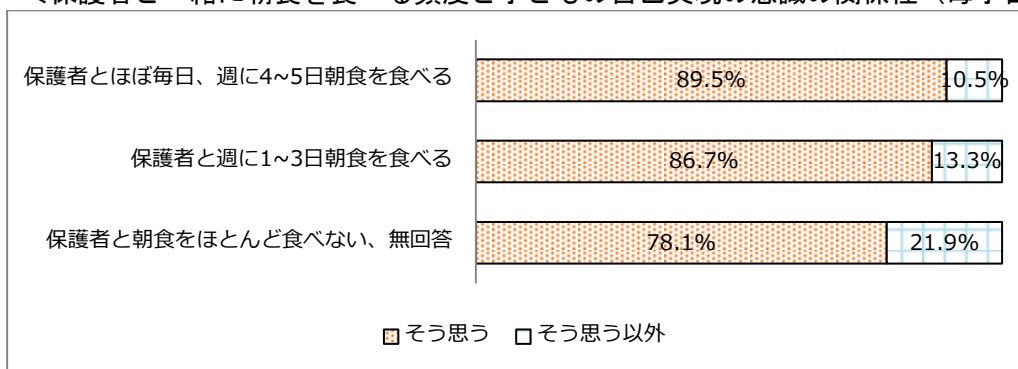
<世帯類型別>



<保護者と一緒に朝食を食べる頻度と子どもの自己実現の意識の関係性（全世帯）>



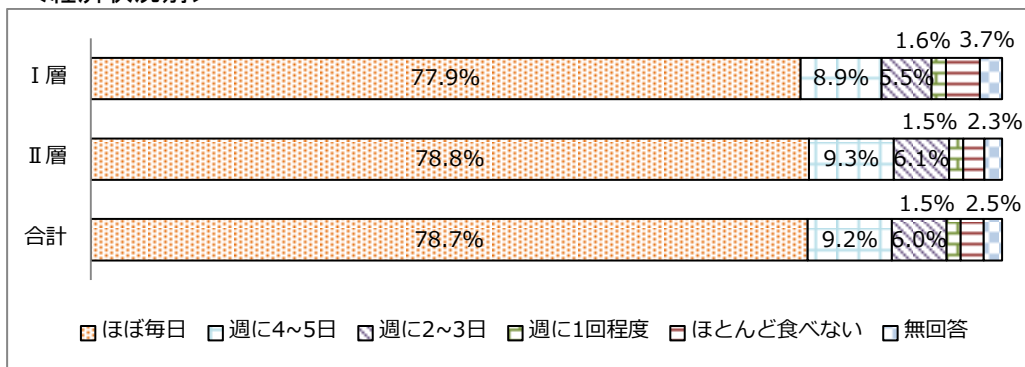
<保護者と一緒に朝食を食べる頻度と子どもの自己実現の意識の関係性（母子世帯）>



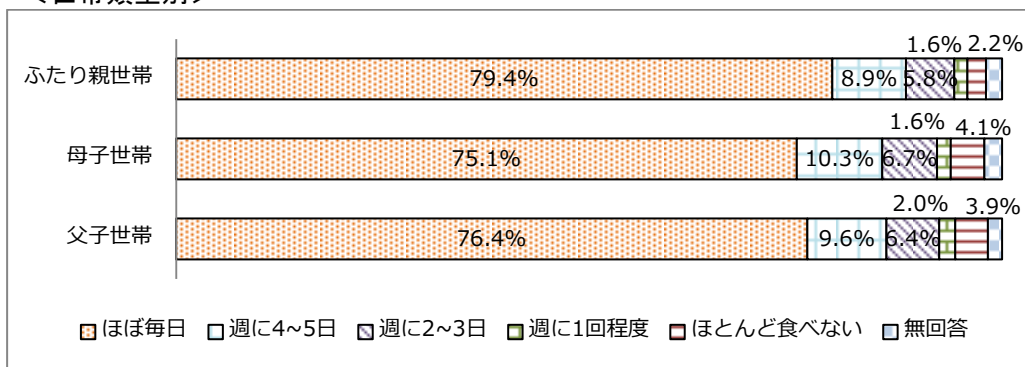
■問26 あなたは、週にどのくらい保護者の方と一緒に夕食を食べますか。(保護者には、あなたの父母のほか、祖父母や親戚などの大人を含みます。あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、各項目において顕著な差はみられなかった。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯で「ほぼ毎日」の割合が低くなっている。
- ・ 全世界帯において保護者と一緒に夕食を食べる頻度と子どもの自己実現の意識の関係性を見ると、保護者との夕食の摂取頻度が高いほど、子どもの自己実現の意識が高くなっている。

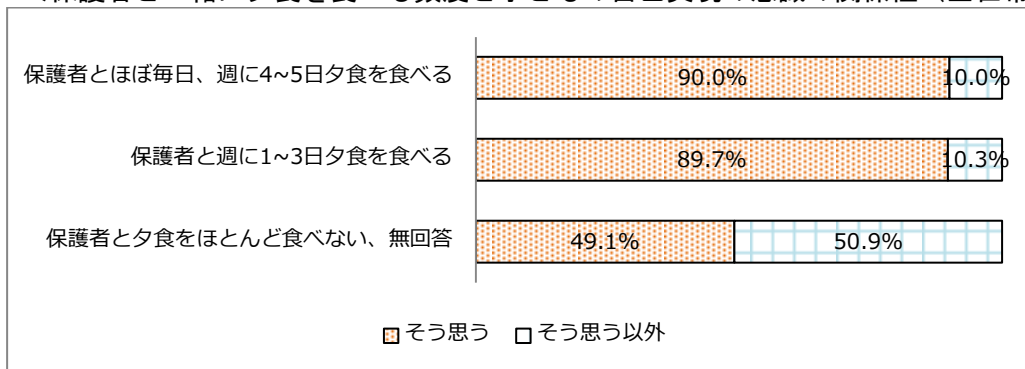
<経済状況別>



<世帯類型別>



<保護者と一緒に夕食を食べる頻度と子どもの自己実現の意識の関係性（全世界帯）>

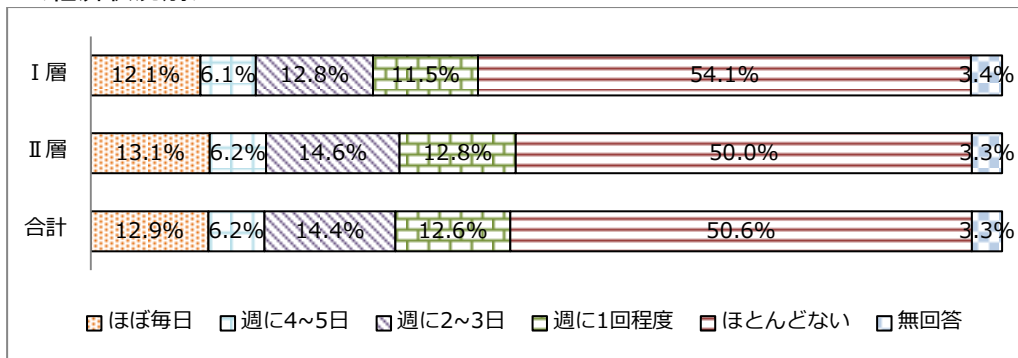


3. 教育環境

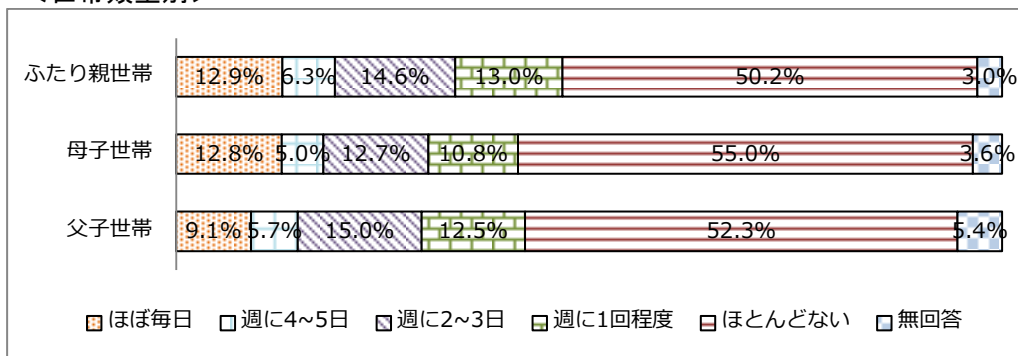
■問3 あなたは、週にどのくらい保護者の方に宿題(勉強)を見てもらいますか。(保護者には、あなたの父母のほか、祖父母や親戚などの大人を含みます。あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にⅠ層とⅡ層の間で差が大きい項目に着目すると、Ⅰ層で「ほとんどない」の割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、父子世帯で「ほぼ毎日」の割合が低く、母子世帯で「ほとんどない」の割合が高くなっている。
- ・ このことから、子どもの宿題等を見ない(見る時間等がない)保護者は、ふたり親世帯に比べ母子世帯及び父子世帯の割合が高いが、「ほぼ毎日」のような高い頻度で宿題等を見ている割合は、母子世帯はふたり親世帯と変わらず、父子世帯は低くなっている。
- ・ 全世帯の小学校5年生において保護者が子どもの勉強を見る頻度と子どもの自己実現の意識の関係性を見ると、保護者が子どもの勉強を見る頻度が高いほど、子どもの自己実現の意識が高い傾向が見られる。

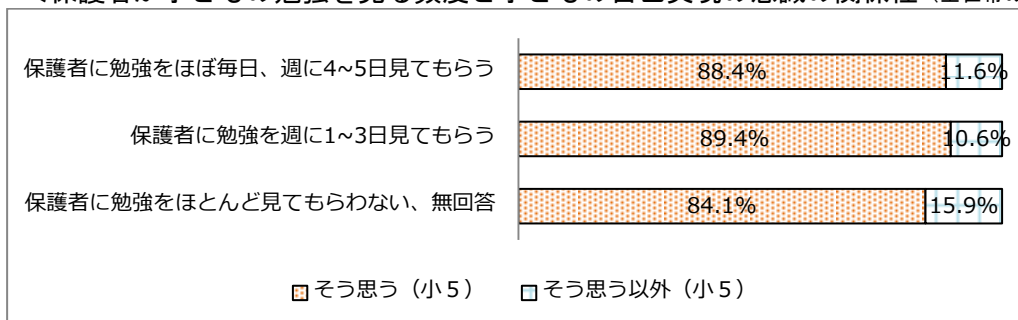
<経済状況別>



<世帯類型別>



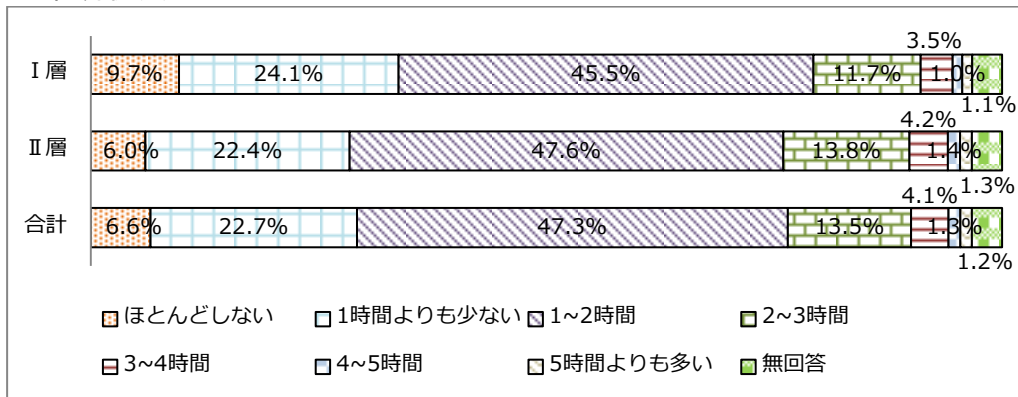
<保護者が子どもの勉強を見る頻度と子どもの自己実現の意識の関係性(全世帯の小学校5年生)>



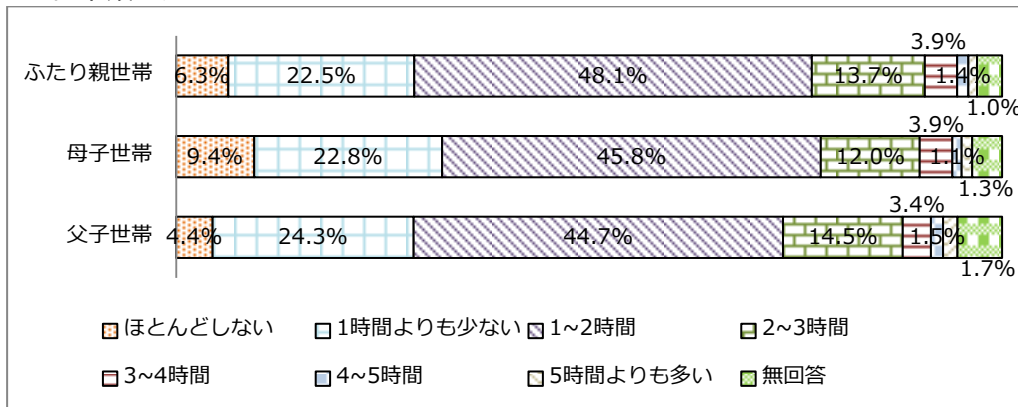
■ 問4 あなたは、平日（月～金曜日）は、学校の授業以外にどれくらい勉強しますか。
 （塾での勉強時間を含めて、あてはまる番号1つに○をつけてください）

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「ほとんどしない」、「1時間よりも少ない」を合わせた割合が高く、勉強する時間が長くなるにつれてI層の割合が低くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯で「ほとんどしない」、「1時間よりも少ない」を合わせた割合が高くなっている。また、勉強時間が長くなるにつれて父子世帯の割合が高い傾向がある。
- ・ 全世帯において自己実現の意識別で差が大きい項目に着目すると、「そう思う以外」層で上記I層と同じ傾向が見られ、母子世帯においても同様であった。
- ・ 全世帯において規則的な起床習慣別で差が大きい項目に着目すると、「不規則」層で上記I層と同じ傾向が見られる。また、「無回答」の割合が高くなっている。

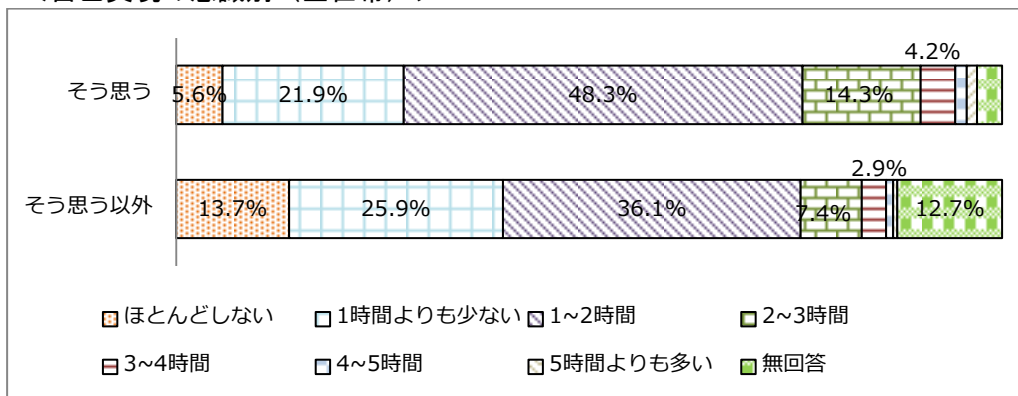
<経済状況別>



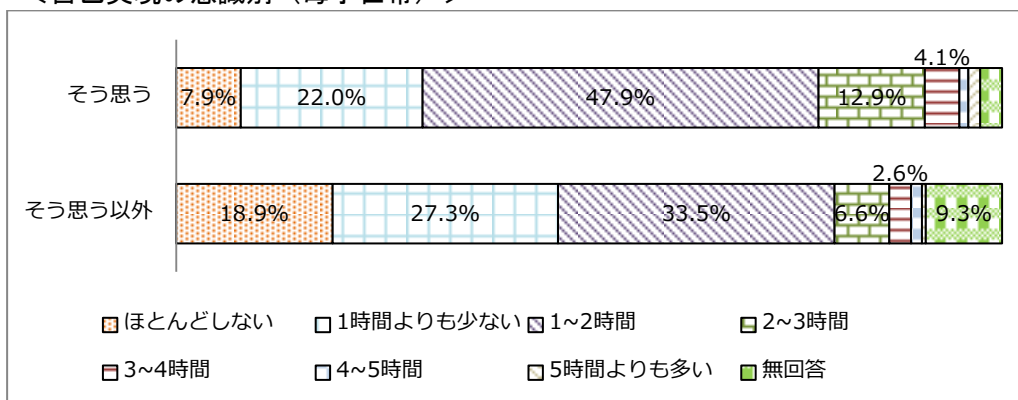
<世帯類型別>



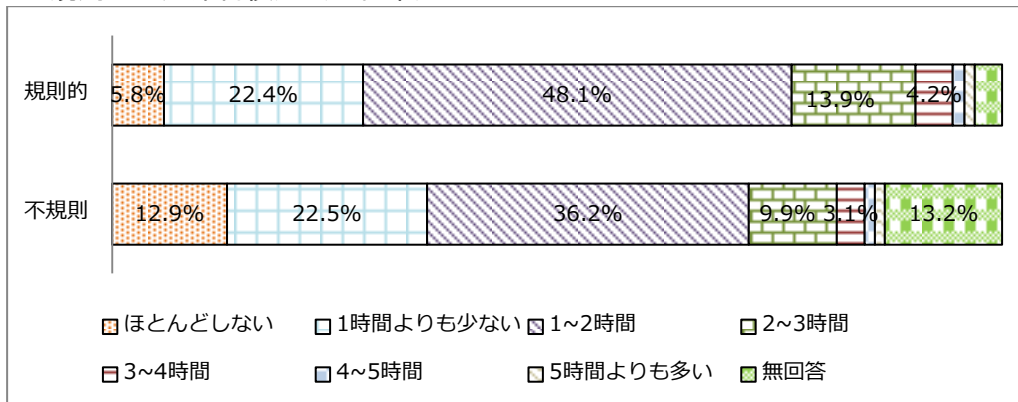
<自己実現の意識別（全世帯）>



<自己実現の意識別（母子世帯）>



<規則的な起床習慣別（全世帯）※>

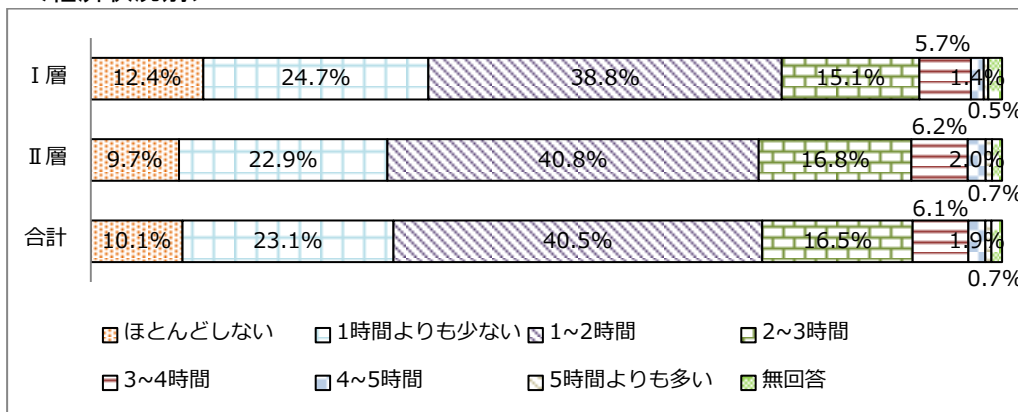


※ 調査票（子ども）問 20「平日は、ほぼ同じ時刻に起きているか」について、「ほぼ同じ時刻に起きている」と「どちらかと言えば同じ時刻に起きている」の回答者を『規則的』に分類し、それ以外の回答者を『不規則』に分類（以下、同じ）。

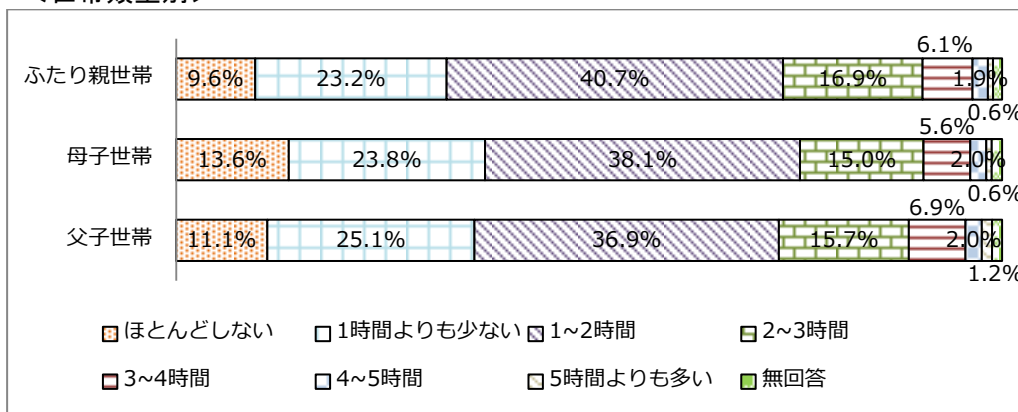
■ 問5 あなたは、休日（土日、祝日）は、どれくらい勉強しますか。（塾での勉強時間を含めて、あてはまる番号1つに○をつけてください）

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「ほとんどしない」、「1時間よりも少ない」を合わせた割合が高く、勉強する時間が長くなるにつれてI層の割合が低くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯で「ほとんどしない」、「1時間よりも少ない」を合わせた割合が高くなっている。
- ・ 全世帯において自己実現の意識別で差が大きい項目に着目すると、「そう思う以外」層で上記I層と同じ傾向が見られる。
- ・ 全世帯において規則的な起床習慣別で差が大きい項目に着目すると、「不規則」層で上記I層と同じ傾向が見られる。また、「無回答」の割合が高くなっている。

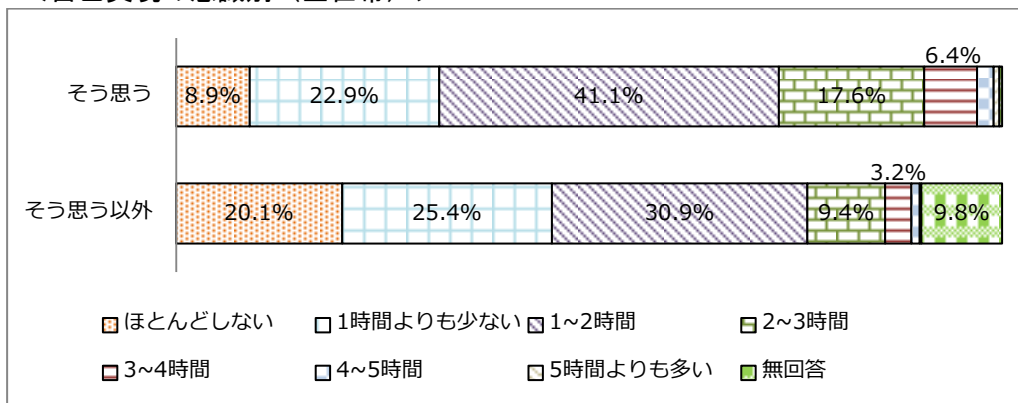
<経済状況別>



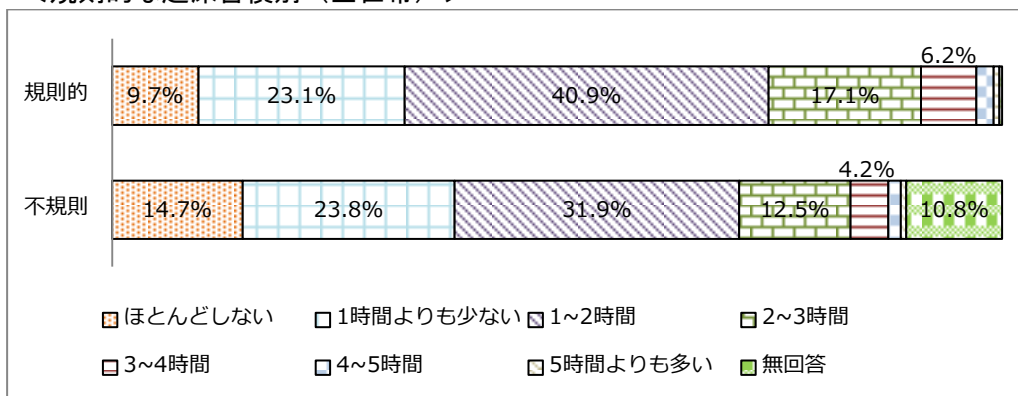
<世帯類型別>



<自己実現の意識別（全世帯）>



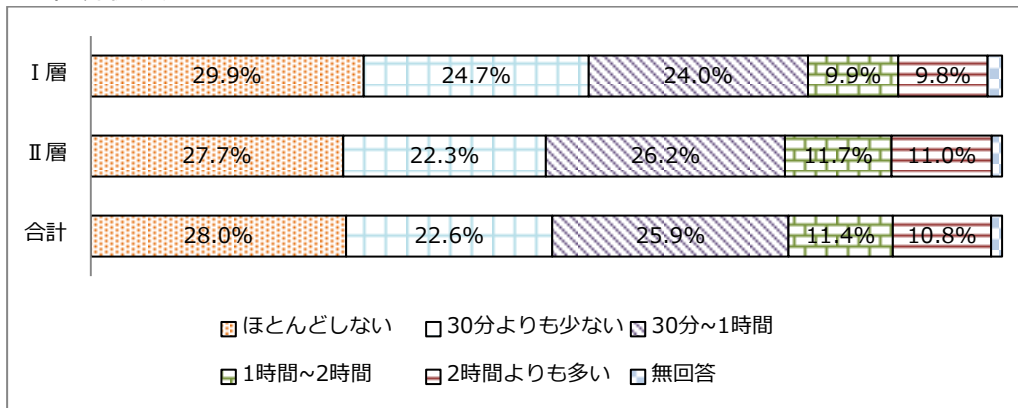
<規則的な起床習慣別（全世帯）>



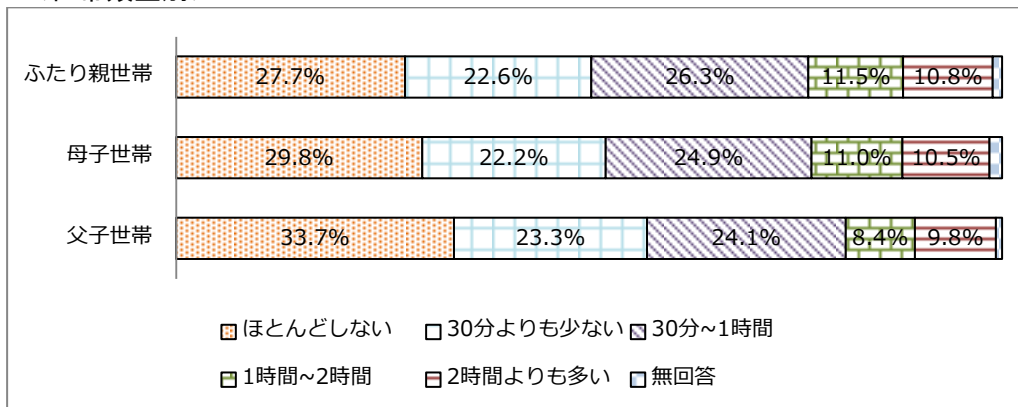
■ 問6 あなたは、週にどのくらい読書（マンガや雑誌を除き、あてはまる番号
1つに○をつけてください）

- ・ 経済状況別にⅠ層とⅡ層の間で差が大きい項目に着目すると、Ⅰ層で「ほとんどしない」、「30分よりも少ない」を合わせた割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、父子世帯で「ほとんどしない」、「30分よりも少ない」を合わせた割合が高くなっている。
- ・ 全世帯において自己実現の意識別で差が大きい項目に着目すると、「そう思う以外」層で「ほとんどしない」の割合が高く、読書する時間が長くなるにつれて「そう思う以外」層の割合が低くなっている。
- ・ 全世帯において規則的な起床習慣別で差が大きい項目に着目すると、読書する時間が長くなるにつれて「不規則」層の割合が低くなっている。また、「無回答」の割合が高くなっている。

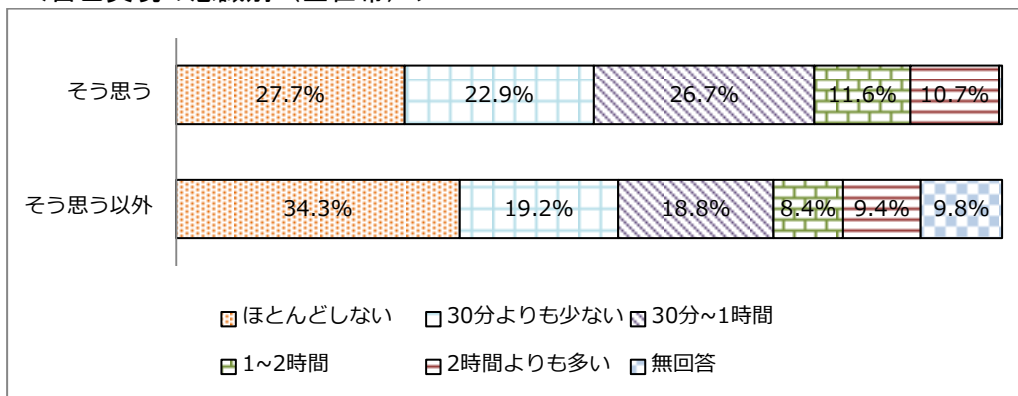
<経済状況別>



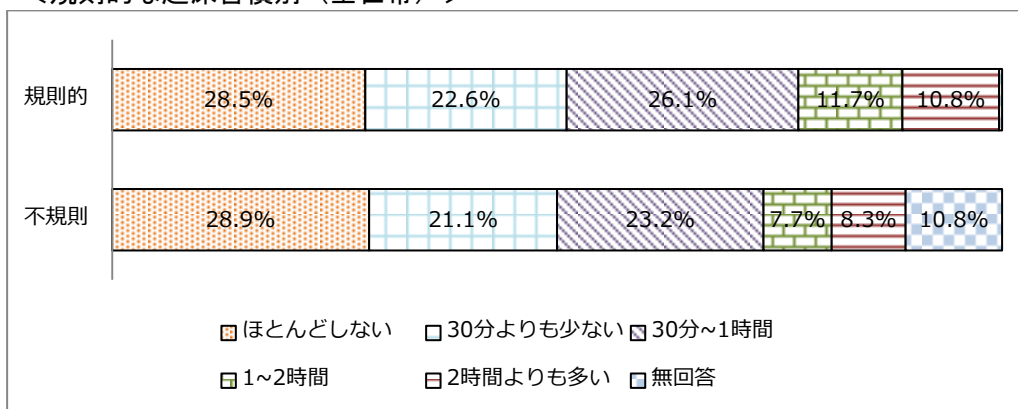
<世帯類型別>



<自己実現の意識別（全世帯）>



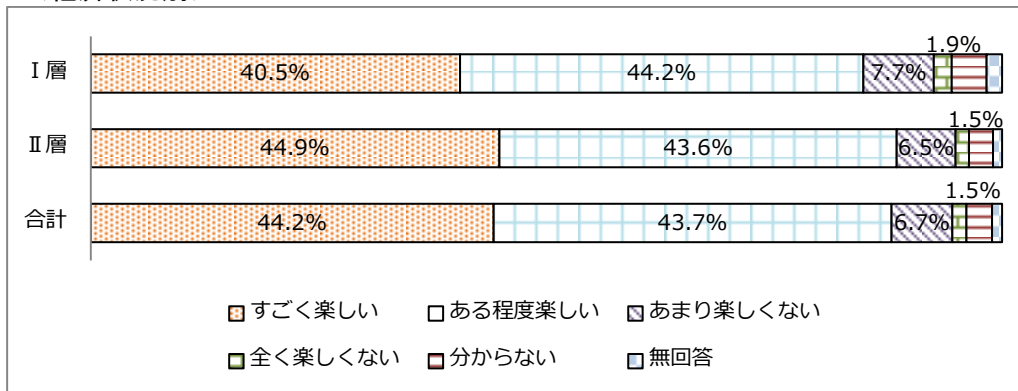
<規則的な起床習慣別（全世帯）>



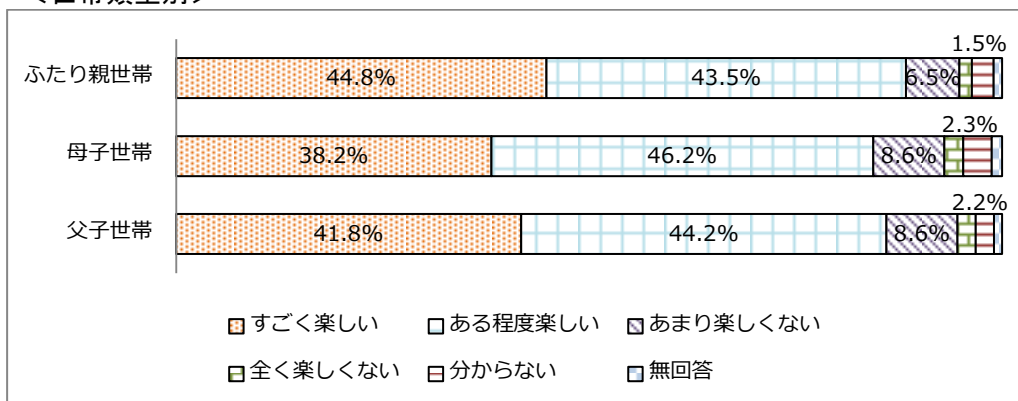
■ 問 7-1 あなたは、学校は楽しいと思えますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「すごく楽しい」、「ある程度楽しい」を合わせた割合が低くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯で「すごく楽しい」、「ある程度楽しい」を合わせた割合が低くなっている。
- ・ 全世帯において自己実現の意識別で差が大きい項目に着目すると、「そう思う以外」層で上記I層と同じ傾向が見られ、母子世帯においても同様であった。
- ・ 全世帯において規則的な起床習慣別で差が大きい項目に着目すると、「不規則」層で上記I層と同じ傾向が見られる。また、「無回答」の割合が高くなっている。

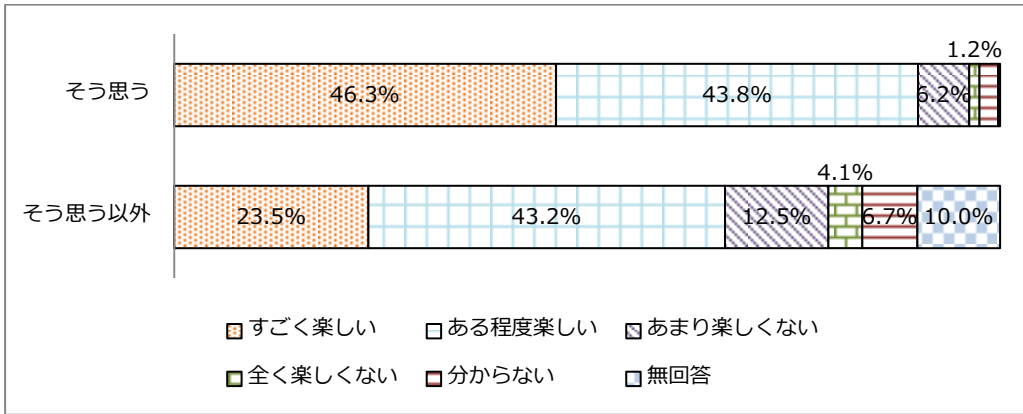
<経済状況別>



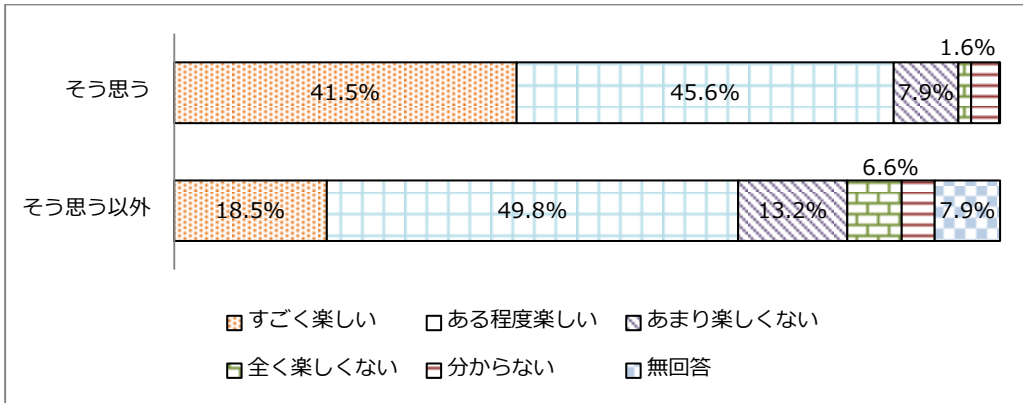
<世帯類型別>



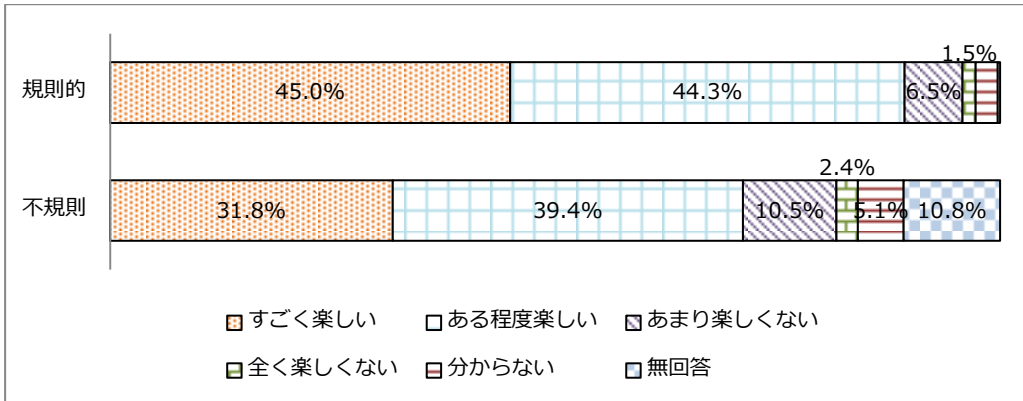
<自己実現の意識別（全世帯）>



<自己実現の意識別（母子世帯）>



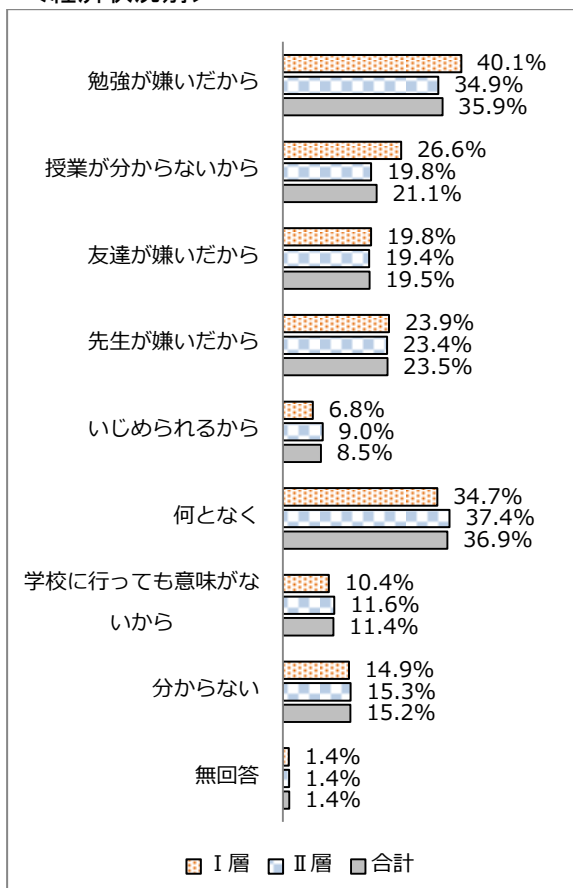
<規則的な起床習慣別（全世帯）>



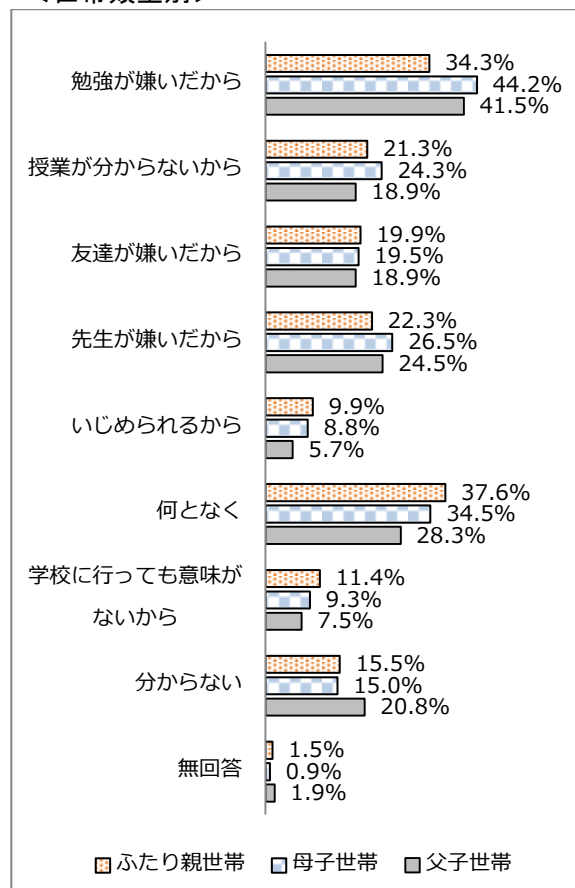
■ 問7-2 問7-1で「3. あまり楽しくない」、「4. 全く楽しくない」、「5. 分からない」と回答した方にお尋ねします。それ以外の方は、問8にお進みください。あなたがそう思う理由を教えてください。(あてはまる番号全てに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「勉強が嫌いだから」、「授業が分からないから」の割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯で「勉強が嫌いだから」の割合が高く、母子世帯で「授業が分からないから」、「先生が嫌いだから」の割合が高くなっている。また、ふたり親世帯で「いじめられるから」、「何となく」、「学校に行っても意味がないから」の割合が高く、父子世帯で「分からない」の割合が高くなっている。
- ・ 全世帯において自己実現の意識別で差が大きい項目に着目すると、「そう思う以外」層で「勉強が嫌いだから」、「授業が分からないから」、「学校に行っても意味がないから」の割合が高くなっている。また、「そう思う」層で「友達が嫌いだから」の割合が高くなっている。
- ・ 全世帯において規則的な起床習慣別で差が大きい項目に着目すると、「不規則」層で「勉強が嫌いだから」、「学校に行っても意味がないから」、「分からない」の割合が高く、「規則的」層で「友達が嫌いだから」、「先生が嫌いだから」の割合が高くなっている。

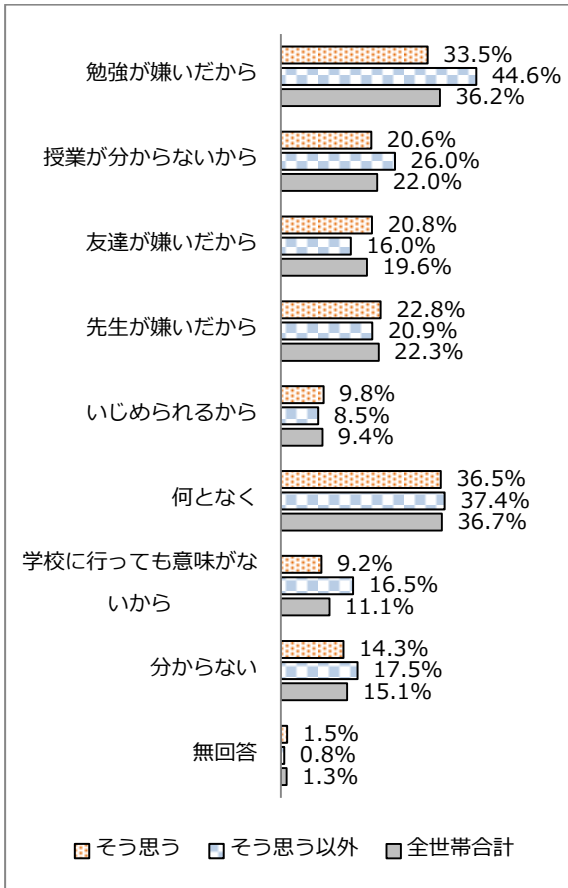
<経済状況別>



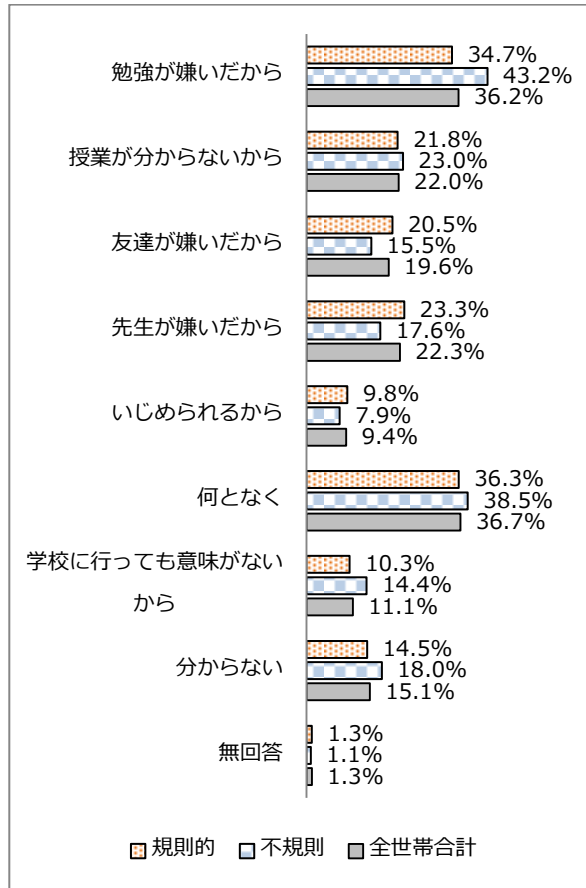
<世帯類型別>



<自己実現の意識別（全世帯）>



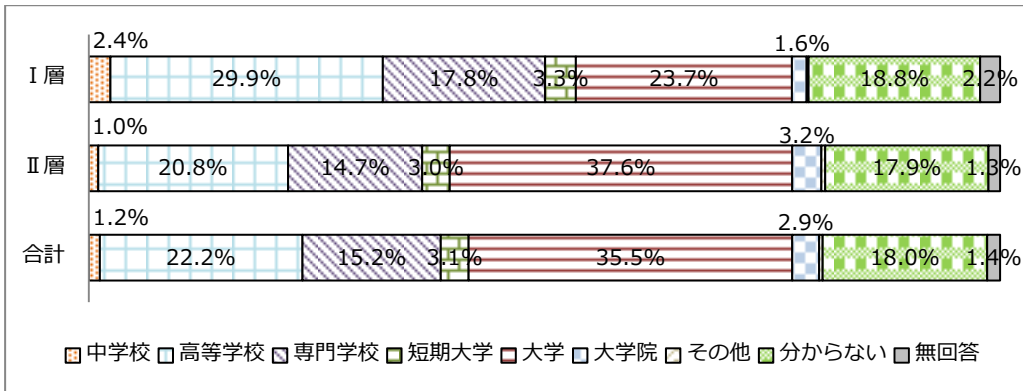
<規則的な起床習慣別（全世帯）>



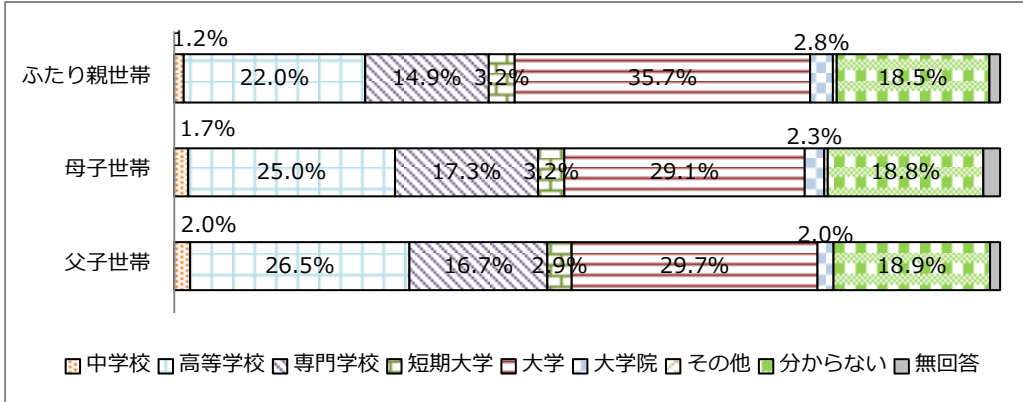
■ 問8 あなたは、将来どの学校まで進学したいですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「高等学校」、「専門学校」の割合が高く、「大学」の割合が低くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯で「高等学校」の割合が高く、「大学」の割合が低くなっている。
- ・ 全世帯において自己実現の意識別で差が大きい項目に着目すると、「そう思う以外」層で「分からない」、「無回答」の割合が高く、「そう思う」層で「専門学校」、「大学」の割合が高くなっている。
- ・ 全世帯において規則的な起床習慣別で差が大きい項目に着目すると、「不規則」層で「分からない」、「無回答」の割合が高く、「規則的」層で「大学」の割合が高くなっている。

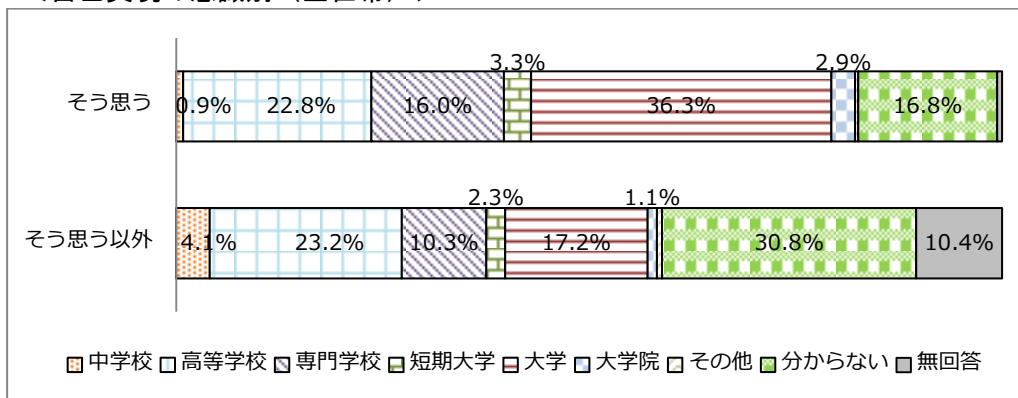
<経済状況別>



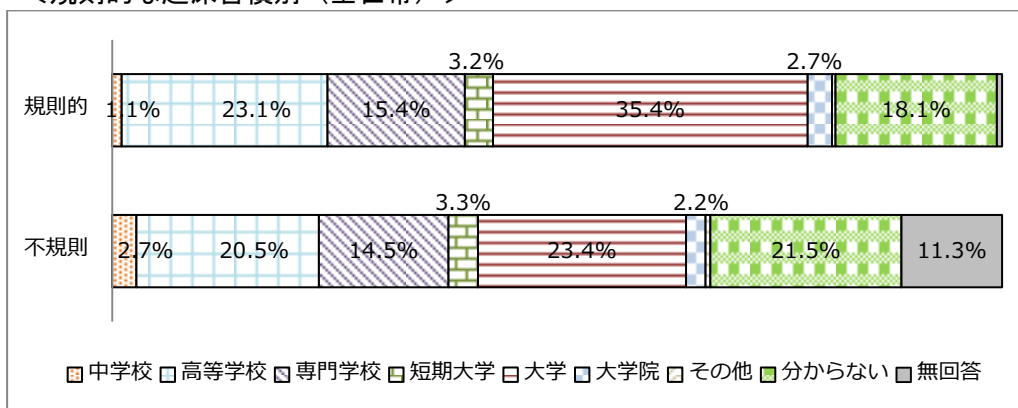
<世帯類型別>



<自己実現の意識別（全世帯）>



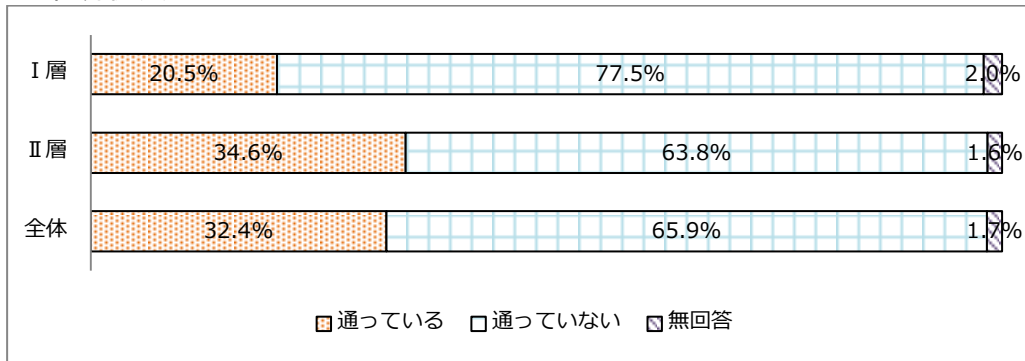
<規則的な起床習慣別（全世帯）>



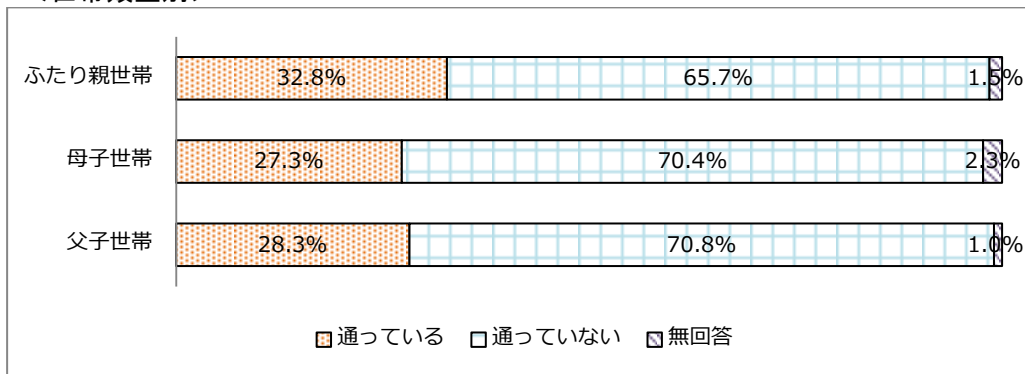
■ 問9-1 あなたは、塾（家庭教師や通信制の家庭学習教材を含みます。）に通っていますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「通っている」の割合が低くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯で「通っている」の割合が低くなっている。

<経済状況別>



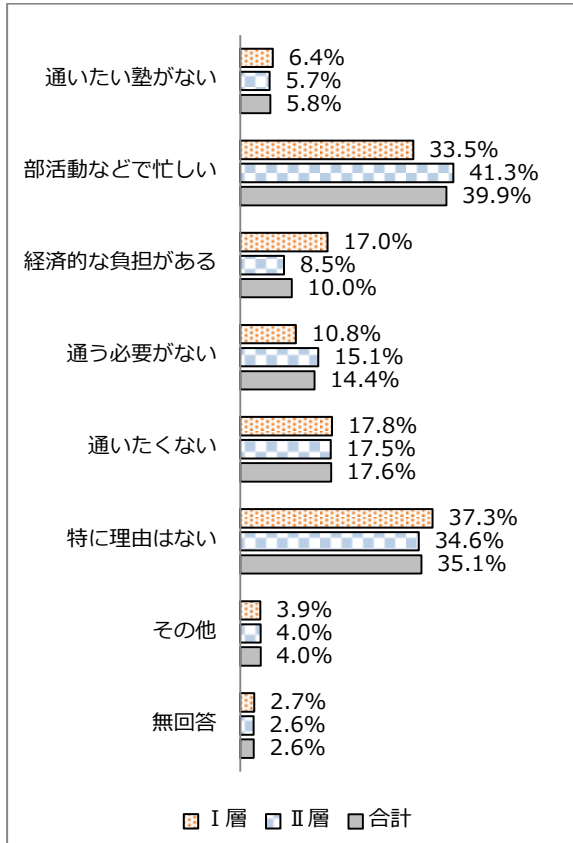
<世帯類型別>



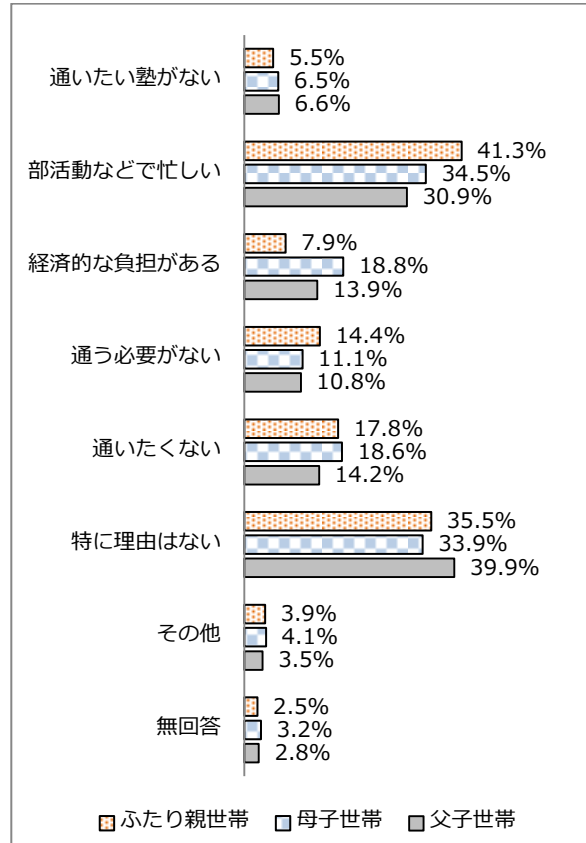
■ 問9-2 問9-1で「2. 通っていない」と回答した方にお尋ねします。それ以外の方は、問10-1にお進みください。塾に通っていない理由を教えてください。(あてはまる番号全てに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「経済的な負担がある」の割合が高く、II層で「部活動などで忙しい」、「通う必要がない」の割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯で「経済的な負担がある」の割合が高く、ふたり親世帯で「部活動などで忙しい」、「通う必要がない」の割合が高くなっている。

<経済状況別>



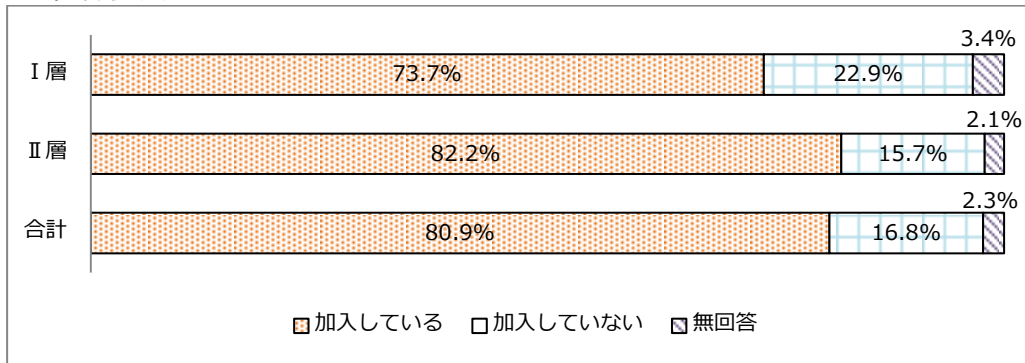
<世帯類型別>



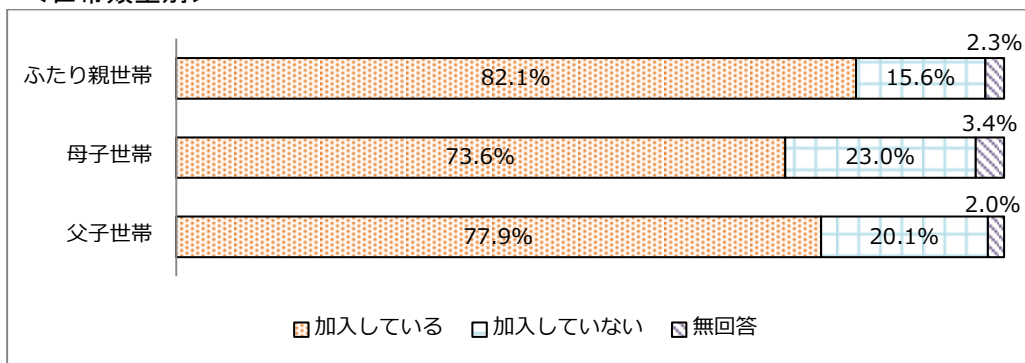
■ 問 10-1 あなたは、スポーツクラブや部活動に加入していますか。(あてはまる番号
 1つに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「加入している」の割合が低くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯で「加入している」の割合が低くなっている。

<経済状況別>



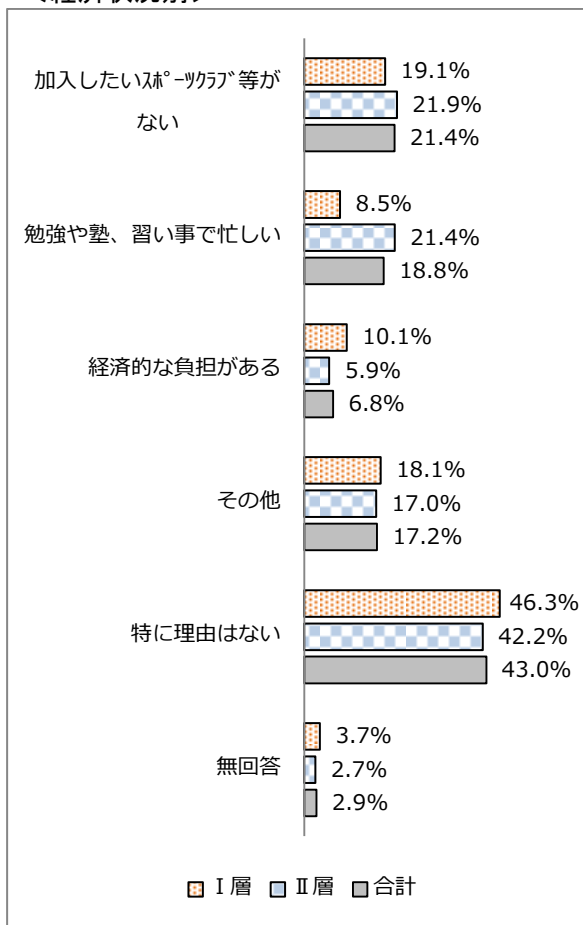
<世帯類型別>



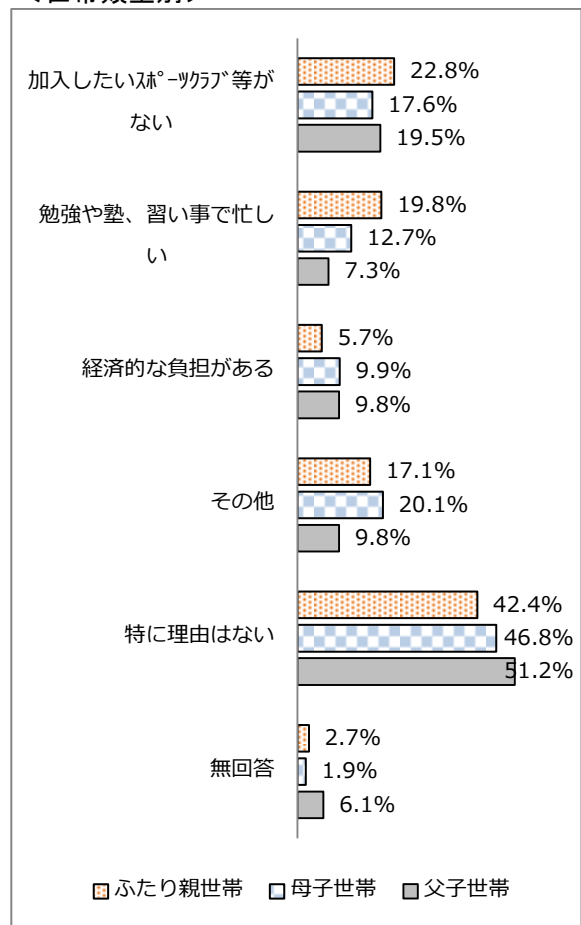
■ 問10-2 問10-1で「2. 加入していない」と回答した方にお尋ねします。それ以外の方は、問11にお進みください。加入していない理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「経済的な負担がある」、「特に理由はない」の割合が高く、II層で「勉強や塾、習い事で忙しい」の割合が高くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯で「経済的な負担がある」、「特に理由はない」の割合が高く、ふたり親世帯で「加入したいスポーツクラブ等がない」、「勉強や塾、習い事で忙しい」の割合が高くなっている。

<経済状況別>



<世帯類型別>

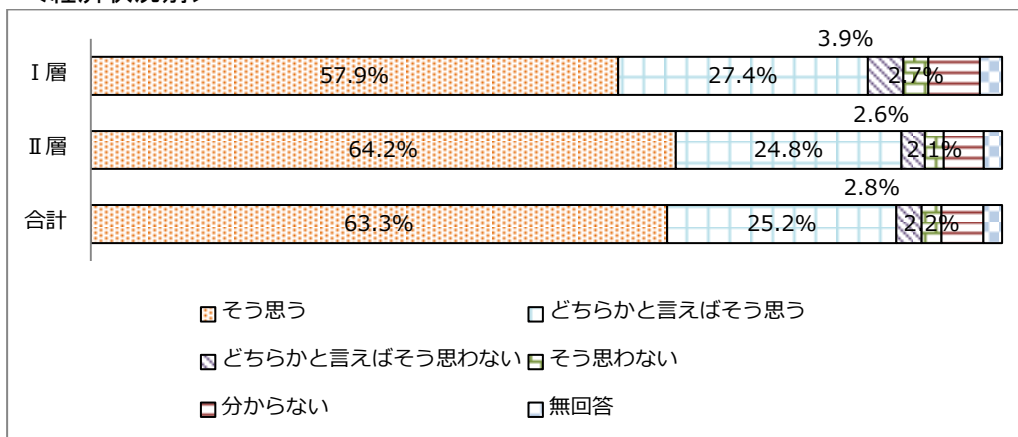


4. 社会環境

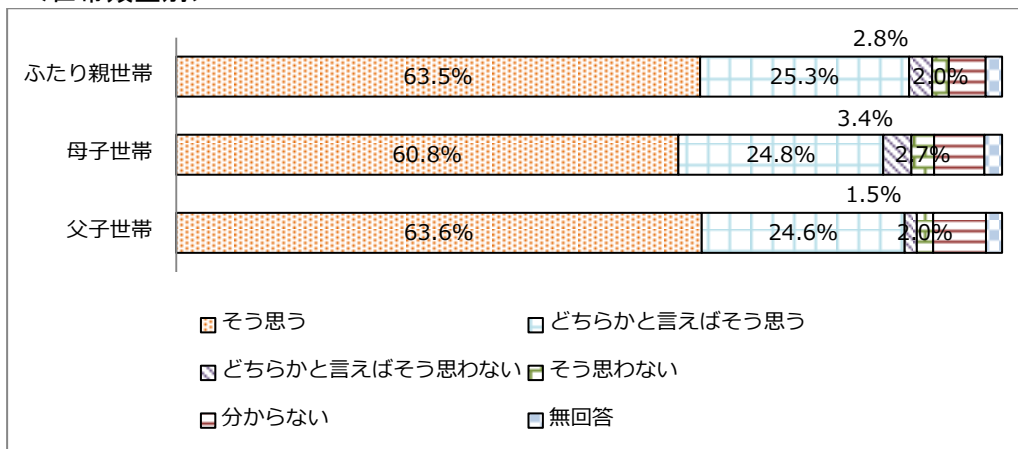
■問27 あなたは、将来のためにも、今、勉強やスポーツ・特技を頑張りたいと思いますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」を合わせた割合が低くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯で「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」を合わせた割合が低くなっている。

<経済状況別>



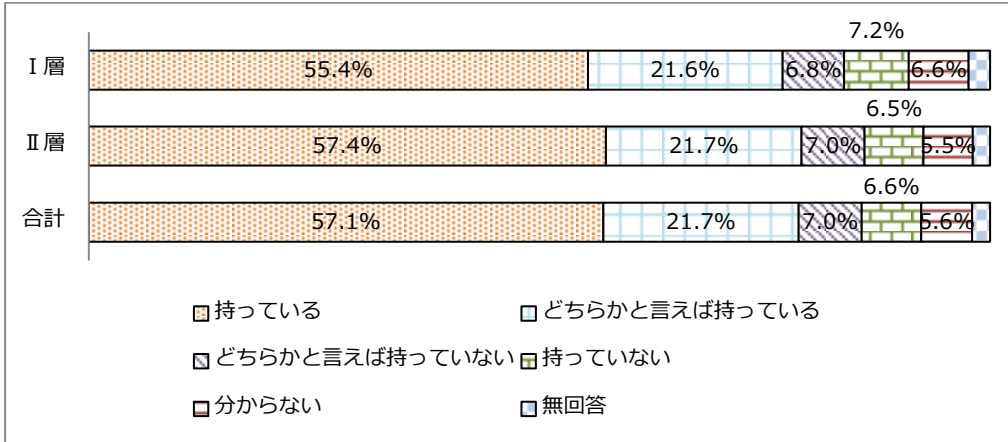
<世帯類型別>



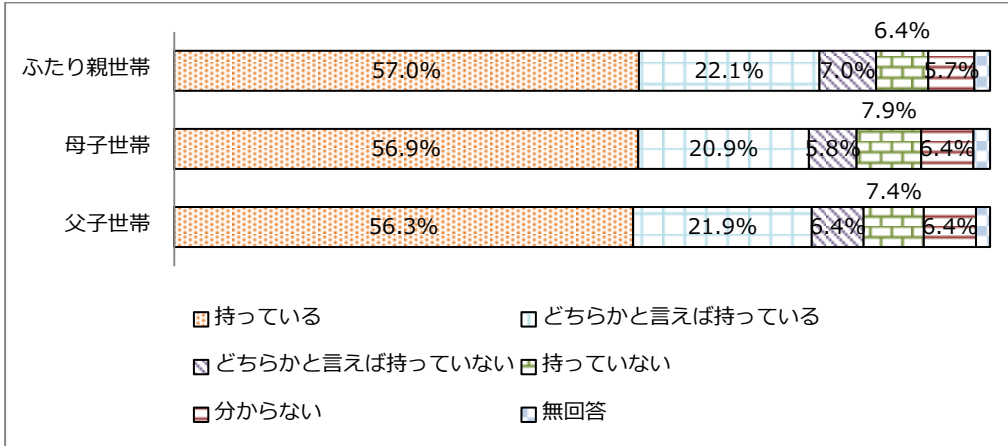
■ 問28 あなたは、将来の夢・希望や目標を持っていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- 各項目において、経済状況別、世帯類型別いずれも顕著な差はみられなかった。

<経済状況別>



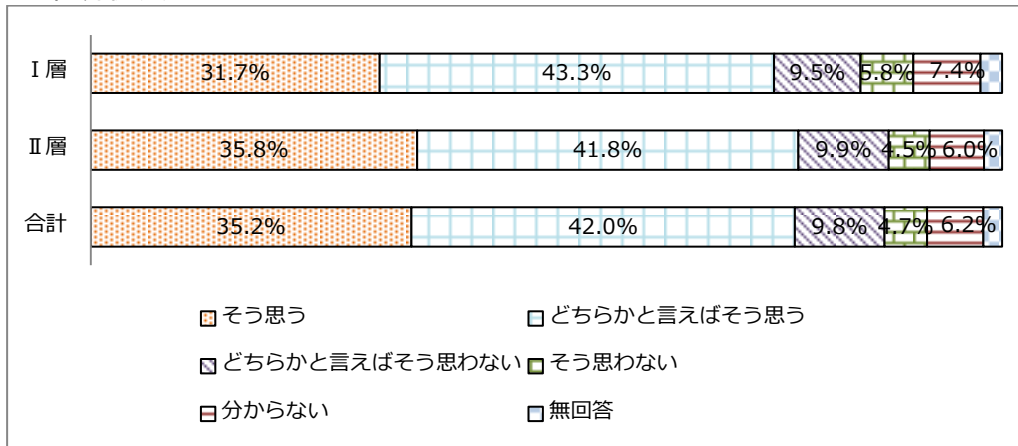
<世帯類型別>



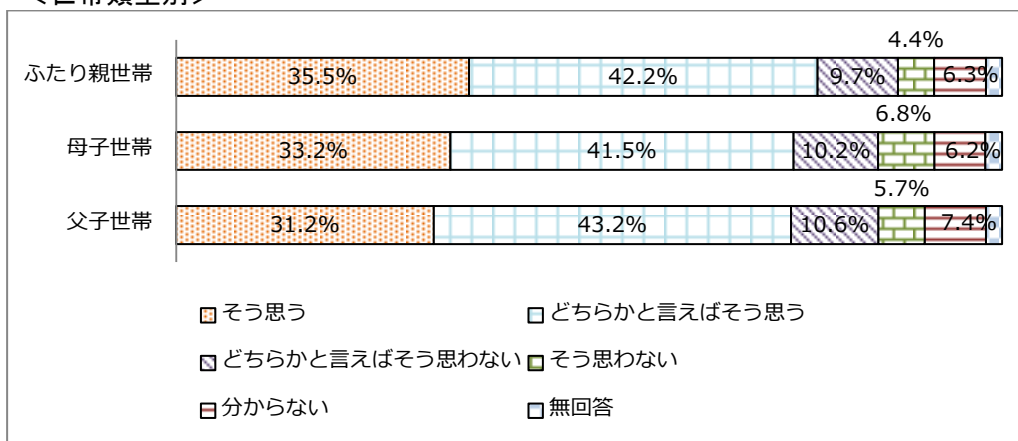
■ 問29 あなたは、^{むずか}難しいことでも^{しっぱい}失敗を^{おそ}恐れず^{なに}何かに^{ちょうせん}挑戦したいと思^{おち}いますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「そう思う」の割合が低くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、父子世帯で「そう思う」の割合が低くなっている。

<経済状況別>



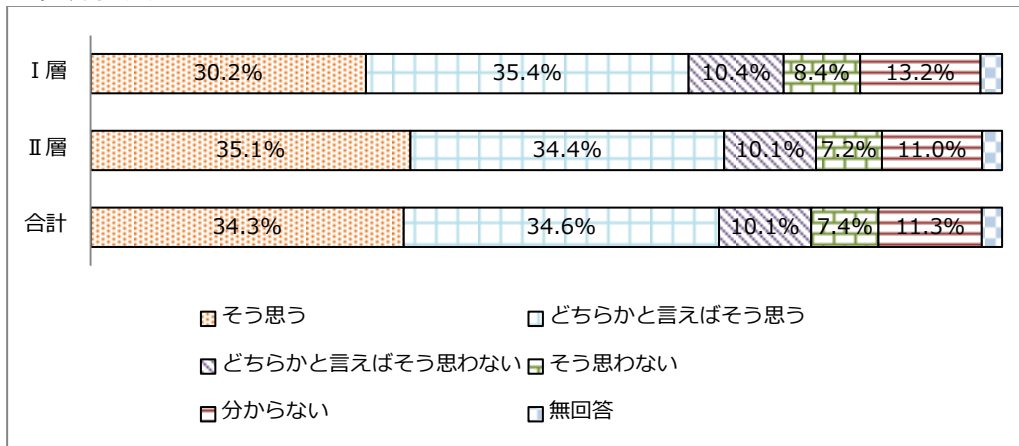
<世帯類型別>



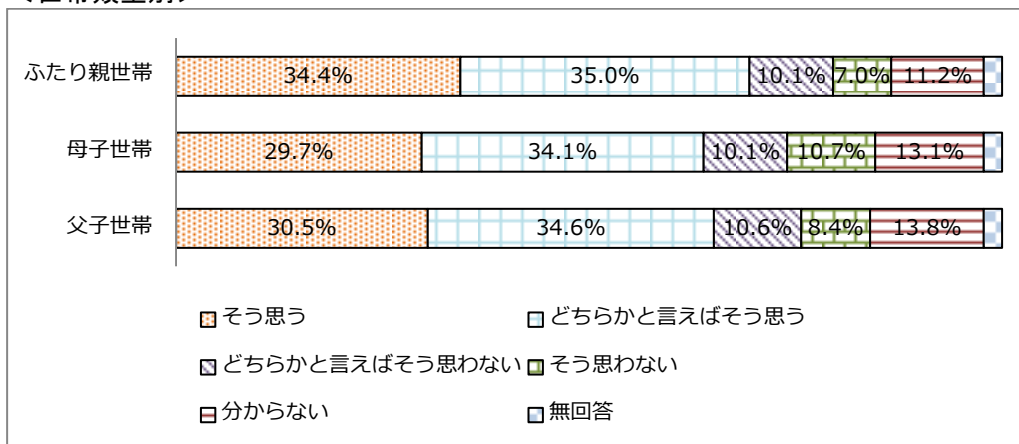
■ 問30 あなたは、自分には良いところがあると思いますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」を合わせた割合が低くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯で「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」を合わせた割合が低くなっている。

<経済状況別>



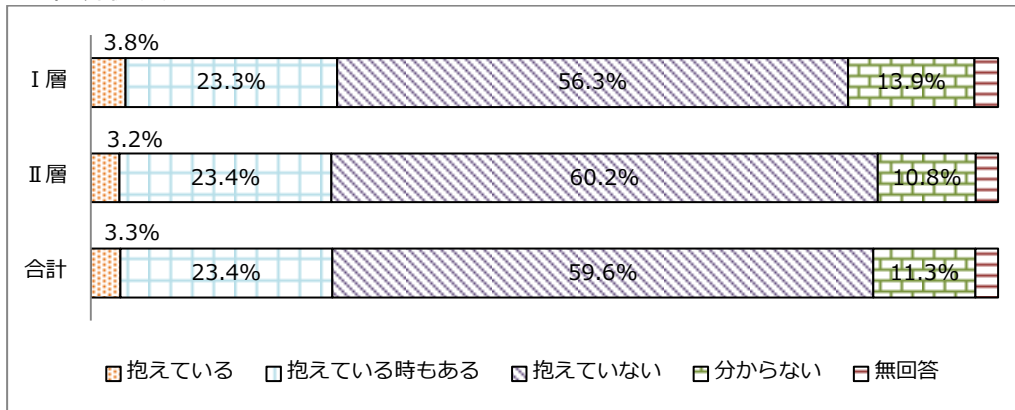
<世帯類型別>



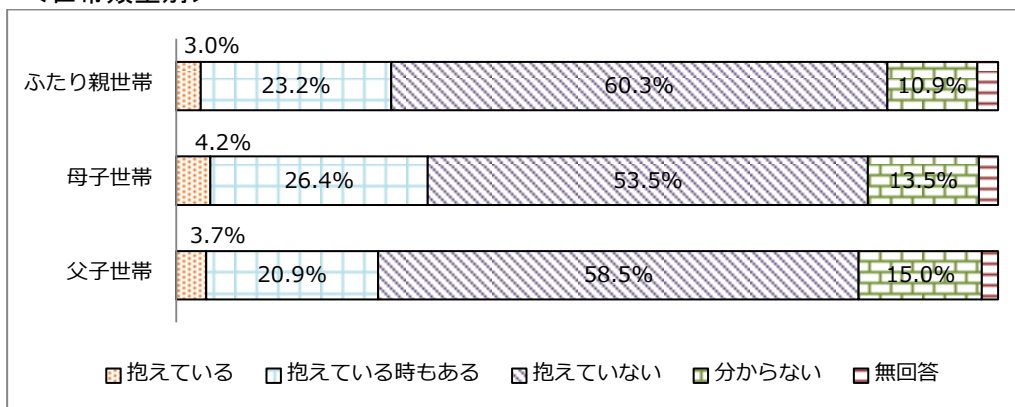
■ 問3 1 あなたは、自分だけでは解決することが難しい大きな悩みなどを抱えていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、I層で「抱えていない」の割合が低くなっている。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯で「抱えていない」の割合が低くなっている。

<経済状況別>



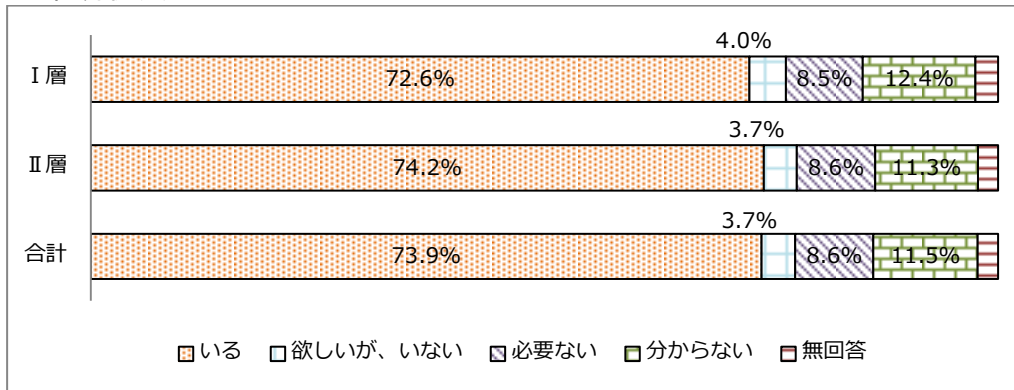
<世帯類型別>



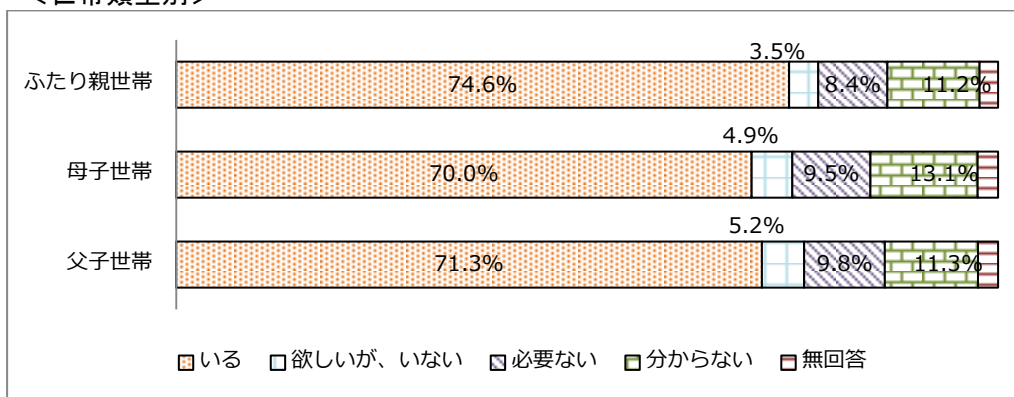
■ 問32 あなたは、悩み等を相談できる人はいますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・ 経済状況別にI層とII層の間で差が大きい項目に着目すると、各項目において顕著な差はみられなかった。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯及び父子世帯で「いる」の割合が低くなっている。

<経済状況別>



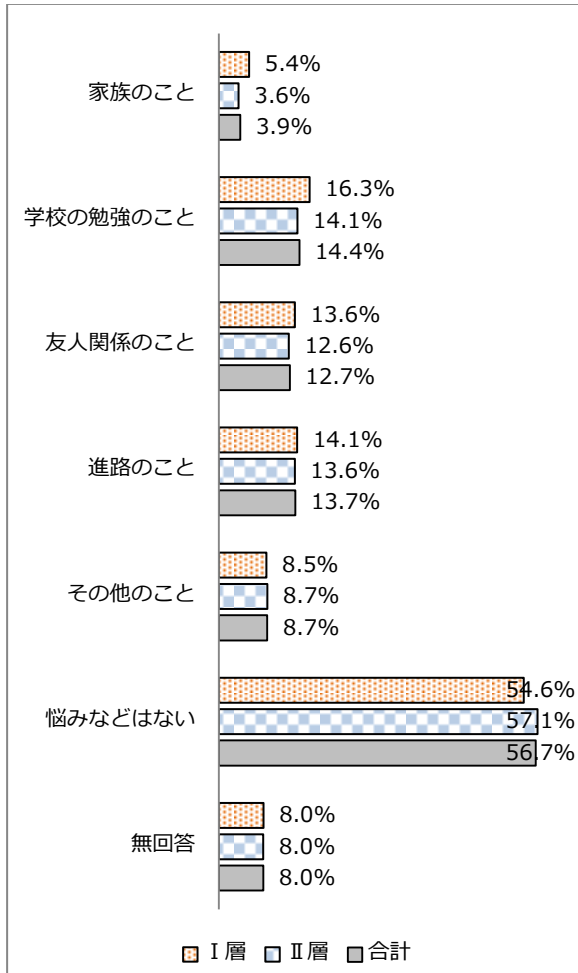
<世帯類型別>



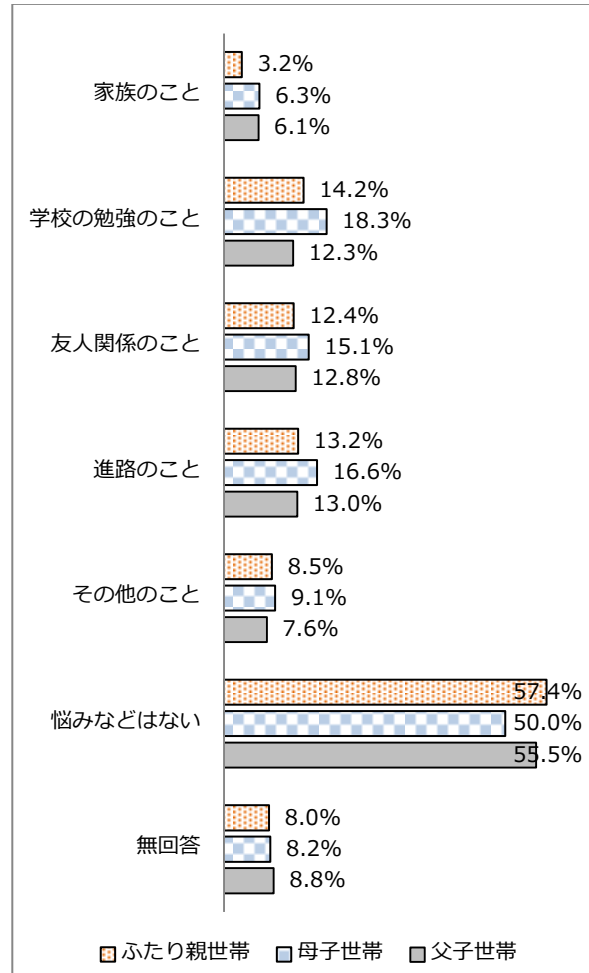
■ 問33 あなたが今悩んでいる事や心配な事、困っている事や誰かに相談したいと思っ
ていることがあれば教えてください。(あてはまる番号全てに○をつけてください)

- ・ 経済状況別に I 層と II 層の間で差が大きい項目に着目すると、各項目で顕著な差はみられなかった。
- ・ 世帯類型別にふたり親世帯、母子世帯、父子世帯との間で差が大きい項目に着目すると、母子世帯で「家族のこと」、「学校の勉強のこと」、「進路のこと」の割合が高く、「悩みなどはない」の割合が低くなっている。

<経済状況別>



<世帯類型別>



VI 調査結果分析、課題と方向性

1. 経済状況

- ・ 本調査においては、国民生活基礎調査における相対的貧困率の算出手法に沿って、貧困線を下回る層に属する回答者をⅠ層、それ以外をⅡ層に区分し集計・分析を行なった。その結果、貧困線を下回る者の割合（Ⅰ層）は15.0%となり、ひとり親世帯では43.8%となった。なお、調査対象者や調査手法等が異なるため単純に比較できるものではないが、平成28年国民生活基礎調査における全国の子どもの貧困率は13.9%、大人が一人の世帯では50.8%となっている。
- ・ 子どもの貧困問題を考えるうえで保護者や世帯の経済状況の要素は大きいが、その基礎となる父母の就業状況について、父母のいずれもⅠ層において「非正規社員」の割合が高く、「正社員」の割合が低くなっており、特に父において顕著な傾向が見られる（父が正社員の割合：Ⅰ層32.4%、Ⅱ層77.7%）。また、父母の最終学歴について、父母のいずれもⅠ層において「中学校」の割合が高く、「専門学校」、「短期大学」、「大学」の割合が低くなっており、就業状況と同じく父において顕著な傾向が見られる（父が大学卒業の割合：Ⅰ層8.2%、Ⅱ層23.8%）。
- ・ その結果、世帯全員を合わせた年間合計所得額について、各世帯で同居人数や世帯構成等が異なり単純に比較できるものではないが、Ⅰ層で「250万円」未満の割合が高く、「350万円」以上の区分では該当者が存在しない結果となった。また、母子世帯では「200万円」未満の割合が高く、保護者の就業形態や学歴が、所得分布にあらわれていると言える。
- ・ 世帯における手当や支援制度等の利用状況について、Ⅰ層で利用割合が高い傾向が見られることは当然であるが、Ⅰ層で「利用したいが申請方法が分からない」割合が「就学援助費」で1.6%、「生活保護」で1.1%、「行政からの貸付金」で2.2%存在した。
- ・ また、Ⅱ層で「就学援助費」を受けている世帯が5.3%、「児童扶養手当」を受給している世帯が6.0%存在することや、この後述べる「経済的理由で医療機関を受診できなかった」世帯が2.2%存在すること等から、貧困線を上回るⅡ層においても、必ずしも十分な生活が営まれていない可能性があることが推察される。
- ・ そのため、各地域における状況を詳細に把握するためにも、貧困線を境にした2区分による集計・分析のみならず、各市町村において更に詳細な分析を行うことが望ましい。
- ・ なお、本調査において生活保護制度の利用状況を尋ねたところ、単純集計において「受けている」、「受けたことがある」を合わせた割合は0.6%となっている。この点、平成27年度の熊本市を除く生活保護率は1.0%であり、本調査結果と大きな乖離はないことから、本調査がアンケート形式の自己申告によるものでありながら、子どもの生活状況等に関する基礎調査として、調査結果の信頼度は高いと言える。
- ・ 世帯における経済的理由による経験について、Ⅰ層において全ての項目でⅡ層よりも割合が高くなっているが、特に、Ⅰ層で「電気、ガスなどが止まった」が6.4%、「医療機関を受診できなかった」が11.0%、「必要な靴や服を買うのを控えた」が45.3%存在するなど、経済的な困難が、生活の基盤である衣食住や健康を守るための医療などの局面で大きな影響を与えていることが分かる。このことは、母子世帯においても同じ傾向が見られる。
- ・ また、経済的理由により、子どもが希望したにもかかわらずできなかった経験について、Ⅰ層において全ての項目でⅡ層よりも割合が高くなっているが、特に、Ⅰ層で「医療機関を受診できなかった」が6.2%、「誕生日等の祝い事を祝えなかった」が11.2%、「本や絵本が買えなかった」が13.6%、「学習塾に通えなかった」が20.0%、「習い事に通えなかった」が25.6%、「必要な服や靴を買えなかった」が25.9%存在するなど、世帯の経済状況が子どもの生活にも大きな影響を与えていることが分かり、このことは、母子世帯においても同じ傾向が見られる。
- ・ 以上のことから、子どもの生活に大きな影響を及ぼす経済状況の改善に取り組む必要がある。まずは、県や市町村などの各事業主体において、各種手当や就学援助費、貸付金などの現行制度の周知強化等による捕捉率を高めることが重要である。また、ひとり親家庭に対す

る職業紹介や資格取得の支援、生活困窮者自立支援制度等により、安定雇用による就労所得を増加させ、経済的自立による子どもの生活環境の改善に繋げることが求められる。

2. 生活環境

- ・ I層において、歯磨きや規則的な起床・就寝などの基本的な生活習慣が身に付いておらず、放課後や食事時に親と共に過ごす割合が低く、テレビ視聴時間やゲーム、携帯電話（スマートフォン）の使用時間が長い傾向が見られる。
- ・ 例えば、毎日の歯磨きの頻度について、「毎食後（3回）」の割合はI層で47.5%であるのに対し、II層で57.5%となっている。その結果、現在のむし歯の状況について、「ある（未治療）」の割合はI層で18.3%であるのに対し、II層で11.7%となっている。
- ・ また、平日の起床習慣について、「ほぼ同じ時刻に起きている」の割合はI層で57.5%であるのに対し、II層で65.2%となっている。
- ・ さらに、平日のテレビ視聴時間の長さについて、「2時間未満」の割合はI層で47.3%であるのに対し、II層で54.4%となっている。同じく、「3時間以上」の割合はI層で26.0%（うち「5時間以上」が6.5%）であるのに対し、II層で20.5%（うち「5時間以上」が3.9%）となっている。
- ・ これらの傾向は、ひとり親世帯、とりわけ母子世帯において強く見られるが、保護者の就労時間が長い、あるいは就業と子どもの在宅時間帯と重なる等の理由で子どもに構う時間が少ない等の理由により、子どもがいわば放任された状態で、生活習慣等が確立できていない状況が窺われる。このことは、全世帯における子どもの自己実現の意識別のクロス集計結果において、保護者と学校のできごとについて話をする頻度が高い、あるいは保護者と一緒に食事を摂る頻度が高いほど子どもの自己実現の意識は高く、自己実現の意識が高い層ほど生活習慣等が身に付いている傾向が見られ、特に、歯磨きの頻度、起床・就寝習慣、朝食・夕食の摂取頻度において顕著である。このことは、本調査におけるひとり親世帯の約4割程度がI層であること、とりわけ、ひとり親世帯の中でも約8割を占める母子世帯においても、上記の全世帯における保護者の会話の頻度と子どもの自己実現の意識の関係性や、子どもの自己実現の意識と生活環境等との関係性において、同じ傾向が見られた。
- ・ また、全世帯における子どもの規則的な起床習慣別のクロス集計において、規則的な起床習慣が身に付いていない層ほど、学習時間や読書時間が短く、学校が楽しくないと回答する割合が高いなど、子どもの生活習慣等と学習習慣等との関係性が見られる。
- ・ 一方、上記傾向はI層やひとり親世帯において顕著であるものの、II層やふたり親世帯においても一定割合が存在している。子育て世帯の一部において、適切な生活・養育環境が確保されておらず、子どもの生育や健康への影響が懸念される実態も見られた。
- ・ 例えば、単純集計において、子どもだけで夜間に留守番をする頻度について、「よくある」と「時々ある」を合わせた割合は全体で9.5%（小学校5年生：7.5%、中学校2年生：11.4%）となっている。
- ・ また、平日に子どもの相手をする時間の長さについて、「ほとんどない」と「30分未満」を合わせた割合は全体で8.7%（小学校5年生：5.8%、中学校2年生：11.7%）となっている。
- ・ さらに、朝食や夕食の摂取状況について、朝食を食べる頻度が「ほぼ毎日ではない」割合は全体で9.8%（小学校5年生：8.6%、中学校2年生：11.6%）、同じく夕食で「ほぼ毎日ではない」割合は全体で1.7%（小学校5年生：1.5%、中学校2年生1.9%）となっている。
- ・ 以上のことから、経済的に厳しい状況にある家庭の方が、より必要性が高いと思われるが、規則正しく健康的な生活習慣の確保に取り組む必要がある。
- ・ このため、保護者に対しては、就労と子育てを両立するための生活支援が効果的な取組みの一つと考えられる。例えば、ひとり親家庭に家庭生活支援員を派遣し家事支援等を行う日常生活支援事業や、共働き世帯等を対象としたファミリー・サポート・センター事業等の現行の事業を実施、拡大・充実させていくことも即応策として適切ではないかと考えられる。
- ・ 一方、子どもに対しても、学校における健康教育等の強化を進めるとともに、健康診断や食育の推進などの保健衛生の取組強化も考えられる。

- ・ さらに、これらの取組みを通じて、家庭における子どもの生活環境の向上を確実に進めるため、家庭教育の推進によって、意識啓発を図っていくことも必要である。

3. 教育環境

- ・ I層において、保護者が子どもの宿題や勉強を見る頻度が低く、学校以外で勉強をしない割合が高くなっている。その結果、学校が楽しくない理由として、「勉強が嫌い」や「授業が分からない」など学習理解度が低い傾向が見られる。
- ・ 例えば、保護者が子どもの宿題や勉強を見る頻度について、「ほとんどない」の割合はI層で54.1%であるのに対し、II層で50.0%となっている。
- ・ また、平日の学校以外での勉強時間の長さについて、「1時間未満」の割合はI層で33.8%（うち「ほとんどしない」が9.7%）であるのに対し、II層で28.4%（うち「ほとんどしない」が6.0%）となっている。
- ・ さらに、学校が楽しくない理由について、「勉強が嫌いだから」の割合はI層で40.1%であるのに対し、II層で34.9%となっている。同じく「授業が分からないから」の割合はI層で26.6%であるのに対し、II層で19.8%となっている。
- ・ 子どもの希望する進学先について、親子共に、I層は「高等学校まで」、II層は「大学まで」を回答する割合が高かった。また、進学の実現可能性もI層で低く、その理由として経済的負担を挙げる割合が高かった。
- ・ 例えば、保護者に対し、子どもをどの学校まで進学させたいかについて、I層で「高等学校」が41.8%、「大学」が27.1%であるのに対し、II層で「高等学校」が20.7%、「大学」が49.7%となっている。同じく子どもについて、I層で「高等学校」が29.9%、「大学」が23.7%であるのに対し、II層で「高等学校」が20.8%、「大学」が37.6%となっている。
- ・ また、保護者の希望どおり子どもが進学できそうだと思うかについて、I層の保護者で「そう思わない」が10.4%、II層の保護者で5.3%となっている。「そう思わない」理由について、I層の保護者で「経済的な余裕がない」が57.9%、「子の学力等を考慮」が30.4%であるのに対し、II層の保護者で「子の学力等を考慮」が50.5%、「経済的な余裕がない」が28.1%となっている。
 - ・ これらのことから、世帯の経済状況等を踏まえ、大学進学等を初めから断念しているのか、あるいは大学進学等によって将来の経済力向上を図るイメージが湧かない、意識が希薄である可能性も窺われる。このことは、全世界帯の子どもにおける自己実現の意識別のクロス集計結果にもあらわれており、自己実現の意識が低い層は「分からない」、「無回答」の割合が高く、自己実現の意識が高い層は「専門学校まで」、「大学まで」の割合が高くなっている。当然のことながら、学歴のみが将来の自己実現のために必要なことではないが、子どもの意識において顕著な差が見られる。
- ・ 学習塾やスポーツクラブ等への加入状況について、I層で通塾していない、スポーツクラブ等に加入していない割合が高く、その理由として経済的負担を挙げる割合が高かった。
- ・ 例えば、学習塾に通っているかについて、I層で「通っている」が20.5%であるのに対し、II層で34.6%となっている。「通っていない」理由について、I層で「経済的な負担がある」が17.0%（II層は8.5%）であるのに対し、II層で「部活動などで忙しい」が41.3%（I層は33.5%）、「通う必要がない」が15.1%（I層は10.8%）となっている。
- ・ 以上のことから、家庭の経済状況が子どもの学習面等における機会の差となってあらわれやすいことが示され、子どもの将来が生まれ育った環境によって左右される可能性や、貧困問題が世代を超えて連鎖する可能性が高いことが読み取れる。
- ・ そのため、就学援助制度や奨学金、貸付金等による経済的支援によって学習機会の確保・充実を図るとともに、子どもに対して教育により将来への希望を持つことができるよう、機会あるごとに啓発していくことが重要である。
- ・ 特に取組みの必要性が高い経済的に困難な世帯に対しては、「貧困の連鎖を教育で断つ」ことを確実に進めるため、学校教育による学力向上、ひとり親家庭や生活困窮世帯等への学習

支援などを単体で進めるだけに留まらず、適宜「福祉と教育の連携」を図り、効果を高めていくことが必要と考える。

4. 社会環境

- ・ I層やひとり親世帯の子どもにおいて、自己実現や自己肯定感が低い割合が高く、そのことが学習等に悪影響を与えていることが窺われる。
- ・ 例えば、将来のためにも、今、勉強やスポーツ等を頑張りたいと思うかについて、I層で「そう思う」が57.9%であるのに対し、II層で64.2%となっている。
- ・ 自己実現の意識等が及ぼす学習等への影響について、全世帯の子どもにおける自己実現の意識別のクロス集計では、自己実現の意識が低い層は学習時間や読書時間が短く、学校が楽しくないと回答する割合が高くなっている。また、学校が楽しくない理由として、「勉強が嫌いだから」、「授業が分からないから」、「学校に行っても意味がないから」と回答する割合が高く、子どもの意識等と学習習慣等との関係性が見られる。
- ・ I層の保護者において、学校や地域行事への参加頻度が低いとともに、将来に前向きな希望を持っていない割合や悩みを抱えている割合が高いなど、日常生活の不安定さが心身の状況にも影響を与えていることが窺われる。
- ・ 例えば、子どもの学校の授業参観や運動会などの学校行事にどの程度参加しているかについて、I層で「ほとんど参加していない」と「参加していない」を合わせて9.5%であるのに対し、II層で4.5%となっている。
- ・ また、悩みや子育ての相談などをできる人がいるかについて、I層で「欲しいが、いない」が9.2%であるのに対し、II層で4.7%となっている。
- ・ I層の子どもにおいて、自分だけでは解決することが難しい大きな悩みなどを抱えているかについて、I層で「抱えていない」が56.3%であるのに対し、II層で60.2%となっている。
- ・ 相談相手の有無や悩みの種別等について、「相談相手が欲しいが、いない」割合や、「家族のこと」や「学校の勉強のこと」等の各項目でI層の割合が若干高かったが、全体的に、夢や希望が持てない、相談相手がいない等の子どもが一部に見られることが明らかになった。
- ・ 例えば、将来の夢・希望や目標を持っているかについて、I層で「持っていない」が7.2%であるのに対し、II層で6.5%となっている。
- ・ また、悩んでいることや心配な事、相談したいこと等について、「家族のこと」がI層で5.4%、II層で3.6%、「学校の勉強のこと」がI層で16.3%、II層で14.1%、「友人関係のこと」がI層で13.6%、II層で12.6%、「進路のこと」がI層で14.1%、II層で13.6%となっている。
- ・ 悩みや将来への意欲等は、多くの要因が重なって作用するものであり、簡単に解決することは難しいが、子どもが将来に夢や希望を持てない状態を改善していくことが、子どもの貧困対策を進めるうえで目指すべきゴールの一つであるとも言える。
- ・ そのためには、前述の経済的支援、生活環境向上のための支援、学習面での支援等に鋭意取り組みながら、子どもや保護者の悩み・気持ちに寄り添った丁寧なサポートが求められるところである。
- ・ そのための取組みとして、例えば、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーの配置等による福祉と教育の連携、各種相談窓口の開設・充実や、子どもたちの居場所づくり、地域における見守りの強化等が重要と考える。

5. まとめ

- これまで述べてきたように、世帯の経済状況と生活環境、教育環境、社会環境には一定の関係性が見られる。経済的に厳しい世帯は、必ずしも全員がというわけではないが、そうではない世帯と比べて、経済的支援のみに留まらず、子どもの生活環境、教育環境、社会環境に対する複合的、重層的な支援が必要な場合が多いと考えられる。
- このことは、「子どもの貧困」と言われるものが、単なる経済的な困窮に留まらず、子どもの健康や学力、将来への夢・希望など様々なものを剥奪していくと言われる一般的な説が、今回の調査結果によってもある程度裏付けられたものと言える。
- 様々な課題に陥った場合の原因が、全て経済的な困窮にあるわけではないが、経済的困窮から端を発した様々なリスク等について理解し、子どもたちを総合的に支援していくことが必要であると考えられる。
- そのためには、行政、学校、民間団体、地域住民等、子どもに関わるあらゆる機関・団体等がその重要性を認識し、十分な連携強化のもとに、支援が必要な子ども達のニーズ等をきめ細やかに把握できるよう、不断の努力を継続していくことが必要である。
- また、「子どもの貧困」は決して子どもだけの問題ではなく、いわば「世帯の貧困」でもあり、保護者が抱える課題がそのまま子どもに投影されている面も少なくない。
- 例えば、保護者が子どもと学校のできごとについて話をする頻度や、子どもと一緒に朝食を摂る頻度が高いほど、子どもが将来に向かって頑張る意識を持ちやすい傾向も見られ、保護者の子どもへの関わりを深めることで、子どもの夢・希望を育てていくことが可能と考えられる。
- そのためには、経済的支援に加えて、相談相手の確保や、子育て等の各種公的支援等を世帯のニーズに結び付け負担軽減を図るとともに、将来に向かって夢が持てる「伴走型支援」をより身近な存在が担っていくことができれば、「子どもの貧困問題」の本質的な改善が期待できると考える。
- そういう意味で、子どもの抱える困難を子どもだけの問題、あるいは家庭内だけの問題と捉えるのではなく、地域あるいは社会における問題として捉え、必要な支援を誰もが享受できる熊本づくりを進めていくことが必要である。
- 今後、県としては、調査結果を踏まえ、学習支援の取組強化や相談体制の充実など県事業の加速化を図るとともに、市町村に個別のデータを提供することとしている。
- 上記のとおり、子どもの貧困対策を効果的に進めるためには、行政、学校、地域団体等の関係機関が連携し、対象者の把握や安定的な支援の提供が必要であり、その中でも特に市町村の積極的な役割が重要となってくる。
- そのため、市町村におかれては、個別データの分析や課題等を把握され、地域の実情に応じた取組みに繋げていただきたいと考えており、そのことにより、支援が必要な子どもへの着実なフォローが図られることを期待している。

